

平成26年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成26年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成26年度 一般会計歳入決算状況	6
平成26年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	13
(項) 1 総務管理費	13
2 徴税費	63
3 戸籍住民基本台帳費	70
4 選挙費	74
5 統計調査費	79
6 監査委員費	81
(款) 3 民生費	83
(項) 1 社会福祉費	83
2 老人福祉費	102
3 児童福祉費	108
4 生活保護費	123
5 災害救助費	126
(款) 4 衛生費	127
(項) 1 保健衛生費	127
2 清掃費	152
(款) 5 労働費	166
(項) 1 労働諸費	166
(款) 6 農林水産業費	170
(項) 1 農業費	170
2 林業費	192
3 水産業費	201
(款) 7 商工費	204
(項) 1 商工費	204
(款) 8 土木費	221
(項) 1 土木管理費	221
2 道路橋りょう費	222
3 河川費	228
4 港湾費	231
5 都市計画費	232
6 住宅費	240
(款) 9 消防費	243
(項) 1 消防費	243
(款) 10 教育費	247
(項) 1 教育総務費	247
2 小学校費	263
3 中学校費	267
4 幼稚園費	271
5 社会教育費	273
6 保健体育費	290
7 青少年教育費	302
(款) 11 災害復旧費	305
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	305
2 公共土木施設災害復旧費	309

3 文教施設災害復旧費	312
4 厚生労働施設災害復旧費	313
(款)12 公債費	314
(項) 1 公債費	314
(款)14 諸支出金	315
(項) 1 基金費	315
特別会計	317
競輪事業	318
国民健康保険事業	321
介護保険事業	325
後期高齢者医療事業	330
簡易水道事業	333
戸別合併処理浄化槽整備事業	335
農業集落排水事業	336
住宅新築資金等貸付事業	338
ケーブルシステム事業	339
地方自治法第241条第5項の規定による書類	341
基金の運用状況	342

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は平成26年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

一 般 会 計

平成26年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市 税	21,404,214	21,666,421	32.5%	262,207
2 地 方 譲 与 税	569,943	569,943	0.8%	0
3 利 子 割 交 付 金	50,881	50,881	0.1%	0
4 配 当 割 交 付 金	177,950	177,950	0.3%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	101,853	101,853	0.2%	0
6 地方消費税交付金	1,888,117	1,888,117	2.8%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	74,321	74,321	0.1%	0
8 自動車取得税交付金	88,582	88,582	0.1%	0
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	300	0.0%	0
10 地方特例交付金	102,699	102,699	0.2%	0
11 地 方 交 付 税	14,591,985	14,591,985	21.9%	0
12 交通安全対策特別交付金	28,794	28,794	0.0%	0
13 分担金及び負担金	980,595	977,787	1.5%	△2,808
14 使用料及び手数料	854,356	891,409	1.3%	37,053
15 国 庫 支 出 金	12,156,485	11,113,587	16.7%	△1,042,898
16 県 支 出 金	4,054,963	3,832,816	5.7%	△222,147
17 財 産 収 入	73,666	76,745	0.1%	3,079
18 寄 附 金	60,110	60,110	0.1%	0
19 繰 入 金	2,304,484	2,301,501	3.5%	△2,983
20 繰 越 金	1,352,165	1,352,165	2.0%	0
21 諸 収 入	514,191	616,626	0.9%	102,435
22 市 債	6,369,300	6,110,000	9.2%	△259,300
歳 入 合 計	67,799,954	66,674,592	100.0%	△1,125,362

(歳 出)

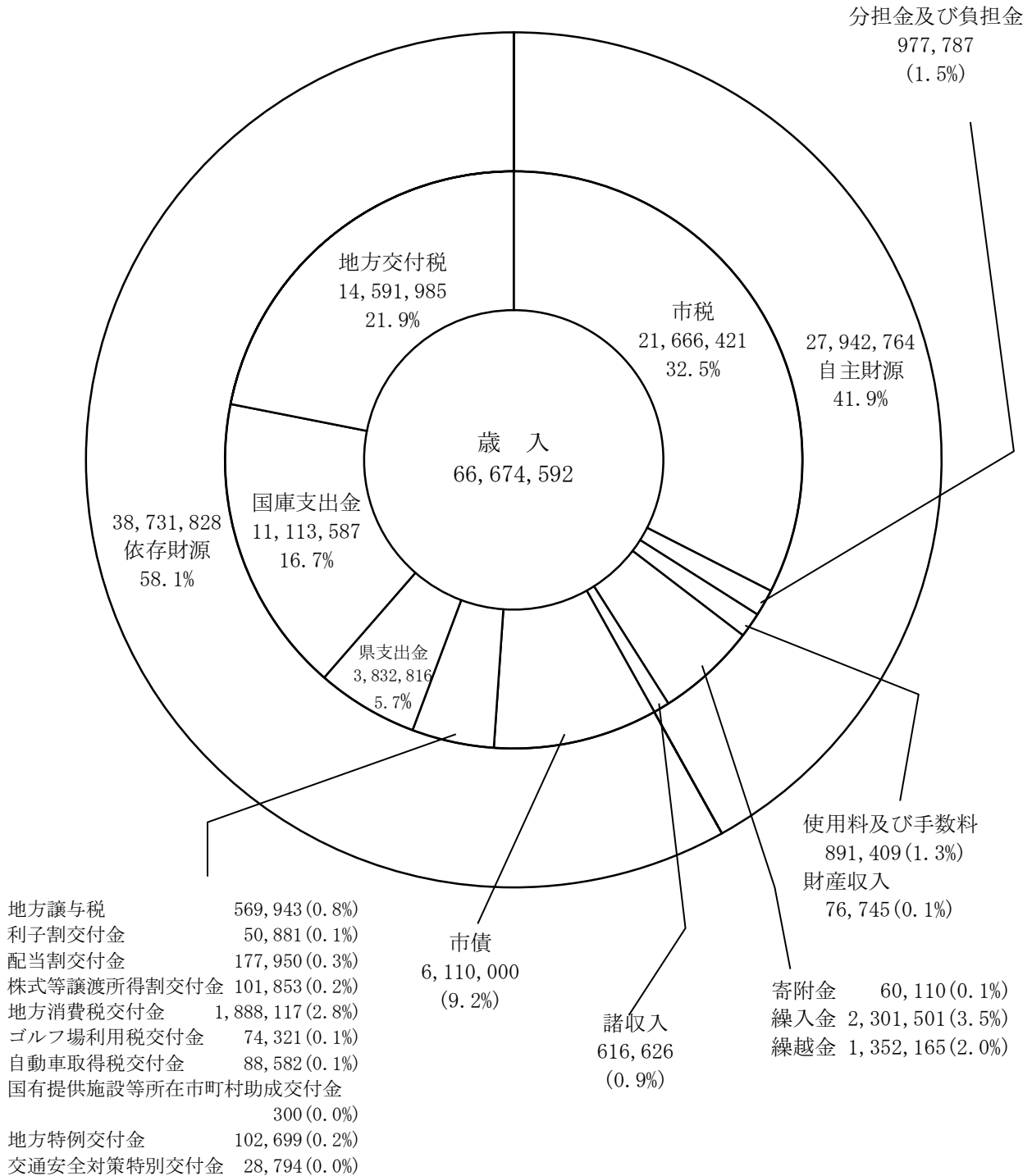
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	389,098	382,602	0.6%	0	6,496
2 総 務 費	6,117,777	5,947,723	9.1%	88,443	81,611
3 民 生 費	25,351,136	24,517,308	37.5%	2,228	831,600
4 衛 生 費	12,228,868	12,093,762	18.5%		135,106
5 労 働 費	121,732	120,805	0.2%	0	927
6 農 林 水 産 業 費	1,423,823	1,414,785	2.2%	1,270	7,768
7 商 工 費	1,037,831	714,203	1.1%	310,916	12,712
8 土 木 費	6,290,826	5,854,683	8.9%	400,019	36,124
9 消 防 費	2,380,540	2,375,138	3.6%	0	5,402
10 教 育 費	5,957,212	5,786,613	8.8%	57,367	113,232
11 災 害 復 旧 費	511,676	242,351	0.4%	253,874	15,451
12 公 債 費	5,394,435	5,384,359	8.2%	0	10,076
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	565,000	565,000	0.9%	0	0
歳 出 合 計	67,799,954	65,399,332	100.0%	1,114,117	1,286,505

歳 入 歳 出 差 引 額	1,275,260
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	292,327
実 質 収 支 額	982,933

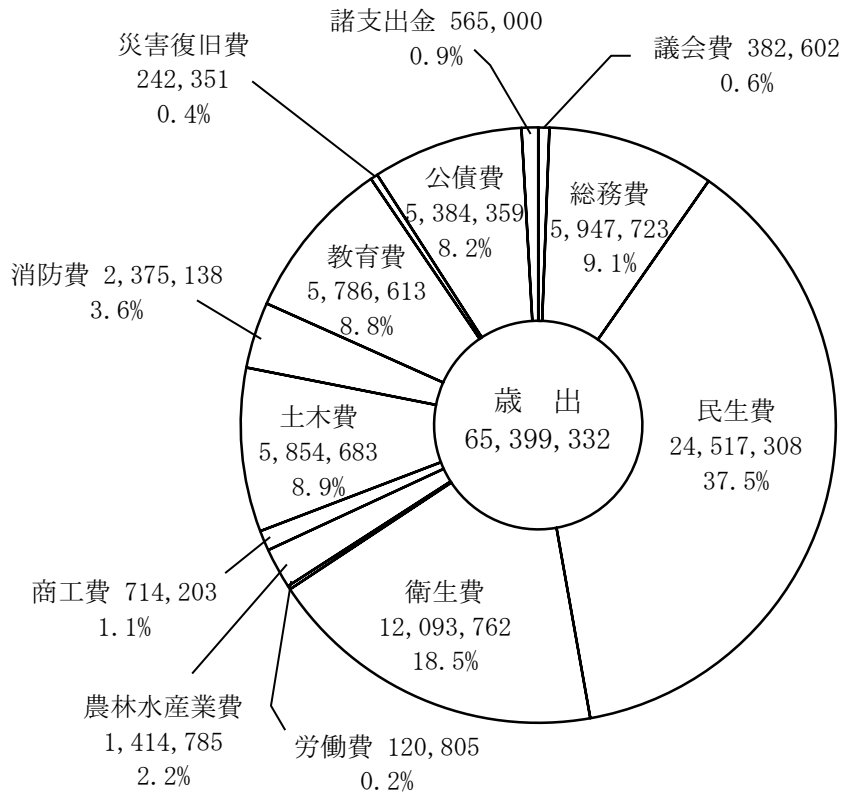
平成26年度 一般会計歳入決算状況

(単位：千円)

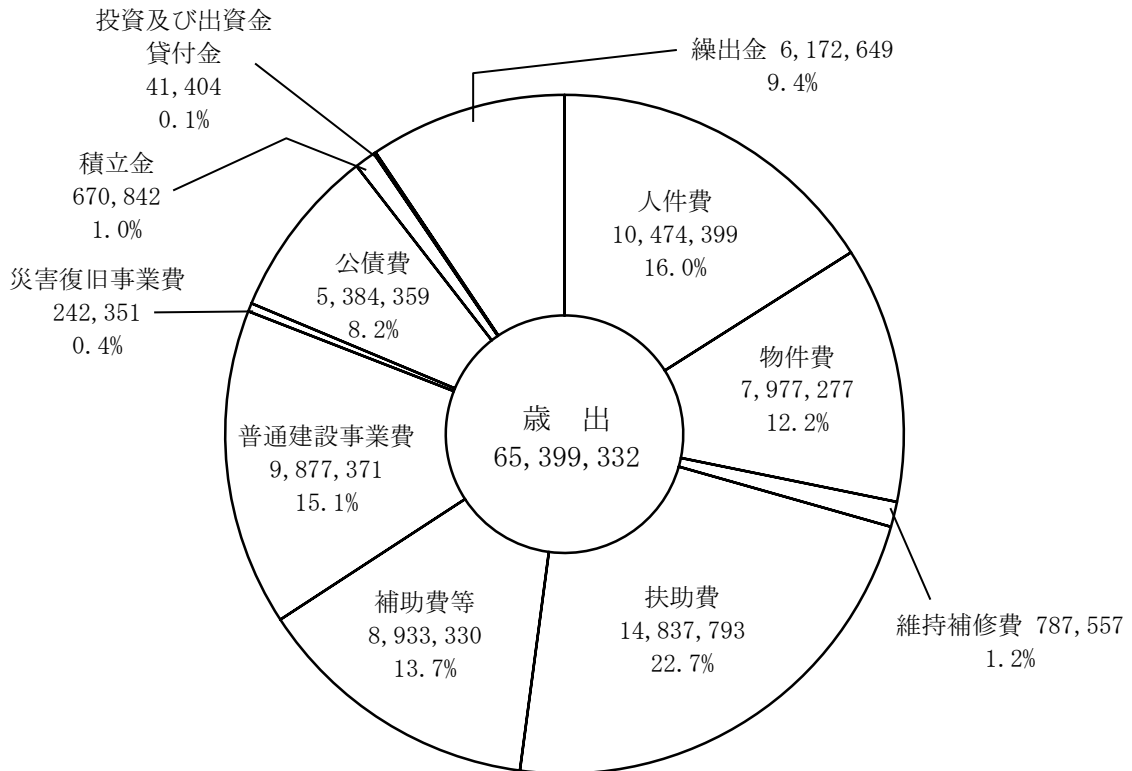


平成26年度 一般会計歳出目的別決算状況

(単位：千円)



平成26年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) 1議会費	(項) 1議会費	(目) 1議会費
----------	----------	----------

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当						議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
197,580,496					197,580,496	201,851,439	

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。なお、平成27年1月及び2月に合計3人の議員辞職があり、平成26年度末現在の在職議員数は25人となった。

正副議長及び議員報酬 150,146,776円

正副議長及び議員期末手当 47,433,720円

(参考) 月額報酬 議長 569,000円、副議長 508,000円、議員 449,000円

事業名	議員共済会負担金						議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
80,197,600					80,197,600	84,468,000	

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額の内額が基準となる。

負担金 450,000円×52.8%×28人×12か月=79,833,600円

事務費 13,000円×28人=364,000円

事業名	議長交際費						議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
37,000					37,000	30,000	

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶弔費	0件	0円
会費	3件	37,000円
贈答費	0件	0円
協賛金	0件	0円
懇談会費	0件	0円
広告経費	0件	0円
その他	0件	0円
計	3件	37,000円

事業名	議会活動事業費						議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,749,589					5,749,589	5,658,473	

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等を認識できるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として行政視察調査等の取組みを実施した。また、平成26年度は、全国競輪主催地議会議長会副会長及び東海ブロック競輪場所在地議会議長会会長として各種用務を行った。

議会基本条例に基づき、議会からの情報提供及び情報共有を進めることにより、市民に開かれた議会を目指すことを目的として、住民協議会単位で議会報告会を年2回開催した。

第 3 回				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H26. 4. 21	米ノ庄公民館	18人	嬉野宇気郷公民館	25人
	飯高保健センター	30人	仁柿小学校（休校中）	19人
	小 計			92人
H26. 4. 22	宇気郷地区市民センター	8人	第二公民館	10人
	中原文化センター	18人	港地区市民センター	7人
	小 計			43人
H26. 4. 24	櫛田地区市民センター	32人	西黒部地区市民センター	22人
	第一公民館	16人	大河内地区市民センター	14人
	小 計			84人
合 計				219人
第 4 回				
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者
H26. 11. 17	嬉野生涯学習センター	15人	橋西地区市民センター	23人
	松尾地区市民センター	14人	松ヶ崎地区市民センター	17人
	小 計			69人
H26. 11. 18	豊地農構センター	17人	神戸地区市民センター	16人
	朝見地区市民センター	22人	大石地区市民センター	33人
	小 計			88人
H26. 11. 20	有間野集会所	18人	小野江コミュニティセンター	24人
	漕代地区市民センター	29人	飯高総合開発センター	34人
	小 計			105人
合 計				262人
総 合 計				481人

議員研修会

実施日 平成27年1月26日（月）

場 所 議会第1・第2委員会室

内 容 防災気象情報について

各委員会行政視察調査旅費 2,454,630円

（総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会）

各種議長会出席等旅費 1,304,150円

議員用防災服等各種消耗品 815,380円

各種議長会負担金等 1,175,429円

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,179,681					6,179,681	4,559,755

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。また、平成27年1月及び2月に合計3人の議員辞職があり、延331か月分の交付となった。

政務活動費補助金の執行率 6,179,681円（決算額）／8,275,000円（予算額）＝74.7%

当初交付額 月額 25,000円×336か月（12か月×28人）＝8,400,000円

議員辞職に伴う変更後交付額 月額 25,000円×331か月＝8,275,000円

精算後交付額（決算額）＝6,179,681円

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,131,951					4,131,951	4,173,372

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だよりを年間5回発行した。

号数	発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容	
第50号	2月定例会号	平成26年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等 第3回議会報告会等
第51号	5月定例会号	平成26年 9月発行	65,000	16	6月定例会概要、一般質問等
第52号	8月臨時会号	平成26年10月発行	65,000	4	常任委員会及び各委員会の構成等
第53号	9月定例会号	平成27年 1月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、 第4回議会報告会等
第54号	11月定例会号	平成27年 3月発行	65,000	16	11月定例会概要、行政視察調査報告 等
計			325,000	88	

事業名	会議録作成事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,984,052					3,984,052	3,861,705

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

本会議会議録作成	1,910ページ	2,335,358円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数
第37号 2月定例会号	573ページ	第39号 8月臨時会号	579ページ
第38号 6月定例会号	384ページ	9月定例会号	
		第40号11月定例会号	374ページ
全員協議会会議録作成	181ページ	243,074円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数
平成26年8月4日全員協議会	33ページ	平成26年12月16日全員協議会	28ページ
平成26年11月25日全員協議会	37ページ	平成27年2月6日全員協議会	45ページ
平成26年12月3日全員協議会	38ページ		
委員会等会議録作成	1,852ページ	1,405,620円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数
総務企画委員会	259ページ	決算調査特別委員会 及び各委員会分科会	358ページ
環境福祉委員会	405ページ	議会改革特別委員会 及び同作業部会	234ページ
文教経済委員会	323ページ		
建設水道委員会	158ページ		
予算説明会	115ページ		

事業名	会議録検索システム事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
827,658					827,658	909,999

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議録原稿をもとに作成された会議内容をホームページ上に掲載し、会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務 116,640円

データ作成業務 711,018円

事業名	議会放映事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,458,960					4,458,960	3,957,156

ケーブルテレビにより本会議の全日程を放映するとともに、平成25年11月議会からはハイビジョン画像で放映したことにより、市民に向けて、議会のより開かれた審議状況を提供することができた。

放送機器操作業務委託 3,240,000円

光ファイバーケーブル等利用料 1,218,960円

事業名	議会一般経費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,516,962				4,675	4,512,287	4,821,252

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めるための研修会へ参加した経費

議会事務局職員研修参加旅費 123,140円

その他非常勤職員賃金、一般事務用品、法令追録代等 4,393,822円

※ 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 125日 実会議日数 28日）
臨時会 開催回数 1回（会期日数 2日 実会議日数 2日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	134件	1件	修正案	1件	—
原案可決	114件	—	可 決	1件	—
否 決	1件	—	発 議	14件	3件
承 認	5件	—	原案可決	11件	1件
同 意	4件	1件	否 決	2件	—
認 定	4件	—	許 可	—	2件
賛 成	5件	—	推 薦	1件	—
継続審査	1件	—	請 願	8件	—
報 告	26件	—	採 択	5件	—
報 告	26件	—	不採択	3件	—
修正動議	4件	—	選 挙	7件	11件
可 決	2件	—	選 挙	3件	9件
否 決	2件	—	選 任	4件	2件
動 議	1件	—	その他	2件	—
否 決	1件	—	承 認	2件	—

委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務企画委員会	7回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	10回	総務企画分科会	1回
文教経済委員会	8回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	7回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	33回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	6回	図書館改革調査特別委員会	3回
作業部会	10回	広報広聴委員会	4回
		市議会だより編集委員会	5回

その他会議

区 分	回 数
全員協議会	5回
総務企画委員会協議会	3回
環境福祉委員会協議会	7回
文教経済委員会協議会	7回
建設水道委員会協議会	2回
会派代表者会議	12回
予算説明会	2回

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 1一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,318					201,318	232,000

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数 (件)	金額 (円)
慶弔費	4	40,000
会費	0	0
贈答費	1	10,000
懇談会等	7	151,318
計	12	201,318

事業名	市長会等事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,630,940					2,630,940	2,828,585

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。平成26年度は、「東日本大震災からの復旧・復興に関する重点提言」のほか18の重点提言を全国市長会から関係府省等に行った。

全国市長会負担金 705,000円
 三重県市長会負担金 1,586,000円
 旅費 260,350円 ほか
 全国市長会（東京都）、東海市長会（愛知県）、その他会議等（東京都 ほか）

事業名	市制施行10周年記念事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,522,717					10,522,717	-

松阪市制施行10周年を記念し、2月1日に『10年の歩みを絆として…みんなで創る幸せのまちまつさか』をテーマに記念式典・記念事業をクラギ文化ホール、子ども支援研究センターおよびその周辺で開催した。

記念式典では、市勢の伸展に各分野で貢献された方（団体）を市政功労者（団体）として、市に対して高額の寄附をされた方（団体）を市政特別協力者（団体）として表彰した。

また、記念事業では記念シンポジウム、記念コンサートなどを開催し、多数の市民にご参加いただき合併10周年を市民とともに祝うとともに、松阪市への愛着と誇りを深める機会とすることができた。

市制施行10周年記念式典（参集人員 850人）

市政功労者（団体）表彰（個人15人・7団体）

市政特別協力者（団体）表彰（個人2人・4団体）

ビデオ上映「10年を振り返って」

松阪市ゆかりの著名人ビデオメッセージ（2人 西野カナ〔歌手〕・則本昂大〔プロ野球選手〕

松阪市シンボルフレーズ発表 金賞「神様も 途中下車する 松阪市」ほか

記念事業

記念シンポジウム「先人に学べ！～松阪の偉人たちの志と工夫～」（入場者数 700人）

記念コンサート「あべ静江コンサートwith松阪商業高校ギター部／ゲスト出演 長井みつる」（入場者数 900人）

松阪市自治会連合会物産展「観せよう地域の光展～地域じまん～」（32地域・団体）

記念絵画作品展「未来の松阪」

（60作品：新市が誕生した平成16年度に生まれた小学校4年生の児童を対象とした）

松阪しあわせ配達便

（56通：市で預かった10年後の自分や家族などへ宛てた手紙を10年後に郵送する）

事業名	市長車等購入事業費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,359,060					4,359,060	-

環境に配慮した自動車への更新によりエコドライブの取り組みを推進できた。

車名：トヨタ アルファード（ハイブリッド車）

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,400,000				3,600,000	1,800,000	5,280,000

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×9人（県外大学奨学生）

月額 20,000円×12か月×9人（県内大学奨学生）

事業名	大学奨学生選考委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,201					8,201	14,770

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

県外大学奨学生2人採用（応募者20人中）

県内大学奨学生2人採用（応募者6人中）

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,692				200,692	0	317,678

大学奨学基金利子に伴う積立金

平成26年度末現在高 70,799,645円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,504,061				267,072	1,236,989	1,501,236

平成26年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数 463件 請求延人数 463人（うち取下げ10件）

公開 342件 部分公開 184件 非公開 5件 公文書不存在 29件 計 560件

不服申立件数 0件

情報公開審査会の開催 0回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
183,020					183,020	193,020

平成26年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 18件 請求延人数 18人（うち取下げ1件）

開示 10件 部分開示 6件 不存在 1件 計 17件

不服申立件数 0件

個人情報保護審査会の開催 1回

個人情報保護制度研修会（11/4～11/5）

講師 中京大学法科大学院教授 皆川治廣 出席人数 307人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,954,950					1,954,950	2,711,670

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 46件 臨時法務相談件数 49件 計 95件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,526,351				9,211	4,517,140	4,428,236

郵便物等の取扱い 158,821件
公文書廃棄処理 28.9トン

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,849,350				51,849,350	0	5,283,185

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金
平成26年度末現在高 94,581,522円

事業名	逋送車運行事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,875,120					4,875,120	4,739,700

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 35か所

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,304,397					29,304,397	28,021,170

電子入札システムは、平成16年度から建設工事において導入を開始し、平成22年には物品調達においても導入し運用を拡大した。平成26年度において建設工事については466件（全492件／利用率94.7%）、物品調達については196件（全431件／45.5%）を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。また、継続して安定したシステムの運用を行うため、専用端末の更改を行った。

事業名	入札等監視委員会事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
247,280					247,280	217,048

入札等監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成26年度は定例会を5回、臨時会を1回開催し、全契約案件から127件を抽出して入札参加資格の条件設定理由及び入札経緯と結果等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

事業名	地域の元気づくり基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
360,000				360,000	0	144,000,000

地域の元気づくり基金の利子積立金
平成26年度末現在高 0円

事業名	ふるさと応援寄附金推進事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
389,103					389,103	-

ふるさと応援寄附金制度の周知を図った。
通信運搬費 90,138円 手数料 271,965円 ほか

ふるさと応援寄附金の状況

寄附金額	平成26年度		平成25年度	
	人数	金額	人数	金額
8万円以上	238人	22,934,222円	11人	4,980,000円
5万円以上8万円未満	332人	16,643,000円	3人	190,000円
1万円以上5万円未満	73人	913,233円	17人	308,400円
1万円未満	1人	2,000円	2人	2,500円
計	644人	40,492,455円	33人	5,480,900円

※平成25年度は企業協賛金（地域の元気応援事業）700万円を除く。

活用分野	件数	金額
1 ふるさと「市民力」サポート制度（住民協議会活動支援）	51件	3,642,000円
2 - (1) 匠の技～世界のブランド「松阪牛」の振興	225件	13,422,000円
2 - (2) 魅力発見～ふと訪れたくなる「松阪路」	31件	1,771,233円
2 - (3) 歴史息づく文化遺産～次世代への継承	52件	2,327,000円
2 - (4) 市長におまかせ	270件	15,270,000円
2 - (5) その他	35件	4,060,222円
計	664件	40,492,455円

※1人が複数分野を指定しているため、上記表の寄附人数（644人）とは一致しない。

地区区分	人数	金額
市内	8人	356,233円
市外	636人	40,136,222円
計	644人	40,492,455円

納付方法	人数	金額
市発行納付書	179人	11,807,000円
市専用口座への振込	60人	3,580,000円
郵便振替	65人	3,530,000円
現金書留	7人	250,000円
クレジットカード	316人	18,507,000円
手渡し	17人	2,818,455円
計	644人	40,492,455円

※クレジットカード決済は9月から対応開始

事業名	秘書一般経費					秘書室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,411,756					3,411,756	3,648,867

秘書業務を円滑に進めることができた。

旅費 234,400円
日野祭観覧会視察（滋賀県）、その他記念式典等出席（広島市 ほか）
広告料 828,057円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,543,367					19,543,367	19,449,781

コピーカウント料 6,848,954円 法令書籍追録代 3,013,408円
 例規集データベース更新業務委託料 4,320,000円 ほか

事業名	契約監理一般経費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,321,866				8,596	3,313,270	3,269,787

工事関係入札件数 492件（工事 383件、委託 70件、不調 39件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札によることを原則とし、発注時においても、業種、規模、技術者配置、工事実績などの条件を付すことにより工事の品質確保、また履行上の担保とし、契約における公平性、競争性、透明性の確保に努めた。平成26年度は、設計金額（税込）1億円以上の工事を対象に低入札価格調査制度を試行導入し、更なる適正な競争性の確保及び工事の品質確保を図った。一方、台風11号などで被災した61件の災害復旧工事の発注では、29件もの入札不調が発生する結果となったが、個々の原因分析を踏まえ、再度入札、随意契約など案件ごとの対策を迅速に決定し実施することにより、全案件の年度内契約を行うことができた。

平成26年度入札実施件数 (単位 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	0	4	8	18	13	13	20	16	34	19	6	9	160
建築一式	2	4	3	16	1	3	7	2	11	0	0	0	49
水道本管、給水管	0	6	1	7	3	2	5	2	3	0	0	0	29
舗装	1	3	3	2	7	3	6	6	4	10	1	0	46
電気	0	0	0	0	1	2	1	1	3	0	0	0	8
造園	5	7	0	1	1	0	0	0	0	2	1	0	17
その他	3	12	5	3	4	6	6	3	9	3	1	0	55
委託	7	12	7	14	2	6	11	5	3	2	1	0	70
不調	0	1	0	0	0	0	0	5	28	4	0	0	38
中止	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	21	50	30	62	34	36	59	44	95	42	10	9	492

工事検査件数 533件（工事 371件、委託 118件、ほか 44件）

検査においては、専任の検査員4人と併任検査員27人を配し、建設工事、業務委託等の完成検査、中間・出来高検査、施工パトロールを行い、検査が集中する年度末には併任検査員に任命し、目的物の品質確保に努めた。併任検査員については、新任の臨場検査、検査員研修会を行い検査の平準化を図った。また、完成検査においては評価基準に基づく評価を行い、優良工事を施工した業者には優遇措置を、不良工事を施工した業者には処分規定を設け、受注業者の指導、育成に努めた。

平成26年度工事検査実施件数 (単位 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	1	1	7	3	6	16	17	15	25	14	25	100	230
建築関係	0	0	5	8	6	22	4	2	9	8	9	27	100
水道関係	0	1	1	3	1	3	0	2	3	3	2	22	41
委託関係	0	0	5	4	5	12	7	7	12	7	12	47	118
その他	5	3	3	0	3	3	1	7	2	4	0	13	44
計	6	5	21	18	21	56	29	33	51	36	48	209	533

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間・出来高検査とする。

物品業務委託関係入札等件数 431件

(条件付一般競争入札 220件、指名競争入札 0件、見積合わせ 0件、定時見積合わせ 211件)

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合わせを原則として契約における公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また、物品調達においてグリーン購入の推進のため、単価契約物品98品目のうち65品目を「グリーン購入対象商品」とし、各課の調達品目についても「グリーン購入対象商品」を優先するよう、庁内のグリーン購入の推進に努めた。

平成26年度 物品入札件数 (単位 件)

区 分	条件付き 一般競争 入札	指名競争 入札	見積合 わ せ	定時見積 合 わ せ	計
リース、賃借	92	0	0	0	92
一般印刷	15	0	0	51	66
消耗品	55	0	0	52	107
電算帳票印刷	4	0	0	6	10
備品	45	0	0	80	125
原材料	2	0	0	0	2
修繕	0	0	0	0	0
燃料	0	0	0	22	22
物販店決定	0	0	0	0	0
業務委託	7	0	0	0	7
計	220	0	0	211	431

(参考) 平成26年度 所属別の契約件数一覧 (契約監理課契約分を除く。)

(単位 件)

所 属	指名競争	随意契約	一般競争	プロポー ザル	計
危機管理室	2	6	0	0	8
経営企画部	7	31	0	2	40
総務部	3	15	0	0	18
税務部	1	18	0	0	19
環境生活部	27	62	0	0	89
健康ほけん部	3	40	1	0	44
福祉部	7	38	0	0	45
産業経済部	6	92	0	0	98
都市整備部	5	46	0	0	51
上下水道部	15	50	0	0	65
嬉野地域振興局	3	10	0	0	13
三雲地域振興局	2	14	0	0	16
飯南地域振興局	1	3	0	0	4
飯高地域振興局	3	6	0	0	9
教育委員会事務局	50	105	0	0	155
会計管理室	0	1	0	0	1
選挙管理委員会	1	13	0	0	14
農業委員会	0	2	0	0	2
計	136	552	1	2	691

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

(工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。)

事業名	被災地支援事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
853,441				124,000	729,441	839,969

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援および行政機能の回復と復興事業推進のため、平成25年度に引続き職員1人を1年間同市に派遣した。

事業名	債権回収対策準備事業費					債権回収対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,820					248,820	-

市の安定的財政運営のための財源確保や市民負担の公平性が求められる中、市の税外債権の未収金の回収事務を強化することを目的とする新組織設立のための準備を行った。

- ・初年度対象債権を、「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「公共下水道受益者負担金」と定め、未収金の収入の向上及び滞納額の縮減を業務の目的とすることを取り決めた。
- ・市の債権を適正管理するための「松阪市債権管理条例」の制定を行った。
- ・業務マニュアルや規則等の作成を行った。
- ・新組織業務の構築の参考のため、先進地視察を行った。

事業名	行政経営推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
648,028					648,028	457,712

部局長の『政策宣言』の作成（18部局長）

各部局長自らが『政策宣言』を作成し、昨年度の取組成果の検証を踏まえた上で、今年度1年間部局として何を重点施策として取り組むのかを目標に掲げ、目標達成のために具体的にどのような行動を起こすのかを市民にわかりやすく示し、それぞれの部局における施策目標達成に向けての指標として公表した。

トップマネジメント研修 1回

幹部職員を対象に、市の経営幹部として必要な知識・スキルを習得し、組織のリーダーとして自ら部局マネジメントを行うことで、より戦略的に行政経営が実践できるようトップマネジメント研修を実施した。

研修内容 「感即動～感動は人を動かす～」

講師 株式会社アビリティトレーニング 代表取締役 木下晴弘

6月11日 参加人数 154人

行政経営品質向上活動

各部局の改善・改革の取組成果を行政経営品質改善委員会や、市民公開のもとで開催した職員チャレンジ発表会を通じて、職員間で共有することにより、各職場における改善活動の参考にするとともに、改善活動に対する職員の意識高揚に資することができた。

委員会開催内訳（構成委員数 15人）

委員会名	開催回数
行政経営品質改善委員会	3回

研修会等開催内訳

行政経営品質職員研修 1回

研修内容 「経営品質向上について」～より理解を深め改善活動を進めるために～

講師 万協製薬株式会社 代表取締役社長 松浦信男

5月23日 参加人数 52人

松阪市役所を変える、職員チャレンジ発表会の開催 2月6日 参加人数 110人

各職場で日常業務を通じて実践している改善活動を表彰することで、職員の今後の改善活動への意識を高めるとともに、市全体の活動として共有することで、質の高い市民サービスを提供することを目的に発表会を開催した。

審査結果

2014MVP賞 飯高地域振興局「鹿と車の衝突防止啓発ポスター&チラシの作成ほか11項目」

職員チャレンジ賞 経営企画部「開けポータル！未来のとびら！職場内情報の共有化」

職員エクセレント賞 飯高地域振興局

審査委員特別賞 総務部「スマイルキャラバンの実施」

自治体マネジメント実践会議

「住民価値の創造」と「職員満足度の向上」に向けた全体最適の行政運営を目指す自治体で構成する「自治体マネジメント実践会議」に参加した。本市における取組事例として「未来松阪市政策コンテスト」を発表。各自治体での取組事例をもとに意見交換と相互学習を行った。

8月7日～8日 神戸市 14団体参加

新規採用職員への意識調査アンケートの実施

新規採用職員へ入所にイメージしていた「市役所」と、2か月勤務後のイメージの違いや、職員の仕事への姿勢や接客について、行政経営品質向上の参考とするためにアンケートを実施した。

事業名	行財政改革推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
247,233					247,233	818,230

これからの松阪市行政のあり方の検討

「これからの松阪市行政のあり方市内検討委員会」では、行政組織機構改革の答申より、継続審議となった課題と平成26年4月1日に実施した組織機構改革による課題点について検討を行い、委員会の意見として市長に報告した。

委員会等開催内訳（構成委員数 19人）

委員会名	開催回数
庁内検討委員会	8回
地域振興課分科会	3回
地域住民課分科会	3回
地域整備課分科会	3回

研修会開催内訳

行財政改革職員研修会

研修内容「自治体運営から自治体経営への発想転換」

講師 東洋大学客員教授 南学

10月28日 参加人数 183人

広告審査事業

自主財源確保の取組として、市の広告媒体に掲載する広告内容や表現、事業主の適正性に関して、広告審査委員会において審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

委員会名	開催回数
広告審査委員会	8回

広告掲載推進事業

自主財源確保の取組として、市の新たな広告掲載媒体の創出について、広告掲載推進委員会で検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 3人）

委員会名	開催回数
広告掲載推進委員会	2回

民間委託等の推進

公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用や、施設整備や運営における民間手法について、松阪市民間委託等検討委員会において協議・検討を行った。
また、新たな手法として市の実施する全事務事業を対象に、行政サービスのあり方や提供主体を見直すことで、市民サービスの質の向上や市の経費節減につながる「民間提案制度」の導入に向け、先進事例の調査研究や制度設計に向けて取り組んだ。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	5回

研修及び会議など

民間提案制度、施設使用料の見直しに関する先進地視察（名古屋市・北名古屋市）
5月27日 職員3人

民間提案制度に関する先進地視察（我孫子市） 7月31日 職員2人

公民連携（PPP）推進セミナー（神戸市） 3月12日 職員2人

事業名	行財政改革推進委員会事業費					経営企画課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
165,490						165,490	183,070

松阪市行財政改革推進委員会

平成26年度から平成29年度を計画期間とする「松阪市行財政改革大綱」及び「同アクションプラン」に基づき、行財政改革推進委員会（学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会などの地域の代表者など）により、外部の視点から今年度の進捗状況や、施設使用料の見直し、また人材育成基本方針の改訂にかかる提案や参考意見をいただいた。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

開催日	場所	出席人数
H26. 11. 27	教育委員会事務局教育委員会室	7人
H27. 1. 26	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	7人
H27. 3. 24	本庁舎5階特別会議室	7人

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					公共施設マネジメント推進室	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
5,067,769						5,067,769	-

公共・公用施設の「施設仕分け」による最適管理

市が保有する公共・公用施設について、その約7割が築20年を経過しているという老朽化が著しい状況の中で、施設の大規模修繕や建替え等に要する財政負担を次世代に先送りすることのないよう「施設経営」の視点に立ち施設マネジメントの取組みを進めた。特に、短期で解決すべき14施設のマネジメントを中心に担当課のヒアリングも行いながら今後の施設の方向性について検討を行った。

委員会開催内容（構成委員数 8人）

委員会名	開催回数
公共・公用施設最適管理庁内検討委員会	8回

市営住宅のあり方市民討議会

前年度に行った市の施設全体を対象とした施設仕分けシンポジウムから、特に老朽化が著しく施設全体の約17%の延床面積を占める「市営住宅」に特化し、有識者、市民ディベーター、居住者等を含め討論を行い、市営住宅の今後のあり方に対して一定の方向性を示すことができた。

10月4日 事前研修会（松阪市産業振興センター2階人材育成講座室）

出席者 大阪大学大学院教授 赤井伸郎
構想日本政策アナリスト 川嶋幸夫
市民ディベーター 10人

研修会内容

午前：市営住宅の現状と課題について説明／午後：市営住宅15か所現地視察

10月18日 市民討議会（松阪市産業振興センター3階研修ホール）

参加者 63人（ライブ配信視聴者 107人）
コーディネーター 松阪市長 山中光茂
ナビゲーター 名古屋大学特任教授 谷口元
大阪大学大学院教授 赤井伸郎
構想日本政策アナリスト 川嶋幸夫
市民ディベーター 10人

松阪市PFI活用指針の策定

高額な建設費や運営費を伴う施設を整備する際の全庁的なルールとして、民間の資金や経営能力等のノウハウを活用して行うPFI手法を積極的に活用していくための指針を策定した。
（8月策定、12月改訂）

施設カルテ作成及び公表

本市が保有するすべての公共施設を対象に、建物の基本情報や管理運営の概要、管理に係る経費、利用状況などの情報を「施設カルテ」としてまとめ、施設の可視化を図った。
（9月公表）

研修会開催内訳

公共施設マネジメント研修会
研修内容「公共施設の見直しと市民との合意形成」
講師 構想日本政策アナリスト 川嶋幸夫
6月12日 参加人数 118人

PFI改正研修会
研修内容「PFIのガイドライン改正による事務の簡略化等」
講師 （株）オリエンタルコンサルタンツ関東支店
都市地域創生事業部門プロジェクト開発部主幹 佐竹建郎
10月30日 参加人数 95人

公共施設マネジメント研修会
研修内容「アセットマネジメント戦略的思考の必要性 - 公共施設等総合管理計画策定に向けて -」
講師 名古屋大学大学院特任准教授 松岡利昌
3月16日 参加人数 103人

研修及び会議など

公民連携セミナー（神戸市） 5月22日 職員2人
公共施設等総合管理計画策定推進説明会（津市） 6月4日 職員3人
公共FM戦略セミナー（名古屋市） 6月6日 職員2人
西尾市公共施設再配置実施計画市民説明会（愛知県西尾市） 6月7日 職員2人
公共施設等総合管理計画と新地方公会計制度セミナー（名古屋市） 6月9日 職員2人
新地方公会計セミナー（名古屋市） 8月20日 職員1人

三重県ファシリティマネジメント研修会（津市） 8月29日 職員3人
 公共施設等総合管理計画にかかる講演会（津市） 9月10日 職員3人
 PFI／PPPプレミアムセミナー（名古屋市） 9月25日 職員1人
 第18回都市政策研究交流会（大阪市） 10月29日 職員1人
 西尾市の公共施設（ハコモノ）に関する映像シンポジウム（愛知県西尾市） 11月29日 職員2人
 金融高度化セミナー「公民連携ファイナンスの展開 - PFI・PPP等への取組み -」（東京都千代田区）
 12月16日 職員1人

三重県都市管財事務担当者研究会（鈴鹿市） 2月3日 職員1人
 第6回公共施設マネジメント研修会（名古屋市） 2月10日 職員2人
 先導的な事例に学ぶ、PPP／PFIセミナー（大阪市） 2月13日 職員1人
 自治体職員のための新地方公会計セミナー（大阪市） 2月16日 職員1人
 民間活力の活用に関する講演会（津市） 2月25日 職員3人
 公民連携調査研究（研究モデル事業）成果報告会（東京都千代田区） 3月24日 職員1人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 2広報費 (単位 円)

事業名	広報松阪発行事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,241,953				1,720,000	90,521,953	97,055,289

広報まつさかを毎月1回発行。自治会等を通じて配布し、市政等の情報を提供した。

12回発行（平成26年5月号～平成27年4月号）発行部数 65,300部／月

A4版 32ページ 5回

36ページ 4回

40ページ 3回

※広報紙広告

広報まつさかの紙面を民間企業等の広告媒体として提供し、その収入を事業の財源として活用した。

・第1種 単価 20,000円 6社 30枠 600,000円

・第2種 単価 40,000円 4社 28枠 1,120,000円

計 10社 58枠 1,720,000円

事業名	ホームページ管理運営事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,898,546				1,960,000	1,938,546	3,901,720

サーバを適切に維持管理し、ホームページを通じて市政情報を広く提供した。また、情報発信に関する職員研修を行い、意識の高揚と技術の向上を図った。情報のかけ橋委員会でホームページのあり方等について意見を聴いた。

情報発信に関する市職員研修 2回

情報のかけ橋委員会（委員6人） 3回

※松阪市ホームページバナー広告

ホームページに広告枠を設け、民間企業等の広告媒体として提供し、その収入を活用した。

広告料：20,000円／月

9社 98枠 1,960,000円

事業名	市民対話活動事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
577,251					577,251	469,291

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスを実施した。また、市民の意見を市政に活かすため、電子メール、ファックス、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聞いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 37回、参加人数 838人

市民の声 272件（Eメール 109件、ファックス 1件、手紙 141件、電話 18件、その他 3件）

出前講座 165回（うち消防 17回）、参加人数 6,935人（うち消防 537人）

事業名	広報広聴補助業務等委託事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,124,759					70,124,759	69,088,148

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

事業名	ケーブルシステム事業特別会計繰出金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,700,000					69,700,000	117,300,000

ケーブルシステム事業特別会計の財源を調整し、円滑な事業の運営を行うために繰出しを行った。

事業名	広報一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,496,341				8,596	2,487,745	2,568,192

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、他市の広報業務などの情報収集を行った。

日本広報協会 42,000円

三重県都市広報協議会 5,000円

記者クラブ非常勤職員賃金、共済費 1,993,606円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 3公平委員会費 (単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
364,820					364,820	397,650

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

研 修	開催日	場 所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/13	津 市	2 人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/3~4	東 京 都	3 人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/3	桑 名 市	4 人
全国公平委員会連合会通常総会	10/24	東 京 都	2 人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 4人事管理費

(単位 円)

事業名	特別職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,866,080					8,866,080	-

副市長退職手当 (4年間の任期満了にかかる1人分)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,232,398,474				311,794,086	920,604,388	1,694,944,384

退職手当等63人分

区分	人数	うち定年退職
行(一)	51人	37人
行(二)	11人	5人
教育	1人	0人
計	63人	42人

退職手当1人平均 19,561,881円

事業名	公務災害補償費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,866					62,866	144,676

非常勤職員に係る災害療養補償費等を支給した。(2件)

事業名	産休等代替賃金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,389,248				244,693	58,144,555	76,477,026

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	31人	38,494,763	5,816,566
病休代替	1人	1,263,850	189,427
欠員補充	17人	11,145,426	1,479,216
計	49人	50,904,039	7,485,209

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,829,653				43,000	10,786,653	9,946,697

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等のほか、昨年度に引続き新規採用職員の陸前高田市現地研修を実施した。また、平成26年度は接遇向上のため全庁的にスマイル☆キャラバンを展開した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	977人	4,461,039
	特別研修	1,773人	1,479,246
	専門研修	1,667人	467,230
	諸経費等		972,954
	小計	4,417人	7,380,469

派遣研修	自治大学校	3人	517,820
	市町村アカデミー	3人	158,140
	人権大学講座	2人	181,400
	三重県自治会館	300人	535,460
	県、民間、その他	204人	1,315,444
	団体会費等		50,000
	小計	512人	2,758,264
自己啓発研修	イブニングセミナー (スマイル除く)	20職場	0
	(スマイル☆キャラバン)	63回	8,000
	職場研修専門講師利用	18職場	682,920
	小計		690,920
合計		—	10,829,653

スマイル☆キャラバン

スマイルアドバイザーを講師とし各課・施設単位でスマイル☆キャラバン（接遇研修）を展開した。
 実施期間：6月9日～12月19日
 実施回数：63回 受講人数：1,326人

新規採用職員 陸前高田市現地研修

新規採用職員の事務・技術職40人が参加。以下の内容にて研修を実施した。
 日程：7月31日～8月3日
 訪問先：陸前高田市役所、NPO法人桜ライン311、イオンスーパーセンター陸前高田店、株式会社バンザイ・ファクトリー、現地農業・漁業（わかめ・養殖業）者、高田大隅つどいの丘商店街

事業名	健康診断事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,886,250				283,830	8,602,420	8,252,600

労働安全衛生法に基づき、職員（再任用、第1種・第2種・第3種非常勤職員を含む）の定期健康診断を実施した。

※三共済組合員については、健康事業の巡回ドック事業を利用

定期健康診断

	定期健康診断結果	
受診人員	1,191人	100.0%
要治療	70人	5.9%
要二次検査	466人	39.1%
要経過観察	431人	36.2%
軽度異常	130人	10.9%
異常なし	94人	7.9%

事業名	職員採用試験事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,110,556					1,110,556	1,267,891

平成27年度採用の職員採用試験を行った（人事試験研究センターに一部委託）。

（一般募集）

一次試験 … 平成26年 9月21日（日） 場所：市立殿町中学校

二次試験 … 平成26年10月19日（日）、26日（日）、29日（水）、30日（木）、31日（金）
 11月2日（日）、5日（水）場所：市庁舎本館5階等

採用試験受験状況

		一次試験	二次試験	採用者数
事務職		139人	33人	19人
	障がい者対象	3人	3人	2人
技術職	土木	5人	4人	4人
	建築	2人	0人	0人
幼教・保育士職		56人	20人	16人
保健師職		1人	0人	0人
労務職		28人	8人	4人
計		234人	68人	45人

(追加募集 [事務職・障がい者対象])

筆記・面接試験 … 平成27年 1月10日 (土) 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

	受験者数	採用者数
事務職 (障がい者対象)	2人	1人

(特定任期付職員 [弁護士])

一次試験 … 平成26年 6月25日 (水) 書類選考

二次試験 … 平成26年 7月 8日 (火) 場所：市庁舎本館3階

採用試験受験状況

	一次試験	二次試験	採用者数
職員 (弁護士)	3人	3人	1人

(キャリア職員 [社会人経験者] 募集)

一次試験 … 平成26年11月21日 (金) 書類選考

二次試験 … 平成26年12月 7日 (日) 場所：産業振興センター2階

三次試験 … 平成27年 1月10日 (土) 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

	一次試験	二次試験	三次試験	採用者数
事務職	144人	50人	11人	4人

事業名	職員作業服等貸与事業費				職員課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,999,339					1,999,339	2,006,329

労務職員 (162人) に対して作業服の貸与を行った。

夏用：上着 260着、ズボン 292着

冬用：上着 159着、ズボン 157着

事業名	自主研究活動補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,430					4,430	23,725

行政課題について自主研究をする5人以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行った。
1サークル「サライの会」（活動助成対象団体 3団体）

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
273,240					273,240	182,175

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。
受講講座修了の40人に対し補助

事業名	職員専門研修参加費補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	54,200

業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。
1人に対し補助

事業名	職員退職手当基金積立金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,631,518				7,631,518	0	7,780,727

今後の退職手当支出に備え、職員退職手当基金利子6,943,039円、及び職員派遣先の松阪飯多農業共済事務組合負担分の退職手当相当分収入688,479円を積み立てた。

平成26年度末現在高 636,554,883円

事業名	長期勤続退職者記念品事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
295,694					295,694	444,614

長期勤続退職者（定年退職及び勤続25年以上）に対する記念品授与等

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,926,271					7,926,271	7,787,150

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。

事業名	人事給与システム事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,830,398				680,850	1,149,548	1,725,251

給与明細表等の作成業務ほか、人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。

事業名	安全衛生委員会事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
359,814					359,814	352,774

労働安全衛生に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託 180,000 円
 こころの健康相談（相談件数 計10件） 165,000 円 ほか
 職場巡視時運転委託

（巡視先：飯南産業文化センター、飯高地域振興局、飯高総合開発センター ほか）

事業名	人事・給与厚生業務等委託事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,604,457					6,604,457	6,421,000

業務改善の一環として、職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,173,930					4,173,930	4,208,040

市役所本庁舎の当直職員（4人）の賃金を支給した。

12/29～1/3を除く4/1～3/31分 11,370円×359日
 12/29～1/3分 15,350円×6日

事業名	人事評価制度構築事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,998,256					1,998,256	1,929,500

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を効率的に運用した。

支援業務委託（株）ぎょうせい 604,800円 ほか
 「人事評価制度運用等における指導・助言支援業務」
 「庁内検討委員会運営支援業務」
 「人材育成基本方針改訂における指導・助言支援業務」

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
670,706					670,706	779,592

消耗品費 486,487円
 通信運搬費 68,669円
 その他事務費 115,550円

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）5恩給及び退職年金費** （単位 円）

事業名	扶助料					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,681,600					2,681,600	2,681,600

旧松阪市の昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。

扶助料受給者 3人

事業名	旧恩給組合負担金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
626,181					626,181	717,543

旧町村職員恩給組合条例の規定により、三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財政管理費 (単位 円)

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
858,389					858,389	932,341

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

平成27年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H26.11.7(木)	産業振興センター3階研修ホール	154人

財政公表

公表対象期間	公表時期
平成25年度下半期(前年10月1日～3月31日)	広報まつさか6月号掲載
平成26年度上半期(4月1日～9月30日)	広報まつさか12月号 折込み 65,300部

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 7財産管理費 (単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,359,672				7,733,070	116,626,602	118,190,571

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費(電気・ガス・水道・下水道)	45,461,061円
本庁舎等維持修繕費	6,599,871円
本庁舎等電話代等	11,562,518円
本庁舎管理業務等手数料	1,412,831円
建物等保険料	14,038,829円
本庁舎管理等委託料	30,432,760円
使用料及び賃借料等	14,851,802円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,685,120					5,685,120	6,510,000

工事名	工事内容	工事費
本庁舎議会棟屋上防水改修工事	本庁舎議会棟屋上防水改修工事を行った(730㎡)。	3,195,720
本庁舎本館非常用直流電源装置バッテリー交換工事	本庁舎本館非常用直流電源装置バッテリー交換工事を行った。	2,489,400

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,958,182				8,596	8,949,586	7,030,722

総合的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	757,189 円
草刈清掃等業務委託料	4,391,576 円
パソコン等借上料	98,280 円
その他非常勤職員賃金、消耗品等	3,711,137 円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,347,455				112,860	20,234,595	20,209,021

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	1,535,991 円
自動車燃料費	4,667,704 円
自動車借上料	5,705,994 円
自動車保険料等	8,437,766 円

事業名	魚町別館解体事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,542,360					16,542,360	-

工事名	工事内容	工事費
魚町別館解体工事	老朽化の進む魚町別館の解体工事を行った（昭和31年築、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積506.2㎡）。	16,542,360

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,747,879				2,747,879	0	3,114,794

土地開発基金の利子等積立金（平成26年度末基金現在高 2,200,448,961円）

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,234,794				19,234,794	0	31,616,710

財政調整基金の利子積立金（平成26年度末基金現在高 8,494,916,167円）

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
191,834				191,834	0	932,304

減債基金の利子積立金（平成26年度末基金現在高 75,108,987円）

事業名	各種団体等負担金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,000					43,000	43,000

日本電気技術者協会維持会費等

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
239,104					239,104	284,335

財産管理における一般事務経費

事業名	本庁舎耐震事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,597,320					1,597,320	2,018,100

本庁舎第2別棟の耐震診断及び耐震補強計画を行った。

本庁舎第2別棟耐震補強工事設計業務委託料 1,597,320 円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 8会計管理費 (単位 円)

事業名	口座振替伝送システム構築事業費					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
516,075					516,075	-

下記料金の口座振替データを、金融機関へ直接端末により伝送するためのシステムを構築した。

料 金 名
保育園保育料
幼稚園保育料
公営住宅等使用料
浄化槽使用料
農業集落排水処理施設使用料
住宅新築資金等貸付金収入
ケーブルシステム使用料
公共下水道事業受益者負担金
上下水道料金

事業名	各種団体等負担金					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	5,000

三重県都市会計管理者協議会年会費

事業名	会計管理一般経費					会計管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,395,683				809,361	6,586,322	4,809,317

会計管理一般経費

会計事務研修の開催

開催日	研修内容
4月3日	新規採用職員前期研修①
4月10日	初任者研修（係長級）
4月11日	初任者研修（課長級）
4月25日	初任者研修
8月8日	会計事務研修（財務課、契約監理課と共催）
1月21日	年度末研修（契約監理課と共催）
3月5日	次年度採用予定者事前研修

出前研修先：環境・エネルギー政策推進課、都市計画課
 嬉野地域振興局、三雲地域振興局、飯南地域振興局、飯高地域振興局

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 9企画費 (単位 円)

事業名	セーフコミュニティ推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
473,249					473,249	321,600

平成25年12月に組織した「松阪市セーフコミュニティ・ネットワーク会議」を計8回開催し、松阪市のセーフコミュニティ（安全で安心なまちづくり）について議論を重ね「松阪市におけるセーフコミュニティについての提言書」として取りまとめ、平成27年3月に市長へ提言を行った。

報償費 240,000円

セーフコミュニティ・ネットワーク会議開催に伴う委員等の謝礼金

旅費 79,800円

H26. 7. 18、19 JISC（日本セーフコミュニティ推進機構）主催によるSC研修会：職員2人

H26. 8. 1 京都府京都市北区、JISC（日本セーフコミュニティ推進機構）との協議：職員3人

需用費 18,900円

セーフコミュニティ・ネットワーク会議委員お茶代

役務費 6,660円

H26. 11. 4 京都府亀岡市現地視察参加者傷害保険料：参加者12人

使用料及び賃借料 120,389円

H26. 5. 22、H26. 5. 23 滋賀県甲賀市視察に伴う有料道路通行料 松阪IC～甲賀土山IC

H26. 11. 4 亀岡市現地視察に係るバス借上料

負担金、補助及び交付金 7,500円

H26. 11. 4 亀岡市現地視察に係る負担金

事業名	地域ICT利活用広域連携事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
767,260					767,260	722,280

「ICT（情報通信技術）を利活用した食によるまちづくり事業推進協議会」に参加し、自治体間連携の中で「まつさか交流物産館」に設置した電子広告板（デジタルサイネージ）などのICT基盤を活用して松阪市の観光資源、イベントなどの情報発信を行った。

ICTを利活用した食によるまちづくり事業推進協議会負担金 700,000円

旅費 67,260円

「ICTを利活用した食によるまちづくり事業推進協議会」総会（静岡県富士宮市）

5月26日 職員2人

第15回信長公黄葉まつり（静岡県富士宮市）11月9日 職員1人

事業名	次世代人材応援事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,843,056					2,843,056	3,137,665

次世代を担う若者を対象に、市政やまちづくりへの参加意欲の向上等を目的として、松阪市の将来像を実現するためのアイデアを競い合う政策デザインコンテスト『未来松阪市政策コンテスト』を実施した。

松阪市の30年後のビジョンを描き、そのビジョンを達成するために必要な10年後の重点政策と予算案を提案し、コンテスト形式で競い合った。

参加チーム数

9チーム 計 47人（中学生から39歳まで）

参加団体

三重中学校、三重高校、松阪高校、中京大学（5チーム）、松阪青年会議所

審査結果

最優秀賞 三重高校、第2位 三重中学校、第3位 松阪高校

イベント名	開催日	内 容	場 所
キックオフ	8月9日	概要説明、予算等立案説明	松阪市産業振興センター3階研修ホール
中間チェック	9月14日	進捗状況確認、助言者による指導	松阪市市民活動センター
最終ブラッシュアップ	10月11日	最終確認、予行演習	松阪市産業振興センター3階研修ホール
決勝コンテスト	10月12日	プレゼン、投票、市長との懇談	松阪市産業振興センター3階研修ホール

業務委託料 2,515,320円

委託先 特定非営利活動法人ドットジェイピー

報償費 250,072円

印刷製本費 48,600円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
269,957					269,957	1,720,633

平成26年度を初年度とする松阪市総合計画『「市民みんなの道標」-未来につなげるまちづくり計画-』のダイジェスト版を作成し、未来の姿「市民みんなが幸せを実感できるまち」の実現に向けて、市が取り組む政策を周知するため、出前講座、広報紙、市ホームページなどにより情報発信を行った。

総合計画ダイジェスト版印刷 223,776円

旅費 17,280円 ほか

政策評価に関する統一研修（名古屋市）12月3日 職員2人

事業名	地域審議会事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
392,800					392,800	314,120

諮問テーマである「合併後10年間の検証と今後のまちづくり」について、平成25年度に引き続いて審議を行った。合併後10年間という一区切りを迎える中、合併前に策定した新市建設計画に基づき10年間で振り返りながら、松阪市が見据えていくべき将来の課題や今後のまちづくりがいかにあるべきか審議を重ね、その結果を答申書にまとめ提出した。

松阪地区地域審議会

回等	開催日	場 所	出席委員数
1 (通算4)	H26. 5. 29	市議会第3・第4委員会室	15人
2 (通算5)	H26. 9. 18	本庁舎第2分館教育委員会室	12人
3 (通算6)	H26. 10. 16	産業振興センター研修ホール	12人
4 (通算7)	H26. 11. 13	本庁舎第2分館教育委員会室	12人
正副会長会議	H26. 8. 11	本庁舎本館5階特別会議室	2人
	H26. 12. 12	本庁舎本館3階市長応接室	2人
答申	H26. 12. 12		

報酬 385,000円 (ほか)

事業名	被災地応援イベント事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
432,695					432,695	626,340

新規採用職員による陸前高田市現地研修の成果として、被災地の現状を市民の方にも知っていただくとともに、被災地への意識を高めていただくことを目的に被災地応援イベントを実施した。

日時 平成27年2月1日 (日) 10:30~12:30

場所 農業屋コミュニティ文化センター

イベント内容

陸前高田市現地研修市民報告会

映画「あの街に桜が咲けば」の上映

桜ライン311岡本翔馬代表、小川光一監督、山中市長とのトークショー

陸前高田市・松阪市の物販

物販実績 陸前高田市分 90,068円 (完売)、松阪市分 21,800円 (完売)

入場者数 約450人

入場者アンケート調査結果

被災地への関心・理解は深まったか (大変深まった 79%、まあ深まった 21%)

今後も行うべきか (積極的に行うべき 77%、時々行うべき 23%)

事業名	各種団体等負担金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
222,400					222,400	154,800

全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円

全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 174,400円

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合負担金 15,000円

世界連邦宣言自治体全国協議会平成26年度分担金 13,000円

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
394,197					394,197	322,383

旅費 342,380円

地域間連携・共助システム協議会設立総会及びシンポジウム (千葉県千葉市) □□

11月6日~7日 市長及び職員1人

ソーシャルデザイン推進会議担当者会 (東京都港区)

11月25日 職員1人

幸せを守るネットワーク会議研究会 (愛知県知多市)

1月28日 市長及び職員3人

全国定住自立圏シンポジウムin但馬（兵庫県豊岡市）

1月30日～31日 職員1人

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合「幸せリーグ」実務者会議（東京都荒川区）

1月30日 職員1人

三重県担当地方創生コンシェルジュ会合（東京都千代田区）

3月18日 職員1人

少子化危機突破フォーラム（尾鷲市）

3月19日 職員1人

書籍購読料ほか 42,751円

通信運搬費 9,066円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 10 I T 推進費 (単位 円)

事業名	庁内O A化推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,782,734				3,381,805	29,400,929	45,320,923

事務の効率化を進めるために、職員用パソコンを貸与し、資産管理システム等によりセキュリティを確保し、運用管理を行った。また、情報セキュリティポリシーに基づき、安全安心な行政サービスを提供するため、組織的なセキュリティ対策や情報セキュリティ監査委託を行った。

職員用パソコン賃借料（パソコン1,330台） 19,574,985円

職員用パソコン保守及び修繕料 1,994,820円

集中管理システム賃借料 8,964,264円

情報セキュリティ監査業務委託料 378,000円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
138,749,662				21,769,283	116,980,379	113,200,514

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。今年度は、他部署のシステムを統合し運用管理及び経費の効率化を図った。

住民情報システム運用委託料 136,477,377円

修繕料 270,000円 ほか

事業名	総合行政ネットワーク事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,674,520					3,674,520	4,306,723

全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）を利用して、県など公共団体との情報交換を行う環境を提供した。

LGWANシステム保守委託料 2,462,400円

LGWAN接続機器賃借料 1,212,120円

事業名	総務管理事務システム事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,655,242				6,297,392	42,357,850	59,587,621

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。また、今年度は契約期間が終了となったが、次期システムの検証を行う必要があり、再リース契約を行った。

総務管理事務システム保守委託料 31,650,480円
 総務管理事務システムパッケージ賃借料 16,211,913円
 財務会計出力用プリンター(32台) 464,940円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,911,354					102,911,354	129,839,195

本庁と地域振興局間の情報ネットワークとインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。また、ネットワーク回線の経路を見直すことで、通信速度の向上を図った。

ネットワーク回線利用料 30,701,310円
 ネットワーク機器等賃借 48,594,796円
 ネットワーク機器保守委託料 22,062,780円 ほか

事業名	減債基金積立金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,963				14,963	0	760,946

減債基金積立 14,963円
 平成26年度末現在高 5,050,772円

事業名	住民情報システム更新事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,619,588					62,619,588	-

住民基本台帳をはじめとする住民情報システムの更新を行った。
 このシステムは、既に稼働している税務総合システムと住民情報システムを統合することで、必要最小限の機器等の追加投資で更新を行うことができ、ランニングコストの削減が実現できた。

住民情報システム更新委託料 62,619,588円

事業名	電算機械室環境整備事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,830,615					2,830,615	14,653,380

電算機械室に設置してある消火設備の老朽化に伴い更新を行った。この設備は、電算機械室にて火災が発生した場合に、空調機器を自動停止し、ガスを高速噴射して消化することにより、サーバ機器等の被害を最少限に抑えることができる。

消火設備等更新委託料 2,830,615円

事業名	情報化推進計画策定事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,762,530					1,762,530	1,328,367

ICTの積極的な活用を推進し、より利便性の高い市民サービスの提供、ICTガバナンスの確立、災害時等におけるICT分野の事業継続性の確保、より効率的な業務スタイルの確立などを目指すため、市の情報施策の推進に係る基本的な計画である松阪市情報化推進計画を策定した。

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,980,034	11,546,000				2,434,034	-

平成28年1月から利用が開始される社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の導入を円滑に進めるために必要な総務関係システムのうち、住民基本台帳システムの改修等を行った。

社会保障・税番号制度システム（住基システム）改修業務委託 12,734,034円
 中間サーバープラットフォームの利用に係る負担金 1,246,000円

事業名	各種団体等負担金					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
240,000					240,000	240,000

地方公共団体情報システム機構（旧名称：地方自治情報センター）及び東海情報通信懇談会等の会員となり、高度情報提供や研修会等を受けた。

地方公共団体情報システム機構会費 180,000円
 松阪地域情報処理技術者研修会会費 10,000円
 東海情報通信懇談会会費 50,000円

事業名	I T推進一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,915,610				12,514	2,903,096	2,639,084

非常勤職員賃金、消耗品費 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 11まちづくり推進費 (単位 円)

事業名	松阪市自治会連合会補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,500,000					6,500,000	6,500,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。
 総会 1回、役員会・理事会・常任理事会 19回、研究会等 40回、理事視察研修 1回
 交通事故撲滅市民大会の開催、松阪市制10周年記念事業「観せよう地域の光展」開催、
 自治会連合会だより発行等

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,047,579					1,047,579	330,248

住民協議会が核となる地域主体のまちづくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

- ・職員等のサポート体制の確立
 - 地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）
 - サポート連携会議
 - （地域振興課との連携会議 12回、社会福祉協議会・地域包括支援センターとの連携会議 6回）
- ・住民協議会の人材育成・情報提供
 - 事務局実務研修 5回、ファシリテーター研修会 2回
 - 住民協議会の技能向上研修（身になる情報発信のコツ 2回）
 - 住民協議会の意見交換会 1回

・地域主体のまちづくりのしくみの検討

職員の協働力向上研修（SHIEN学研修 1回、協働力研修 1回）

活動交付金の充実に向けた検討（地域の元気応援事業審査会 4回）

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,342,000					29,342,000	11,524,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（対象・25地区集会所）

内訳

種別	実施件数	補助額
新築	3	13,490,000円
改修等	22	15,852,000円
計	25	29,342,000円

事業名	住民協議会活動交付金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,234,000				82,234,000	0	79,508,529

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、住民協議会の活動に対して交付した。また、コンペ式加算では企業の協賛を得て「地域づくりスポンサー賞」を創設し、市民・企業・行政が一体となって地域の取組みを応援する体制を充実させた。

均等割 22,145,000円（43地区×515,000円）

人口割 51,458,000円（人口分 26,018,000円 事務人件費加算 25,440,000円）

地域特定加算 1,200,000円（飯高管内火葬場加算 4地区×300,000円）

コンペ式加算 4,850,000円

（地域力アップ部門 250,000円×6事業、200,000円×2事業、50,000円×2事業、

地域づくりスポンサー賞 250,000円×4事業、100,000円×1事業）

（広域連携部門 300,000円×3事業、100,000円×1事業、

地域づくりスポンサー賞 250,000円×3事業）

ふるさと応援寄附金加算 2,581,000円

（松阪中央 100,000円 幸 1,000,000円 嬉野宇気郷 179,000円 豊地 332,000円

松尾 30,000円 森 500,000円 波瀬 440,000円）

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
330,075				330,075	0	-

NPOなどの市民活動団体が住民協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 330,075円

（まさかのまつさか 100,000円 松阪サブカル交遊会 20,000円 笑びすや農園 25,000円

喜心 100,000円 松阪ダンボールコンポストの会 35,075円 ミズ・ネットワーク松阪 50,000円）

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,992,000				4,992,000	0	12,291,000

ふるさと応援寄附金等を基金に積み立て、住民協議会活動交付金に充当した。

平成26年度末現在高 13,630,425円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,513,892				6,807	32,507,085	31,586,900

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。
(平成26年度 登録団体数 388団体、来場者数 23,883人、会議室利用数 1,490回)
管理・事業運営業務委託料 19,250,742円
市民活動センター賃借料 13,238,640円
AED賃借料 24,510円

事業名	市民活動センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,562,840					2,562,840	2,043,300

市民活動センターの空調設備改修、修繕を実施した。

内 容	事業費
大会議室空調設備改修工事	2,123,280円
外会議室空調設備改修修繕	439,560円
計	2,562,840円

事業名	地域づくり事業基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,991				13,991	0	21,288

基金利子を基金に積み立てた。
平成26年度末現在高 5,431,185円

事業名	コミュニティ推進一般経費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,263,497				8,731	2,254,766	2,205,692

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等

事業名	「美し国おこし・三重」地域支援事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	791,760

地域づくり団体と座談会を重ね「美し国おこし・三重」パートナーグループへの登録を推進した。
また、本事業の総括の一環として開催された「第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会」においては、市内でも分科会を開催した。決算額については、「美し国おこし・三重」地域支援事業負担金の減および松阪市分科会の事業計画変更に係る各科目の減により、皆減となった。

平成26年度パートナーグループ新規登録団体数 7団体
松阪市全体のパートナーグループ登録団体総数 51団体
第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会・松阪市分科会
開催日 平成26年11月8日～9日 開催場所 飯高宮前地区 参加者 70人

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,800,000				16,800,000	0	3,700,000

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、イベント用備品を整備、充実させるとともに、コミュニティセンターを建設して地域の活性化を図った。

団体名	内容	助成決定額
小黒田町野田自治会	カラオケ機器等コミュニティ活動備品の整備	1,800,000円
船江町自治会	コミュニティセンター(船江町公会堂)の建設	15,000,000円
計		16,800,000円

事業名	子ども農山漁村交流による地域活性化モデル事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,922,361	1,922,361				0	-

総務省の「子ども農山漁村交流による地域活性化モデル事業」を活用し、モデル地区として応募された「波瀬むらづくり協議会」に対し、事業実施のコーディネーター確保と小学生の宿泊体験活動に係る経費支援を行った。

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地区市民センター費 (単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,218,720				1,087,502	58,131,218	42,524,781

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

非常勤職員賃金	24,752,355円
光熱水費	14,607,025円
修繕料	3,171,076円
維持管理等委託料	5,065,240円
その他	11,623,024円

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,129,720					15,129,720	17,088,750

松尾、射和、漕代地区市民センター屋根、外壁改修工事	12,846,600円
東、大河内地区市民センター空調設備改修工事、射和、漕代地区市民センター洋式トイレ暖房便座設置工事	1,598,400円
宇気郷地区市民センター井戸ポンプ改修工事	684,720円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13地域振興局費 (単位 円)

事業名	地域振興局管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,649,797				5,112,621	101,537,176	105,349,451

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内 訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域振興局管理事業費	30,760,802	5,205,548	13,571,802	2,916,777	2,730,321	5,744,181	592,173
三雲地域振興局管理事業費	24,206,975	6,907,645	11,100,266	2,342,895	1,388,016	1,640,848	827,305
飯南地域振興局管理事業費	21,760,217	10,239,746	6,666,745	1,520,673	922,860	1,359,243	1,050,950
飯高地域振興局管理事業費	29,921,803	6,739,836	12,850,403	1,997,880	2,895,091	4,887,176	551,417
計	106,649,797	29,092,775	44,189,216	8,778,225	7,936,288	13,631,448	3,021,845

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
248,000						248,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。
 遭難発生件数 3回（飯高山岳救助隊出動なし）、登山口巡視 1回、ヘリポート巡視及び訓練 2回、登山道整備 1回

事業名	地域振興局施設整備事業費					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,014,160		1,932,000	1,800,000			11,282,160	3,797,850

三雲地域振興局施設整備事業費 15,014,160円

三雲地域振興局庁舎は昭和61年3月に完成し、築28年が経過しており施設全体が老朽化している中で庁舎の適正な維持管理をしていくため空調機の取替修繕を行った。また、地域防災を充実強化するために一時避難施設として振興局屋上手摺等の設置工事を行った。

三雲地域振興局空調設備改修工事 11,148,840円
 三雲地域振興局屋上手摺設置工事 3,865,320円

事業名	嬉野地域振興局局舎移転整備事業費					地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
52,660,784						52,660,784	105,792,325

嬉野地域振興局局舎移転に伴う旧嬉野地域振興局局舎解体他工事、ネットワーク、電話設備工事等を行った。

事業名	事業内容	工事費	備考
嬉野地域振興局局舎移転整備事業費	旧嬉野地域振興局局舎解体他工事	39,713,760	
	ネットワーク設置工事	4,995,000	H25 17,700,000 H26 4,995,000
	電話設備敷設工事	4,873,160	H25 5,200,000 H26 4,873,160
	防災無線基地局（移動系）移設工事	1,347,840	H25 0 H26 1,347,840
	嬉野方面団無線移設工事ほか	1,731,024	
	計	52,660,784	

事業名	未来へつなぐネコギギの里事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,216					60,216	184,684

全国初となるネコギギ生息地指定を受けた嬉野合ヶ野から嬉野矢下間の中村川に生息する天然記念物ネコギギが減少することがないよう地域で保護意識の向上と美しい河川と周辺の豊かな自然環境を未来の子供たちに受け継ぐため「ネコギギ学習会」を行った。

- ・中川小学校4年生児童（108人）による学習会「ネコギギと中村川の生物・環境について」（6月17日）、「紙粘土でネコギギを作ろう」（2月10日）
- ・中川小学校4年生による中村川自然観察会（8月10日予定）、一般公募した市内在住の小学生と保護者による中村川自然観察会（8月12日予定）は、台風11号接近に伴う河川増水により危険なため中止した。

事業名	おおきんな嬉野町役場イベント事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	-

局舎の移転に伴い、取壊しとなる親しまれてきた旧局舎に「お別れ」と「感謝」そして新生松阪市10周年記念イベントとして、旧局舎を芸術交流の機会として活用し全国的に活躍している地元在住のharunachicoと嬉野中学校美術部員の共同制作により、建物内部、外壁部分のペインティングを行うとともに管内保育園・幼稚園園児及び小学校児童らの作品500点を展示し、歴史ある旧局舎内部の一般公開をした。当日は、子どもたちが楽しめるイベントブース、harunachicoによるライブペインティング、旧局舎建設当時の昭和30年代に流行した映画上映会を実施した。

- 一般公開 6月30日～7月3日、7月7日～13日（来場者 延497人）
- イベント 7月5日（来場者 600人）

事業名	緊急自動車購入事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,265,840					2,265,840	-

平成6年9月に購入してから20年が経つ公用車を1台廃車し、環境に配慮した低公害車（警報発令時等のパトロール車）を導入した。

事業名	老朽施設解体撤去事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,087,440					13,087,440	-

築49年が経過し老朽化が著しい旧粥見中学校体育館の解体撤去を行った。

事業名	地域審議会事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,765,164					1,765,164	1,437,268

諮問テーマである「合併後10年間の検証と今後のまちづくり」について、平成25年度に引き続いて審議を行った。合併後10年間という一区切りを迎える中、合併前に策定した新市建設計画に基づき10年間の振り返りながら、松阪市が見据えていくべき将来の課題や今後のまちづくりがいかにあるべきか審議を重ね、その結果を答申書にまとめ提出した。

嬉野地区地域審議会 333,924円

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H26. 6. 19	嬉野保健センター	16人
2	H26. 9. 4		13人
3	H26. 11. 14		15人
正副会長会議	H26. 8. 11	本庁舎本館5階特別会議室	2人
	H26. 12. 12	本庁舎本館3階市長応接室	2人
答申	H26. 12. 12		2人

三雲地区地域審議会 469,050円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H26. 5. 28	三雲地域振興局大会議室	17人
2	H26. 9. 11		16人
3	H26. 10. 28		14人
4	H26. 11. 17		15人
正副会長会議	H26. 8. 11	本庁舎本館5階特別会議室	2人
	H26. 12. 12	本庁舎本館3階市長応接室	2人
答申	H26. 12. 12		2人

飯南地区地域審議会 456,400円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H26. 6. 9	飯南地域振興局庁舎 2階会議室	15人
2	H26. 9. 16		16人
3	H26. 10. 31		14人
4	H26. 11. 25		15人
正副会長会議	H26. 8. 11	本庁舎本館5階特別会議室	2人
	H26. 12. 12	本庁舎本館3階市長応接室	2人
答申	H26. 12. 12		2人

飯高地区地域審議会 505,790円

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H26. 5. 29	飯高地域振興局 2階大会議室	16人
2	H26. 8. 4		16人
3	H26. 9. 25		18人
4	H26. 11. 27		17人
正副会長会議	H26. 8. 11	本庁舎本館5階特別会議室	2人
	H26. 12. 12	本庁舎本館3階市長応接室	2人
答申	H26. 12. 12		2人

事業名	地域づくり支援事業補助金				地域づくり応援室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,751,071					28,751,071	30,159,216

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	11,497,000	33団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	7,287,000	37団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,262,071	15団体	棚田まつり、飯南ふれあい祭、深野和紙保存活動等
飯高管内	4,705,000	15団体	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	28,751,071	100団体	

事業名	出逢い創出事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
283,393				52,500	230,893	247,365

若者の未婚化・晩婚化による少子化が深刻な問題となっているが、その原因の1つとして、結婚相手にめぐり会う機会が少ないことが考えられる。このため、三雲及び飯南管内において地域の特色を活かした体験型のイベントを実施し、50歳未満の独身男女に出会いの場、ふれあいのチャンスを提供した。

	実施日	イベント名称・主な内容	参加人数
三雲管内	H26.8.3	～七夕伝説の残るまちで すてきな出逢いを～ 松浦武四郎記念館でのアイヌ文様の切り絵体験や七夕笹かざり作り、波氏（はて）神社見学等	男性 10人 女性 7人
飯南管内	H26.10.4	～いいなん秋物語ツアーat有間野～ リバーサイド茶倉でのもちつき体験、有間野地域での農作物収穫体験	男性 10人 女性 10人
計			男性 20人 女性 17人

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,258,333				43,869	5,214,464	5,337,078

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数 449件、利用人数 6,955人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,681,457				64,420	1,617,037	1,772,657

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 132件 延1,812人、トレーニング室 256件 延3,718人

事業名	出張所管理事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,186,874				52,644	15,134,230	14,972,775

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出張所	事業費
嬉野	宇気郷出張所	131,485
	中郷出張所	115,016
飯南	柿野出張所	350,107
飯高	波瀬出張所	311,217
	森出張所	1,044,100
	川俣出張所	1,044,395
事務補助員賃金等 6人 (宇気郷、中郷、柿野、森、川俣、波瀬)		12,190,554
計		15,186,874

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,004,275				3,617,660	1,386,615	4,914,069

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況

交流室 5,283人(299日) 多目的室 12,739人(880回) 会議室 2,262人(208回)

支援事業

毎週金曜日 絵本の読み聞かせ(延753人)

物産交流事業 古代紫米のおにぎり作り等(延96人)

毎月第4木曜日 親子体操教室(延561人)

利用者発表会(2月8日 参加者 150人)

事業名	事業費	事業費内訳					
		賃金	需用費	役員費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	5,004,275	2,437,870	1,345,947	119,945	719,064	40,465	340,984

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
263,358				263,358	0	404,262

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金

平成26年度末現在高 97,237,304円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,400,000				2,400,000	0	2,500,000

過疎化と高齢化が進む嬉野宇気郷地区は、地域中に花を植え、四季折々の花が楽しめる「花の郷構想」を策定し、事業を展開しているが、公設水道がないため水の供給に苦慮していることから給水所の設置を行い、また、文化祭時に咲かせた花の写真展を開催するためのパネルの購入、伝統行事の装束の整備を行い地域の活性化を推進した。

事業名	空き家バンク活用補助金					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	-

松阪市空き家バンクにより契約が成立した空き家への入居者に対して、台所等の水周りの改修に要する費用の一部を補助し、空き家バンクの利用促進を図った。

空き家改修補助金(1件) 500,000円

事業名	交流移住推進事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
289,717					289,717	-

空き家バンク利用を促進し円滑な運営をするための経費で、初年度である平成26年度は、市ホームページ上で空き家物件情報を公開する際に必要となる住宅間取り作成ソフトの購入や、飯南・飯高PR用パンフレットの印刷を行った。また、飯南・飯高地域への移住・定住を考えていただく機会とするため、深野和紙紙漉き体験や棚田散策、飯南管内の名所を巡る田舎暮らし体験イベントを開催した。（平成26年11月と平成27年3月の2回：参加者21人）

事業名	飯高地域振興局庁舎耐震事業費					地域づくり応援室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,553,120	851,000				1,702,120	-

耐震補強計画を基に、飯高地域振興局庁舎耐震補強工事を行うための設計業務

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 14防災対策費 (単位 円)

事業名	防災対策事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,222,375				8,610	5,213,765	4,123,929

防災対策に係る一般管理経費。防災対策業務管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策にかかる基礎業務を展開した。

加えて、災害対策本部員等の防災服の購入や職員の防災士育成等を実施した。

非常勤職員賃金、保険料等（第2種：1人） 1,995,725円

出張旅費（会議、委託業務現地調査等：延12人） 146,420円

防災士養成講座（1人） 79,160円

法令追録代（防災計画編等） 61,692円

消耗品、コピーカウント等 1,032,281円

防災服（50セット） 1,215,000円

自動車燃料代（公用車1台） 113,133円

郵送料、IP電話通信費 227,004円

防火防災訓練災害補償等共済制度 168,000円

自動車借上料（公用車1台） 183,960円

事業名	防災啓発事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,529,237		164,000			2,365,237	7,064,142

市民の防災意識高揚を図るため、防災啓発冊子の購入・配布及び防災出前講座等を実施するとともに、東日本大震災の状況・教訓等を受け、中学校生徒及び小中学校教員の防災教育の実施、小学生親子を対象とした親子防災キャンプ、浸水想定区域内の海拔表示板の追加設置、津波ハザードマップの増刷、防災講演会の開催、都市公園への避難場所明示看板の設置等を実施した。

また、平成26年度から新規事業として、災害時協力井戸登録制度を開始し、登録申出をいただいた井戸について現地調査を行った上で53か所の井戸を登録し、災害時協力井戸登録シートを掲げ、周知を行った。

防災講演会（平成27年2月22日開催：772人） 583,805円

学校防災教育研修会（平成26年8月22日開催：68人） 31,000円

海拔表示板作成（150枚） 174,960円

親子防災キャンプ（平成26年7月27日開催：75人） 230,282円

災害時協力井戸 281,756円

防災啓発冊子等（冊子165部、折り紙1,000セット等） 120,412円
津波ハザードマップ増刷（1,000部） 113,562円
都市公園一時避難場所看板設置（10基） 863,460円
防災啓発講習業務委託（13回） 130,000円

事業名	総合防災訓練事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,499,712					2,499,712	2,498,860

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化等に努めた。

開催日 : 平成26年10月19日
開催場所 : 山下町総合運動公園周辺（本庁）
: 中原小学校（嬉野）
: 鶴小学校（三雲）
参加者 : 2,115人

防災訓練実施業務委託 2,100,000円
防災訓練用消耗品等 399,712円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,150,500	3,575,000	1,737,000			1,838,500	5,760,450

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるため、住宅団地等の戸別訪問の実施（672戸）や耐震診断申込書付啓発チラシを作成、全戸配布し、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（150戸） 6,948,000円
耐震診断啓発チラシ（70,000枚） 202,500円

事業名	松阪市防災会議事業費				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,085,308					1,085,308	1,072,249

松阪市防災会議を開催し、より実効性のある地域防災計画とするための見直し等を各関係機関等を交え検討し、特に平成26年3月に三重県が発表した新被害想定の内容を踏まえ、震災編の大幅な見直しを行った。
加えて、修正・更新等を行った『地域防災計画』を各防災関係機関等に配布し、計画の共有と災害対策の充実等を図った。

（松阪市防災会議：平成26年11月26日開催、34人）
委員報酬（19人分） 133,000円
会議用事務用品等 263,268円
地域防災計画印刷（共通編1,000部） 689,040円

事業名	防災設備等管理事業費					危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
34,129,047					34,129,047	31,441,905	

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、円滑な防災情報入手のための市民向け「防災情報メール」、「緊急速報メール（エリアメール等）」等を含めた維持管理・修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備・災害対策業務の体制確立に努めた。
また、避難所機能強化のため、各中学校において特設公衆電話設置工事を行った。
加えて、本部機能強化として、職員参集メール、衛星携帯電話の維持管理等を行ったほか、平成26年度からは本庁と地域振興局間で被害状況等の情報共有を強化するため、オンライン会議を構築できる「災害対策本部通信システム」を導入した。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代 2,263,803円
 防災行政無線（同報系・移動系）等修繕料 4,157,460円
 防災情報メール・職員参集メール等利用料 421,200円
 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 766,501円
 防災行政無線等遠隔操作等通信費 1,531,986円
 河川監視カメラ等インターネット通信費 292,896円
 災害対策本部通信システム借上料等 144,678円
 災害対策本部用ファクシミリ借上、使用料 101,901円
 防災地震計電話回線使用料 233,279円
 特設公衆電話設置工事費（12中学校） 626,400円
 防災行政無線（同報系・移動系）等保守点検料 21,729,384円
 防災行政無線（移動系）再免許申請手数料 519,580円
 防災行政無線柱土地、電柱共架料及びGIS用住宅地図データ使用料 619,396円
 防災行政無線（移動系）更新整備費（2台） 281,901円
 防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料 409,050円
 防災行政無線（同報系）戸別受信機消耗品費等 29,632円

事業名	一般木造住宅耐震補強事業費補助金					危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,822,000	8,183,000	7,519,000			5,120,000	25,194,000	

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事に対して補助を実施し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（23戸） 3,680,000円
 耐震補強工事補助（14戸） 14,743,000円
 耐震補強工事同時施工リフォーム工事補助（13戸） 2,399,000円

事業名	自主防災組織育成推進事業費					危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,396,464					1,396,464	1,767,294	

地域防災力の向上を目指し、「共助」の主体である地域や自主防災組織の活動の活性化を図るために「避難所運営」にかかる研修・訓練等の研修会や講座等を実施した。
また、「習うより慣れる」の観点から、飯南・飯高管内において地域主体の「地域連携防災訓練」を実施するため実行委員会を立ち上げ、訓練について検討を行った。（平成26年12月14日を訓練実施日と決定し進めていたが、訓練当日、選挙により大半の訓練使用施設が使用不可となり中止となった。）
加えて、台風11号等で避難所を開設した際の課題・反省点等を避難所アンケートにて聞き取り、必要な消耗品・資機材等を「避難所運営七つ道具」として各避難所へ整備・配置した。

避難所運営七つ道具一式 514,464円
 避難対策研修等業務委託 496,800円

防災研修講師謝金（2講座） 40,800円
 防災啓発冊子（1,000部） 297,000円
 訓練用消耗品等 47,400円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
648,000		324,000			324,000	600,000

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（50世帯） 648,000円

事業名	国民保護法推進事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
219,161					219,161	225,854

武力攻撃やテロ等に備え、『松阪市国民保護計画』の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：平成27年3月19日開催、30人）

委員報酬（15人分） 105,000円

Em-net・安否情報システム端末リース代（PC2台） 85,402円

協議会用事務用品費等 28,759円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000				2,000,000	0	-

財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、平成25年度中に5団体（自主防災隊等）が申請を行ったところ、うち1団体（桜町自主防災組織）の事業が採択となり、平成26年度中に防災資機材（発電機、投光機、担架等）の購入整備を行った。

当該事業は市町村が申請者となることから、6月補正にて事業措置を行い、補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。

コミュニティ助成事業補助金（桜町自主防災組織） 2,000,000円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,561,770					3,561,770	3,549,035

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎（第四別棟）の維持管理経費及びEm-net、安否情報システム等のシステム機器費用、各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等

防災行政無線基地局舎電気代 693,366円

防災行政無線基地局舎ガス代 65,368円

防災行政無線基地局舎電話代 230,188円

防災行政無線専用線等通信費 2,389,008円

防災行政無線基地局舎警備委託料 58,320円

防災行政無線基地局舎ファクシミリ等借上料 87,936円

防災行政無線基地局舎ケーブルテレビ視聴料 37,584円

事業名	災害用備蓄管理事業費					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,347,587		4,594,000			10,753,587	10,016,379

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材の保守・点検及び修繕等と非常用食料、災害用資機材等の備蓄品整備を図った。

災害時の拠点避難所及び応急救護拠点に位置づけられる公立中学校の防災倉庫を中心にアルファ化米、排便収納袋、毛布、飲料水、粉ミルク、プライベートルーム、簡易ベット等を配備し、また、平成26年度は新たにLEDバルーン照明及び浄水器の追加購入により、災害初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用アルファ化米（アレルギー対応:9,150食）	2,066,148円
災害備蓄用排便収納袋（100箱）	648,000円
災害備蓄用毛布（1,000枚）	1,749,600円
災害備蓄用飲料水（200箱）	302,400円
災害備蓄用粉ミルク（アレルギー対応:6缶、スティックタイプ:300箱）	163,080円
災害備蓄用特設公衆電話機（12台）	48,000円
災害備蓄用ろ水機修繕	298,944円
災害備蓄用毛布リパック（699枚）	837,723円
災害時アレルギー対応備蓄品調達業務委託	97,000円
災害備蓄用ろ水機保守点検（20機）	236,628円
災害備蓄用プライベートルーム（15張）	795,420円
災害備蓄用簡易ベッド（27台）	317,844円
災害備蓄用LEDバルーン照明（発電機付:13セット）	3,510,000円
災害備蓄用浄水器（12機）	4,276,800円

事業名	耐震シェルター設置事業補助金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
243,000		121,000			122,000	-

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋で、居住する災害時要援護者等が家屋内に耐震シェルター（部屋型・ベッド型）を設置する際に補助を行い、災害時要援護者等の生命を守るとともに被害の減少に努めた。（耐震シェルター設置補助世帯：1世帯）

耐震シェルター設置事業補助金（1世帯） 243,000円

事業名	地域防災活動推進助成金					危機管理室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,944,000					2,944,000	1,148,000

平成24年度よりこれまでの「自主防災組織資機材整備費補助金」を発展的に廃止し、従来の単位自治会を基礎とする自主防災組織の発足の際に必要な資機材整備助成に加え、更なる地域防災力の向上を目指し、新たに住民協議会も助成対象に加え、防災士の養成、防災訓練への訓練用資機材等に対する助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災士

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	中川まちづくり協議会	30,000
2	嬉野	中川まちづくり協議会	30,000
3	三雲	鶴まちづくり協議会	30,000
計			90,000

防災訓練

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	豊田まちづくり協議会	30,000
2	本庁	宇気郷住民協議会	22,000
3	本庁	松尾まちづくり協議会	30,000
4	嬉野	豊地まちづくり協議会	33,000
5	本庁	松ヶ崎まちづくり協議会	30,000
6	本庁	鈴の森住民協議会	48,000
7	本庁	機殿まちづくり協議会	30,000
8	本庁	神戸まちづくり協議会	49,000
9	本庁	伊勢寺地区住民協議会	26,000
10	三雲	米ノ庄住民協議会	30,000
11	三雲	天白まちづくり協議会	26,000
12	本庁	港まちづくり協議会	30,000
13	本庁	大石地区まちづくり協議会	30,000
14	本庁	阿坂まちづくり協議会	30,000
15	三雲	小野江まちづくり協議会	30,000
16	本庁	朝見まちづくり協議会	30,000
計			504,000

資機材

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	南町自主防災隊	200,000
2	本庁	吉野町自主防災隊	150,000
3	本庁	垣鼻3区自主防災隊	150,000
4	本庁	垣鼻2区自主防災隊	150,000
5	本庁	挽木町自主防災隊	150,000
6	本庁	五十鈴町自主防災隊	150,000
7	本庁	平生町自主防災隊	150,000
8	本庁	長月町自主防災隊	150,000
9	本庁	茶与町自主防災隊	200,000
10	本庁	愛宕町自主防災隊	200,000
11	嬉野	中川新町四丁目自主防災隊	250,000
12	嬉野	中川新町二丁目自主防災隊	300,000
13	嬉野	津屋城南団地自治会自主防災隊	150,000
計			2,350,000

事業名	東日本復幸支援事業費				危機管理室		
	決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
国庫支出金		県支出金	市債	その他			
	847,526					847,526	-

東日本大震災から3年が経過し、全国的にも被災地への思いが薄れるなかで、被災地の現場の必要性に応じて、自治体、企業、NPO等との連動による積極的な復幸支援活動を国民的に展開できる枠組み、チーム「ハート・タウン・ミッション」として全国発信し、復幸のステージに合った官民それぞれの「強み」を活かした支援を行うために、情報支援、情報共有を行う事業を実施した。加えて、陸前高田市産業まつりに松阪市として参画し、市のブランド振興を含めた復幸支援の取組みを行った。

出張旅費 651,580円
 消耗品費等 149,418円
 レンタカーガソリン代 4,331円
 郵送料等 3,780円
 レンタカー借上料 38,417円

事業名	各種団体等負担金				危機管理室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,473,000					7,473,000	7,869,000

三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,272,000円

三重県防災行政無線運営協議会分担金 2,191,000円

中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15交通安全対策費

(単位 円)

事業名	放置自転車対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,398,293				1,711,960	7,686,333	8,862,955

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付及び無料自転車駐車場の整理業務を行った。

放置禁止区域自転車撤去台数 (H27.3.31時点)

区分	台数
所有者引取台数	78台
リサイクル台数	7台
廃棄台数	4台
警察引渡台数 (盗難車)	4台
保管台数	69台
計	162台

有料自転車駐車場登録件数 (納付件数)

月	件数	月	件数
4月	79件	10月	66件
5月	73件	11月	57件
6月	73件	12月	45件
7月	76件	1月	60件
8月	43件	2月	45件
9月	76件	3月	63件
計		756件	

事業名	交通死亡事故ゼロ対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,105,943				2,712,000	8,393,943	8,045,179

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

市民参加イベントでの交通安全啓発活動

内 容	実施日	啓発人員等
健康フェスティバル2014 (参加人員 3,600人)	9月7日	800人
松和交通安全フェスタ2014	9月21日	400人
高齢者安全運転自転車大会	10月10日	36人
交通事故撲滅市民大会 (松阪市自治会連合会主催)	10月17日	1,000人
ワークセンターフェスティバル2014 (参加人員 6,000人)	10月19日	800人
氏郷まつり (参加人員 135,000人)	11月3日	1,200人
高齢者自動車安全運転大会	11月19日	30人

県、市交通安全の日 (毎月11日) の啓発活動 (早朝街頭指導、広報パトロール)

交通事故死ゼロを目指す日 (4月10日、9月30日) の啓発活動

四季の交通安全運動の実施 (懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付)

中学校交通安全推奨像リレー 5校
 市内小学校での交通安全ふれあいレター事業 (36校、約3,000人)
 市広報紙への交通安全啓発記事掲載
 交通安全啓発スポット事業 (FM三重ラジオコマーシャル)
 路線バス (5台) への広告掲載
 啓発広報用横断幕の取替え
 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査 (12月1日～12月26日)
 保育園・幼稚園新入園児への交通安全啓発チラシの配布 (59園、6,080枚)
 市内中学校でのスクエアード・ストレート方式による交通安全教室の開催 (5校、2,093人)
 市内保育園・幼稚園へのチャイルドシート啓発横断幕の配布 (59園、118枚)
 市内小学校への通学路対策横断旗の配布 (36校、965枚)
 関係機関等への啓発ポスター・チラシの配布 (ポスター 1,500枚、チラシ 73,000枚) □
 住民協議会への啓発物品 (腕章、ブルゾン、ハンドプレート、のぼり旗のセット) の
 配布 (43協議会、430セット)

事業名	交通安全対策委員会事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,900					230,900	245,590

交通死亡事故多発に伴い交通安全対策委員会を開催し、対策事項等に関する協議を行った。

松阪市交通安全対策委員会

平成26年 6月16日 (委員 23人出席)

検討内容 市、松阪警察署の交通死亡事故多発に対する対策事項について

平成26年10月24日 (委員 22人出席)

検討内容 市、松阪警察署の交通死亡事故多発に対する対策事項について

事業名	とまとーず交通安全強化事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,766,414				1,712,000	3,054,414	5,749,217

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。

交通安全教室の開催

対象	回数	対象人数
保育園	80回	延5,823人
幼稚園	46回	延3,263人
小学校	74回	延6,776人
中学校	15回	延2,003人
高齢者	36回	延1,601人
一般その他	16回	延2,068人
計	267回	延21,534人

事業名	交通安全対策事業基金積立金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,337				88,337	0	171,673

松阪市交通安全対策事業基金 (元金) から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。

平成26年度末基金現在高 18,481,364円

事業名	交通死亡事故ワースト緊急対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,640,702				4,500,000	4,140,702	7,401,930

交通事故のない松阪を実現するためには、市民一人ひとりの交通事故防止の意識高揚を図っていく必要があることから、各地域での取組として100自治会を対象とした交通安全活動を行った。

- ヒヤリハット地図の作成
- 危険箇所への路面標示シートの設置
- 夜光反射材の着用推進とのぼり旗の掲出
- 交通安全教室の開催（参加者 2,485人）

事業名	各種団体等負担金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,816,800					1,816,800	1,897,000

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,816,800円

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,234,317				9,201	4,225,116	3,140,429

- 交通指導員の設置 38人
- 週3回程度、地域での交通安全指導
- 平成26年4月3日、研修会開催
- 交通事故相談の実施 年12回
- 非常勤職員賃金・一般事務用品代等

〔款〕2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）16人権啓発費** （単位 円）

事業名	人権啓発活動推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,918,427		514,000			2,404,427	6,069,864

人権問題について考える機会を提供し、人権意識の高揚を図るため、小中学生に対して人権図画ポスターの募集や、人権啓発冊子の作製を行った。弁護士による人権相談を実施し、人権侵害における被害者の救済に努めた。

- 人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 523件（小学生 53作品、中学生 470作品）
- 小学生の部 5作品、中学生の部 5作品が入選。
- 人権啓発冊子「あっそうか！人権」 7,600部作製
- 全国研究集会等への参加（市民公募 3人）
- 松阪人権擁護委員協議会への助成（H25.4.1現在人口×6円）
- 弁護士人権相談の実施 32件

事業名	人権啓発事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,160,522		294,000			1,866,522	1,362,989

市民の人権意識を高め、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、手話劇、映画会等のさまざまな催しを開催し、啓発を行った。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間

区分	内 容
街頭啓発	6月2日（月）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等10か所にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員による街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品3,600個を配布
人権 パネル展	6月3日（火）～15日（日）、6月26日（木）～29日（日）松阪図書館及び6月22日（日）農業屋コミュニティ文化センターロビーにおいて、「2012年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「2013年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「第14回人権フォトコンテスト入賞作品」（三重県人権センター所有）の展示を行った。
人権講演会	6月22日（日）農業屋コミュニティ文化センターで医師・作家の鎌田實さんを迎え「がんばらない」けど「あきらめない」～命を支えるということ～と題した講演会を開催した。 入場者数 500人 啓発物品、啓発冊子等を配布
人権啓発 ビデオの放映	6月10日（火）～19日（木）の午前9時と午後7時の2回、ケーブルテレビ123chにて、「夢のつづき」を放映した。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ・・・20,000枚 ・ポスターをスーパー、書店等へ配布 ポスター・・・100枚 ・人権啓発標語入りマグネットシートを公用車116台に貼付して道行く人へ人権尊重の大切さを訴えた。 ・本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出（6/2～6/30） ・市街地循環バスコミュニティボードの活用（6/1～6/30） ・松阪市行政チャンネルの活用（6/1～6/30） ・モニター広告の活用（6/1～6/22） ・広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用

戦争と平和を考えるパネル展

8月1日（金）～8月15日（金）松阪図書館及び各地域振興局

（松阪図書館）

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル、松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部を展示

（地域振興局）

「平和首長会議原爆展ポスター」等のパネルを展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（8/1～8/15）

人権文化フェスティバル松阪

区分	内 容
人権のつどい 劇、映画会等	12月5日（金） 飯高総合開発センター ちゃんへん. 人権トーク&ライブ (参加：68人)
	12月6日（土） 農業屋コミュニティ文化センター 岐阜ろう劇団いぶき 人権手話劇 差別をなくす市民集会 (参加：350人)
	12月6日（土） 嬉野ふるさと会館 矢野未友木 講演会 人権のつどいうれしの（子どもたちの人権作文発表、展示） (参加：280人)
	12月7日（日） 農業屋コミュニティ文化センター 人権図画ポスターの表彰及び人権啓発映画会「そして父になる」を上映。 (参加：420人)
	12月13日（土） ワークセンター松阪 子ども人権文化フェスタ2014 (参加：147人)
	12月13日（土） ハートフルみくもスポーツ文化センター 辻イト子 人権講演会 (参加：80人)
1月17日（土） 飯南産業文化センター 笑福亭松枝 いいなん人権を考える集い (参加：126人)	

区分	内 容
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人権文化フェスティバル啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ…12,000枚 ・氏郷まつり（11/3）街頭啓発 人権擁護委員と市職員が参加 1,000セットのチラシと啓発物品を配布 ・本庁舎前懸垂幕の掲出（12/2～12/10） ・広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネルの活用 ・県主催街頭啓発（12/4）松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等

事業名	人権施策推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
628,560		265,000			363,560	2,580,000

市民の人権意識を高めるため、各公民館等で人権文化フォーラムを開催し、啓発を行った。また、人権に関する職員や企業社員等の実践力を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行った。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H26.8～H27.2	各公民館 9か所	高齢者の人権問題、女性の人権問題、民族共生の人松浦武四郎	282人
人権関係職員等養成講座	8/21・28・ 9/4・11・18 の5日間 (10講座)	産業振興 センター 人材育成 講座室	ワークショップ、女性の人権、さまざまな人権（ヘイトクライム）、災害と人権障がい者問題を中心に～、部落問題の現状と課題、高齢者の人権、自殺問題、外国人住民の人権など	33人 (延265人)

事業名	人権施策審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,700					150,700	407,360

松阪市人権施策行動計画の策定について審議を行った。

人権施策審議会開催 第1回（11月26日）出席者数 11人 委員報酬支払対象者 11人
第2回（2月19日）出席者数 9人 委員報酬支払対象者 9人

事業名	多文化共生推進事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
776,285					776,285	750,554

外国人住民と日本人が、異なる文化や生活習慣の違いについて、相互理解を深め多文化共生社会づくりを推進するため、国際交流イベント「松阪やたいむら」を開催した。

第10回松阪やたいむら

開催日 H26.7.27 松阪農業公園ベルファーム 12ブース (10か国)

参加者 4,500人

事業名	地域自殺対策強化事業費				人権・男女共同参画推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,251,515		1,000,000			251,515	1,000,000

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、講演会や街頭啓発等の取り組みを行い、相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。また、三重県や民間団体等と連携し、市民に対する生きる支援策として合同相談会を開催した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催日 H26.9.4 (職員課)、H26.10.9 (健康推進課)、

H26.11.27 (高齢者支援課・介護保険課)、H27.2.16 (健康推進課)

対象者 市職員、介護施設職員等

普及啓発事業

名越康文さん講演会 入場者数 500人

開催日 H27.3.8 農業屋コミュニティ文化センター

メンタルパートナー養成研修 市民等 252人受講 7回開催

自殺予防パンフレットの作成 6,000部

街頭啓発

H26.9.10 自殺予防週間による啓発 県市職員等 23人参加 1,510個配

H27.3.2 自殺対策強化月間による啓発 県市職員等 27人参加 1,400個配

三重県等と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発を行った。

啓発物品・・・アルコールウェットティッシュ、ティッシュ、相談窓口一覧、パンフレット、いのちの電話協会パンフレットなど

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

H27.3.2～3.31 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出

自殺対策に関するパネル展

H26.9.2～9.15 松阪図書館

H27.3.8 農業屋コミュニティ文化センター

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

H26.9.29 産業振興センター 相談人数 9人 相談件数 14件

H27.3.20 産業振興センター 相談人数 15人 相談件数 18件

図書館特設コーナーの設置

図書館の協力のもと、自殺防止を目的とした「メンタルの部分での救い」や「どう生きていくのか」「前向きになれる」「元気が出る」といった題材の図書を特設コーナーに設置した。

松阪図書館 H26.8.29～9.26、H27.2.27～3.27

嬉野図書館 H26.8.30～9.24、H27.2.27～3.25

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

H27.3.2～3.31 各振興局、地区市民センター

事業名	各種団体等負担金					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,000					75,000	75,000

三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15,000円
 交付先…三重県人権・同和行政連絡協議会
 日本非核宣言自治体協議会負担金 60,000円
 交付先…日本非核宣言自治体協議会

事業名	人権啓発一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
659,010					659,010	479,993

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 17男女共同参画費 (単位 円)

事業名	男女共同参画審議会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
221,160					221,160	213,840

男女共同参画プランに掲げる各施策について、評価と検証及び市民意識調査について審議を行った。
 男女共同参画審議会委員 20人

第1回(6月6日)出席者数 19人 委員報酬支払対象者 17人
 第2回(12月22日)出席者数 15人 委員報酬支払対象者 14人

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
994,491					994,491	901,015

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

年月日	会場	行事内容	講師名	参加人数
H26. 6. 28	産業振興センター	「DV被害女性と子どもの生きづらさ」	フェミニストカウンセラー 西山節子	31人
H26. 8. 26	飯南産業文化センター	「知ろうとするより 感じてほしい」	親子音楽ユニット RAMO	84人
H26. 9. 2	嬉野生涯学習センター	「そしてプロになる～乳がんをバネに…心とからだのケア～」	「すずらんの会」会長 徳山直子	39人
H26. 10. 28	飯高総合開発センター	「感謝～人との繋がり～」	N o r y	230人
H26. 11. 15	ハートフルみくも保健福祉センター	「そっとやさしく」	長島りょうがん	40人
計				424人

男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」18号を 66,000部作成
 平成27年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

日本女性会議への参加

公募市民1人と市職員1人で日本女性会議(札幌市)に参加した。

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の5センターと23市町が連携し、映画祭を開催した。

年月日	会場	上映作品	参加人数	託児
H26.7.6	農業屋コミュニティ文化センター	「旅立ちの島唄～十五の春～」	375人	7人

企業に対する男女共同参画意識の啓発

三重県の「男女がいきいきと働いている企業」として認証された事業所、松阪商工会議所商工業者名簿より訪問歴のない概ね従業員が30人以上の「運輸・倉庫」事業所を訪問し、男女共同参画に関する取り組みについて聞き取り及び啓発を行った。 21事業所

男女共同参画週間（6月23日～6月29日）

区分	内容
街頭啓発	男女共同参画週間の周知及び男女共同参画意識の高揚のため、6月23日に、松阪駅（JR側、近鉄側）と伊勢中川駅（東口、西口）にて、市職員による街頭啓発を行った。

オリジナル啓発パンフレットの作成

松阪市で取り組む男女共同参画事業についての情報を掲載したオリジナルのパンフレット（7種類）を作成し、男女共同参画週間時の街頭啓発やさ・し・す・せセミナー、松阪フォーラムなどのイベント開催時に配布し、事業内容の周知を図り、広くPRを行った。

事業名	男女共同参画支援事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
888,839					888,839	797,237

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い、平成27年2月1日に松阪フォーラムを開催した（内容は下記の通り）。

参加人数 460人

実施内容：映画「グッモーエビアン」を上映
佐久間レイによる講演（題目：「思いやる心を考える」）
WAKU・WAKUショップ
その他プラザ鈴の活動内容や資料を展示

事業名	男女共同参画プラン策定事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,350,000					1,350,000	-

現行の男女共同参画プランにおける取組みの成果や課題、国・県の動向を踏まえて市民意識調査を行った。（郵送調査 調査対象数 2,000件、有効回答数 853件）

事業名	男女共同参画一般経費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,664,670				6,694	1,657,976	1,722,960

非常勤職員賃金、その他消耗品費等

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 18プラザ鈴費

(単位 円)

事業名	プラザ鈴管理運営事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,729,695				407,720	9,321,975	9,283,255

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

各種講座の開催

主催講座、育成講座に分け39講座を実施した。

プラザ「鈴まつり」の開催

平成26年11月16日に開催し、550人の参加があった。

プラザ鈴利用状況（開館日数 244日 来館利用者1日平均 52人）

区 分	件 数	利用者数
主催講座	85件	1,093人
育成講座	832件	7,875人
自主グループ講座	419件	2,674人
託児	111件	165人
図書利用等	20件	149人
プラザ「鈴まつり」	1件	550人
相 談	若者自立相談	27件 110人
	女性なやみごと相談	24件 24人
計	1,519件	12,640人

事業名	プラザ鈴運営委員会事業費					人権・男女共同参画推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,000					77,000	42,000

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員 9人

第1回（6月9日）出席者数 8人 委員報酬支払対象者 6人

第2回（1月22日）出席者数 5人 委員報酬支払対象者 5人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 19諸費

(単位 円)

事業名	安全・安心施策推進協議会事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
109,412					109,412	100,338

「安全・安心な松阪（まち）づくり」を目指し、松阪市安全・安心施策推進協議会を開催し、『松阪市生活安全・安心基本計画』に基づく各種施策の実施、情報共有等を行った。

※第11回松阪市安全・安心施策推進協議会：平成27年3月9日開催、13人

報酬 63,000円

H27.3.9 第11回松阪市安全・安心施策推進協議会委員報酬（9人分）

需用費 46,412円

H27.3.9 第11回松阪市安全・安心施策推進協議会委員お茶代 1,440円

協議会用事務用品等 44,972円

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,646,575					5,646,575	5,787,690

連続的に多発した特殊詐欺を誘発させる不審電話に歯止めを掛けるため、平成27年1月号広報まつさかに合わせて、市内全戸へ注意喚起チラシを配布した。また、市が管理する防犯灯の修繕等の維持管理を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。そのほか、幼い頃からの防犯意識の向上を図るため、新入学児童・入園児への防犯啓発小旗の配布を行ったほか、各種イベント等において防犯啓発品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。

需用費 5,646,575円

市管理防犯灯電気代 3,721,613円

市管理防犯灯修繕 1,561,868円

防犯啓発小旗 98,280円

防犯啓発物品等 99,980円

その他事務用品等 22,922円

特殊詐欺注意喚起啓発チラシ 63,000部 141,912円

事業名	各種団体等負担金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,219,043					8,219,043	8,233,365

松阪警察署管内における各種犯罪等の防止を図ることを目的として、松阪市、明和町、多気町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し、負担金を支出した。

また、犯罪等により生命、身体、自由及び財産を侵害され、又は、脅威を与えられた者及びその家族や遺族（以下「被害者等」という。）に対して、精神的支援その他各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、被害者等の被害の回復及び軽減に資することを目的として、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して、負担金を支出した。

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,799,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 420,043円

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
546,636				546,636	0	752,721

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明 (一般)	6,200件	課税証明 (住民税)	906件
評価証明 (登記用)	2,802件	非課税証明	2,829件
公租公課証明	1,310件	事業証明	197件
課税証明 (固定税)	166件	納税証明 (一般)	2,735件
住宅用家屋証明	709件	納税証明 (法人)	45件
建築確認証明	250件	完納証明	1,883件
車庫証明	1件	納税証明 (車検用)	8,874件
比隣地証明	454件	税務照会	2,593件
仮評価証明	36件	税務閲覧	1,016件
所得証明	16,433件	その他	6,238件
所得課税証明	11,560件	計	67,237件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
176,610					176,610	192,000

固定資産評価審査委員会の開催 3回 審査申出 1件

地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立て等に対する審査決定機関としての事務を行った。

事業名	税務一般経費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,853,255				11,972,669	3,880,586	16,607,832

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	個人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,754,415		1,157,000		96,600	57,500,815	61,200,125

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	58,618人	6,215,844,120円
普通徴収	20,040人	1,562,822,800円
計	78,658人	7,778,666,920円

事業名	法人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,133,225					1,133,225	1,291,911

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法人数	区分	調定額
	均等割	408,053,200円
	法人税割	1,250,022,400円
4,032社	計	1,658,075,600円

事業名	軽自動車税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,919,580				4,800	9,914,780	9,453,656

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税の状況

内訳	件数	調定額
納税義務者数	54,254人	402,171,500円
課税台数	79,957台	

事業名	税務総合システム運用事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,980,472					33,980,472	39,127,005

本庁、各地域振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等

市税の調定状況（現年度分）

税目	調定額			
	26年度	25年度	増減	伸び率
市民税	9,436,742,520円	9,290,813,800円	145,928,720円	1.5%
個人	7,778,666,920円	7,915,386,500円	△136,719,580円	△1.7%
法人	1,658,075,600円	1,375,427,300円	282,648,300円	20.5%
軽自動車税	402,171,500円	392,224,200円	9,947,300円	2.5%
市たばこ税	1,223,840,364円	1,268,374,906円	△44,534,542円	△3.5%
計	11,062,754,384円	10,951,412,906円	111,341,478円	1.0%

市たばこ税

内訳	件数	調定額
課税本数	238,261,666本	1,223,840,364円

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,732,185				241,000	39,491,185	43,704,714

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,590,992					38,590,992	61,382,950

- ・土地下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
- ・平成27年度実施する評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目	内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	368,202筆 3,392,890,071円
	家屋	評価棟数	139,610棟
		(新增築棟数)	925棟
	償却資産	申告者数	3,690人 1,686,411,671円
	土地・家屋・ 償却	納税義務者数	71,879人 9,212,407,800円
交付金	対象件数	4件 169,383,400円	
特別土地保有税	対象件数	0件 0円	
都市計画税	土地	評価筆数	65,742筆 649,639,986円
	家屋	評価棟数	56,170棟
		(新增築棟数)	549棟
土地・家屋	納税義務者数	38,112人 1,231,381,900円	

事業名	納税啓発事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,007,766		2,007,766			0	1,148,511

住民協議会等のイベントに7か所参加し、納税啓発の周知を図った。

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,840,328					83,840,328	88,236,845

過誤納還付金

単位：件、円

税 目	件 数	金 額
市県民税（特徴含）	1,403	39,733,085
軽自動車税	42	140,080
固定資産税	170	2,784,969
法人市民税	251	21,804,800
株式譲渡	737	14,234,274
計	2,603	78,697,208

還付加算金

単位：件、円

税 目	件 数	金 額
市県民税（特徴含）	740	4,427,220
軽自動車税	0	0
固定資産税	56	405,200
法人市民税	69	308,400
株式譲渡	2	2,300
計	867	5,143,120

事業名	口座振替事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,973,412		4,973,412			0	6,255,918

口座振替の状況

加入者数	取扱件数(件)	
62,846人	市県民税	25,947
	軽自動車税	28,496
	固定資産税	168,365
	市税計	222,808
	国民健康保険税	118,183
	計	340,991

口座振替納付状況

単位：円、%

税目	引落依頼額	引落額	納付率	全体納付額に対する割合	過去5年間の納付率				
					25	24	23	22	21
市県民税	1,359,565,820	1,330,549,120	97.87	55.51	98.10	97.94	97.47	97.76	97.78
軽自動車税	126,928,500	124,191,500	97.84	31.83	97.73	97.67	97.48	97.53	97.82
固定資産税	5,657,259,640	5,564,949,040	98.37	54.59	98.44	98.03	98.01	97.90	97.81
市税計	7,143,753,960	7,019,689,660	98.26	54.07	98.34	98.00	97.86	97.85	97.80
国民健康保険税	2,231,859,100	2,161,772,400	96.86	61.74	96.79	97.18	96.86	96.78	96.69
計	9,375,613,060	9,181,462,060	97.93	55.70	97.98	97.80	97.63	97.61	97.54

事業名	三重地方税管理回収機構負担金					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,982,000		12,982,000			0	14,372,000

収納状況

単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額
25	26	—	24,732,924
26	26	78,663,199	23,613,466
計		78,663,199	48,346,390

事業名	電話催告事業費					収納課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,937,789		13,937,789			0	12,823,379

納付実績

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額
61,526	14,650	5,325	145,003,730

事業名	コンビニ収納業務事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,174,365		6,174,365			0	6,462,163

全税目のコンビニ収納（平成21年度より実施）の委託、手数料
 利用可能納付書：当初納付書・督促状・再発行納付書・分納納付書

納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	件数（前年比）	納付額（前年比）
市県民税	22,127	28,954	391,562,810	514,535,724	76.42	76.10
軽自動車税	22,281	20,693	124,500,180	111,904,436	107.67	111.26
固定資産税	28,175	26,421	449,902,998	404,673,719	106.64	111.18
市税計	72,583	76,068	965,965,988	1,031,113,879	95.42	93.68
国民健康保険税	35,559	32,824	424,375,740	412,150,727	108.33	102.97
計	108,142	108,892	1,390,341,728	1,443,264,606	99.31	96.33

事業名	インターネット公売事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0		0			0	-

ヤフーインターネット利用の公売実績が無かった。（手数料：落札価格×3%×消費税率）

事業名	徴収一般経費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,606,881		35,751,716		2,855,165	0	42,209,912

市税の徴収実績（平成27年5月末現在）

単位：円

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	21,675,927,484	2,402,306,979	24,078,234,463
収入額	21,263,682,395	402,738,897	21,666,421,292
収納率（%）	98.10	16.76	89.98

市内臨戸訪問滞納整理（現金・証券受領分、振興局分含む）

単位：人、件、円

滞納整理	滞納整理	訪問人数	区分	人数	件数	税額
			本庁職員と各振興局職員による滞納整理	193人	市税	98
保険税	82	228			5,021,890	
計	180	475			18,594,360	
応援による夜間滞納整理（臨戸訪問）	市民税・資産税・保険年金課他の協力による滞納整理	延3日間実施訪問人数 548人	区分	人数	件数	税額
			市税	24	38	291,500
			保険税	8	19	95,320
計	32	57	386,820			

※合計人数は実数

日曜窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

滞納整理	実施日数 13日間 対応者 516人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区分	人数	件数	税額
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施		市税	83	166	3,197,138
		保険税	45	136	1,550,129
		計	113	302	4,747,267

※合計人数は実数

夜間窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数 13日間 対応者 205人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	32	128	1,811,260
		保 険 税	9	37	329,800
計	37	165	2,141,060		

※合計人数は実数

督促状発送（振興局分含む）

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 43,058件 1,015,893,099円 市税と保険税の合計 75,069件 1,515,515,779円	区 分	回数	件 数	税 額
		市県民税（普徴）	12	12,973	357,918,600
		軽自動車税	4	7,330	37,909,500
		固定資産税	5	18,884	509,362,045
		市県民税（特徴）	12	3,702	98,225,754
		法人市民税	11	169	12,477,200
		国民健康保険税	12	32,011	499,622,680

未納明細書・催告書発送（振興局分含む）

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 48,902件 1,164,116,885円 市税と保険税の合計 103,436件 2,041,119,025円	区 分	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普徴）	3	21,230	4,537	567,530,574
		軽自動車税	2	7,631	2,756	35,892,026
		固定資産税	3	19,120	2,855	532,283,648
		市県民税（特徴）	1	718	67	16,452,600
		法人市民税	1	203	102	11,958,037
		国民健康保険税	3	54,534	4,064	877,002,140

差押の執行

滞納処分（本庁で一括処理・ただし納付誓約のみ振興局分含む・本税のみ）

差押執行	市税 (県民税含む) 590人 5,750件 127,910,699円	保険税 295人 6,557件 117,998,325円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	35	2,231	56,067,870
			預貯金	533	7,578	130,813,864
			給 与	12	515	12,135,948
			債 権	73	1,983	46,891,342
			計	653	12,307	245,909,024
換 価	市税 (県民税含む) 606人 2,031件 33,795,501円	保険税 381人 1,664件 21,682,825円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	0	0	0
			預貯金	535	2,355	30,082,889
			給 与	188	529	8,252,527
			債 権	135	811	17,142,910
			計	858	3,695	55,478,326

交付要求・納付誓約・執行停止の状況

交付要求 (本税のみ)	市税(県民税含む) 96人 1,478件 154,358,351円	保険税 37人 712件 18,490,598円
	市税と保険税の合計 102人 2,190件 172,848,949円(本税のみ)	
納付誓約	市税(県民税含む) 5,957人 63,755件 1,753,633,071円	保険税 4,158人 99,658件 2,068,477,613円
	市税と保険税の合計 7,171人 163,413件 3,822,110,684円	
執行停止	市税(県民税含む) 71人 508件 8,568,289円	保険税 91人 1,828件 20,825,455円
	市税と保険税の合計 118人 2,336件 29,393,744円	

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	戸籍システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,249,032				16,249,032	0	16,580,970

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

システム保守委託料 5,099,328円

システム賃借料 10,684,224円 ほか

事業名	印鑑登録・バックアップ・自動交付システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,618,921				10,618,921	0	-

- ・印鑑登録システムにより、印鑑登録データ及びまつさか市民カード発行管理を適正に行った。
- ・住記バックアップシステムにより、自動交付機での住民票発行や、情報企画課が管理する総合情報システム (e-AD2) が停電等により障害が発生した際に住民票の写し等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。
- ・自動交付機を2台稼働して休日 (年末年始を除く) や夜間でも住民票の写し・印鑑登録証明書を交付し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図るとともに市役所開庁時間内に来庁できないお客様へのサービス向上に努めた。

システム保守委託料 4,277,176円

システム賃借料 5,333,457円 ほか

平成26年度自動交付機利用状況

設置場所：本庁舎本館1階 (2台)

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁窓口 証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	48,399 件	105,333 件	45.95 %
印鑑登録証明書	28,337 件	43,574 件	65.03 %
住民票の写し	20,062 件	61,759 件	32.48 %
時間外交付件数	9,847 件	—	—
うち月曜時間外交付件数	749 件	1,186 件	63.15 %
時間内平均交付件数	158 件/日	—	—
平日時間外平均交付件数	12 件/日	—	—
休日平均交付件数	60 件/日	—	—

平成26年度まつさか市民カード発行状況

平成26年度まつさか市民カード発行枚数	6,000 枚
まつさか市民カード全発行者数 (H27.3.31現在)	110,727 人
暗証番号登録者数 (H27.3.31現在) (自動交付機利用可能者数)	81,930 人

暗証番号登録割合
74.0 %

印鑑登録事務総件数 15,827件

事業名	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,509,189				4,509,189	0	4,636,617

住基ネット (コミュニケーションサーバー) により、他市町村と転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行等を行った。
また、インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

システム保守委託料 1,490,400円
 システム賃借料 2,505,789円 ほか

住民票の写し広域交付件数

松阪市での交付分	56件	他市町村での交付分	105件
----------	-----	-----------	------

住民基本台帳カード発行数 (単位：件)

年齢	男性		女性	
	写真有	写真無	写真有	写真無
10代未満	1	0	1	0
10代	7	0	25	0
20代	15	5	18	2
30代	19	14	10	5
40代	18	23	13	2
50代	16	13	22	7
60代	34	12	44	2
70代	35	2	70	1
80歳以上	27	1	53	0
写真有無計	172	70	256	19
性別計	242		275	
総発行計	517			

※無料交付分を含む。

平成26年度電子証明書発行件数 322件

事業名	窓口証明書発行システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,919,507				2,919,507	0	2,732,413

本庁舎本館・4振興局・6出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票を所管外の窓口でも発行でき、住民サービスの向上につなげた。

システム賃借料 2,098,628円 ほか

事業名	住民記録システム改修事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
605,880					605,880	966,700

新住民情報システム導入に際して、自動交付機・戸籍システムとの文字コード連携を行った。

e-ADWORLD2住基システムMscope化に伴う文字コード連携改修委託（自動交付機） 178,200円
 e-ADWORLD2住基システムMscope化に伴う文字コード連携改修委託（戸籍システム） 427,680円

事業名	各種団体等負担金				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,400					21,400	21,400

戸籍住民基本台帳事務の改善・進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質向上に資するため、研究会等に参加した。

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,807,689	45,000	151,727		11,610,962	0	8,987,959

- ・戸籍事務、住民基本台帳事務等を行った。
- ・受付番号システムにより、受付から会計までの待ち状況をわかりやすくした。
- ・住所異動に関係する各課と連携し、3月の第5日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
また、平成22年10月から実施している戸籍住民課時間外窓口を引き続き開設し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。
実施日時：毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日） 17：15～19：00
- ・新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。
非常勤職員賃金 4,220,700円
報償費 1,652,400円 ほか

各種事務取扱件数

戸籍届書	8,240 件
新戸籍編製等事務	4,823 件
住民基本台帳事務（異動届等）	21,904 件
住民基本台帳事務（各種通知）	6,938 件
住民基本台帳カード発行事務	517 件
電子証明書発行事務	322 件
人口動態調査事務	4,525 件
特別永住者証書の交付等	55 件
身上調査等事務	1,983 件
既決犯罪に関する事務	768 件
破産者に関する事務	1 件
印鑑登録関係事務	15,827 件
埋火葬許可証発行事務	1,950 件
自動車臨時運行許可事務	559 件
新生児記念品授与事務	1,334 件
後見人登記事務	30 件
届出期間経過通知	212 件
計	69,988 件

各種証明書等発行件数

区 分		件 数
有 料	本庁	148,936 件
	嬉野地域振興局	16,297 件
	三雲地域振興局	14,159 件
	飯南地域振興局	4,584 件
	飯高地域振興局	3,995 件
公用	21,785 件	
無料	466 件	
計		210,222 件

（フォトフレーム 384件、絵本 950件）

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数（回）	4	3	5	4	4	5	4	4	4	4	4	5	50
証明書発行（件）	59	56	85	39	58	94	40	95	41	70	74	78	789
印鑑登録（件）	31	24	47	16	20	32	22	29	17	21	37	38	334
問合（窓口）（件）	8	1	6	7	8	9	4	5	1	5	5	6	65
計	98	81	138	62	86	135	66	129	59	96	116	122	1,188

1回当たり平均取扱件数

23.8件

日曜窓口取扱件数

	H26. 3. 23 (H25年度)	H26. 4. 6 (H26年度)	計
住民異動	36件	42件	78件
戸籍届出	4件	6件	10件
証明書発行	74件	70件	144件
印鑑登録	22件	22件	44件
その他	13件	6件	19件
計	149件	146件	295件

	H27. 3. 29 (H26年度)	H27. 4. 5 (H27年度)	計
	38件	38件	76件
	14件	9件	23件
	111件	94件	205件
	16件	18件	34件
	14件	4件	18件
計	193件	163件	356件

(戸籍関係事務内訳)

戸籍届書	8,240 件
出生	1,854 件
婚姻	1,774 件
死亡	2,280 件
離婚	495 件
養子縁組	181 件
養子離縁	54 件
入籍	389 件
法77条の2	174 件
転籍	765 件
分籍	25 件
氏・名変更	30 件
その他	219 件

新戸籍編製等事務	4,823 件
新戸籍編製	1,283 件
戸籍全部消除	1,319 件
届出期間経過通知	2 件
非本籍地届書発送	2,219 件

人口動態調査事務

	4,525 件
出生	1,414 件
死亡	1,913 件
婚姻	827 件
離婚	334 件
死産	37 件

既決犯罪に関する事務 768 件

既決犯罪通知	210 件
仮釈放期間満了通知	10 件
自由刑等執行終了通知	25 件
財産刑執行終了通知	30 件
公職選挙法第11条通知	70 件
民刑事項通知	81 件
刑の消滅照会	338 件
その他	4 件

破産者に関する事務 1 件

破産宣告確定通知	1 件
免責決定確定通知	0 件
民刑事項通知	0 件

その他 1,983 件

身上照会	1,742 件
その他	241 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等	21,904 件
転入	3,953 件
転出	4,246 件
転居	3,632 件
世帯変更	912 件
その他職権記載等	5,902 件
出生	1,351 件
死亡	1,908 件

各種通知 6,938 件

住民票記載事項通知	638 件
附票記載事項通知(郵送)	6 件
附票記載事項通知(住基ネット)	6,028 件
戸籍照合通知	6 件
本籍転属通知	258 件
その他	2 件

(特別永住者証書の交付等事務内訳)

	55 件
居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	53 件
紛失等による再交付	2 件
返納	0 件

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,057,643		7,098			2,050,545	2,299,335

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
163	205人	100人	305人

調査員数 6人

農業委員会委員選挙人名簿の調製

1月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
6,228	6,437人	4,793人	11,230人

郵便により調査

選挙人名簿の定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,666人	71,083人	135,749人
9月 1日現在	64,569人	71,064人	135,633人
12月 1日現在	64,594人	71,034人	135,628人
3月 1日現在	64,456人	70,886人	135,342人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月 3日現在	32人	31人	63人

事業名	選挙管理委員会委員報酬					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,184,000					2,184,000	2,184,000

4人、委員会18回開催

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
412,963					412,963	385,378

三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

5月30日 津市生涯学習センター(三重県総合文化センター内) 1階 レセプションルーム

参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席

明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

明るい選挙啓発ポスター作品募集

応募点数 小学校 33点、中学校 180点 計 213点

優秀作品50点のうち、委員長賞・協議会会長賞と入選作品、合計20点を県に提出。うち特選に3点、入選に1点が選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与。1月9日から1月12日までの間、松阪ショッピングセンターマームにて松阪市入賞作品20点を展示

未来の有権者啓発活動

三重県選挙管理委員会の事業を活用し中学校生徒会選挙を、実際の選挙で使用する投票用紙と備品（投票箱・記載台）を使って、9月25日三雲中学校、同日西中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。

常時啓発を実施

7月19日嬉野おおきん祭り、11月3日氏郷まつり会場、16日いいたか文化祭会場・飯南ふれあい祭会場にて街頭啓発、1月11日新成人のつどい会場、2月22日武四郎まつり会場にて啓発活動を実施

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 3三重県知事選挙費 (単位 円)

事業名	三重県知事選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,567,901		10,567,901			0	-

平成27年4月20日任期満了による三重県知事選挙

告示日 3月26日 選挙期日(投票日) 4月12日

定数 1人 立候補者 2人

投票所入場券郵送件数 69,576世帯

ポスター掲示場設置数 6区画2段式 360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	5日間
投票管理者	延5人
投票立会人	延10人
事務従事者(兼務書記)	延30人
事務従事者(応援職員)	延15人

	知事
期日前投票者数	215人

臨時啓発

路線バスにバスマスクを掲示

本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示

松阪市ホームページに啓発掲載

アイウェア松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送

本庁舎内において、選挙啓発庁内放送

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 4三重県議会議員選挙費 (単位 円)

事業名	三重県議会議員選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,810,665		7,810,665			0	-

平成27年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙

告示日 4月3日 選挙期日(投票日) 4月12日

定数 4人 立候補者 5人

ポスター掲示場設置数 8区画2段式 360か所

臨時啓発

- 路線バスにバスマスクを掲示
- 本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
- 松阪市ホームページに啓発掲載
- アイウェア松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送
- 本庁舎内において、選挙啓発庁内放送

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 5松阪市農業委員会委員選挙費

(単位 円)

事業名	松阪市農業委員会委員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,303,677					2,303,677	-

平成26年7月19日任期満了に伴う松阪市農業委員会委員選挙

- 告示日 6月29日 選挙期日(投票日) 7月6日
- 第1選挙区 定数 5人 立候補者 5人(無投票)
- 第2選挙区 定数 6人 立候補者 6人(無投票)
- 第3選挙区 定数 4人 立候補者 4人(無投票)
- 第4選挙区 定数 4人 立候補者 4人(無投票)
- 第5選挙区 定数 5人 立候補者 5人(無投票)
- 第6選挙区 定数 6人 立候補者 6人(無投票)
- 第7選挙区 定数 4人 立候補者 4人(無投票)
- 第8選挙区 定数 6人 立候補者 7人
- 投票所入場券郵送件数 943世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで	6日間
投票管理者	延12人
投票立会人	延24人
事務従事者(兼務書記)	延36人

	選挙区
期日前投票者数	543人
不在者投票者数	2人
病院等	1人
滞在地等	1人
郵便	0人
20歳未満	0人

投票

投票所	2か所
投票管理者	2人
投票立会人	4人
事務従事者	8人

区分	第8選挙区		
	男	女	計
名簿登録者数	1,009人	842人	1,851人
当日有権者数	1,003人	837人	1,840人
投票者数	668人	492人	1,160人
投票率	66.60%	58.78%	63.04%

開 票

	選挙区
開 始	6日 午後7時00分
結 了	6日 午後7時25分
開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	19人
場 所	飯高地域振興局

臨時啓発

松阪市ホームページに啓発掲載
 アイウェーブ松阪にて文字放送
 投票所入場券に選挙のお知らせを同封
 飯南・飯高管内の防災情報無線により選挙啓発

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 6衆議院議員選挙費

(単位 円)

事業名	衆議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,492,164		44,492,164			0	-

平成26年11月21日解散による衆議院議員総選挙
 公示日 12月2日 選挙期日(投票日) 12月14日
 選挙区 定数1人 立候補者 2人
 比例代表 定数全国 180人 立候補 11政党 候補者 841人(うち609人は小選挙区と重複)
 投票所入場券郵送件数 69,473世帯
 ポスター掲示場設置数 6区画2段式 360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	12日間
投票管理者	延49人
投票立会人	延98人
事務従事者(兼務書記)	延216人
事務従事者(応援職員)	延90人
事務従事者(非常勤職員)	延93人

	選挙区	比例代表
期日前投票者数	14,636人	14,633人
不在者投票者数	703人	695人
病院等	624人	616人
滞在地等	52人	52人
郵便	25人	25人
20歳未満	2人	2人

投 票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	316人

区分	選挙区(在外投票含む)			比例代表(在外投票含む)		
	男	女	計	男	女	計
名簿登録者数	64,626人	71,065人	135,691人	64,626人	71,065人	135,691人
当日有権者数	64,448人	70,915人	135,363人	64,448人	70,915人	135,363人
投票者数	35,061人	37,417人	72,478人	35,053人	37,409人	72,462人
投票率	54.40%	52.76%	53.54%	54.39%	52.75%	53.53%

開 票

	選挙区	比例代表
開 始	14日 午後9時30分	14日 午後9時30分
結 了	15日 午前1時25分	15日 午前0時55分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	3人
事務従事者	181人	
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

12月10日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、55,550部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち10か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示

松阪市ホームページに啓発掲載

アイウェーブ松阪にて文字放送

広報車による投票総参加の呼びかけ

夕刊三重にて投票の啓発広告を掲載

選挙啓発チラシの配布

11月26日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、55,550部配布

本庁舎内において、選挙啓発庁内放送

本庁舎1階、各地域振興局に啓発物品を設置

本庁舎、各地域振興局に選挙啓発ポスターを掲示

（款）2総務費 **（項）4選挙費** **（目）7最高裁判所裁判官国民審査費** （単位 円）

事業名	最高裁判所裁判官国民審査費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
163,240		163,240			0	-

審査期日の告示日 12月2日、審査期日 12月14日

審査に付された裁判官は5人

掲示板は1投票区につき1か所で計61か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は12月7日から12月13日までの7日間

投 票

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,594人	71,034人	135,628人
当日有権者数	64,416人	70,884人	135,300人
投票者数	34,641人	36,972人	71,613人
投票率	53.78%	52.16%	52.93%

開 票

開票管理者	1人	開 始	14日 午後9時30分
開票立会人	3人	結 了	15日 午前1時25分
事務従事者	181人	場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
894,953					894,953	727,224

統計調査一般経費 894,953円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
24,182,000		24,182,000			0	10,501,000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査 (総務省所管)	248,000円	[概要] 国及び県の人口を推計するため、松阪市の人口・世帯数を県に報告した。 [期日] 毎月末日
学校基本調査 (文部科学省所管)	28,000円	[概要] 学校基本調査は昭和23年から実施されており、学校に関する基本事項(在学者数、教職員数、学校施設等)を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的として実施した。 [期日] 平成26年5月1日(毎年実施) [内訳] 学校教育法に定める学校 86校 [方法] 郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 (総務省所管)	28,000円	[概要] 平成21年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 [期日] 平成26年7月1日 [内訳] 調査区数 513調査区
平成26年経済センサス -基礎調査及び 平成26年商業統計調査 (総務省・経済産業省所 管)	7,116,000円	[概要] 事業所及び企業活動の状態を同一時点で網羅的に把握し、日本の産業や従業者規模等の基本的構造を明らかにし各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図った。 [期日] 平成26年7月1日(5年毎) [内訳] 設定調査区数 513調査区 事業所数 9,542事業所(調査件数) [方法] 指導員 7人 調査員 107人

<p>平成26年全国消費実態調査 (総務省所管)</p>	<p>3,371,000円</p>	<p>[概要] 世帯の収入及び支出、年間収入・貯蓄借入れ残高等の家計の実態を調査し、全国及び地域別の所得分布、消費の水準及び構造等に関する基礎資料を得た。</p> <p>[期日] (2人以上世帯) 平成26年9、10、11月の3か月間 (5年毎) (単身世帯) 平成26年10、11月の2か月間 (5年毎)</p> <p>[内訳] 調査区数 10調査区 調査世帯 120世帯 (2人以上110世帯、単身10世帯)</p> <p>[方法] 指導員 3人 調査員 10人</p>
<p>平成26年工業統計調査 (経済産業省所管)</p>	<p>967,000円</p>	<p>[概要] 工業統計調査は、明治42年から実施されており、我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料となり、また、我が国の経済統計体系の根幹を成し、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的として調査を実施した。</p> <p>[期日] 平成26年12月31日 (毎年実施)</p> <p>[内訳] 設定調査区数 259調査区 事業所数 608事業所 甲 (従業者数30人以上) 88事業所 乙1 (従業者数4人～29人) 248事業所 乙2 (従業者数3人以下) 272事業所</p> <p>[方法] 指導員 1人 調査員 31人</p>
<p>平成27年 国勢調査調査区設定 (総務省所管)</p>	<p>810,000円</p>	<p>[概要] 平成27年10月1日現在で実施する国勢調査について、国勢調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、もって調査の正確性を期することを目的として、調査区の設定を行った。</p> <p>[内訳] 調査区数 1,510調査区</p>
<p>2015年農林業センサス (農林水産省)</p>	<p>11,614,000円</p>	<p>[概要] 日本における農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、土地、労働力等の農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備することを目的として調査を実施した。</p> <p>[期日] 平成27年2月1日 (10年毎) ※中間年に世界農林業センサス (大規模調査) を実施</p> <p>[内訳] 調査区数 420調査区 調査客体候補者数 (全体) 10,429世帯・事業体 農業経営体調査対象者数 3,343世帯・事業体</p> <p>[方法] 指導員 39人 調査員 412人</p>
<p>計</p>	<p>24,182,000円</p>	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員報酬				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,107,999					6,107,999	6,086,545
	識見監査委員 (代表) 1人	3,000,000円				
	識見監査委員 1人	2,400,000円				
	議選監査委員 1人	707,999円				

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
351,481					351,481	270,820
	旅費	243,480円				
	工事技術調査委託料	101,001円				
	研修会等出席負担金	7,000円				

事業名	各種団体等負担金				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
59,200					59,200	59,200
	全国都市監査委員会会費	42,000円				
	東海地区都市監査委員会会費	8,000円				
	三重県都市監査委員会会費	9,200円				

事業名	監査一般経費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
703,060					703,060	720,133

消耗品費、研修会参加負担金 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	会計管理室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	26年 7月18日～ 26年 8月18日
	水道・公共下水道・病院事業会計	26年 5月30日～ 26年 8月18日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	26年 7月18日～ 26年 8月18日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	26年 8月 4日～ 26年 8月18日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	26年 6月16日～ 26年 8月18日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	26年 8月 4日～ 26年 8月18日
定期監査（1次）	全課、室、局、出先機関等	26年 6月18日～ 26年11月26日
定期監査（2次）	保育園、幼稚園、小・中学校（23か所）	27年 1月 8日～ 27年 2月 3日
随時監査	工事 2件	26年11月13日 26年11月14日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者 4件	26年12月18日 26年12月19日
住民監査請求	1件	26年10月 3日～ 26年11月26日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	社会福祉協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,121,540				2,291,471	193,830,069	185,151,720

交付先 松阪市社会福祉協議会

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	161,890,000	職員35人分の人件費を補助し、地域福祉活動の推進を図った。
社会福祉大会補助	1,172,000	第10回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル 平成26年12月7日(日) ハートフルみくも 大会参加者：約1,100人 社会福祉功労者の顕彰(個人96人・法人等51団体)と、 記念講演会を実施し、社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助	5,446,000	ボランティア活動の体制整備により、ボランティア派遣件数が増加した。
地域福祉活動計画事業費補助	12,816,000	総合相談事業(心配ごと相談・法律相談)の充実と地域福祉活動の推進を図った。
社会福祉センター運営費補助	6,246,000	施設の維持管理・運営補助により、社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図った。
デイサービスセンター建設借入償還金補助(嬉野)	8,551,540	当施設は高齢者や障がい者など地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社会福祉協議会となっている。

事業名	保護司会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,000					811,000	811,000

犯罪予防活動の推進、研修会への参加、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要経費を補助した。

交付先 松阪保護司会

事業名	遺族会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,248,750					1,248,750	1,272,150

戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、全国戦没者追悼式出席等の援護活動に要する経費を助成した。

(遺族会会員：2,275人)

交付先 松阪市遺族会連合会

事業名	厚生団体補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,000					45,000	45,000

母親運動を推進し、記念講演を行った。

第55回松阪地区母親大会 平成26年8月3日(日) 松阪市産業振興センター(参加者 約100人)

交付先 松阪地区母親大会実行委員会

事業名	民生委員児童委員事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,180					4,180	15,000

松阪市民生委員児童委員協議会連合会事務局の一般経費

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,327,000					5,327,000	5,625,600

民生委員児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に対する助成を行った。

(民生委員・児童委員：380人)

交付先 松阪市民生委員児童委員協議会連合会

事業名	民生委員推薦会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,012					29,012	93,440

松阪市民生委員推薦会委員報酬及び郵送料

事業名	社会福祉統計調査事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,590		3,590			0	180,518

社会福祉統計調査（地域児童福祉事業等調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
743,695					743,695	729,422

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成26年11月14日（金）10：00～11：00

場所 クラギ文化ホール（松阪市川井町690番地）

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約700人

事業名	中国残留邦人生活支援給付事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,259,643	2,259,643				0	2,481,580

永住帰国した中国残留邦人に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数	1世帯
世帯員数	2人

区分	生活支援給付	1,204,488円
	住宅支援給付	549,600円
	医療支援給付	421,590円
計		2,175,678円

事業名	保健・医療・福祉施設整備基金積立金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,119,297				3,119,297	0	4,786,038

積立額 3,119,297円
平成26年度末現在高 1,155,999,901円

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,059,906					1,059,906	1,690,146

松阪市が所轄庁となる社会福祉法人は、市内に26法人があり、所轄庁において定款変更認可、法人運営及び会計経理についての指導監査、助言等を行った。

定款変更認可 8件
指導監査 18法人で実施
法人運営における指摘（改善事項 4件、指導事項 112件、口頭指導 7件）
会計経理における指摘（改善事項 13件、指導事項 148件、口頭指導 12件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,493,332					9,493,332	9,551,684

各地区における民生委員児童委員の任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。

交付先 地区民生委員児童委員協議会（13地区）

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,140,171				492,400	9,647,771	11,103,537

高齢者・障がい者及び住民の福祉を増進するための施設を、指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に指定管理委託をした。

指定管理者制度にかかる委託料 9,373,371円
その他委託料 38,880円
施設設備修繕料 669,600円
消耗品費 58,320円

事業名	社会福祉費国県支出金返還金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
421,858					421,858	-

平成25年度中国残留邦人生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金

事業名	社会福祉一般経費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,834,502				24,299	1,810,203	1,690,507

社会福祉に関する一般経費

事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,464,972,936	63,981,083	538,557,618			862,434,235	1,327,114,308

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	803,384,936
出産育児一時金等繰入金	67,200,000
財政安定化支援繰入金	166,429,000
特定健康診査等繰入金	24,259,000
人件費等繰入金	403,700,000
計	1,464,972,936

事業名	バリアフリーのまちづくり活動事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,498					35,498	26,474

道路のバリアフリー化の推進のための現地調査を行った。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費 (単位 円)

事業名	重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,684,109					10,684,109	6,816,139

自己所有の自動車を自ら運転する重度身体障がい者に対し、燃料費の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

ガソリン 70円/ℓ 軽油 60円/ℓ 1か月上限 40ℓ

利用者 401人

事業名	重度心身障がい者タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,857,800				1,332,036	7,525,764	9,080,340

重度心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき620円の助成券を年間48枚交付 利用者 563人

事業名	重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,148,070					2,148,070	2,259,500

重度身体障がい者に対し、リフト付タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき3,000円の助成券を年間24枚交付 利用者 75人

事業名	障がい者相談員設置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,200					211,200	211,200

市内の身体障がい者及び知的障がい者の生活相談等のため、当事者又はその家族員を相談員として委託し、当事者ならではの相談によって生活上の不安の軽減や関係機関への連携を行った。

身体障がいの当事者 7人 (視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 5人)

知的障がい者の家族員 4人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,862,000					1,862,000	1,774,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、
松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	障がい者計画策定事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,332,061					2,332,061	-

第4期松阪市障がい者計画（平成27年度～平成29年度）を策定し、障がい者福祉を推進するための施策の基本方針や障害福祉サービスの数値目標等を定めた。

障がい者計画策定委員会 7回 ワーキング部会 8回
障がい福祉制度の今後を考える集い 1回

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,545					50,545	96,555

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部（全部）を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者 4人

事業名	手話普及啓発事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,353,676					1,353,676	-

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」の施行に伴い、手話施策推進会議を設置し、手話の普及啓発などの施策の検討及び事業を推進した。

手話施策推進会議 5回、手話を学ぶ市民講座 6回、手話を学ぶ市民講演会 1回

事業名	緊急通報装置貸与事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,566					136,566	201,320

一人暮らしなどの障がい者に緊急通報装置を貸与し、急病等の緊急時への対応及び相談に応じることに
より安全安心な生活の確保を行った。

貸与件数 9件

事業名	精神障がい者デイケア事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	153,000

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ活動など生活に必要な訓練を行い、自立への意欲向上や、円滑な社会生活に向けての推進を図った。

委託先 社会福祉法人フレンド
実施数 12回、参加者数 延293人

事業名	重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,310					800,310	888,000

常時紙オムツが必要な重度障がい者（児）に対し、紙オムツを給付することにより経済的負担の軽減を行った。

対象者 27人 給付件数 延259件

事業名	施設入通所措置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	0

施設措置を必要とする虐待ケースがなかったことによる。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,882,942,551	854,274,537	500,322,268			528,345,746	1,924,309,175

介護等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の自立生活及び家族等の介護負担の軽減を図った。

居宅介護 延利用者数 3,539人
延利用時間 80,445.25時間
重度訪問介護 延利用者数 48人
延利用時間 31,571.5時間
同行援護 延利用者数 279人
延利用時間 4,129.5時間
行動援護 延利用者数 59人
延利用時間 812時間
短期入所 延利用者数 682人
延利用日数 4,449日
生活介護 延利用者数 4,942人
療養介護 延利用者数 294人
療養介護医療 延利用者数 294人
施設入所支援 延利用日数 62,564日
共同生活介護 延利用日数 2,991日
相談支援
計画相談支援延人数 1,000人
地域相談支援延人数 25人

事業名	訓練等給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
687,970,120	347,553,113	173,776,557			166,640,450	440,399,714

訓練等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の就労及び自立生活への訓練の機会の確保を図った。

共同生活援助 延利用日数 46,584日
自立訓練（機能訓練） 延利用日数 1,156日
自立訓練（生活訓練） 延利用日数 5,004日
就労移行支援 延利用日数 891日

就労継続支援（A型） 延利用者数 966人
 就労継続支援（B型） 延利用者数 3,195人

事業名	自立支援医療給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
177,241,344	89,290,819	44,645,409			43,305,116	145,334,534

身体障がい者（児）の障がいの軽減のため、指定医療機関における医療費の一部を給付することにより、経済的負担の軽減を図った。

肢体不自由 （入院）2人（入院外）1人
 音声・言語 （入院）0人（入院外）2人
 心臓 （入院）1人（入院外）4人
 人工透析・腎移植等 （入院）48人（入院外）80人
 視覚 （入院）0人（入院外）0人 肝臓 （入院）2人（入院外）2人
 免疫治療 （入院）1人（入院外）15人 計 （入院）54人（入院外）104人

事業名	障害者補装具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,676,084	16,297,500	8,148,750			3,229,834	30,199,693

障がい者（児）に対し、身体機能を補うための補装具（義肢・装具・補聴器など）を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

交付件数 187件
 修理件数 101件

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,130,610	11,205,000	5,602,000			19,323,610	36,793,791

障がい者（児）に対し、自立した生活を容易にするために日常生活用具を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など
 給付件数 3,547件

事業名	障害者日中一時支援事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,728,096	9,478,000	4,739,000			14,511,096	28,181,518

障がい者（児）の日中活動の場を確保するとともに家族の就労支援、日常的に介護を行っている家族の一時的な休息の確保を図った。

利用者 延194人 利用回数 6,751回

事業名	障害者社会参加促進事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,385,772	538,000	269,000			1,578,772	2,748,001

自動車運転免許取得費、自動車改造費の一部を助成し経済的負担を軽減することにより社会参加の促進を図った。

自動車運転免許取得費助成 3人
 自動車改造費助成 8人
 介護者運転自動車改造費助成 4人

事業名	生活訓練等支援事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,360,820	1,881,000	940,000			3,539,820	4,797,520	

身体機能の維持向上や自立生活のために、重度肢体不自由者（児）の機能訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練、視覚障がい者の歩行等の訓練を行い社会参加の支援を行った。

重度身体障がい者生活訓練事業 21回 参加者 延248人
 知的障がい者生活訓練事業 3回 参加者 延370人
 視覚障がい者（児）生活訓練事業 対象者 33人 訓練 380回、相談 21回

事業名	移動支援事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
69,605,815	20,519,000	10,259,000			38,827,815	70,109,964	

屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出支援を提供することにより社会参加の支援を行った。

利用者 延276人
 利用時間 23,452.5時間

事業名	障害者相談支援事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,721,554	1,413,000	707,000			18,601,554	14,697,626	

障がい者の安心した生活を支援するため、成年後見人に対する助成、指定一般相談支援事業所への委託による総合的な相談支援の提供を行った。また、障がい者ケアマネジメント強化事業として、委託による専門職員の配置を行い、困難な事例に対応した。

障害者相談支援事業
 委託先 社会福祉法人 愛恵会
 相談支援員 7人（管理者含む） 相談件数 6,604件
 精神障がい者ケアマネジメント強化事業
 委託先 南勢病院、松阪厚生病院
 派遣 派遣職員 2人（配置：障がいあゆみ課内）

事業名	意思疎通支援事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,310,584	3,015,000	1,507,000		32,225	5,756,359	7,482,946	

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がいあゆみ課に手話通訳ができる職員を3人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣回数 延390回 派遣時間 延902時間35分
 うち、設置通訳者通訳回数 273回 対応時間 延514時間20分

事業名	地域活動支援センター事業費					障がいあゆみ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,000,000	887,000	443,000			7,670,000	9,000,000	

障害者総合支援法の地域生活支援事業における地域活動支援センター型を設置し、精神障がい者の生活訓練や訪問指導を行うことで障がい者の社会復帰、社会参加への支援を行った。

委託先 社会福祉法人 愛恵会

デイケア 延133人 クラブ活動 延260人 社会参加 延46人

事業名	在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,329,823	1,474,000	737,000			1,118,823	6,388,056

自宅で入浴が困難な重度身体障がい者が通所による生活介護事業所の利用もできない場合に、入浴設備を自宅に持ち込むことによる入浴サービスを提供することにより障がい者の衛生保持を図った。

利用人員数 5人 利用回数 276回

事業名	職親委託措置事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,850,000	869,000	435,000			1,546,000	3,300,000

知的障がい者に理解がある事業所などが行う職業訓練指導に対し、その費用の一部を支給し、知的障がい者の就労機会や生活訓練の場を提供することにより社会参加の促進を図った。

職親事業所 6事業所

利用人員数 9人

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
638,400	189,000	95,000			354,400	319,200

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

事業名	障害者自立支援認定審査事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,265,624	4,712,000	2,356,000		1,649,806	547,818	9,375,011

障害者総合支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定を行った。

審査会委員 20人 認定調査員 9人

審査回数 24回 審査件数 343件

事業名	自立支援協議会事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,108,642	122,000	61,000			925,642	1,421,915

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、計画相談支援事業の推進に向けた協議などを行った。さらに円滑なサービスの提供の推進に向け、事業者等を対象とした研修や地域を対象とした事業にも取り組み、障がい者福祉にかかる周知・啓発を行った。

協議会委員 22人

協議会全体会 2回 個別ケア・相談支援ワーキングチーム 12回

権利擁護ワーキングチーム 1回 雇用就労ワーキングチーム 2回

研修支援ワーキングチーム

障がい者社会復帰・就労促進フォーラム（ハローワーク、三重県と共催）

講演会：松本ハウス 参加者 190人

障がい福祉サービス事業者向け研修 4回

障害者週間における街頭啓発、バスマスクによる啓発

事業名	障がい者自立生活推進事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,710					22,710	83,270

地域での生活を希望する長期施設入所者が円滑に地域へ移行するための訓練及び評価のために、体験利用を行う施設での介護経費の一部負担を行うことにより、地域移行への支援を行った。

利用者数 1人 利用日数 延3日

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金（障害者総合支援費）					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,226,000					16,226,000	49,009,611

平成25年度

県支出金	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業補助金	16,226,000
------	---------------------------	------------

事業名	障害者総合支援一般経費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,503,715	491,000			274,875	14,737,840	14,624,878

障害者総合支援業務に関する経費

非常勤職員賃金 4,977,750円、障がい福祉システム等使用料 3,386,108円、
介護給付費等支払手数料 3,130,281円 ほか

（款）3民生費 （項）1社会福祉費 （目）4特別障害者手当等給付費 (単位 円)

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,602,620	45,031,755				14,570,865	48,281,440

重度の障がいのために特別の介護を必要とする在宅の障がい者（児）に手当を支給することにより、経済的負担の軽減や介護事業の利用促進を図った。

特別障害者手当 月額 26,080円（4月以降 26,000円） 受給者数 延2,256人
福祉手当（経過措置） 月額 14,180円（4月以降 14,140円） 受給者数 延65人

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
545,670					545,670	452,625

平成25年度

国庫支出金	特別障害者手当等給付費国庫負担金	545,670
-------	------------------	---------

事業名	給付事務費	障がいあゆみ課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,000					84,000	84,000

特別障害者手当等の給付事務に関する事務経費
給付審査にかかる報酬

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障がい者医療費 (単位 円)

事業名	医療費助成事業費	福祉ささえあい課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
424,683,079		189,275,304			235,407,775	431,059,353

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方を対象
(所得制限あり)に医療費の助成(精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分のみ)を行った。

区 分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金(証明手数料含)	227,652,001円	192,143,178円
助成件数	42,269件	63,742件
受給者数の月平均	2,079人	2,434人
年間1人当たりの医療費助成金	109,501円	78,941円
1件当たりの医療費助成金	5,386円	3,014円
その他事務経費	4,887,900円	

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6障害者福祉センター費 (単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費	障がいあゆみ課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,608,488				61,059	5,547,429	5,264,794

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費 1,621,911円、通信運搬費 134,236円、エレベーター等の保守管理委託料 2,400,840円、
送迎車借上料等 639,480円 ほか

貸館業務 438件 延4,211人

事業名	障害者福祉センター創作活動等事業費	障がいあゆみ課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,540,736	2,939,000	1,470,000		153,960	4,977,776	7,496,804

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、生きがいを高め、社会参加の促進を図った。

障害者社会参加促進事業 200回 延2,301人

送迎事業 610回 延1,392人

事業名	障害者福祉センター機能訓練事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
892,099	276,000	138,000			478,099	915,977

重度の身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を提供することにより身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業 48回 延252人
送迎事業 115回 延244人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7福祉会館費 (単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,358,913				834,918	9,523,995	10,308,184

福祉向上のため、ボランティア団体をはじめ、各種福祉団体の活動や交流、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	90回	1,162人
ボランティア関係	440回	6,237人
社会福祉協議会関係	854回	7,642人
行政・法律相談関係	158回	1,265人
計	1,542回	16,306人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 8隣保館費 (単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,243,687		12,172,000		842,281	9,229,406	21,614,009

隣保館利用状況

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

施設の名称	利用者数	年間開館日数	1日平均利用者数
第一隣保館	27,368人	244日	112人
第二隣保館	11,712人	244日	48人
中原文化センター	12,350人	244日	50人

決算額内訳

共済費 855,214円、賃金 7,567,550円、需用費 6,171,798円、役務費 366,626円、委託料 6,014,293円、使用料及び賃借料 627,592円、備品購入費 640,614円

事業名	隣保館運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,075,404		2,306,000			769,404	3,632,526

運営委員数

第一隣保館	12人
第二隣保館	17人
中原文化センター	10人

会議等の開催状況

地域に密着した事業を推進するため、関係事案の協議等を行い、円滑な事業の推進を図った。

会議の名称等	回数等	人数(延)	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	49人	372,761
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：伊丹市立人権啓発センター ふらっと 立命館大学 国際平和ミュージアム 龍安寺	H26.9.27 ～9.28	8人	404,040
第二隣保館運営委員会	6回	91人	689,324
第二隣保館地区代表者会議	11回	55人	385,000
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：北淡震災記念公園、西光寺 水平社博物館	H26.10.18 ～10.19	17人	748,159
中原文化センター運営委員会	2回	17人	126,520
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	H26.12.7	12人	216,600
三館合同運営委員会	1回	19人	133,000
計	-	268人	3,075,404

決算額内訳

報酬 1,904,000円、旅費 424,000円、需用費 94,225円、使用料及び賃借料 653,179円

事業名	隣保館施設整備事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,363,680		7,772,000			2,591,680	5,533,500

第二隣保館講堂外壁及び屋根改修工事（外壁改修 584㎡、軒樋改修 64.4m）

事業名	各種団体等負担金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
264,000					264,000	414,000

負担金交付先 三重県隣保館連絡協議会

事業名	隣保館事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,406,025		4,542,000			4,864,025	9,290,392

事業実施状況

(1) 自立支援に関する事業 461,836円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	3回	11人	45,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	98回	1,138人	40,196
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	毎月1回	8人	—
計			1,157人	85,196

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	3人	30,000
農業相談	JA松阪東部営農振興センターによる相談	1回	24人	4,892
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	99回	807人	—
計			834人	34,892

中原文化センター

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
人権相談	人権擁護委員による相談	2回	6人	—
計			6人	0

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	244日	10,305人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,300部	—
計			10,305人	0

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	244日	4,472人	14,400
保健だより	健康管理等に関する啓発	毎月1回	1,300部	—
計			4,472人	14,400

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設	3回	53人	—
ふれあい交流会	園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	70人	93,280
ふれあいの集い	隣保館講座の発表や講演会などによる高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	62人	102,341
計			185人	195,621

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
高齢者健康講座	疾病予防と健康増進を図り、自立した生活を確保することを目指して栄養料理教室を開催	1回	13人	24,477
高齢者福祉講座	参加型講演会を開催し、健康寿命について学ぶ場と住民の交流を活性化する場を創出	1回	50人	100,250
計			63人	124,727

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設	2回	34人	7,000
計			34人	7,000

(2) 人権問題に関する啓発及び広報事業 569,472円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権学習会	人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権学習会、講演会を開催	3回	358人	57,000
啓発図書等貸出	人権・同和問題に対する啓発図書、DVDの貸出を行う	毎日	5人	75,692
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,300部	22,278
計			363人	154,970

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,300部	106,822
計			—	106,822

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権映画会	人権をテーマにした映画を上映	1回	226人	232,680
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	月1回	1,110部	75,000
計			226人	307,680

(3) 地域交流事業 6,184,520円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	手芸講座	25回	131人	175,000
	生け花講座	38回	138人	266,000
	茶道講座	47回	289人	329,000
	新舞踊講座	45回	206人	315,000
	ゆかいな中国語	41回	239人	287,000
	いきいき体操	90回	1,950人	630,000
特別講座	ボールペン字講座等	6回	88人	69,737
地域文化祭	作品展示等	1回	600人	275,975
計			3,641人	2,347,712

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	537人	336,000
	新舞踊講座	45回	53人	315,000
	英会話教室	37回	104人	259,000
	押花教室	24回	43人	168,000
	ピアノ教室	49回	465人	343,000
	書道教室	46回	161人	322,000
	将棋教室	48回	888人	336,000
	洋裁講座	50回	188人	350,000
特別講座	香りの花石けん教室等	9回	167人	96,522

ふれあい文化祭	作品展示等	1回	200人	32,768
紅白歌合戦	カラオケ大会	1回	200人	165,567
グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ大会	1回	57人	15,340
計			3,063人	2,739,197

中原文化センター

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	華道教室	12回	78人	84,000
	茶道教室	12回	62人	84,000
	編物教室	12回	67人	84,000
	筆ペン教室(昼の部)	12回	41人	84,409
	筆ペン教室(夜の部)	12回	52人	84,000
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	266人	168,000
	太極拳教室	24回	69人	168,000
	ヨガ体操教室	24回	224人	168,000
特別講座	和紙人形(かぶと)作り教室等	4回	76人	81,186
地区文化祭	作品展示等	1回	83人	29,821
カラオケ発表会	カラオケ発表会	1回	24人	2,948
芸能発表会	芸能発表会	1回	97人	59,247
計			1,139人	1,097,611

(4) 社会事情調査及び研究事業 371,200円

施設の名称	内容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会東日本ブロック研修会等	4回	4人	112,780
第二隣保館		4回	4人	147,120
中原文化センター		4回	4人	111,300
計			12人	371,200

(5) 教育及び学習に関する事業 1,818,997円

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
土曜クラブ	子どもたちに生活体験や自然体験等を通じて豊かな心や生きる力を育む	3回	153人	423,832
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を図る	20回	528人	28,000
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	46回	1,089人	322,000
子ども英語	英語に親しむ	47回	827人	339,135
計			2,597人	1,112,967

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
なかまふれあい大夢	近隣の小学校と連携し土曜日を活用した体験学習等を開催し、児童たちのなかまづくりを支援	5回	462人	491,706
計			462人	491,706

中原文化センター

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育む	5回	550人	200,016
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場を創出	4回	219人	14,308
計			769人	214,324

事業名	広域隣保活動相談員報酬					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	1,140,000

広域隣保活動相談員が、身体の都合により相談業務を継続することが困難となったため、相談員による相談業務は中止した。

事業名	広域隣保活動事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
362,480		243,000			119,480	410,725

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るため、隣保事業を実施した。

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	隣保館が設置されていない地域において、人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催	3回	294人	172,040
県外研修	兵庫県たつの市 (総合隣保館、地場産業 [皮革工場])	1回	40人	132,440
ふれあい交流会	地域の高齢者と三郷保育園児との交流会	1回	57人	20,000
その他	各種事業実施のための事務局打ち合わせ及び地域管内の中学校人権サークルの県外研修への随行	12回	25人	38,000
計			416人	362,480

決算額内訳

報償費 80,000円、旅費 31,040円、需用費 88,000円、使用料及び賃借料 163,440円

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 9国民年金事務費 (単位 円)

事業名	国民年金事務事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,784,748	8,601,762				182,986	8,928,903

国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	912件	転 居	1,123件
再取得	2,160件	氏名変更	480件
資格喪失	286件	資格訂正	8件
転 入	1,236件	その他	2,284件
転 出	1,288件	計	9,777件

裁定請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	53件	未支給年金	330件
障害基礎年金	68件	死亡届	9件
遺族基礎年金	0件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	2件	その他	70件
死亡一時金	24件	計	556件

免除制度の促進

経済的理由等で納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。

申請免除	4,085件	法定免除	1,870件
(全額免除)	(3,296件)	学生納付特例	1,800件
(3/4免除)	(392件)	若年者納付猶予	446件
(1/2免除)	(260件)		
(1/4免除)	(137件)	計	8,201件

福祉年金事務

老齢福祉年金、特別障害給付金受給者に係る届出を受け付け、定時届関係連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

死亡届	0件
未支給年金	1件
計	1件

受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の所得状況届を受け付け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数 1,255件

年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口で啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に年金制度の周知を目的としたコーナーを設けテーマを定め掲載した。また法改正による新しい内容についても、広報掲載、ポスター掲示等により周知を行った。

事業名	年金生活者支援給付金システム構築事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,512,000	1,512,000				0	-

平成24年11月26日に「年金生活者支援給付金の支給に関する法律」が公布され、消費税率の2段階目の引上げが施行される日（平成29年4月1日）に合わせて施行することとされている。この給付金の施行に当たっては、受給資格を判定するための老齢基礎年金受給者等に係る所得情報等を市から提供するための仕組みを新たに構築する必要がある、「年金生活者支援給付金の支給に関する法律」の施行に向けた市町村におけるシステム改修等への協力依頼について」に基づきシステム改修を行い、接続テストを実施した。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 10臨時給付費

(単位 円)

事業名	臨時福祉給付金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
318,330,000	318,330,000				0	-

消費税率の引上げ(5%⇒8%)に際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、税の一体改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行った。

支給決定金額	318,330,000円
支給決定件数	16,902件
支給決定人数	24,321人

支給決定人数のうち加算対象者：15,024人

事業名	子育て世帯臨時特例給付金					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,260,000	184,260,000				0	-

消費税率の引上げ(5%⇒8%)に際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置を行った。

支給決定金額	184,260,000円
支給決定件数	10,958件
支給決定対象児童数	18,426人

事業名	給付事務費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,825,319	51,825,319				0	-

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給にかかる事務経費

臨時福祉給付金給付事務費	37,196,261円
子育て世帯臨時特例給付金給付事務費	14,629,058円

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,113,863,292		314,665,719			1,799,197,573	1,963,541,387

広域連合事務費繰出金	56,923,000
健康診査事業費繰出金	16,961,000
保険基盤安定制度繰出金	419,554,292
療養給付費繰出金	1,560,202,000
市特別会計事務費等繰出金	60,223,000
計	2,113,863,292

事業名	老人保健事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,502					319,502	28,744

老人保健事業特別会計の廃止に伴い、老人保健制度における受給対象者の適正な保険給付にかかる経費を支出する。

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,257,527,000					2,257,527,000	2,156,867,000

介護給付費繰出金	1,895,529,000
地域支援事業繰出金(介護予防事業)	5,461,000
地域支援事業繰出金(包括的支援事業・任意事業)	38,267,000
職員給与費等繰出金	138,026,000
事務費繰出金	180,244,000
計	2,257,527,000

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,860					48,860	-

新規で要介護認定申請を行ったが訪問調査を実施するまでに死亡した被保険者が利用した暫定介護サービスに対する保険給付に相当する金額の助成を行った。 2件

事業名	老人クラブ活動事業補助金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,847,957		4,675,000			5,172,957	9,763,932

健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。松阪市老人クラブ連合会・単位クラブ 84クラブ

事業名	長寿者祝事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,608,753					1,608,753	524,265

- ・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。
(対象者 55人・訪問者 46人)
- ・平成25年12月末時点で満100歳以上の長寿者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈った。
9月1・3・26日に実施した。(対象者 59人・訪問者 34人)
- ・平成26年4月1日時点で満80歳以上の高齢者に市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。(対象者 14,518人)

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
35,187		35,187				0	44,175

離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。軽減人数 31人

事業名	高齢者地域福祉基金積立金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
4,723,737				4,723,737		0	4,759,710

高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積み立てを行った。

積立金利子 403,737円

グループホーム「いいたか」からの納付金 4,320,000円

(平成26年度末現在高 80,742,258円)

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
93,400						93,400	176,110

NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。

福祉有償運送運営協議会 委員 12人 2回開催

事業名	地域敬老事業推進特別交付金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
14,979,000						14,979,000	-

高齢者を敬うための住民協議会の活動を支援し、住民協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図ることを目的として交付金を交付した。

43協議会

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
255,598						255,598	-

高齢化の進展により、支援する側とされる側という画一的な関係性ではない高齢者が互いに支えあう社会を構築するための地域活力の推進を図るため講演会を開催した。

講演会「被災地から学ぶ地域づくり講演会」平成27年1月11日開催 嬉野ふるさと会館

参加者数 200人

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,000					146,000	93,000

平成25年度県支出金精算返還金

ホームヘルプ等利用者負担軽減補助金返還金 146,000円

事業名	国連防災世界会議パブリック・フォーラム事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,094,720					3,094,720	-

松阪市や地域の防災等に関する様々な取り組みを国内外に情報発信を図るため、平成27年3月14日から18日にかけて仙台市で開催された第3回国連防災世界会議の関連事業であるパブリック・フォーラムを実施した。

パブリック・フォーラム「脆弱性の高い多様な受益者による防災主流化の取り組み 防災と地域力～地域包括ケアの実現に向けて～」

開催日 平成27年3月15日 参加者数 104人

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,985,106				30,024	1,955,082	1,886,188

事務補助員賃金 698,100円、消耗品費 307,166円 ほか

事業名	生きがい活動支援通所事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,514,882				10,808,376	28,706,506	35,716,801

家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。

利用施設：さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、協和苑、青葉、吉祥苑、社会福祉協議会、あい、ひなたぼっこ、第二吉祥苑、ふれんどデイ（飯南）、サテライトデイ（飯高）、いきいきサロン（嬉野）、うきさと憩センター

年間利用延人数 7,137人

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,659,902				4,778,255	8,881,647	13,778,136

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 98台、平成27年3月31日現在設置台数 669台

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,950					187,950	309,670

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

シルバー人材センター 72.5時間 利用延人数 21人

三重県健康福祉生活協同組合 18.5時間 利用延人数 5人

三重県中高年雇用福祉事業団 14時間 利用延人数 3人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,236,813				550,450	686,363	1,187,128

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。

実施人数 449人

利用枚数 859枚（敷布団 243枚、掛布団 263枚、毛布 353枚）

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,000					36,000	43,500

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。

利用者数 13人、24回

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
441,388					441,388	438,044

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。

火災報知器 4台、電磁調理器 26台、自動消火器 10台

事業名	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	120,000

日本に在留する外国人高齢者で、国民年金や他の公的年金を受けることができない者に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給対象者（4月～9月：1人、10月～3月：1人）

事業名	老人ホーム入所判定委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,000					217,000	280,000

老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 9回

事業名	老人ホーム入所措置事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,743,171				47,727,102	185,016,069	227,936,770

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 11施設 106人（平成27年3月31日現在）

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,000,000	48,000,000				0	42,653,000

国の地域介護・福祉空間整備推進交付金を活用して、新設の特別養護老人ホーム2施設に対して、施設の開設に必要な経費の補助を行った。

社会福祉法人 三重高齢者福祉会 24,000,000円
社会福祉法人 慈徳会 24,000,000円

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
817,020				817,020	0	497,700

平成26年2月14日の降雪により破損したグループホームいいたかの屋根棟修繕を実施した。

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 2老人福祉センター費 (単位 円)

事業名	松寿園管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,606,622				51,163	8,555,459	8,679,521

60歳以上の方に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用者数 7,374人
年間利用団体数 462組

事業名	松寿園運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	42,000

松寿園の管理運営について協議をした。

運営委員 12人・年1回開催(平成26年6月2日)

事業名	松寿園施設整備事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,575,000					19,575,000	-

下水道接続工事(単独) 1,249,560円

公共下水道の供用開始に伴い、下水道接続及び浄化槽解体工事を実施した。

工期:平成26年11月5日～平成26年12月25日

浴槽循環設備改修工事(単独) 14,459,040円

ボイラー及び浴槽循環ろ過装置等設備の老朽化による劣化のため、機械類の取替改修を実施した。

ろ過昇温用・暖房用ボイラー取替、貯湯槽取替、浴槽循環ろ過装置取替、燃料小出槽取替、給湯配管・ろ過循環配管改修

工期:平成26年11月18日～平成27年3月13日

脱衣所改修工事(単独) 3,866,400円

男子脱衣所が狭隘であったため、通路の一部を脱衣所に拡張し、女子脱衣所への通路を設置した。

既存サッシ腰壁撤去・新設、ガラス取替、シェルター設置、内装隔壁設置

工期:平成27年1月7日～平成27年3月13日

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,600,133				1,206,100	9,394,033	10,306,000

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に指定管理委託をした。

居住事業入居者 5人

指定管理者制度に係る委託料 10,427,657円

施設設備修繕料 172,476円

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,565,013				884,000	12,681,013	13,115,750

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者 7人、指定管理者制度に係る委託料 12,523,885円

施設設備修繕料 1,030,328円、手数料 10,800円

その他財源内訳 行政財産使用料収入 784,000円

施設修繕料指定管理者負担収入 100,000円 計 884,000円

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,103,883				172,158	6,931,725	6,992,883

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

その他財源内訳 センター使用料収入 163,404円

雇用保険料個人負担収入 8,754円 計 172,158円

事業名	飯高老人福祉センター運営委員会事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,846					28,846	35,784

飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。

運営委員 8人（うち職員 2人） 報酬 7,000円×4人＝28,000円（1人欠席、1人辞退）

平成26年7月31日開催

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	みえこどもの城管理運営費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,174,000					31,174,000	31,289,000

さまざまな遊びや体験学習等を通して、子どもたちの健全な育成を支援する「みえこどもの城」の施設管理運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団

事業名	次世代育成支援推進事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,521,037					3,521,037	3,297,108

平成27年度からスタートする子ども・子育て支援新制度に向けて、「松阪市子ども・子育て会議（委員19人）」を9回開催・協議し「松阪市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。また、「松阪市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づく諸施策の進捗状況の確認と評価を「松阪市次世代育成支援行動計画地域協議会（委員19人）」を開催して行い、今後は、「松阪市子ども・子育て支援事業計画」に引き継いでいくことを確認した。

(第4回会議) 開催日 平成26年 5月21日 出席委員数 17人

(第5回会議) 開催日 平成26年 8月 1日 出席委員数 19人

(第6回会議) 開催日 平成26年 8月18日 出席委員数 15人

(第7回会議) 開催日 平成26年 9月17日 出席委員数 16人

松阪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例他2条例議決
平成26年 9月25日

(第8回会議) 開催日 平成26年10月22日 出席委員数 16人

(第9回会議) 開催日 平成26年11月20日 出席委員数 17人

松阪市子ども・子育て支援事業計画【素案】についてパブリックコメントの実施
平成26年12月1日～12月31日

(第10回会議) 開催日 平成26年12月25日 出席委員数 18人

(第11回会議) 開催日 平成27年 1月29日 出席委員数 16人

(第12回会議) 開催日 平成27年 2月23日 出席委員数 13人

(協議会) 開催日 平成27年 3月26日 出席委員数 15人

事業名	児童手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,774,010,955	1,919,968,332	419,748,332			434,294,291	2,813,589,378

中学校修了前の児童の養育者に対し、児童手当を支給した。

延支給対象児童数 250,658人

事業名	児童福祉一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,294					35,294	79,270

児童福祉に関する一般経費を支出した。

事業名	放課後児童クラブ活動事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,373,101		64,570,000			40,803,101	95,503,412

市内36小学校区のうち27校区に31の放課後児童クラブを設置するとともに、その運営を保護者会等に委託し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。

区分	名 称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ	2,369,000円	240日	21人
	サン・ガーデン	5,496,000円	241日	26人
	だいよんのびのびクラブ	6,420,250円	283日	42人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ	4,317,250円	283日	15人
	第五ときわっ子	3,784,250円	255日	41人
	第五ときわっ子Jr.	2,170,250円	255日	12人
	さいわいっこKIDSクラブ	3,428,000円	256日	64人
	松江放課後倶楽部	5,728,000円	253日	47人
	みなとこどもクラブ	3,217,750円	251日	19人
	ひがしくろべ楽童	1,383,500円	251日	14人
	ていすい子どもハウス	3,750,000円	253日	36人
	こいしろキッズクラブ	1,742,360円	241日	10人
	花岡キッズハウス	5,480,250円	251日	44人
	まつおキッズクラブ	2,447,000円	254日	24人
	第2まつおキッズクラブ	1,523,000円	254日	16人
	0-FunKids	1,320,000円	240日	6人
	南どんぐりっ子クラブ	1,136,450円	241日	11人
	ひかりっこ広場	4,073,500円	253日	41人
	とくわアフタークラブ	6,022,250円	281日	41人
	第2とくわアフタークラブ	3,015,500円	274日	31人
嬉野	豊地こどもクラブ	2,294,000円	297日	19人
	わかすぎこどもクラブ	5,687,750円	282日	49人
	すぎのここどもクラブ	4,567,750円	282日	24人
	豊田キッズクラブ	1,154,000円	238日	17人
	中原キッズクラブ	1,122,000円	241日	14人
三雲	天白キッズクラブ	5,418,250円	250日	41人
	第2天白キッズクラブ	2,489,250円	250日	22人
	かささぎキッズクラブ	3,433,250円	263日	13人
	小野江元気っ子クラブ	2,634,000円	256日	24人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」	4,244,000円	258日	25人
飯高	スマイルキッズ	1,026,800円	243日	8人
計31か所		102,895,610円		817人

施設修繕料 2,274,816円

その他消耗品費 202,675円

事業名	放課後児童クラブ連絡協議会補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,000					234,000	234,000

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

事業名	子育て支援センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,415,634	4,108,002	3,698,435		71,144	6,538,053	14,259,979

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

利用者数

名称	保護者	児童	計
ふれんず	4,134人	4,772人	8,906人
森のくまさん	2,385人	2,818人	5,203人
げんきっこ	4,593人	5,287人	9,880人
かんがるー	2,679人	3,322人	6,001人
やまっこ	783人	772人	1,555人
計5施設	14,574人	16,971人	31,545人

(※出張ひろばの686人を含む)

活動内容

親子ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだより月1回・公私立支援センター合同のたより月1回）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば

名称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん	10回	櫛田地区市民センター	144人	149人	293人
にこにこタイム	10回	射和地区市民センター	94人	96人	190人
こんにちは赤ちゃん	6回	ハートフルみくも	84人	83人	167人
サンサン広場	4回	飯高総合開発センター	18人	18人	36人
計			340人	346人	686人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,599,000	2,505,000	2,505,000			4,589,000	9,332,000

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行うため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を（特）松阪子どもNPOセンターに委託し、育児をサポートした。

活動件数 1,337件

会員数 610人（援助会員数 231人、依頼会員数 322人、両方会員数 57人）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,800,000	6,090,000	5,600,000			5,110,000	18,270,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,367人	1,526人	2,893人

なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	1,476人	2,387人	3,863人
わくわくの森	嬉野保育園	H17. 10	2,400,000	1,335人	1,474人	2,809人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	2,523人	2,704人	5,227人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	2,176人	2,393人	4,569人
いきいきわくわく子育て広場	久保保育園	H23. 5	2,400,000	577人	672人	1,249人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	1,011人	1,249人	2,260人
計7施設			16,800,000	10,465人	12,405人	22,870人

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,347,840					1,347,840	8,356,950

花岡小学校区では、平成13年度放課後児童クラブ専用施設を新築、平成14年度より花岡キッズクラブを開設しているが、現在使用している床が経年劣化等により児童の安全を確保するには問題がでてきたため、床を改修し放課後児童クラブ専用施設としての整備を行い、児童の安全を確保した。

	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	手数料
花岡小学校区 放課後児童 クラブ施設改修 工事	花岡小学校区放課後児童 クラブ施設床改修工事 場所：松阪市大黒田町757番地 花岡小学校敷地内 面積：（鉄骨平屋建） 73.00㎡	1,347,840	1,347,840	0	0

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
616,000					616,000	767,000

平成25年度

県支出金	保育対策等促進事業費県補助金（病児・病後児保育事業補助金）	6,000
	放課後児童対策事業費県補助金	242,000

平成24年度

県支出金	放課後児童対策事業費県補助金	368,000
------	----------------	---------

事業名	病児・病後児保育運営委託事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,742,554		4,470,000		110,000	2,162,554	6,694,802

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し、当該児童を一時的に保育した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より広域対応開始）。

委託先 医療法人おおはし小児科（大足町671番地1）

登録児童数 135人（内訳）松阪市 130人、多気町 4人、明和町 1人、大台町 0人

延利用児童数 215人（内訳）松阪市 213人、多気町 0人、明和町 2人、大台町 0人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 2私立保育園費

(単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,919,000					87,919,000	85,375,000

保育園運営に必要な経費の一部を補助した。

定員割 2,265人 児童割 2,404人

交付先 私立保育園14園 (全園)

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,120,000		48,654,000			17,466,000	68,177,000

午後6時から午後7時(1時間)の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 18,408人

交付先 私立保育園14園 (全園)

事業名	私立保育園運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,848,909,308	561,540,914	269,647,457		523,399,490	494,321,447	1,753,190,630

私立保育園での保育について、児童福祉法第45条の最低基準を維持するための費用を支出した。

また、保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士等処遇改善臨時特例事業を活用し、保育士の処遇改善と確保に取り組んだ。

交付先 私立保育園14園 (全園)

保育園名	児童数 年間累計	扶助費	保育園名	児童数 年間累計	扶助費
松阪仏教愛護園	1,574人	104,261,800	つくし第二保育園	1,652人	102,342,570
若葉保育園	1,883人	119,096,150	山室山保育園	2,224人	136,928,480
みどり保育園	1,996人	139,903,600	わかすぎ第二保育園	1,876人	124,796,500
つくし保育園	1,613人	104,460,510	つぼみ保育園	2,394人	138,302,130
神戸保育園	2,382人	147,166,340	ひまわり保育園	1,340人	76,047,760
久保保育園	2,081人	131,544,990	わかすぎ保育園	1,693人	109,643,578
さくら保育園	3,745人	236,270,760	嬉野保育園	2,204人	136,804,140
			計	28,657人	1,807,569,308

保育園名	特例事業 加算区分	支給額	保育園名	特例事業 加算区分	支給額
松阪仏教愛護園	3%	2,293,000	つくし第二保育園	3%	2,296,000
若葉保育園	3%	2,587,000	山室山保育園	3%	3,026,000
みどり保育園	4%	4,234,000	わかすぎ第二保育園	4%	3,917,000
つくし保育園	3%	2,324,000	つぼみ保育園	2%	2,040,000
神戸保育園	3%	3,313,000	ひまわり保育園	4%	2,380,000
久保保育園	4%	3,809,000	わかすぎ保育園	2%	1,720,000
さくら保育園	3%	5,294,000	嬉野保育園	2%	2,107,000
			計		41,340,000

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,118,000					56,118,000	47,840,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数 26人 対象児童数 37人

交付先 私立保育園12園

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,350,000		6,175,000			6,175,000	26,150,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。

延対象児童数 6,526人

0歳児 2,064人 1歳児 4,462人

交付先 私立保育園13園

事業名	私立保育園休日保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,865,000		1,439,000			426,000	2,598,000

日曜日、祝日等の保育需要に対応するため、休日保育を実施するみどり保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 441人 交付先 私立保育園1園

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,037,760					17,037,760	4,221,000

平成25年度

国庫支出金	保育所運営費国庫負担金	9,411,840
県支出金	保育所運営費県負担金	4,705,920
	保育対策等促進事業費補助金（延長保育促進事業）	2,822,000
	保育対策等促進事業費補助金（休日保育事業）	98,000

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）3公立保育園費

（単位 円）

事業名	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,562,333				32,480	7,529,853	7,467,620

外国籍児童の入園に伴い、翻訳通訳人を拠点の保育園に配置し、児童及び保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数 117人（公立保育園16園 75人、私立保育園12園 42人）

外国語翻訳通訳人 3人（タガログ語 2人、ポルトガル語 1人）

事業名	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,910,835					7,910,835	7,926,435

小児科（内科）医による定期健康診断 対象 全児童 （年2回実施 延3,811人受診）
 歯科医による歯科健診 対象 2歳児～5歳児（年1回実施 延1,542人受診）

事業名	保育園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
677,585,776		1,637,440		92,779,534	583,168,802	671,630,641

公立保育園の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
正規補充保育士	138人	正規補充労務員	19人
産休代替保育士	3人	産休代替労務員	0人
育休代替保育士	19人	育休代替労務員	0人
病休代替保育士	3人	病休代替労務員	0人

保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計
第一保育園	1,265人	花岡保育園	1,159人	三雲北保育園	1,969人
第二保育園	1,076人	みなみ保育園	263人	三雲南保育園	1,748人
白鳩保育園	966人	若草保育園	1,381人	飯南ひまわり保育園	708人
東保育園	589人	三郷保育園	1,514人	飯南たんぼぼ保育園	672人
西保育園	1,811人	駅部田保育園	1,022人	やまなみ保育園	660人
大河内保育園	709人	大津保育園	1,127人	かはだ保育園	128人
春日保育園	1,475人	ひかり保育園	1,472人	計	22,572人
つばな保育園	495人	ひかり保育園こだま分園	363人		

事業名	保育園フリー保育士配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,990,478				145,314	37,845,164	38,515,438

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、一時的にその代替を行うための非常勤職員を雇用し、保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 （第1種非常勤） 12人
 （第3種非常勤） 5人

事業名	延長保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,634,029				649,000	2,985,029	3,773,051

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	延利用児童数
第一保育園	1,008人
白鳩保育園	444人

事業名	保育園看護師等配置事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,030,953				13,011	3,017,942	2,972,163

乳児（0歳児）等を多く抱える西保育園に看護師（1人）を配置し、保健・健康に関する指導・援助を行った。また、家庭環境に対する配慮など保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を多く抱える保育園を巡回し、保健・健康に関する相談・助言を行った。

事業名	保育園広域入園委託事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,982,160				2,692,540	2,289,620	3,073,040

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町の保育園に入園の希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

2市5町 10保育園 11人

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
713,485				453,840	259,645	722,665

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

災害発生件数 医療費給付 135件

事業名	各種団体等負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,000					256,000	256,000

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

事業名	保育園一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,338,231				17,796	4,320,435	2,187,385

保育行政推進のための一般経費を支出した。

事業名	子ども・子育て支援新制度電子システム構築等事業費（繰越分）					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,273,600		18,273,000			600	-

子ども・子育て支援新制度に向け、その運用に必要となる電子システムの構築及び導入について委託した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 4母子父子福祉費

(単位 円)

事業名	自立支援教育訓練給付金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,200	43,200				0	16,849

雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していないひとり親家庭の母又は父が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 2人

事業名	高等技能訓練促進事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,261,000	14,261,000				0	19,699,000

看護師、介護福祉士等の専門的な資格を取得するために2年以上養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給するとともに、高等職業訓練修了支援給付金を卒業時に支給した。

支給対象者 高等職業訓練促進給付金：13人、高等職業訓練修了支援給付金：4人

事業名	児童扶養手当支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
710,145,702	234,174,656				475,971,046	715,721,667

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,754人

事業名	ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,555	15,000	15,000			15,555	118,710

ひとり親家庭等の父、母又は養育者がファミリーサポートセンターを利用した場合に、利用料金の一部を補助することにより、生活の負担を軽減した。

利用者数 6人、延利用日数 162日

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,000					181,000	521,670

平成25年度 母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金の精算による返還をした。

事業名	母子寡婦福祉社会活動補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,000					537,000	537,000

母子及び寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために、当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助した。

このことによって、母子及び寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

事業名	母子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
115,730					115,730	147,720

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を実施した。

申請取扱件数 28件（修学 12件・就学支援 12件・技能習得 1件・生活資金 1件・修業 2件）

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）5こども医療費 (単位 円)

事業名	医療費助成事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
497,184,959		205,110,736			292,074,223	481,943,566

満15歳になった最初の3月31日までの子どもを対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	477,566,218円
その他事務経費	19,618,741円
助成件数	238,598件
受給者数の月平均	20,029人
年間1人当たりの医療費助成金	23,844円
1件当たりの医療費助成金	2,002円

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）6一人親家庭等医療費 (単位 円)

事業名	医療費助成事業費					福祉ささえあい課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,017,788		48,847,118			52,170,670	95,327,897

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までの子どもと母または父（父母のいない子ども、重度障がいの父母を持つ子どもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	98,179,386円
その他事務経費	2,838,402円
助成件数	38,131件
受給者数の月平均	3,737人
年間1人当たりの医療費助成金	26,272円
1件当たりの医療費助成金	2,575円

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）7児童センター費 (単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,298,970					2,298,970	2,813,858

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計
延利用児童数	307人	2,554人	2,062人	4,923人

年間開館日数 307日

1日平均利用児童数 16.0人

事業名	各種団体等負担金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000					15,000	15,000

全国や県内の児童館と連携を強化し、児童センター活動の充実を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	家庭児童相談事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,218,257	665,000			10,660	2,542,597	9,235,441

児童に係る教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育、非行・虐待などの家庭児童福祉に関する様々な問題を、児童相談所、女性相談所、警察署など関係機関と連携して、児童や女性など相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。
特に、児童虐待の通告があれば児童相談所指針に基づき48時間以内の現場確認の取り組みを継続しているところである。

		処理件数							計	
		面接指導			児童相談所送致	祉社知事・障害者福祉	へる都道府県知事	保産または母子		その他
		助言指導	継続指導	あつせん						
養護相談	児童虐待相談	59	21		3				3	86
	その他の相談	94	22						3	119
保健相談		5	5							10
障がい相談	肢体不自由相談									0
	視聴覚障がい相談									0
	言語発達障がい等相談									0
	重症心身障がい相談									0
	知的障がい相談	4								4
	発達障がい相談	1								1
非行相談	ぐ犯行為等相談	2	2							4
	触法行為等相談	1								1
育成相談	性格行動相談	12	2		1				1	16
	不登校相談	10	1						1	12
	適性相談									0
	育児・しつけ相談	9	1							10
その他の相談		13	2						3	18
計		210	56	0	4	0	0	0	11	281

事業名	養育支援訪問事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,085,513	360,000	339,000			386,513	340,638

児童相談所、健康センター、医療機関などの関係機関からの情報によって、特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター
 育児・家事援助世帯数 6世帯
 延訪問回数 114回（1回につき2人派遣）

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,400	67,000	39,000			40,400	39,000

家庭において、生活問題等から児童の養育が一時的に困難となったとき、又は、母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要となるときに、当該児童を児童養護施設や乳児院に対し一時的に養育委託又は保護委託を行い、当該児童の安全確保と生活問題等の解決への支援を図った。

緊急一時保護母親 2世帯 2回利用 延12日

事業名	一日里親事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,424					56,424	61,432

児童養護施設に入所している児童を3日間、理解のある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図った。

対象児童数 7人 里親委嘱世帯数 6世帯

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000				30,000	0	30,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校進学及び中学校卒業のときに祝金を支給した。 中学校進学 1人×30,000円=30,000円

事業名	女性保護事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
224,627					224,627	196,214

売春防止法に基づいて保護を必要とする女子について、その転落を未然に防止するとともに保護更生をはかるために、また、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて、配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図るため、啓発活動を行うとともに、保護を必要とする女子及び暴力被害女性の早期発見と相談支援を、女性相談所及び警察署との連携のもとに推進した。

〈相談主訴別〉		来所	電話	巡回	その他	計
人間 関係	夫等	359件	89件	71件	3件	522件
	子ども	215件	110件	111件	5件	441件
	親族	22件	4件	0件	0件	26件
	その他	104件	10件	6件	1件	121件
住居問題		17件	5件	3件	0件	25件

帰住先なし	0件	0件	0件	0件	0件
経済関係	31件	9件	4件	1件	45件
医療関係	209件	50件	20件	2件	281件
計	957件	277件	215件	12件	1,461件

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,269,537	5,064,210	2,532,105			3,673,222	8,159,224

配偶者がいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童に、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設に保護した。

母子生活支援施設（県内 2か所、県外 4か所）

入所中 4施設 4世帯 12人 退所 3施設 3世帯 9人

事業名	助産施設入所事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,542,176	2,689,673	1,344,836			507,667	4,165,318

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設に入所させ、母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 15人（済生会松阪総合病院 5人 松阪中央総合病院 10人）

事業名	家庭児童支援一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
194,852					194,852	143,576

家庭児童支援に関する一般経費

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 9児童発達支援費 (単位 円)

事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
207,775		103,000			104,775	64,705

小児慢性特定疾患児（小児慢性特定疾患治療研究事業対象児）に対し、日常生活用具の給付を行った。
対象児 1人 給付件数 2件

事業名	児童発達支援給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,194,922	55,000,000	27,500,000			34,694,922	74,224,632

心身の発達が気になる児童又は障がいがある児童への機能訓練や基本的な生活習慣訓練等の療育支援を必要とする場合において、就学前児童に対し児童発達支援サービス、就学期児童に対し放課後デイサービスの提供を行った。また、児童福祉法の規定により障害児相談支援事業所のサービス等利用計画が必要となることから障害児相談支援サービスの提供も行った。

児童発達支援サービス 1,478件

放課後等デイサービス 1,251件

障害児相談支援サービス 553件

事業名	サマースクール事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000					1,300,000	1,300,000

就学している障がい児に対し、学校の夏休み期間中に地区市民センターなどを利用して、音楽療法及びレクリエーションなどのデイサービスを行った。これは地域のボランティアの協力を得ながら実施したもので、障がい児の日中活動の場を提供することにより児童の発達支援と保護者の介護負担の軽減を図った。

開催日数 16日 会場 5会場
 参加者 延190人 ボランティア等 延299人
 委託先 社会福祉法人松阪市社会福祉協議会

事業名	児童発達支援施設運営事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,101,604				11,652,762	1,448,842	12,851,486

児童福祉法の規定に基づき、児童発達支援事業所として指定を受け、心身の発達が気になる又は障がいのある就学前の児童の機能訓練、基本的な生活習慣訓練及び社会適応訓練などの療育を行った。

所在地 松阪市殿町1360番地16 松阪市福社会館内
 開設状況 年間開所日数 239日 年間利用人員数 2,038人

事業名	児童発達支援一般経費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,771,128				21,562	6,749,566	6,484,404

児童発達支援に関する一般経費

事業名	自立支援医療（育成医療）給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,953,321	4,104,000	2,052,000			797,321	5,216,389

障がいのある児童に対し、指定医療機関において生活の能力を得るために必要な医療の給付を行った。

支給認定対象児数 66人
 育成医療給付延件数 238件
 育成医療給付費 6,941,438円

事業名	子ども発達総合支援施設整備事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,123,106				26,804,266	318,840	-

子ども発達総合支援施設整備に係る経費

子ども発達総合支援施設新築工事設計業務委託 22,498,560円 ほか
 子ども発達総合支援施設設計競技（プレゼンテーション、委員会）
 子ども発達総合支援施設あり方等検討委員会 計5回

事業名	障害児福祉手当給付事業費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,958,340	16,052,925				5,905,415	21,477,880

重度の障がいのために常時の介護を必要とする在宅の障がい児に手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。

障害児福祉手当 月額 14,180円（4月以降 14,140円） 受給者数 延1,491人
 重度心身障害児福祉年金 月額 5,000円 受給者数 延173人

事業名	給付事務費					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
266,828	266,828				0	290,055

特別児童扶養手当等の給付事務に関する事務経費
 給付審査にかかる報酬等

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					障がいあゆみ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
416,527					416,527	-

平成25年度

県支出金	三重県障害児通所給付費負担金	138,843
国庫支出金	障害児施設措置費（給付費等）国庫負担金	277,684

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法に基づき制度運用に医学的判断を得るために嘱託医を置き、医学の専門的見地から指導助言を受けた。また医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受け、生活保護制度の適正実施に努めた。

区分	内容
医療検討会 (年12回)	月1回開催し、年間約200ケースについて助言指導を受けた。
医療要否意見書審査 (年48回)	医療要否意見書等について年間9,644件の審査を受けた。 審査の内訳 ・入院分 1,112件 ・入院外分 8,057件 ・その他 (治療材料、検診料ほか) 475件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
877,040	877,000				40	2,353,340

事業名	事業費	内容
診療報酬明細書等点検充実事業	764,640	生活保護費の約半分を占める医療扶助費について、医療機関からの請求明細である「診療報酬明細書 (レセプト)」の点検を実施し、過誤請求による医療扶助費の過払い防止に努めている。中でも治療内容・薬剤内容の点検については、特に専門的知識を要するため、医療事務を専門とする業者に業務委託を行うことにより点検を充実し、医療扶助の適正実施を図った。 ・業者点検を行った診療報酬明細書の総数：50,781件 ・業者点検の結果、誤請求が認められ調整された件数と金額：464件 4,563,870円
扶養義務調査等充実事業	112,400	扶養義務を有する者に対し扶養能力の調査を行い、その結果を基に被保護者の引取り依頼や生活資金の援助要請など、扶養の義務の確認や履行を個々に働きかけることにより、生活保護の適正実施に努めた。 ・扶養義務者に対する調査 (108件) ・県外扶養調査 (1件 - 千葉県)
計	877,040	

事業名	住宅支援給付事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
489,800		489,000			800	1,140,800

事業名	事業費	内容
住宅支援給付事業	489,800	解雇での離職により住宅を失ったり失うおそれのある者に対し、求職活動を行うことなどを条件に、一定期間住宅家賃の補助を行うことにより、住宅の確保及び就労機会の確保に向けた生活困窮者の支援を行った。 補助実績 3世帯 延4か月分

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,986,624		3,969,000		17,192	432	3,990,289

事業名	事業費	内容
生活保護受給者就労支援事業	3,986,624	就労支援相談員を雇用し、生活保護受給者の中から特に稼働能力を有すると思われる世帯員を対象に、自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援を行い、生活保護受給者の減少と生活保護費の抑制に努めた。 ・支援により就労開始または増収となった世帯 31世帯 ・うち就労により生活保護廃止となった世帯 5世帯

事業名	生活保護システム改修事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
432,000		432,000			0	-

生活保護システムプログラム改修業務委託	432,000	生活保護業務を支援するシステムについて、生活保護法改正に伴い生活扶助基準が見直されたことに基づき、適正な扶助費額の算定が行えるよう算定プログラムの改修を行った。
---------------------	---------	--

事業名	生活保護費国県支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,068,787					127,068,787	92,000

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算に基づいた精算の結果過収入となった金額について、返還を行った。

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,208,746				212,754	12,995,992	12,750,957

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費 (単位 円)

事業名	生活保護扶助費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,243,747,902	3,148,179,000	98,801,218		51,526,003	945,241,681	4,438,949,993

生活保護法は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する者に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長する制度である。この法の趣旨に基づき、生活を営む上で必要な各種費用に対応して扶助を行った。

扶助費の支給状況 (年間)

扶助名	費用区分	内容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費・被服費・光熱費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり(母子加算等)	1,426,960,011	29,785

住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	540,799,906	26,760
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費	定められた基準額を支給	23,949,901	2,301
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	106,777,360	5,770
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	2,091,302,328	27,829
出産扶助	出産費用	定められた範囲内で実費を支給	38,100	3
生業扶助	就労に必要な技能の修得等にかかる費用	定められた範囲内で実費を支給	12,886,146	695
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	8,708,026	59
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	32,326,124	210
計			4,243,747,902	93,412

生活保護の状況（平成27年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,999	2,036	世帯	保護開始世帯数	260	258	世帯
うち高齢者	990	949	世帯	保護開始人数	400	405	人
うち外国籍	74	71	世帯	保護廃止世帯数	302	334	世帯
被保護人員	2,731	2,804	人	保護廃止人数	434	513	人
うち外国籍	141	140	人				
保護率	16.4	16.8	‰ ※				

※‰（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費 (項) 5災害救助費 (目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	-

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給するための経費（平成26年度 支給なし）

事業名	小災害見舞金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
910,000					910,000	980,000

自然災害ならびに火災による被害を受けた者に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	2世帯	100,000円
全焼（壊）	80,000円	4世帯	320,000円
水損	30,000円	1世帯	30,000円
床上浸水	20,000円	23世帯	460,000円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	0人	0円

事業名	災害救助基金積立金				福祉ささえあい課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,382				81,382	0	124,923

積立額 81,382円

平成26年度末現在高 31,592,973円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置促進事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,889,146	14,572,000	17,818,000			52,499,146	129,602,680

公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内における合併処理浄化槽の設置者に対してその費用の一部を補助した。

区分		補助金額	件数
転換 以外	5人槽	125,000円	144
	7人槽	155,000円	67
	10人槽	206,000円	6
	計		217
転換	5人槽	332,000円	49
	7人槽	414,000円	55
	10人槽	548,000円	2
	計		106
	単独槽撤去費補助	120,000円	42
	配管費補助	90,000円	106

※転換とは
単独処理浄化槽又はくみ取り便槽の使用を廃し、新たに合併処理浄化槽を設置する事をいう。
(住宅の建替えに伴う転換を含む)

事業名	埋火葬・浄化槽届出等受理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,149					56,149	59,620

墓苑関連業務の届出受理等を行った。(墓地使用許可証等の郵送料等)

事業名	畜犬登録等事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,286,472				4,286,472	0	4,765,208

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防集合注射を実施した。
新規登録頭数 835頭 狂犬病予防注射済証交付件数 8,813件

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
162,270		63,780			98,490	64,600

行旅病人及行旅死亡人取扱法による死亡人の取扱いを行った。
取扱件数 5件

事業名	公衆便所管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,358,303					4,358,303	4,239,445

中町、駅西公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
299,160				59,000	240,160	4,189,500

上水道未整備地域の住民の生活の基盤である飲料水供給施設の修繕を行った。

事業名	動物愛護推進事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,764,145					3,764,145	-

動物に対する愛護意識の高揚を図るための啓発活動を行った。

動物愛護フェスティバル開催

(於ショッピングセンター・マーム) 平成26年9月23日 (来場者数 約800人)

動物愛護絵画展開催

(於ショッピングセンター・マーム) 平成26年9月20日～30日 (出展数 66点)

松阪市防災訓練参加(三重県獣医師会松阪多気支部展示啓発ブース)

(於松阪市総合運動公園) 平成26年10月19日 (来場者数 約250人)

迷子犬情報提供(ホームページによる情報提供、「犬の拘留」公告の掲示)

フン放置禁止看板配付(自治会等)

去勢避妊手術費一部補助

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	99	98	197	241	282	523	720
嬉野	27	22	49	40	55	95	144
三雲	11	16	27	25	42	67	94
飯南飯高	12	5	17	23	19	42	59
計	149	141	290	329	398	727	1017

事業名	環境衛生一般経費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
772,140					772,140	368,714

環境衛生に係る一般事務経費

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,697,000					71,697,000	78,114,000

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3環境保全費 (単位 円)

事業名	大気環境調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,028,580					3,028,580	1,188,262

大気汚染防止法及び環境基本法に基づく県の調査測定を補完するため、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく市域における大気汚染状況の調査測定を行った。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下
	二酸化窒素	14地点	12回/年	
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	

事業名	水質環境調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,427,533					5,427,533	5,315,329

水質汚濁防止法及び環境基本法に基づく県の調査測定を補完するため、市域における河川等の水質状況の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
河川水質調査	生活環境項目	38地点	22河川	河川水質調査、海域水質調査については、概ね環境基準値以下であり、有害物質の超過なし
	健康項目	12地点	38地点	
	要監視項目	3地点	1回～6回/年	
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	12地点		
地下水調査	健康項目	2地点	1回/年	地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査については、基準値以下
海域水質調査	8項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

事業名	騒音・振動調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,636,038					1,636,038	1,113,587

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	環境基準値以下
道路交通振動調査	道路交通振動	2地点	1回/年	
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3路線	1回/年	

事業名	事業場調査事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,138,372					3,138,372	3,058,178

公害防止協定締結事業場等の排水等の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測 定 結 果
排水調査（事業場）	49事業場	公害防止協定締結事業場の監視、指導のため抜き打ちで実施調査の結果、有害物質の超過なし
排水調査（ゴルフ場）	6事業場	
排ガス調査	6事業場	
悪臭調査	7事業場、4か所	
想定外の調査	5事業場	
騒音調査	38事業場	
振動調査	39事業場	

事業名	環境啓発活動事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
454,901					454,901	624,159

環境に関する市民の意識高揚を図るための啓発活動を行った。

環境月間（6月）の啓発

（懸垂幕の掲示、市広報紙への掲載）

健康フェスティバル2014、環境フェアでの啓発

景観修景用原材料（ハチヤ柿）の配布

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
285,278					285,278	296,872

平成23年度から運用を開始した松阪市独自の環境マネジメントシステムであり、環境基本計画の推進、温室効果ガス排出量の削減及び省エネルギーの推進、各職場における環境保全にかかる独自の取組に対し、目標設定・進捗管理を行う等、本システムの継続的な運用を実施した。

事業名	生活排水対策推進協議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,910					98,910	91,880

各家庭における生活排水対策に係る啓発を行った。

健康フェスティバル2014での啓発（平成26年9月7日）

参加人員：3,600人、啓発人員：1,000人

生活排水対策推進協議会 1回開催（平成27年3月16日）

事業名	環境保全審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0					0	46,770

下蛸路町地内における大規模牛舎建設計画について環境保全審議会を設置。平成25年6月18日に当審議会を開催するものの継続審議となる。

環境保全審議会（牛舎部会） 未開催

事業名	環境審議会事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,274					244,274	272,750

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会開催経費であり、平成26年度は審議会を3回開催した。

(H26.4.15、H26.11.4、H27.3.13)

事業名	環境パートナーシップ会議事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
446,636					446,636	511,273

うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けた取組みをより実効あるものとするため、「松阪市環境パートナーシップ会議」において、市民、市民団体、事業者、行政の協働のもと、市民等への「緑のカーテン」の普及啓発、「環境フェア」を通じた環境保全意識の啓発、協働の環を広げるため「会員の拡充」を実施した。

環境パートナーシップ会議開催 18回

緑のカーテン啓発活動

緑のカーテン育て方講座 H26. 5. 17 (参加者数 22人)

市民向け苗配布 H26. 5. 25 (配布数 4,970株 配布者数 1,254人)

緑のカーテンコンテスト 応募件数 44件

環境フェア開催 (於ベルファーム) H26. 9. 15 (来場者数 4,136人)

会議の周知活動、組織拡充のための啓発活動

会議の活動等の周知、新規会員の加入を図るため住民協議会へのアンケート調査及び勧誘を行った結果、4会員の増加をみた。

会員向け広報紙「パートナー通信」の発行 (発行回数 2回)

会員学習会の開催 H26. 11. 5 (参加者数 19人)

夏休み親子環境学習会開催 2回 H26. 8. 21 (参加者数 21人) H26. 8. 22 (参加者数 22人)

事業名	環境美化対策事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,027,344					2,027,344	351,476

「松阪市みんなでまちをきれいにする条例」の周知啓発を図るため次の事業を行った。
 条例に基づく路上喫煙禁止区域指定のため、松阪市路上喫煙禁止対策審議会にて、指定に向けた審議を行った。

条例の周知啓発

ホームページ、広報等の媒体の活用

懸垂幕やのぼり旗の設置

パッカー車へのバスマスク及び公用車へのマグネットシートの貼付

まちなかの清掃

公衆便所の清掃

街頭啓発

松阪祇園まつりでの啓発

路上喫煙禁止区域の指定

松阪市路上喫煙禁止対策審議会の開催 4回

2月4日に審議会から市長へ路上喫煙禁止区域の指定についての答申提出

ホームページ、広報等の媒体の活用

看板や路面標示シートの設置

事業名	バイオマス・シティプロジェクト推進事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,280,366		1,578,000			1,702,366	3,859,370

「松阪市バイオマス活用推進計画」に基づき、バイオマス事業に係る具体的な施策を展開するため、名古屋大学大学院への調査研究委託を含め関係者で構成する木質バイオマス専門部会を設置し、「産」「学」「官」の連携による調査・研究を行った。木質バイオマス関係については、林業の振興・地域経済の活性化を図るため、「森林活 (もりかつ) プロジェクト」を実施した。

新エネルギー推進委員会開催 (2回開催) H26. 8. 4 ほか

木質バイオマス専門部会の開催 (4回開催) H26. 8. 20 ほか

バイオマスの活用率向上に向けた調査研究の実施

名古屋大学大学院との調査研究業務の委託契約 H26. 9. 1

業務委託契約期間 H26. 9. 1~H27. 3. 20

事業名	環境保全一般経費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,840,952					1,840,952	1,572,943

環境保全に係る一般事務経費

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4火葬場墓地費 (単位 円)

事業名	火葬施設解体事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,172,120					5,172,120	-

飯高中央火葬場の解体工事及び嬉野見永火葬場の改修工事を行った。

事業名	市営葬儀業務事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,647,431				3,910,680	27,736,751	21,430,096

火葬業務、霊柩車搬送業務、葬祭室貸出、葬儀飾付、犬猫火葬業務を行った。

火葬	1,670件
霊柩車	1,072件
葬祭室貸出	262件 (室1:181件、室2:81件)
納棺	341件
葬儀飾付	256件
犬猫火葬	1,587件 (犬:890件、猫:697件)

事業名	篠田山火葬場管理事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,404,778				34,404,778	0	29,362,068

篠田山霊苑内の施設(管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所)の維持管理を行った。

事業名	篠田山墓地管理事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,858,287				3,880,000	2,978,287	8,245,854

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	篠田山火葬場施設整備事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,351,080					1,351,080	-

篠田山斎場の空調設備改修工事を行った。

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,203,019					3,203,019	18,997,545

篠田山霊苑内施設の整備工事を行った。

防護柵設置工事

1,330,560円

霊苑利用者用駐車場整備工事 1,786,320円
 霊苑内路面表示工事 86,139円

事業名	嬉野斎場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,719,465				4,874,095	16,845,370	15,677,848

嬉野斎場の施設の維持管理及び火葬業務、通夜・告別式場貸出、犬猫火葬業務を行った。
 火葬 148件 通夜 101件 告別式 94件
 犬猫火葬 411件（犬：289件、猫：122件）

事業名	三雲火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,713,655				666,500	7,047,155	4,511,405

三雲火葬場の施設維持管理及び火葬業務を行った。
 火葬 145件

事業名	飯南火葬場管理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,628,303				823,040	7,805,263	8,134,721

飯南火葬場の施設の維持管理及び火葬業務、犬猫火葬業務を行った。
 火葬 117件
 犬猫火葬 38件（犬：30件、猫：8件）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 5予防費 (単位 円)

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
374,601				27,600	347,001	172,489

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。
 食生活改善推進員養成講座 4回 参加延人数 85人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,000					172,000	172,000

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組みに対して補助した。
 献血者数 2,117人
 マーム定期献血 12回
 イベント献血（歯の健康まつり・健康フェスティバル等） 3回
 市内及び事業所献血 78回

事業名	予防接種事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
398,799,112					398,799,112	332,647,358

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

- ・乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。
- ・平成26年10月の法改正により、水痘を定期接種事業として実施した。
- ・平成26年10月の法改正により、平成26年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方と101歳以上になる高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する方の肺炎の予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を行った。
- ・65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。
- ・日本脳炎の特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分を接種できるよう実施した。

予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	
乳幼児（個別）			児童・生徒（個別）			
ヒブ	1期初回	3,882人	日本脳炎	2期（小4、未接種者）	1,095人	
	1期追加	1,364人		特例1期初回 （小4、未接種者）	95人	
小児用肺炎球菌	1期初回	3,896人		特例1期追加 （小4、未接種者）	163人	
	1期追加	1,291人		二種混合	2期（小6、未接種者）	1,356人
四種混合	1期初回	3,909人		子宮頸がん予防	1回目	5人
	1期追加	999人			2回目	9人
MR	1期	1,301人	3回目		9人	
	2期	1,451人	高齢者等（個別）			
麻しん	1期	0人	インフルエンザ	60歳～64歳	42人	
	2期	0人		65歳以上	25,256人	
風しん	1期	0人	肺炎球菌	60歳～64歳	4人	
	2期	0人		65歳以上	4,340人	
日本脳炎	1期初回	2,913人	/			
	1期追加	1,377人				
水痘	1回目	1,840人				
	2回目	607人				
	経過措置	822人				
不活化ポリオ	1期初回	63人				
	1期追加	570人				
三種混合	1期初回	16人				
	1期追加	433人				
BCG	1歳未満まで	1,274人				
*上記の接種者数に含まない県外接種者：19人						
*BCGの接種者数に長期疾患特例措置接種者1人を含む						

事業名	感染症予防事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,040					180,040	195,655

- ・65歳以上の方に住民結核検診を行った。

住民結核検診 受診者数 82人

結果	異常なし	要経過観察	要精密	要医療
	77人	4人	1人	0人

- ・インフルエンザ対策として、最低限の行政運営及びイベント等における感染拡大防止を可能にするための備蓄品の管理を行い、使用期限切れに対応し、手指消毒薬の購入をした。

事業名	予防接種事故対策事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,652,976		8,739,732			2,913,244	11,695,570

MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000					650,000	650,000

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 165人 延活動回数 313回

活動内容：生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,749,479				272,000	5,477,479	7,889,644

肺炎の予防に有効である肺炎球菌ワクチン（任意接種ワクチン）について、高齢者を対象にその接種費用の一部助成を実施した。

期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

対象者 接種時点で満65歳以上の高齢者

接種者数 1,611人 ※うち、償還払い対応 4件

事業名	骨髄移植ドナー支援事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
320,000					320,000	49,800

平成25年7月から骨髄バンク事業における骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始し、今年度2人の申請があった。

事業名	各種団体等負担金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
191,950					191,950	214,816

三重県市町保健師協議会負担金

松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会負担金

三重県安全運転管理協議会会費

事業名	予防一般経費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,844,675				14,907	4,829,768	4,752,589

予防接種事業・母子保健事業等の推進事業に係る一般事務経費

事務補助員賃金 3,053,400円、その他委託料 1,320,000円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6母子保健費

(単位 円)

事業名	母子保健事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
160,356,700	2,986,000	1,401,000			155,969,700	149,664,763

母子健康手帳の交付

妊娠届提出時等に交付した。 妊娠届出数 1,388件 発行数 1,442件

妊婦健康相談

母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 10件

妊婦一般健康診査

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）

妊娠初期血液検査

子宮頸がん健診（細胞診）

超音波検査

2～5回・7・9・11～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査

血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）

性器クラミジア検査

超音波検査

8回：基本的な妊婦健康診査

超音波検査

10回：基本的な妊婦健康診査

血液検査（血算）

B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査

超音波検査

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	1,360人	1,393人	1,392人	1,373人	1,330人	1,349人	1,331人	1,278人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	1,200人	1,220人	1,094人	907人	647人	372人	延16,246人	

ウェルカムbaby教室

妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や、出産・母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数 12回 受講者数 338人

妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

妊婦 7人（延8人）、産婦 1,317人（延1,419人）

新生児訪問指導、未熟児訪問指導

生後28日未満児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

未熟児 114人（延131人）、新生児 98人（延102人）

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

4か月未満児 1,048人（延1,081人） ※4か月以上5か月未満児 21人（延21人）

乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。

訪問別	実人数	延人数	訪問別	実人数	延人数
乳児 ※1	67人	142人	小学生	11人	12人
幼児	261人	347人	中学生以上	3人	3人

※1：乳児：母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以上1歳未満」（全戸訪問事業の4か月以上5か月未満児21人（延21人）を含む）

乳児一般健康診査（4か月、10か月）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,312人	1,268人	96.6 %	1,137人	131人	0人
10か月児	1,272人	1,173人	92.2 %	1,034人	139人	0人
計	2,584人	2,441人	94.5 %	2,171人	270人	0人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 18回 相談者延人数 50人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 95回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	46人	86人	291人

健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	5～7か月の乳児と保護者	13回	524人
幼児食教室	1歳6か月～2歳児の幼児と保護者	3回	85人
子育て教室	乳幼児と保護者（地区市民センター等で実施）	42回	1,576人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	94回	3,748人
学童への健康教育	小中学生（依頼があった場合に実施）	15回	325人
その他	主任児童委員交流会	1回	22人
	歯の健康まつり（再掲：母子健教育対象者数）	1回	600人
	松阪看護専門学校オリエンテーション	1回	46人
	ファミリーサポートセンター援助会員養成講座	2回	32人
	子育て相談員会「さくら」（飯高）	1回	7人
	子育て支援関係者情報交換会（飯高）	1回	8人
計		174回	6,973人

歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	80人

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 9会場 実施回数 128回
参加人数 1,376人 参加延人数 3,905人

離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数 12回 人数 64人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 16回 人数 113人

電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数 216件

子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルの活動の幅が広がることを目的に実施した。

- ・必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。
- ・子育て交流会・勉強会へ参加した。
- ・サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。(おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。)
- ・サークルをPRする場として、幼児健診の会場にて機関誌を配布する機会を提供した。

支援サークル

本庁	松尾キッズ、多胎児サークルかるがも、MINAMI、親子ヨガ、くれっしえんど、子育て応援プロジェクト パイン、三重ママサロナーゼclub、絵本とあそぼっ！ぐりとぐら、絵本だね、ねむの木、げんキッズ
嬉野	With Mommy
飯南	絵本サークル ぐりとぐら

支援内容

サークル訪問	4サークル 4回 89人
サークル運営等の相談	2サークル 2回
物品の貸し出し	5サークル 23回
サークルへの健康教育	2サークル 4回 66人
サークル交流会	5サークル 2回 56人

事業名	1歳6か月児健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,550,355					5,550,355	5,762,727

1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。(問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等)

年39回実施 対象者数 1,362人、受診者数 1,326人、受診率 97.4%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要指導・要経過観察等	
小児科	1,137人	187人	2人
歯科	387人	939人	0人
精神面	936人	390人	0人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	対象登録 児数	参加延人数				実施回数
		児（男）	児（女）	兄弟姉妹	保護者	
小さい子クラス	59人	161人	31人	30人	217人	12回
大きい子クラス	37人	119人	27人	83人	161人	12回
計	96人	280人	58人	113人	378人	24回

事業名	3歳児健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,783,815				93,671	5,690,144	5,776,773

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健康診査 41回 二次スクリーニング 11回
対象者 1,419人 受診者数 1,392人 受診率 98.1%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等	未受診
小児科	1,246人	146人	4人
歯 科	607人	785人	8人
精神面	1,075人	317人	0人
耳鼻科	1,309人	83人	0人
眼 科	1,230人	162人	0人

精密検査結果

	受診者数
身体面	8人
眼 科	8人
耳鼻科	2人
精神発達	86人

事業名	特定不妊治療費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,418,985		4,187,936			12,231,049	8,554,579

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

平成26年7月より男性不妊治療費助成、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業を実施した。

補助延件数 ・特定不妊治療 188件 ・男性不妊治療 2件 ・第2子以降 0件

事業名	妊婦健診県外受診費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,548,475					2,548,475	2,309,101

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数 87人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	15人	12人	13人	11人	13人	10人	16人	39人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	52人	54人	62人	55人	46人	33人	延431人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,327,072	2,873,636	1,436,818		1,879,971	4,136,647	7,908,018	

県からの権限移譲により、出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して、指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 48件

事業名	不育症治療費助成事業費					健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
560,110		143,572			416,538	8,085	

平成25年度から新たに、市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療をうけている夫婦が受けた医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円の助成を行った。

補助件数 8件

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 7健康増進事業費 (単位 円)

事業名	健康づくり推進事業費					健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,282,348					2,282,348	2,823,041	

平成24年3月に策定した「松阪市健康づくり計画」(平成24年度～平成28年度)を広く市民に周知し、重点目標である「健診を受けよう!」「もっと歩こう!」「野菜を食べよう!」について理解を深め、市民自ら積極的に取り組むことができるよう啓発した。

健康づくり推進協議会の開催(事業報告・計画協議) 2回

松阪市健康づくり計画 ダイジェスト版作成・配布

結婚新生活編 800部配布、中学生編 2,000部配布 成人編 1,500部配布

ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信

「いきいき健康情報」12か月(毎月1週間)放映

いきいきウォーキングの実施 10回 参加人数 809人

(内訳:嬉野天白遺跡コース 71人、三雲伊勢街道コース(雨天の為室内実習) 44人、本居宣長奥墓コース 94人、飯南立梅用水コース 70人、森林公園コース 87人、伊勢街道櫛田コース 70人、飯高波瀬ゆりコース 72人、飯南さざんかコース 82人、歴史地名めぐりコース① 97人、歴史地名めぐりコース② 122人)

ウォーキングサポーターの活動支援 登録者 50人

松阪市民のウォーキング推進と普及のため養成したウォーキングサポーターによる市や地域のウォーキングイベントの協力、及びサポーター活動への支援

いきいきウォーキングの参加・協力 10回 活動人数 223人

ウォーキングイベントの下歩き 10回 活動人数 158人

ウォーキングサポーターフォローアップ教室の開催 1回 参加人数 34人

尾鷲町中ウォーキング 1回 参加人数 20人

忘年ウォーキング研修 1回 参加人数 31人

役員会 4回 16人

いきいきウォーキングマップの配布 第1号 3,000部 第2号 5,000部

ウォーキング記録帳の配布 2,000冊

住民協議会を中心に各地区での3つの重点目標を推進し、ウォーキングイベント開催支援や健康講座を開催

※詳細は、各地区健康教育参照

健康づくり食育推進会議の開催

関係各課（松阪保健所・学校支援課・給食管理課・こども未来課・健康推進課・地域住民課）で会議（5回）を開催し、食育推進事業を推進した。和食の啓発冊子の作成を行った。

野菜普及の啓発冊子「野菜を食べよう！～作ってみよう 人気の給食レシピ～」

4,000部 作成配布

健康づくり虹倶楽部の活動支援 会員数 127人

住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。

健康づくり事業・啓発活動回数：37回 参加人数 6,302人、定例会等回数：42回

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。

会員数 32人

松阪市歯科保健推進条例制定に関する意見聴取会開催

4月29日 産業振興センター 参加人数 55人

※平成26年12月16日に「歯と口腔の健康づくり推進条例」制定

事業名	健康手帳交付事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,280		5,000			43,280	46,740

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数 282件

他課での交付 1,725件（保険年金課 1,705件・隣保館 20件）

事業名	健康教育事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,739,017		509,000		72,950	4,157,067	4,305,244

各地区健康教育

住民協議会を中心に、各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館、団体等に健康教育を実施した。

種類	講座内容	回数	参加人数
住民協議会	ウォーキング大会	17回	1,001人
	もっと歩こう	2回	100人
	健康づくりお誘い隊	11回	287人
	女性の健康講座	1回	59人
	健康講座	15回	238人
	文化祭、体育祭等	8回	788人
健康づくり虹倶楽部	健康づくりお誘い隊	2回	94人
	運動等	2回	152人
嬉野Uの会	各地区	4回	332人
食生活改善推進員	健康講座	28回	685人
	うきうきクッキング研修会	7回	201人
	グループ研修	5回	152人

出前講座	もっと歩こう	7回	248人
	健診を受けよう	5回	197人
	野菜を食べよう	9回	245人
	働き盛り	3回	110人
	タバコお酒	1回	32人
その他一般	地区ウォーキング大会	6回	167人
	健診を受けよう	31回	3,072人
	健康づくりお誘い隊	6回	199人
	女性の健康	1回	28人
	禁煙	2回	4人
	運動	12回	97人
	健康講座	40回	705人
	公民館講座	23回	727人
	職域（事業所）	1回	6人
	イベントでの健康コーナー	3回	590人
その他	3回	51人	
計		255回	10,567人

生活習慣病予防教室

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、食事編、運動編、歯周病予防編として教室を開催した。

内 容	実施回数	参加人数
食事編	6回	122人
運動編	2回	37人
歯周病予防編	2回	21人
とくとく健康講座 医師講演会	2回	136人
とくとく健康講座 運動編	7回	89人
とくとく健康講座 食事編	4回	54人

お家でできるエクササイズ（元気なカラダづくり講座）

20～64歳以下の運動初心者を対象とした運動教室を開催した。

実施回数 37回 参加人数 467人

※エクササイズ0B会フォローアップ教室 1回 参加人数 26人

骨粗しょう症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗しょう症予防検診の中で、骨粗しょう症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加人数	実 施 内 容
14回	631人	ミニ講座・検診結果説明

主要行事

事 業	開催月	場 所	参加人数
歯の健康まつり2014 よい歯のコンクール	6月	子ども支援研究センターほか	1,800人
健康フェスティバル2014 第32回救急医療を考える集い	9月	子ども支援研究センターほか	3,600人
松阪市三雲嬉野ふれあい健康 まつり	11月	ハートフルみくも保健福祉セ ンター	500人
飯南ふれあい祭りでの健康教 育	11月	飯南ふれあいセンター	100人

女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、健康講座の開催、更年期障害など女性に多い病気・女性にやさしいレシピなどをまとめたパンフレットの配布を実施した。今年度松阪市では、講演会を3月10日に開催したためこの日までを啓発の期間とした。

「キラキラ輝く女性！ハッピーエイジングセミナー」の開催
 3月10日 健康センター 参加人数 45人
 パンフレット配布 911件
 電話相談 1件
 来所相談 12件

禁煙週間啓発

たばこが健康に悪影響を与えることは明らかであり、禁煙はがん、循環器病等の生活習慣病を予防する上で重要であるため、厚生労働省が定める、「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までの「禁煙週間」において、健康相談窓口の開設や喫煙所へのポスター掲示等、喫煙者への支援や受動喫煙防止に向けた取組みを実施した。

電話相談 1件
 来所相談 15件
 資料配布 377件

事業名	健康相談事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
517,355		163,000			354,355	512,959

各地区健康相談

健康センター・嬉野保健センター・ハートフルみくも保健福祉センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・集会所・隣保館等で実施した。
 禁煙週間においては電話相談1件、来所相談15件の対応、女性の健康週間においては電話相談1件、来所相談12件の対応を行った。

内容	回数	人数
成人健康相談	67回	1,404人
成人電話相談		160人
所内面接	68回	158人

事業名	健康診査事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
310,443,809	13,819,000	5,036,000			291,588,809	286,468,918

健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果：対象者数 1,843人
 受診者数 197人（医療機関委託 193人、集団 4人）
 40歳～74歳 137人、75歳以上 60人

受診率：10.7%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定
(75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず)

判定区分	メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計	
人数	41人	24人	72人	137人	
割合	29.9%	17.5%	52.6%	100%	
保健指導 対象	動機付け	2人	4人	5人	11人
	積極的	8人	8人	3人	19人
保健指導 対象外	治療中	31人	11人	25人	67人
	治療不要	0人	1人	39人	40人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目（40歳）検診対象者数 1,560人、受診者数 39人（受診率 2.5%）

節目外検診 受診者数 1,195人

区 分	節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス	39人	1,195人
感染確率の高い者	0人 (0.0%)	3人 (0.3%)
感染確率の低い者	39人	1,192人
B型肝炎ウイルス	39人	1,195人
陽性	2人 (5.1%)	6人 (0.5%)
陰性	37人	1,189人

いきいき健診

平成20年度から開始された特定健康診査事業の対象は40歳以上である。40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病の発症や重症化、合併症への進行を予防し、生涯にわたってQOLが維持・向上されることを目的とした、いきいき健診を実施した。

受診結果（受診者数 151人）

年齢区分	異常なし	軽度異常	要経過観察	要治療	要二次検査	計
20-24	0人	2人	3人	0人	2人	7人
25-29	0人	0人	4人	0人	2人	6人
30-34	3人	6人	16人	1人	7人	33人
35-39	8人	8人	50人	8人	31人	105人
計	11人	16人	73人	9人	42人	151人

がん検診

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
対象者数	60,147人				38,274人	31,587人	21,772人	12,173人
受診者数	4,671人	5,933人	14,969人	14,451人	5,597人	4,172人	2,094人	1,573人
内 訳	医療機関	3,503人	5,933人	13,309人	12,647人	2,960人	2,298人	1,369人
	妊婦健診実施分	-	-	-	-	1,299人	-	-
	集団	1,168人	-	1,660人	1,804人	1,338人	1,874人	2,094人
受診率	7.8%	9.9%	24.9%	24.0%	※28.0%	※24.3%	9.6%	12.9%

※（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

がん検診推進事業、働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

日本のがん検診受診率を50%にあげることを目標として、平成21年度より特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付する事業を実施、平成23年度からは大腸がん検診についても導入した。

※の生年月日の方は、過去5年に未受診の方が対象

※※下記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まれていない。

区分		対象者	受診者数			受診率	
			個別	集団	合計		
大腸がん検診	無料クーポン券	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日	2,632人	173人	46人	219人	8.3%
		昭和43年4月2日～昭和44年4月1日	2,260人	158人	25人	183人	8.1%
		昭和38年4月2日～昭和39年4月1日	2,139人	186人	28人	214人	10.0%
		昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	2,149人	181人	37人	218人	10.1%
		昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	2,171人	288人	58人	346人	15.9%
計		11,351人	986人	194人	1,180人	10.4%	

区分		対象者	受診者数			受診率	
			個別	集団	合計		
子宮頸がん検診	無料クーポン券	平成5年4月2日～平成6年4月1日	798人	33人	5人	38人	4.8%
		※昭和63年4月2日～平成4年4月1日	2,918人	126人	17人	143人	4.9%
		※昭和58年4月2日～昭和62年4月1日	2,964人	193人	56人	249人	8.4%
		※昭和53年4月2日～昭和57年4月1日	2,781人	184人	57人	241人	8.7%
		※昭和48年4月2日～昭和52年4月1日	3,380人	239人	88人	327人	9.7%
計		12,841人	775人	223人	998人	7.8%	

区分		対象者	受診者数			受診率	
			個別	集団	合計		
乳がん検診	無料クーポン券	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日	1,324人	185人	156人	341人	25.8%
		※昭和43年4月2日～昭和47年4月1日	3,222人	199人	101人	300人	9.3%
		※昭和38年4月2日～昭和42年4月1日	2,901人	182人	78人	260人	9.0%
		※昭和33年4月2日～昭和37年4月1日	3,076人	184人	81人	265人	8.6%
		※昭和28年4月2日～昭和32年4月1日	3,117人	212人	98人	310人	9.9%
計		13,640人	962人	514人	1,476人	10.8%	

平成25年度の各がん追跡調査結果（がん発見率）

区分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
がん発見率	0.02%	0.02%	0.04%	0.14%	0.10%	0.39%	0.19%	0.12%

①がん検診啓発

月	内容	実施場所	参加人数
6月	企業窓口等でポスター掲示・チラシ配布の協力	277か所	
6月8日	歯の健康まつり「げんきっこ集まれ」コーナーでがん検診啓発	クラギ文化ホール	120人
7・8月	店舗でのがん検診街頭啓発	マーム、ぎゅーとら店舗、コスモス店舗 6日間	2,031人
4月～2月	保育園・子育て支援センター・幼稚園での啓発ぬり絵配布の協力	啓発ぬり絵配布61園（所）	

7月～10月	啓発キャンペーン「一緒に受けよう！一緒に走ろう！健康マイレージ」大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を誘い合って受診した応募者に松阪シティマラソン参加費が無料	・受診券配布時の封筒に応募用紙を印字 ・ホームページで案内 ・検診実施医療機関へチラシの設置	応募者 16組33人 うち28人参加
8月23日	飯南夏まつりでがん検診啓発	飯南ふれあいセンター	30人
7月～3月	啓発キャンペーン「誘って誘って受けようキャンペーン」乳がん検診受診者におっぱいカードとちやちやもキャンディを配布し、まだ受けていない知人や仲間に声かけ	個別医療機関4か所 各集団検診会場	6,266人
10月（ピンクリボン月間）	広報・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		
10月13日	がん検診啓発ピンクリボン・ファーム・まつさかwith収穫祭	松阪農業公園ベルファーム	雨天のため中止
11月28日 発送	未受診者への受診勧奨	乳がん無料クーポン券未受診者に対する受診勧奨通知	13,087人
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・各地域振興局・保健センター	911人

②「健診を受けよう！」出前講座等教室開催

実施月	内 容	場 所	回 数	参加人数
6月～2月	保育園・幼稚園・支援センターで啓発	公立保育園：6園 私立保育園：3園 幼稚園：7園 子育て支援センター・出張広場 2会場	18回	608人
5月～3月	出前講座がん予防各地区健康教育	出前講座：4地区、5会場 講座：2回 文化祭：3回 乳幼児子育て教室：9回 その他：3回	22回	598人
8月6日	飯南 市民公開講座「わかりやすいがんの話」	飯南産業文化センター	1回	170人
計			41回	1,376人

③健康づくりお誘い隊養成講座の開催

実施月	内 容	場 所	回 数	延参加人数
5月・6月・8月	医師講演など健康の講義とワークショップ	健康センター	3回	160人
6月～2月		各地区 住民協議会等	19回	580人
計			22回	740人

④女性が受けやすい体制整備

- ・託児つき検診の実施 3回 40人利用
- ・乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発 10月19日（日）

済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪市健診センターピーすにて、88人が受診
歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
67,303人	1,395人	2.1%

骨粗しょう症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	要指導	要精検
631人	229人	399人	3人

事業名	訪問指導事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
283,316		36,000			247,316	423,297

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。
訪問指導実人数 11人 訪問指導延件数 13件

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8保健センター費 (単位 円)

事業名	健康センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
7,149,112					7,149,112	6,267,818

健康センターの施設維持に係る経費
需用費 3,479,609円、役務費 884,273円、委託料 2,366,680円、
使用料 250,070円、その他 168,480円

事業名	新・健康センター建設事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
305,121,570	279,045,000			26,076,570	0	2,050,282

平成26年4月から設計業務委託契約を締結した事業者、市営繕課と12回にわたる設計打合せを実施するとともに休日夜間応急診療所については、松阪地区医師会及び松阪地区薬剤師会との協議を行い、平成27年2月に実施設計を完了した。また、建設用地及び隣接する駐車場用地を土地開発基金より買い戻しを行った。

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
22,330,472				2,299,700	20,030,772	22,490,010

需用費 3,265,880円、役務費 213,263円、委託料 18,826,819円、使用料 24,510円

利用状況

区分	人数	区分	人数
一般浴室（男子）	3,123人	カラオケ	2,177人
一般浴室（女子）	3,421人	プレイルーム	1,849人
マッサージ機	2,434人	いこいの間	1,257人
ヘルストロン	3,068人	会議室等	7,688人
		計	25,017人

事業名	飯高保健センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,125,384				776,351	5,349,033	5,876,541

需用費 1,930,305円、役務費 224,764円、委託料 1,212,084円、使用料 76,285円、
その他 2,681,946円

利用回数 263回、利用人数 2,622人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9歯科センター費 (単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,232,178				2,002,229	5,229,949	7,200,781

・休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	252人	1人	1人	1人
		延 70人	延 70人	延 70人

- ・歯科休日応急診療所の業務・運営等の協議のため、3月25日に運営協議会を開催した。
- ・在宅や施設入所の高齢者・障がいのある方などの口腔ケア・応急診療の訪問歯科診療を行った。
- ・非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、12月18日に接遇研修会を開催した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10休日夜間応急診療所費 (単位 円)

事業名	一次救急医療体制事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,462,000				881,000	4,581,000	4,902,000

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 3,962,000円 松阪地区薬剤師会 1,500,000円

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,523,000				7,685,000	26,838,000	34,524,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 120日 (うち、休日 23日、土曜日 14日)

松阪中央総合病院 199日 (うち、休日 25日、土曜日 20日)

済生会松阪総合病院 167日 (うち、休日 24日、土曜日 15日)

事業名	救急医療を考える集い事業費				健康推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
765,766					765,766	773,435

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日 平成26年9月7日 (日)

開催場所 クラギ文化センター ほか

入場者 3,600人

内容 健康フェスティバル2014とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施し、『三重県及び松阪地域の救急医療の広域化について』と題して講演会を開催した。

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,786,000		8,524,000		948,000	3,314,000	12,786,000

小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 486日（うち、休日 72日、土曜日 49日）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,905,194				87,905,194	0	78,623,066

・休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	計
休日診療	70日	3,156人	3,084人	1,211人	7,451人
夜間診療	365日	3,720人	1,891人	—	5,611人
計	延 435日	6,876人	4,975人	1,211人	13,062人

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 210人	延 94人	延 213人	延 159人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 379人	延 378人	延 378人	延 741人
計	4人	2人	4人	4人
	延 589人	延 472人	延 591人	延 900人

- ・開業医と勤務医の意思の疎通を図るため10月29日、2月18日に3病院連絡会議を開催した。
- ・非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、12月18日に接遇研修会を開催した。

事業名	各種団体等負担金					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,521,612					2,521,612	1,161,056

三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 2,521,612円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11診療所費

(単位 円)

事業名	飯高診療所事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,442,267					1,442,267	1,946,389

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	年間総患者数	診療日数	1日平均患者数
宮前診療所	7,233人	230日	31.5人
森診療所	9,996人	231日	43.3人
波瀬診療所	1,787人	139日	12.9人
飯高歯科診療所	323人	245日	1.3人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,281,600			10,200,000		81,600	262,500

宮前診療所の医師交代により、医師の意向を聴き取り、医療機器の充実を図った。

電子内視鏡システム一式 (宮前診療所)

インバーター一般撮影システム一式 (宮前診療所)

汎用超音波画像診断装置一式 (宮前診療所)

事業名	飯高診療所施設整備事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,655,120					8,655,120	-

宮前診療所の建築工事、電気・機械設備工事等の改修工事を行った。

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,970,427				9,970,427	0	7,468,084

過疎地域における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数 4,696人、診療日数 236日、1日平均患者数 19.9人

事業名	飯南眼科クリニック医療機器整備事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,645,000			3,600,000		45,000	5,250,000

飯南眼科クリニック医療機器整備事業 3,600,000円 ほか

開設時に設置した医療機器の老朽化に伴う更新を行った。

眼科用医療機器 (視力検査機器) の更新

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費					健康推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,500					94,500	94,500

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 12水道費

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
58,082,000					58,082,000	49,898,000

飯南・統合水道建設改良事業分 (公債費 53,914,000円)
 児童手当に要する経費 (4,168,000円)

事業名	簡易水道事業特別会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
156,848,000					156,848,000	195,302,000

朝見簡易水道事業分 1,134,000円 (事務費)
 飯高簡易水道事業分 155,714,000円
 (公債費 101,722,000円、事務費及び建設改良費 53,992,000円)

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 13病院費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院経営推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
909,745,000					909,745,000	948,977,000

松阪市民病院事業会計繰出金 909,745,000円

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	61,285,000
研究研修に要する経費	19,515,000
企業債の元金償還金に要する経費	414,828,000
企業債の利子に要する経費	139,176,000
医師確保対策に要する経費	153,315,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	47,188,000
共済追加費用の負担に要する経費	40,640,000
建設改良に要する経費	12,500,000
看護学校運営に要する経費	2,000,000
リハビリテーション医療に要する経費	4,204,000
児童手当に要する経費	14,619,000
地方公営企業会計制度改正対応に要する経費	475,000
計	909,745,000

事業名	松阪市民病院建設基金積立金				市民病院経営推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
127,481				127,481	0	195,688

平成26年度末現在高 49,489,172円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	第一清掃工場管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,481,752				29,224	13,452,528	10,675,298

第一清掃工場は労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修の受講及び資格取得、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	浄化槽保守委託 25,920 高須処分場跡地草刈委託 1,784,000 産業医委嘱 180,000 安全運転研修委託 116,640	2,106,560
賃金等	非常勤職員関係 3人分	5,058,376
需用費	コピーカウント料、燃料費、計量票・ごみ収集カレンダー・ごみ日割表印刷代 ほか	4,696,584
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、研修会負担金 ほか	1,620,232
	計	13,481,752

事業名	第二清掃工場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,085,948				2,928,300	8,157,648	7,124,025

- ・ 職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。
- ・ 平成26年8月には電気自動車を購入し、ごみの燃焼時の熱を利用した発電を行う松阪市クリーンセンターのPR等に活用した。また、平成27年1月より試運転開始に伴い、松阪市クリーンセンターへの業務移行作業を行い、平成27年3月20日に予定通り引き渡しを受け運転を開始した。

区分	事業内容	事業費
委託料	清掃委託 3,229,200 浄化槽保守管理委託 17,280 消防設備保守管理委託 152,280 エレベーター保守点検委託 724,680 草刈委託 206,151 第二清掃工場引越し業務委託 361,616	4,691,207
賃金、共済費	非常勤職員賃金 1人 1,690,590 賃金共済費 304,707 ほか	2,044,797
需用費	コピーカウント料、燃料代、計量票、領収書印刷代 ほか	363,907
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、旅費 ほか	3,986,037
	計	11,085,948

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,386,576				8,596	6,377,980	6,251,300

各施設の消防設備保守点検（年2回）、し尿浄化槽保守点検（年4回）は異常なし。適正であった。また、管理棟清掃作業等委託、草刈業務委託等の施設管理に努めた。

区分	事業内容	事業費
委託料	清掃作業等業務委託 1,095,120 浄化槽保守管理業務委託 15,120 消防設備保守管理業務委託 25,920 草刈業務委託 2,430,000	3,566,160
賃金等	非常勤職員賃金1人 賃金共済費	2,023,581
需用費	燃料代、領収書印刷代 ほか	232,416
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、コピー機・プリンター借上料 ほか	564,419
	計	6,386,576

事業名	うれしのを美しくする運動事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
879,755					879,755	769,158

「わたしの手でわたしたちのまちを美しく」をテーマに平成9年より、自治会を中心にごみゼロ運動を行っている。この事業により、ポイ捨ての抑制などまちを美しくする行動と意識づけを行った。

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動（平成26年5月18日実施）

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	1,106人	燃えるごみ	2,830kg
中学生	123人	燃えないごみ	1,920kg
高校生以上	5,803人	計	4,750kg
計	7,032人	鉄くず（コンテナ）	2台

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,035,680					1,035,680	995,480

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付
（第二清掃工場分） 914,700円
（第一清掃工場分） 112,100円
（汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 四日市 2人 8,880円）

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,956,155					8,956,155	8,735,620

最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれており、引き続き維持管理を行った。また、法定点検については異常なし。適正であった。

区分	事業内容	事業費
委託料	清掃作業等業務委託 379,638 駐車場夜間警備等業務委託 648,000 浄化槽保守管理業務委託 25,920 草刈業務委託 1,198,413 植栽管理業務委託 5,720,706	7,972,677
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代 ほか	697,770
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検 ほか	285,708
	計	8,956,155

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,866,930				835,190	10,031,740	11,699,952

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は、運動公園として位置づけ、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として、また、災害による避難場所となる防災公園として、維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	公園管理業務委託（清掃 991,200 草刈 1,573,200） 浄化槽保守管理業務委託 181,440 植栽管理業務委託 4,081,914 電気設備保守点検委託 156,816 公園警備委託 1,574,640	8,559,210
需用費	施設用消耗品、公園電気水道代 ほか	2,174,404
その他	浄化槽法定点検・清掃 ほか	133,316
	計	10,866,930

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間利用回数	金額
ソフトボール	129	48	214,514
野 球	18	11	
サッカー	381	218	579,852
その他	23	4	40,824
計	551	281	835,190

〔款〕4衛生費 (項)2清掃費 (目)2塵芥処理費 (単位 円)

事業名	財源内訳				清掃施設課	【参考】 前年度決算
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,873,615					2,873,615	12,480,990

松阪市クリーンセンター稼働までの経過措置として、焼却施設（第二清掃工場）の延命化整備等を行ってきた為、平成26年度の焼却施設整備事業費としては大幅に縮小された。

区 分	事業内容	事業費
焼却炉関係	※焼却炉の大規模修繕は無し	2,873,615
	その他整備、修繕費 1,424,255	
その他修繕	清掃工場門扉前修繕 1,449,360	

※平成25年度は2号炉築炉設備補修（3,790,500円）等があったが、平成26年度としては大規模修繕が発生せず、焼却施設整備事業費の前年度決算額に比べ大きな差が生じた。

事業名	財源内訳				清掃事業課	【参考】 前年度決算
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
169,640,634				9,720	169,630,914	158,595,962

ごみ収集事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月4～5回、資源物回収月1回、自治会等の清掃活動によるごみ回収、犬猫死体の回収など）の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・作業に努めた。さらに「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき市の許可を受けた、し尿処理業者への支援を目的とした、合理化事業を実施のため一般廃棄物収集運搬業務委託を実施した。また、不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的として、昼間及び夜間における不法投棄監視パトロールを定期的に行う、不法投棄防止監視パトロール業務委託を実施した。

事業内容	事業費
一般廃棄物収集運搬業務委託料（合特事業）	147,360,000
不法投棄防止監視パトロール業務委託料	592,920
車検、点検、車両等修理、修理部品等経費	12,746,513
燃料（軽油 [55,923ℓ] ガソリン[966ℓ] ほか）	7,954,691
自動車自賠責保険料、重量税（20台）	986,510
計	169,640,634

ごみ収集量

区分	直営等	持込み
燃えるごみ	25,850t	12,236t
燃えないごみ	2,660t	251t
直接埋立物	1t	557t
資源物10品目	1,492t	263t
計	30,003t	13,307t

事業名	不燃物処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,453,496				3,499,320	11,954,176	20,236,382

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破碎工場の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、污水处理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。平成27年度から燃えないごみの処理はクリーンセンターで行うため、不燃物処理事業費は平成26年度で終了となる。

区 分	事 業 内 容	事業費
破碎機関係	本体機械修理費	1,165,793
	破碎機交換等消耗品・原材料費	1,323,591
	処理施設保守点検委託料・手数料	800,998
	電気代	7,386,141
	小 計	10,676,523
污水处理関係 (松ヶ崎含む)	維持管理費等	309,106
	污水处理施設運転委託料、水質検査及び土壌検査	1,103,339
	小 計	1,412,445
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	3,364,528
	合 計	15,453,496

破碎工場処理量

区 分	処理量	処理内容
直営等収集	3,103t	破碎 3,286t (破碎鉄 727t、アルミ 40t、埋立 1,593t、 破碎可燃物 926t (クリーンセンターの71t分 を含む)) その他 92t (粗大鉄 68t、その他 24t)
持ち込み	275t	
計	3,378t	

事業名	焼却事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
278,371,606				178,792,159	99,579,447	291,177,272

- ・焼却施設の運転管理を委託し、円滑に業務を遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値を全てにおいて下回り良好であった。また、ダイオキシン類にかかる作業環境測定を実施し、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。
- ・松阪市クリーンセンターは、平成27年3月20日に予定通り引き渡しを受けた。今後は第二清掃工場同様、運転維持管理を委託し、各種有害物質濃度については国の基準値以下になるよう適正に管理するものである。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却関係	焼却炉排出物分析等手数料、地下タンク漏洩検査手数料	2,149,200
	焼却施設運転維持管理業務等委託料、電気設備保守点検業務委託料 ほか	155,858,040
	第二清掃工場閉鎖に伴う各種手数料、危険物講習手数料 ほか	905,312
	焼却施設運転光熱水費	81,397,861
	公害防止薬品	33,232,660
	焼却施設運転維持管理消耗品	2,314,610
	燃料費、補修用材料費、修繕費 ほか	885,724
	小 計	276,743,407
運搬車関係	車検、点検修理費 ほか	968,014
	燃料費	660,185
	合 計	278,371,606

焼却処理量

区 分	処理量	稼 働
直営等収集	25,897 t	365日 106.9t/日 ※前年度 106.0t/日
持ち込み	12,263 t	
破砕可燃物（第一清掃工場からの搬入分）	855 t	
計	39,015 t	

事業名	最終処分場事業費	財源内訳				清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,714,864				663,080	39,051,784	37,447,215

最終処分場は、管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。
また、周辺環境調査の一環として、最終処分場周辺の土壌分析検査を実施し、結果は基準値以内であった。

区分	処理量
焼却灰	4,571t
破砕埋立物	1,593t
直接埋立物	588t
計	6,752t

区 分	事 業 内 容	事業費
浸出水処理 関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	8,305,200
	水質検査手数料	2,067,574
	処理薬品及び施設修繕用消耗品	4,158,638
	浸出水処理施設更新修繕等	11,396,538
	活性炭取替再生業務委託料	1,242,000
	高圧受電設備保守委託料	211,248
	小 計	27,381,198
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	3,097,839
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料 ほか	9,235,827
	合 計	39,714,864

事業名	嬉野地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
162,522,455					162,522,455	166,764,397

一般廃棄物の回収処理事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2回、各種資源ごみ月1回、容器包装プラスチックは月3～4回）を実施した。なお、有価資源物については指定の業者に搬入した。

区分	事業内容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託	86,400,000
	不法投棄家電 4品目リサイクル手数料	112,618
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	75,352,306
その他	ごみカレンダー（10,000部） ほか	657,531
	計	162,522,455

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	4,600t
燃えないごみ	326t
直接埋立物	26t
資源物11品目	277t
計	5,229t

事業名	三雲地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,255,066					86,255,066	91,394,760

可燃ごみ及び不燃・資源ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区分	事業内容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	可燃ごみ収集運搬委託料	21,384,000
	不燃・資源ごみ収集運搬委託料	6,480,000
	不法投棄家電4品目リサイクル手数料	31,226
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	58,134,768
その他	ごみカレンダー（6,500部） ほか	225,072
	計	86,255,066

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	4,676t
燃えないごみ	141t
直接埋立物	4t
資源物15品目	429t
計	5,250t

事業名	飯南地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,060,591				8,596	4,051,995	1,315,139

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等（27,230kg）を処理することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った（管内 46自治会 1,695人が実施）。この夏の一斉清掃活動により発生した汚泥、ごみ等を1か所に集め業者で処理を行った。

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ収集運搬委託料 108,000	540,000
	不法投棄ごみ処理委託料 432,000	
管内一斉清掃	夏季道路清掃廃棄物処理等委託料、汚泥仮置場土地借上料、足場組立手数料等	1,042,220
賃金、共済費	非常勤職員賃金 1人 1,720,200 共済費 241,659	1,961,859
需用費	消耗品費、燃料代、印刷代、修繕料	368,462
その他	印刷機リース代、自動車リース代	148,050
	計	4,060,591

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	1,129t
燃えないごみ	141t
直接埋立物	0t
資源物6品目	55t
有害ごみ (電池、蛍光管)	3t
計	1,328t

事業名	飯高地区ごみ処理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
659,887					659,887	309,522

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理(3,900kg)することにより、環境美化に寄与した。また、飯高管内で自治会、ボランティア団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。(3団体参加人員 延363人)

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ収集運搬委託料 155,628	528,228
	不法投棄ごみ処理委託料 372,600	
需用費	消耗品費 63,079 印刷代 68,580	131,659
	計	659,887

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	919t
燃えないごみ	115t
直接埋立物	0t
資源物6品目	44t
有害ごみ (電池、蛍光管)	3t
計	1,081t

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,763,300					5,763,300	1,563,200

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費または総購入費の1/2補助、最高限度額は、新設・建替200,000円、増築50,000円、修繕25,000円、シート購入3,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	38件	8,852,461	3,652,200
嬉野地域振興局管内	2件	697,582	295,800
三雲地域振興局管内	9件	2,023,861	853,700
飯南地域振興局管内	1件	152,258	76,100
飯高地域振興局管内	6件	1,904,527	885,500
計	56件	13,630,689	5,763,300

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
17,042,400					17,042,400	13,118,815

車両の老朽化に伴い年次計画に基づく買い替えを行い運行安全対策及び清掃事業の円滑な遂行を図った。収集車両は経過年数7年、走行距離100,000kmをめどに更新を図っている。

2tトラック 3,466,800円 3.5t・4t塵芥収集車 13,575,600円

事業名	香肌奥伊勢資源化広域連合分担金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
801,268,935					801,268,935	216,744,000

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う香肌奥伊勢資源化広域連合への分担金及び脱退に伴う負担金

地域 振興局	分担金	公債費		経常経費		
		定率割	人口割	定率割	人口割	利用割
飯南	115,154,000	7,233,000	35,698,000	12,997,000	23,494,000	35,732,000
飯高	102,582,000	7,233,000	33,219,000	12,997,000	19,490,000	29,643,000
脱退金	583,532,935					
(香肌奥伊勢資源化広域連合脱退負担金)	(388,375,000)	公債費 101,231,000、経常経費 231,275,000、施設精算経費 60,699,000、財産処分分配額(松阪市分) △4,830,000				
(三重県RDF運営協議会脱退負担金)	(195,157,935)	処理委託料分74,409,108、売電収入分120,748,827				
計	801,268,935					

事業名	ごみ処理一元化事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,656,766					26,656,766	-

平成27年4月1日より、市内全域のごみ処理一元化のため、一元化に伴う回収頻度や分別区分の内容変更の周知、集積所の表示板変更、飯高資源ごみステーション増築工事、塵芥収集車の新規購入を行った。

区分	事業内容	事業費
消耗品費	空ビン回収コンテナ 5,990,760 看板 3,075,840	15,102,884
	プラスチック容器・袋回収ネット 1,720,440	
	蛍光管回収箱 809,784 看板土台 637,200	
	その他 2,868,860	
印刷製本費	啓発チラシ等 794,178 集積所周知シール等 824,784	1,618,962
工事請負費	飯高資源ごみステーション増築工事	3,418,200
備品購入費	塵芥収集車 6,253,200、スポットエアコン 263,520	6,516,720
	計	26,656,766

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,605,638				1,081,300	2,524,338	2,409,963

ごみ処理事業全般にかかる経費で主に第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以下だった。

区分	事業内容	事業費
手数料	第一清掃工場周辺 土壌検査 126,225、周辺井戸水水質検査 292,701 ほか	548,526
委託料	油川清掃委託	100,000
需用費	作業用消耗品、光熱水費 ほか	2,788,137
その他	原材料費	168,975
	計	3,605,638

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費

(単位 円)

事業名	リサイクル事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,679,283				39,679,283	0	37,626,922

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空びんなどの資源物を二次選別して圧縮梱包など中間処理を行った。また、休日にリサイクルセンターなどの施設で資源物の持ち込みを受け付け、資源物を家庭で保管する負担を軽減することに努めた。

資源物再資源化委託料	382,034円
資源物選別作業等委託料	26,541,963円
乾電池等運搬処理委託料	2,621,926円 ほか

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	212,790kg
雑誌・雑紙	259,990kg
ダンボール	145,500kg
古着	129,030kg
牛乳パック	3,330kg
ペットボトル	151,020kg
プラスチック容器袋	396,730kg
白色トレイ	9,400kg
アルミ缶	19,030kg
空ビン	705,200kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	794,800kg
破碎アルミ	40,190kg
乾電池	23,990kg
計	2,891,000kg

事業名	三雲地区リサイクル事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,013,778				4,824,655	7,189,123	11,866,588

プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶などの資源物を家庭から排出しやすくするために、三雲リサイクルセンターで受け入れ、二次選別や圧縮梱包など中間処理を行った。

資源物選別作業等委託料	9,468,774円
乾電池等運搬処理委託料	543,799円 ほか

資源化量

種類	資源化量
新聞紙	85,640kg
雑誌・雑紙	71,050kg
ダンボール	50,540kg
古着	26,700kg
牛乳パック	1,790kg
ペットボトル	21,250kg
プラスチック容器袋	36,003kg
白色トレイ	1,080kg
アルミ缶	7,440kg
空ビン	67,800kg

種類	資源化量
スチール缶・粗大鉄	53,350kg
乾電池・蛍光灯	5,040kg
計	427,683kg

事業名	飯南地区リサイクル事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,763					141,763	125,802

飯南管内における、家庭から排出される生ごみを堆肥化させ、堆肥として農地、家庭菜園、花壇等へ利用する事によりごみ減量を図った。これに係る材料（米糠等）を購入し、62世帯が実践することで、約9tのごみ減量を図ることができた。

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,738,822					5,738,822	1,504,845

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者、外国人などを対象にした啓発冊子やガイドブックを作成し、リデュース、リユース、リサイクルの3R推進を啓発した。また、市内小中学生を対象した標語入りポスターの募集（応募総数：316点）やイベント事業への参加、広報紙による啓発などを実施した。

ごみ分別ガイドブック 日本語版 90,000部、外国語版 6,000部
わたしたちのくらしとごみ 2,300部
プラスチック分別に関するリーフレット 10,000部 ほか

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
988,700					988,700	1,705,800

燃えるごみとして捨てられていた生ごみを肥料等として活用していただき、ごみの排出を抑制するために、生ごみ堆肥化容器等の購入に対して補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1/2を補助する。 限度額 生ごみ堆肥化容器：3,000円 生ごみ処理機：30,000円	28件	738,000円	燃えるごみの約20% を占める生ごみの減 量につながった。
		92件	61,800円	
嬉 野		3件	88,200円	
		6件	7,400円	
三 雲		3件	80,000円	
		4件	9,500円	
飯 南		0件	0円	
		3件	1,100円	
飯 高		0件	0円	
		3件	2,700円	
生ごみ処理機 小 計		34件	906,200円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		108件	82,500円	
総 計		142件	988,700円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,452,604					15,452,604	16,809,520

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	1,722,975kg	433,790kg	156,737kg	96,060kg	79,420kg	2,488,982kg
	雑誌雑紙	838,413kg	207,480kg	53,372kg	53,010kg	52,970kg	1,205,245kg
	ダンボール	713,932kg	203,538kg	52,940kg	53,330kg	66,350kg	1,090,090kg
	古着類	128,784kg	14,820kg	5,345kg	0kg	0kg	148,949kg
	牛乳パック	12,176kg	619kg	34kg	970kg	325kg	14,124kg
	計	3,416,280kg	860,247kg	268,428kg	203,370kg	199,065kg	4,947,390kg
交付先	ビン類	0本	787本	0本	4,090本	0本	4,877本
	自治会	182団体	49団体	1団体			232団体
	こども会	13団体	12団体	25団体			50団体
	P.T.A	11団体	6団体	2団体	3団体	1団体	23団体
	その他団体	7団体	4団体	1団体		1団体	13団体
計	213団体	71団体	29団体	3団体	2団体	318団体	
市補助金		10,597,894円	2,796,822円	838,313円	622,380円	597,195円	15,452,604円

事業名	環境啓発交流事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,123,606					1,123,606	1,128,840

松阪市リサイクルセンターを拠点に各種リサイクル講座の開催や工場見学などを実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（15人：平成27年3月現在）と協働して啓発事業を展開した。

3Rサポーターズ会議（3回）

生ごみ堆肥化講座（4回参加者 66人）、フォローアップ講座（3回参加者 38人）

子ども向け環境学習（2回、参加者 12組33人）ほか

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
13,729,596				3,916	13,725,680	12,040,099

平成24年2月にオープンした松阪市リサイクルセンターにおいて、平成24年度より運営管理を行った。また、法に基づく施設の保守点検を行い、消防設備保守点検（年2回）、し尿浄化槽保守点検（年12回）は異常なし。適正であった。

区分	事業内容	事業費
共済費	労災保険料、雇用保険料	21,012円
賃金	リサイクルセンターに係る非常勤職員賃金	783,900円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費（電気代 4,929,477円）	6,430,788円
役務費	電話代、浄化槽清掃代等	530,377円
委託料	清掃業務委託料、警備委託料、消防設備保守点検委託料、エレベーター保守点検委託料、電気保安業務委託料、その他業務委託料	5,948,974円
使用料及び賃借料	テレビ受信料	14,545円
	計	13,729,596円

事業名	省資源再資源化一般経費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
563,068					563,068	490,819

プラスチック容器・袋（甲賀市）、ペットボトル（魚津市）に係る資源再生品質検査に立ち会った。

旅費 29,280円

使用料及び賃借料 連絡車（1台）リース料 294,840円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費 (単位 円)

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
254,718,302			49,500,000		205,218,302	1,104,017,622

ごみ処理施設（可燃・不燃）の老朽化、市内全域のごみ処理の一元化、循環型社会形成推進（3Rの推進）に対応した新ごみ処理施設を建設する。

平成26年度は、ごみ処理基盤施設建設事業に係る下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
熱回収施設・リサイクルセンター建設工事	工事内容：土木建築工事及びプラント工事 ・工場棟工事（メンテナンスホイス、各種小型ポンプ） ・附属棟工事（仮設資源庫、駐輪場） 工期：H24.3.14～H27.3.20 契約金額：6,820,800,000	51,508,800
熱回収施設・リサイクルセンター建設工事監理業務委託	業務内容：設計監理、施工監理、振動計管理、検査立会 工期：H24.3.27～H27.3.31 契約金額：81,553,500	617,150
環境整備費	4町集会所新築工事及び実施設計業務委託	162,819,720
クリーンセンター関連工事	新工場道路案内標識設置、（工事用仮設）県道右折レーン撤去、第2工場電柱・ケーブル移設	3,864,240
竣工式典費	式典会場設営等業務委託、記念品 ほか	500,068
旧工場解体撤去関係	財産処分報告書の作成（焼却・破碎両施設分）	1,188,000
電力系統連系（売電）関連経費	（中部電力）電柱・電線新設取替移設工事負担金、（NTT）電柱・ケーブル線移設費	33,370,871
その他事務費	旅費、需用費、使用料及び賃借料、備品購入費	849,453

事業名	ごみ処理施設建設専門委員会事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,579					537,579	623,550

(松阪市ごみ処理施設建設専門委員会の役割及び経過)

松阪市が整備する新ごみ処理施設に求められる、周辺環境にふさわしい処理方式、高次の安全性や徹底した公害防止機能その他必要な性能について、より専門家における調査及び検討を行うため、検討委員会の下部組織として平成22年6月に設置された。

平成23年度には新ごみ処理施設建設に関し、基準仕様書作成・入札方法等について協議・検討を行い、平成24年1月の開札結果から、第1落札候補者である川崎重工業(株)に対し建設及び運転維持管理委託についてヒアリングを実施後、川崎重工業(株)を落札者とする意見書を市長に提出した。

平成26年度は、第17回専門委員会を松阪市クリーンセンター竣工式典終了後に開催し、ごみ処理施設建設事業全体の工事完了報告及び施設の性能試験報告の確認を行うとともに20年間の運転維持管理業務委託における懸案事項等検討課題の協議を行った。また、市・工事請負業者・監理受託業者の3者で行う定例協議会(毎週木曜日実施)に関して、専門委員が随時に月例協議会に出席し助言を行った。

平成26年度「松阪市ごみ処理施設建設専門委員会」開催概要 委員総数 4人

回数	年月日	内容	出席委員
第17回	H27.3.30	ごみ処理施設建設事業全体の工事完了報告及び施設の性能試験報告の確認又20年間の運転維持管理業務委託における懸案事項等検討課題の協議	3人

平成26年度 月例協議会への出席

年月日	協議事項	出席委員
H26.5.8	工事月報(4月度)報告及び全体工程等について	1人
H26.8.7	工事月報(7月度)の報告及び諸官庁届出等について	1人
H26.10.2	工事月報(9月度)の報告及び今後の工程管理等について	1人
H26.12.12	工事月報(11月度)の報告及び懸案事項等について	1人

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費(通次繰越分)				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,735,749,150	2,068,937,000		3,483,400,000		183,412,150	-

平成25年度からの通次繰越分として、ごみ処理基盤施設建設事業に係る下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
熱回収施設・リサイクルセンター建設工事	工事内容:土木建築工事及びプラント工事 ・工場棟工事(建築・機械工事全般) ・計量棟工事(本体、計量機器、電気) ・外構工事(場内道路、フェンス、植栽)	5,667,979,800
熱回収施設・リサイクルセンター建設工事監理業務委託	業務内容:設計監理、施工監理、振動計管理、検査立会	67,769,350

(款)4衛生費 (項)2清掃費 (目)5し尿処理費

(単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,944				55,944	0	-

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更新及び変更手続 許可13件、変更4件

事業名	嬉野地区し尿処理事業費					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,088,427					38,088,427	39,192,600

嬉野地区し尿処理に係る津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料
し尿 1,043k1 浄化槽汚泥 1,356k1

事業名	し尿転送業務負担金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高管内のし尿・浄化槽汚泥の中継層への搬入に係る負担金

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境・エネルギー政策推進課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,401,000					256,401,000	218,092,000

松阪地区広域衛生組合への分担金
 経常経費分 351,958,000円
 (内訳) 松阪市 256,401,000円
 多気町 30,093,000円
 明和町 65,464,000円

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000,000					28,000,000	28,000,000

勤労者福祉の向上を目的に、より多くの勤労者の方へ受益の範囲を広げるため、会員拡大及び勤労者のニーズに合った事業運営を行った。

事業名	勤労青少年激励大会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

松阪商工会議所地区内に新しく就職した新卒者（新卒扱いを含む）の相互の交流と勤労意欲の健全な育成に努めた。

年月日	行事名	行事内容	参加対象者	参加人数
H26. 6. 19	新しい仲間を励ますつどい	ボウリング大会	新卒者 (新卒扱い含む)	94人 (18社)

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
352,633					352,633	437,183

松阪多気地区労働者福祉協議会が地域の団体と連携をし、勤労者の福祉と余暇の充実を図るための事業に対して補助した。

実績報告

実施日	事業名	場所	参加人数
H26. 5. 11	スポーツ大会	嬉野グラウンド・豊田小学校体育館	ソフトボール 12チーム ソフトバレーボール 6チーム
H26. 5. 17	松名瀬海岸清掃活動	松名瀬海岸	22会員 (111人)、 OB (17人)
H26. 10. 19	ファミリーフェスタ2014	ワークセンター松阪	約7,000人
H27. 2. 14	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク・ボウリング場	16単組・120人

事業名	労働者福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,400,000

連合三重松阪多気地域協議会が「力合わせよう！心つなげよう！みんなの暮らしの底上げ」の実現に向けて、地域における格差社会の実態や労働者の環境改善の必要性などのアピールを行うメーデーの開催や、地域に見える活動の一環としての清掃ボランティア活動等の事業に対して補助した。

実績報告

実施日	事業名	場所	参加人数
H26. 4. 27	第85回メーデー松阪地区集会	クラギ文化ホール	1,000人

H26. 8. 24 ～ H26. 8. 25	防火セミナーの視察研修	神戸人と未来防災センター、北淡町震災記念公園	28人
H26. 9. 19	女性委員会「男女平等参画学習会」	フレックスホテル	14単組 36人
H26. 9. 21	青年委員会「バス研修」	京都清水坂周辺	12単組 36人
H26. 10. 19	ファミリーフェスタ2014	ワークセンター松阪	約7,000人
H26. 10. 22	女性委員会「料理教室」	三重県立相可高等学校調理室	13単組 33人
H26. 10. 25	青年委員会健康・交流・奉仕事業	多気町トレーニングセンター・五桂池ふるさと村	14単組 48人
H27. 2. 14	確定申告相談会	松阪市労働会館	7人
H27. 2. 14	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク・ボウリング場	16単組 120人
H27. 3. 15	婚活事業	いちご屋くろべえ、フレックスホテル	男性 20人 女性 17人

事業名	勤労者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000				3,000,000	0	3,000,000

勤労者の生活に関わる教育、介護・医療、出産・育児、自動車関連資金の負担軽減を図る目的で、東海労働金庫と協力して市民（勤労者）に対して行う生活資金貸付制度の協力預金として預託した。

実績 2件

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,700,000					10,700,000	10,700,000

高齢者の希望に応じた就業機会を確保・提供する事業に対して補助した。

シルバー人材センターの事業実績				内訳					
年度	会員数 (人)	受託件数 (件)	受注金額 (千円)	公共事業		民間事業			
				受託件数	受注金額 (千円)	受託件数	受注金額 (千円)		
H24	981	5,792	474,152	630	122,545	5,162	351,607		
H25	960	5,864	481,564	634	125,310	5,230	356,254		
H26	1,000	6,018	484,725	651	126,488	5,367	358,236		
「ちびっこはうす」の運営状況									
年	保育人数	保育 日数	保育時間	保育料 (円)	就業者実 人員	内保育担当 実人員	就業延人 数	内保育担当 延人数	登録 人数
H24	381	225	1,215	1,066,319	312	254	1,001	692	31
H25	492	248	1694.5	1,407,076	302	269	1,115	918	36
H26	255	163	830.25	786,365	288	200	748	465	35

事業名	障がい者雇用促進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
349,052					349,052	650,197

事業者及び市民に対して障がい者雇用の気運を醸成するとともに、障がい者の職業的自立を支援するために、松阪市（商工政策課・障がいあゆみ課）ハローワーク松阪・関係団体等が連携し、障がい者雇用促進を図る為の事業を実施した。

障がい者雇用促進啓発活動

実施日	事業名	事業者数
H26.5～ H26.11	障がい者法定雇用率未達成事業所等トップセールス	21社

松阪市障がい者雇用優良事業所等表彰（市長応接室）

実施日	事業内容	表彰者数
H26.9.29	障がい者雇用優良事業所表彰	3社
H26.9.29	優秀勤労障がい者表彰	6人

障がい者フォーラム

実施日	事業名	事業内容	参加人数
H27.3.21	松阪市障がい者雇用支援フォーラム	①表彰事業所・表彰者紹介 ②基礎講座 講師：三上政和さん 演題「統合失調症の正しい理解と社会参加」 ③松本ハウストーク&ライブ 「統合失調症がやってきた」	195人

事業名	潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,690					154,690	-

結婚や育児等で離職し、資格を持ちながら看護職に就いていない「潜在看護師」を対象に復帰プログラムを用意し、再び職場へと送り出す事業を実施した。

看護師復職支援研修会 松阪市民病院

実施日	研修内容
H26.8.27	講義：感染管理 医療安全 医療情勢
H26.8.28	病院内見学 採血・点滴・心音聴取等実習
H26.8.29	職業講和 職業相談 先輩看護師との懇談会

参加者6人中4人復職

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,091,286				6,523,482	29,567,804	43,449,801

利用状況 (開館日数 308日)

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,169件	67,476人
労働会館	399件	11,809人
勤労青少年ホーム	622件	9,827人
勤労者体育施設テニスコート	1,305件	9,043人
勤労者体育施設多目的グラウンド	318件	13,731人
計	3,813件	111,886人

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	種類	参加者数
ワークセンター松阪事業	62種類	8,786人
	定期講座	46種類 922人
	短期講座	2種類 71人
	一日体験講座	3種類 55人
	利用者交流事業	2種類 363人
	研修事業、その他の事業	5種類 505人
勤労青少年ホーム事業	47種類	1,359人
	定期講座	34種類 515人
	短期講座	4種類 37人
	利用者交流事業	2種類 222人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1種類 84人
	研修事業、その他の事業	6種類 501人
計	109種類	10,145人

ワークセンターフェスティバル開催事業

平成26年10月19日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等を実施し、当日は約7,000人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪運営委員会事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	42,000

ワークセンター松阪運営委員会報酬 (9人、1回開催)

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,463,720					5,463,720	8,474,550

空調設備改修工事、多目的グラウンド改修工事

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業委員会委員報酬				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,885,870					11,885,870	11,976,000

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長 1人、農政部会長 1人、委員 43人
 (年額 会長 312,000円、会長職務代理 276,000円、農地部会長 276,000円、農政部会長 276,000円、委員 252,000円)

事業名	農業者年金事務委託事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
806,900				806,900	0	734,700

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 413人、老齢年金受給者 145人、被保険者 24人、待期者 35人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,371,582		625,000			4,746,582	6,383,932

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

農地法関係（許可、受理等）事務

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	6件 18,007.00 m ²
	使用貸借権設定	4件 29,980.00 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	0件 0.00 m ²
	贈与	21件 49,859.14 m ²
	所有権移転	63件 108,819.08 m ²
農地法第4条	届け出	19件 8,955.52 m ²
	許可	35件 22,363.00 m ²
農地法第5条	届け出	71件 57,967.58 m ²
	許可	156件 272,604.16 m ²
第 3 条 の 3 第 1 号	105件	556,822.02 m ²
農地法第4条第1項8号（農業施設）	9件	1,915.93 m ²
農地法第18条第6項（合意解約）	190件	530,389.13 m ²
非農地証明	30件	28,422.91 m ²
非農地通知	3件	1,391.00 m ²
競売等買受適格者証明	7件	10,415.00 m ²
計	719件	1,697,911.47 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	10戸	9戸	12筆	26,709m ²

事業名	国有農地等管理事業費					農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
70,000		70,000			0	70,000	

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

事業名	農地情報システム改修事業費					農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,436,000		1,436,000			0	-	

農地法改正により、農地利用の効率化や高度化等を円滑かつ効果的に進める上で、農地台帳の一部をインターネット及び窓口で公表することが義務づけられたため、それに対応できる農地情報システムの改修を行った。

事業名	各種団体等負担金					農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,298,000					1,298,000	1,298,000	

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、農業・農業者に関する意見公表、行政庁への建議、農業委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・協力等の業務を行う三重県農業会議の運営を支援し連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図ることができた。

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）2農業総務費** （単位 円）

事業名	松阪牛まつり事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
32,365,875					32,365,875	15,683,246	

第65回松阪肉牛共進会にあわせて松阪牛まつりを開催した。共進会の記念大会と市制施行10周年のイベントとして、特設ステージ等で特産松阪牛に特化したPRのほか、チャリティーコンサートや松阪のええもん発表会等多彩なイベントを行い、多くの来場者に松阪牛や松阪茶等の地域ブランドをPRした。肉事業者等による協賛や会場周辺地域の協力によりメモリアル花火を開催し、まつりのフィナーレを飾った。

また、ベルファーム東側に新たに進入路を設置し、安全対策に万全を期するとともに平時のイベント等での利便性の向上を図った。

委託料 25,868,595円、工事請負費 6,497,280円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,203,838				8,716	3,195,122	3,123,218	

2種非常勤賃金等 2,002,614円、報償費 23,500円、旅費 107,786円、消耗品費 853,870円、

郵送料 116,960円、プリンター借上料 99,108円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 3農業振興費

(単位 円)

事業名	農業後継者対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200,000	松阪市農村青少年協議会(会員 17人)の視察研修会の開催、イベント参加、清掃奉仕活動等を通じて後継者間の連帯感が深まり、地域農業における技術提携及び情報共有など担い手育成を図ることができた。

事業名	特産振興補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	2,700,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪農業協同組合 一志東部農業協同組合	松阪農協(限度額) 2,430,000 一志東部農協(限度額) 270,000	2,700,000	松阪農協、一志東部農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術、品質向上及び経営の安定化を図ることができた。 ・松阪農協(松阪赤菜ほか6品目) ・一志東部農協(嬉野大根ほか3品目)

事業名	茶防霜施設設置補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
311,000					311,000	694,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家等	ファン設置数 改修 5基 対象茶園面積 336a	311,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	茶業組合補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000					540,000	540,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶業組合	研修等の開催 各種品評会への出品活動等 出品数 全国 7点 関西 62点	540,000	茶業組合(組合員数20)が、生産する深蒸し煎茶を全国・関西茶品評会に出品し、関西茶品評会では個人の部の農林水産大臣賞など上位入賞と産地賞を受賞し、ブランド確立に向けた品質向上を図った。

事業名	松阪飯多農業共済事務組合負担金					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
71,676,000					71,676,000	71,676,000	

松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行うことで、同組合が実施する農業共済事業を円滑に運営し、地域の農業振興に寄与することができた。

均等割10% 2,825,000円、農家戸数割30% 21,730,000円、規模点数割60% 47,121,000円

事業名	松阪茶PR推進事業費					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
900,000					900,000	900,000	

茶業組合への委託契約により、車両に貼り付ける「マグネットシート」や販売店などを掲載した「ロードマップ」を作成し、PR・販売促進を図った。松阪牛まつりや小学生親子を対象とした松阪茶グランプリ等のイベントにおいてPRに努めた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
351,240					351,240	323,417	

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害等を受け、市、地元農協の広報誌等で周知を行った。目撃、被害情報から猟友会の協力を得て、捕獲を実施し、農林水産物の被害軽減に取り組んだ。

捕獲頭数：26頭／捕獲用檻購入：12基

事業名	各種団体等負担金					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
214,000					214,000	244,000	

松阪地域農業振興協議会（松阪市ほか3町、関係3農協で構成）分担金 214,000円

事業名	農業振興一般経費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
337,327					337,327	271,617	

松阪農協管内の梨、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。また、松阪地域農業振興協議会先進地視察等に職員の派遣を行った。

報償費（記念品） 20,000円、旅費 35,800円、消耗品費 193,831円、印刷製本費 36,396円、使用料及び賃借料 51,300円

事業名	農山村振興一般経費					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
105,260					105,260	-	

旅費 75,260円、全国棚田連絡協議会会費 30,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費

(単位 円)

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000					350,000	350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 35頭	1,390,917	350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 341万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000					3,920,000	3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 2,350万円 平均価格 283万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,600,000					1,600,000	1,680,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 20頭	1,600,000	1,600,000	三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションに、出品する特産松阪牛に奨励補助金を交付し、生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。 平均枝肉価格 117万円

事業名	松阪牛PR推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
815,000					815,000	500,000

松阪牛まつりでは松阪牛の普及宣伝に取り組むとともに、松阪牛紹介コーナーを設置し、来場者に松阪牛個体識別管理システムの周知を行った。松阪牛生産者の意識向上と周知を目的に「松阪牛」ロゴ入り帽子を作成し、また松阪牛を多くの方に知ってもらうため、パンフレットと紹介用DVDを作成し、英語版も作成した。これらを活用し、アメリカ・オランダとニューヨークにおいて松阪牛のPRを行い、3月にはオランダより関係者を招聘し、地元肉事業関係者と意見交換を行った。

※松阪牛パンフレット 日本語版 20,000枚/英語版 2,000枚

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,010,000					19,010,000	19,010,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000,000	19,010,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県他、関係市町負担) (25～27年同額)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,450,000					2,450,000	4,190,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪農業協同組合	対象戸数 8戸 対象頭数 35頭	2,450,000	2,450,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、肥育コストの負担軽減、長期肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。また、地域産稲わらを給餌する農家に加算補助し耕畜連携を図った。

事業名	三重県畜産協会預り出資金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,000					152,000	-

家畜防疫体制を一元化し、強化にあたるため、南勢家畜防疫協議会出資金を同協議会の解散により一旦152,000円の返還を受け、改めて一元化先の一般社団法人三重県畜産協会に出資し、家畜伝染病等に備えた。

事業名	各種団体等負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	38,000

特産松阪牛の肥育技術の継承と振興のために開催する松阪肉牛共進会の開催経費を関係市町、農協等の関係団体で負担した。

交付先：松阪肉牛共進会

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,020					44,020	36,541

松阪農業公園ベルファームで開催した特産松阪牛の祭典である松阪肉牛共進会において、優秀賞を受賞した松阪牛生産農家に対し表彰の授与、トロフィーを贈呈することで生産意欲を増進することができた。

報償費（記念品） 34,020円

消耗品費 10,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費

(単位 円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,524,255		17,094,000		34,678	2,395,577	14,315,450

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る、作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配布・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

米の生産目標達成状況

	本庁	三雲	嬉野	飯南	飯高	計
水稻目標面積	2,752ha	485ha	588ha	104ha	79ha	4,008ha
水稻作付面積	2,964ha	484ha	538ha	80ha	48ha	4,114ha
達成・未達成	未達成7.7%超過	達成	達成	達成	達成	未達成2.6%超過

事業名	集落営農法人化支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,200,000		1,200,000			0	400,000

農地の計画的利用やコスト軽減を図るとともに、対外的な信用力の向上により経営発展を見込み法人化した集落営農組織を支援することで、持続可能な地域農業の推進を図った。

対象集落営農組織：3組織

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,992,115					45,992,115	-

平坦地域の特性を活かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織である両JAへ補助金を交付し、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図ることができた。また、将来に渡って地域農業を維持・継続していくために、人・農地プランの作成支援を行った。

人・農地プラン作成数 20集落（本庁：15集落、嬉野：4集落、三雲：1集落）

地域別補助の内容

	管内名	助成内容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1,824.9ha	9,124,475
		水田活用集団化支援	959.1ha	20,378,049
JA一志東部	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	203.6ha	1,018,000
		水田活用集団化支援	224.8ha	4,153,658
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	683.6ha	3,418,235
		水田活用集団化支援	342.8ha	5,899,698
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,712.1ha	13,560,710
		水田活用集団化支援	1,526.7ha	30,431,405

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,208,010					5,208,010	-

水田への奨励作物などの作付の支援や、人・農地プランによる農地の適性管理の組織づくりを推進し、生産条件の不利な中山間地域の農地保全に努めた。

	助成内容	対象面積	補助金
J A 松 阪	作物作付	2,351.0 a	3,526,710
	中山間加算	52.8 a	26,400
	奨励作物加算	49.2 a	24,600
	小計	2,453.0 a	3,577,710
J A 一 志 東 部	作物作付	684.7 a	1,027,050
	中山間加算	6.5 a	3,250
	奨励作物加算	-	-
	小計	691.2 a	1,030,300
合計		3,144.2 a	4,608,010

人・農地プラン作成支援

与原町、広瀬町、勢津町、上茅原、嬉野滝乃川町、夏明地区 6プラン作成 600,000円

（款）6農林水産業費（項）1農業費（目）6地域農政推進活動費

（単位 円）

事業名	雪害被災農業者向け経営体育成支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,434,000		61,051,700			18,382,300	-

大雪で被災した農業用ビニールハウスの復旧及び撤去に対して補助金を交付することで、被災農業者の意欲を持った持続的な農業経営を図ることができた。

区分	戸数	棟数	事業費	補助金(国県市)
復旧(再建)	53	108	92,142,247	75,357,200
撤去	55	121	4,729,640	4,076,800
計	-	-	96,871,887	79,434,000

事業名	経営体育成支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,314,000		9,314,000			0	14,764,000

認定農業者等が行う、規模拡大等への設備投資に対して支援することで、経営体の育成・安定化に努めるなど、地域農業の継続・発展を図った。

対象者：4経営体 補助率：10/10

導入機械等：コンバイン、トラクター、ラジコンヘリ、スライドモア（草刈機）、育苗ハウス

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,800		11,400			11,400	22,800

化学肥料や農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稲栽培農家：1戸 交付対象面積：57a

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
660,438					660,438	559,536	

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 10件、再認定（更新） 13件、更新辞退 8人、平成26年度末認定農業者件数 163件

集落営農組織数 30組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金					林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,836,421		5,877,306			1,959,115	7,836,421	

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名				対象面積	交付額
本庁管内	広瀬	与原	矢津 (古茂喜)	矢津 (大広)	13.9ha	2,846,130
嬉野管内	合ヶ野	矢下 (井置)	滝之川		6.7ha	1,403,136
飯南管内	夏明	神路山	長野	下仁柿 (北沖)	11.0ha	1,851,022
飯高管内	粟野	乙栗子	七日市		8.3ha	1,736,133
計	14地区				39.9ha	7,836,421

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,249,477		1,030,312			2,219,165	2,528,021	

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる、農業経営基盤強化資金等の制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者の意欲の増進等を図った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 22件

農業近代化資金利子補給件数 72件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,250,000		11,250,000			0	4,500,000	

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付することで、新規就農者の拡大等に努め、地域農業の活性化を図ることができた。また、国の平成26年度補正予算により、緊急経済対策として平成27年度も継続して支援を受ける新規就農者に対し、前倒しで補助金を交付し経営の安定化を図った。

給付対象者：5人

管内	年齢	経営部門及び面積
本庁	42	水稲 26.3ha、小麦 43.9ha、大豆 47.2ha
本庁	36	水稲 9.6ha、飼料用米 6.4ha、野菜 0.3ha
嬉野	43	水稲 5.9ha、小麦 2.9ha
嬉野	30	水稲 18.5ha、小麦 10.5ha、大豆 7.7ha
飯南	31	和牛肥育 49頭

事業名	農用地利用集積特別対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,300,000		6,300,000			0	32,277,000

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。

経営転換協力金

戸数：17戸 面積：691a 交付金額：6,300,000円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	-

地域農業の継続・発展を目指すために、「人・農地プラン」の作成推進とあわせて、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図ることができた。

対象者：6経営体 補助率：3/10（上限50万円）

導入機械等：コンバイン、苗箱自動供給機、トラクター、ブームモア（草刈機）、ウイングハロー（代掻機）、施肥・播種用シーダー

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 7農業施設費 (単位 円)

事業名	バルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,614,000				400,000	47,214,000	49,623,675

指定管理者制度により「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者に指定し、食育・緑育等を推進し、安全安心な地域産品やサービスの提供を行った。都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 46,285,714円、施設修繕料 1,303,776円、使用料及び賃借料 24,510円

利用状況 計 522,293人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	56,229人	8月	38,078人	12月	31,114人
5月	87,274人	9月	44,533人	1月	26,891人
6月	40,212人	10月	44,732人	2月	29,402人
7月	31,686人	11月	44,416人	3月	47,726人

事業名	多目的研修集会施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,114,188					4,114,188	3,222,673

農村地域における農業の振興、環境整備を図り、農業者等の生活改善、健康増進等に寄与することを目的に設置された施設の効率的な管理運営を行い、快適に利用できるよう努めた。

管理人賃金等 1,949,214円、需用費 518,241円、修繕料 649,327円
 役務費 89,447円、施設管理委託料 882,614円、使用料及び賃借料 25,345円

利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室） 769件 延4,317人

区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)	区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)
4月	63件	313人	10月	65件	352人
5月	68件	478人	11月	67件	334人
6月	69件	383人	12月	66件	450人
7月	70件	418人	1月	57件	295人
8月	46件	228人	2月	68件	410人
9月	71件	364人	3月	59件	292人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,148,577					2,148,577	2,099,500

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。また、品評会出品茶を加工する機械の保守点検及び適正な修繕を実施し、製品の品質向上を図った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 1,954,285円、需用費（修繕料） 194,292円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	22	6	4	2	3	2	0	1	1	0	4	6	51
	人員	78	10	25	29	5	42	0	79	28	0	43	41	380
仕上場	件数	21	14	6	3	1	0	0	0	0	0	3	4	52
	人員	75	19	27	5	1	0	0	0	0	0	19	28	174
研修室	件数	26	17	6	7	5	6	3	11	3	5	7	8	104
	人員	111	37	27	91	17	124	16	181	33	60	70	82	849
展示室	件数	4	2	0	3	2	1	1	1	2	0	4	4	24
	人員	14	3	0	76	4	35	2	79	32	0	55	38	338
計	件数	73	39	16	15	11	9	4	13	6	5	18	22	231
	人員	278	69	79	201	27	201	18	339	93	60	187	189	1741

事業名	飯高産業振興センター管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,893,335				1,313,330	3,580,005	4,467,315

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

賃金等 2,085,532円、需用費 2,269,950円、役務費 103,921円、委託料 41,256円、
 使用料 362,737円、原材料 29,939円

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	38	26	43	24	22	33	26	35	33	36	34	39	389	
	人員	58	33	53	46	23	48	51	56	67	52	44	66	597	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	5
		人員	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	5
	餅製造室	件数	0	0	0	2	0	0	0	4	2	0	0	1	9
		人員	0	0	0	2	0	0	0	10	2	0	0	2	16
研究開発兼体験室	件数	42	47	38	55	39	43	48	43	44	42	45	41	527	
	人員	180	142	118	140	134	130	150	154	124	127	119	126	1,644	

計	件数	80	73	81	81	62	76	74	84	80	78	79	82	930
	人員	238	175	171	188	158	178	201	222	194	179	163	195	2,262

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
730,374					730,374	650,617				

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 192,483円、役務費 59,559円、委託料 478,332円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数(件)	1	2	0	0	2	0	2	6	9	7	1	2	32
	人員(人)	10	41	0	0	18	0	21	66	62	104	10	20	352
和牛展示	件数(件)	1	8	4	1	2	1	0	1	2	0	1	2	23
	人員(人)	14	153	32	4	3	1	0	3	9	0	2	5	226
計	件数(件)	2	10	4	1	4	1	2	7	11	7	2	4	55
	人員(人)	24	194	32	4	21	1	21	69	71	104	12	25	578

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
20,453,439				200,000	20,253,439	19,317,128				

・指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

・飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

需用費 560,520円、委託料 19,748,572円、原材料費 119,837円、使用料及び賃借料 24,510円

利用状況 計 365,287人

施設	人数
レストラン	68,930人
温泉館	121,296人
いいたかの店	161,572人
飯高茶屋	12,790人
味楽工房	699人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
2,160,000			1,700,000	400,000	60,000	3,383,100				

いいたかの湯の釜風呂床の改修を行い、利用者の利便を図った。

また、浄化槽の蓋及びエアープンプの改修を行い、放流水の浄化を図った。

工事請負費 2,160,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 8農地費

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,509,286			4,200,000	3,797,712	35,511,574	41,490,594

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	工事請負費		原材料費		重機借上料		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	0	0	77	9,763,890	17	1,010,988	94	10,774,878
用水路整備	4	2,536,920	35	4,483,965	11	810,485	50	7,831,370
排水路整備	1	1,648,080	9	1,406,304	9	483,156	19	3,537,540
用排水路整備	1	1,043,280	11	1,522,795	2	115,776	14	2,681,851
井堰整備	2	1,244,160	0	0	6	362,880	8	1,607,040
ため池整備	1	1,998,000	7	1,314,967	0	0	8	3,312,967
揚水機整備	5	4,425,840	2	508,032	0	0	7	4,933,872
その他(ゲート改良、池の手摺り塗装、池のバルブ調整など)	2	2,435,400	45	5,923,704	3	470,664	50	8,829,768
計	16	15,331,680	186	24,923,657	48	3,253,949	250	43,509,286

工事請負費の概略

工 事 名	工事内容	工事費
上川町排水路改良工事	PL底張りCo工 L=328m	1,648,080
岩内町ため池改修工事	ブロック積工 A=46㎡	1,998,000
新松ヶ島町用水路改良工事	U字型側溝工 L=48.7m	1,043,280
井村町用水ゲート修繕工事	用水ゲート修繕 一式	1,544,400
大津町用水ゲート修繕工事	用水ゲート修繕 一式	891,000
田牧町揚水機修繕工事	揚水機修繕 一式	640,440
山室町揚水機修繕工事	水中ポンプ取替え 一式	972,000
嬉野森本町昆沙門池用水路修繕工事	用水路修繕 一式	177,120
嬉野田村町揚水ポンプ修繕工事	水中ポンプ取替え 一式	988,200
嬉野下之庄町須賀井ラバーゲート修繕工事	水位計取替え 一式	988,200
嬉野宮古町三郷井用水管修繕工事	用水管修繕 一式	432,000
飯南町深野西沖揚水機修繕工事	揚水機修繕 一式	205,200
飯南町粥見上郷揚水機修繕工事	揚水機修繕 一式	1,620,000
飯南町下仁柿横谷頭首工修繕工事	井堰修繕 一式	255,960
飯高町宮前用水路改良工事	自由勾配側溝工 L=26.6m	977,400
飯高町富永小塚用水路改良工事	U字型側溝工 L=70.2m	950,400
合 計		15,331,680

事業名	土地連合会賦課金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,622,000					1,622,000	1,920,000

三重県土地改良事業団体連合会への賦課金。土地改良事業を行う者の協同組織により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を行う事ができた。

平等割 10,000円 耕地面積割 (7,660ha) 100,000円 特別賦課金 1,512,000円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
257,178				257,178	0	384,492

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 257,178円

平成26年度末現在高 62,806,496円

事業名	県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,434,480		4,100,000			334,480	5,250,000

白石池：提体の耐震調査（土質調査・耐震性能照査）により、その性能が明らかになったため、平成29年度県営ため池等整備事業への事業化を図っていく。（負担割合 国 100%）
三雲用水：事業計画書の修正を行い、採択申請を行ったことにより、1級河川である雲出川に設置されている三雲用水土地改良区管理の笠松頭首工の改修にかかる、平成27年度県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）の事業採択を受けることができた。

地区名	委託費	業務内容
白石池	1,235,520	地質調査一式
	2,916,000	耐震性能照査一式
小計	4,151,520	うち、国補助4,100,000円
三雲用水	282,960	事業計画書修正一式
合計	4,434,480	

事業名	三雲農業集落排水管理事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,854,220					4,854,220	4,792,311

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金額
三雲管内	修繕料	フロート取替など		1,227,640
	委託料	清掃委託業務	(株)朝日管清興業	1,512,346
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			2,114,234
	計			4,854,220

事業名	小規模土地改良事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
774,000					774,000	1,065,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
門前・北浦・茶屋共同水利	八重田町揚水機修繕工事	揚水機取替え 1基	191,336	57,000
松阪西黒部土地改良区	高須町農業用水パイプライン漏水修繕工事	用水管修繕 一式	630,720	189,000
大津涌洲里共同組合	東町揚水機修繕工事	揚水機取替え 1基	157,680	47,000

黒野水利組合	嬉野黒野町農業用水転倒ゲート修繕工事	高圧ゴムホース取替え一式	496,800	149,000
幸生町浜田水利組合	幸生町揚水ポンプ緊急工事	井戸掘削 2本	1,109,160	332,000
計				774,000

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,048,000		3,900,000		322,200	1,825,800	-

立野大井地区・二ノ井尾張地区の頭首工において、経年劣化に伴いゲートの転倒作動に影響を与え、営農に支障をきたしていることから、平成27年度での工事実施を行うにあたり実施設計業務を行った。

地区名	業務内容	事業費	事業費内訳	
			委託費	事務費
立野大井地区	実施設計業務 一式	3,024,000	3,024,000	0
二ノ井尾張地区	実施設計業務 一式	3,024,000	3,024,000	0
計		6,048,000	6,048,000	0

事業名	県営広域営農団地農道整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	705,000

松阪市を中心とした生活圏をもつ1市3町からなる農業地帯の農地を広域営農団地として設定し、その団地内の生産地から市場への農産物流通ルートの基幹となる道路を県営事業により整備を行ったことにより、農産物流通の合理化、農業生産活動の近代化ならびに農村地域の生活環境の向上を図ることができた。

中南勢二期地区松阪工区（松阪市阿波曾から山室、L=2,372m）

事業期間 平成12年度から平成27年度（負担割合 国 50% 県 35% 市 15%）

地区名	事業費	事業内容
中南勢二期地区	3,000,000	広域農道松阪工区：トンネル点検業務 一式、道路橋点検業務 一式、附帯工事 一式

事業名	県営ため池等整備事業（小規模）負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
570,000			300,000	171,000	99,000	19,840,000

伊勢寺町地内の又刈池の改修工事により、傷んだ周辺道路の路面復旧を行った。

事業期間 平成23年度から平成26年度（負担割合 国 55% 県 30% 市 10.5% 地元 4.5%）

地区名	事業費	事業内容
又刈池地区	3,800,000	舗装復旧工 延長100m、B=3.0m、A=300m ²

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,660,000			2,300,000		360,000	1,272,600

大阿坂町、小阿坂町地内に配管されている一志南部用水管の有害な石綿管が使用されている区間を、石綿以外の製品へ布設替えるため、用水管の整備を県営事業により行い、安全性の向上を図ることができた。

事業期間 平成21年度から平成27年度（一志南部一期地区）
（負担割合 国 55% 県 35% 市 7% 改良区 3%）

地区名	事業費	事業量
一志南部一期地区	38,000,000	パイプライン Φ900 布設替え L=87m 測量試験業務一式、用地買収補償一式

事業名	農地・水・農村環境保全向上活動事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,294,362		303,000			30,991,362	13,205,220

農地・水・保安全管理支払から多面的機能支払への移行に伴い、組織数で31組織増の51組織、取組面積で1,015ha増の2,349haへと農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動の拡大を図ることができた。

事業期間 農地維持・資源向上（共同活動）：平成26年度から平成30年度
資源向上（長寿命化）：平成26年度から平成28年度
（負担割合 国 50% 県 25% 市 25%）

交付先	事業内容	事業費	市負担分	事業推進事務経費
三重県農地・水・環境保全向上対策協議会	多面的機能支払 活動組織数：51組織 対象農用地：2,349ha	123,965,448	30,991,362	303,000
	内訳			
	農地維持 活動組織数：51組織 対象農用地：2,349ha	68,858,600	17,214,650	
	資源向上（共同活動） 活動組織数：31組織 対象農用地：1,699ha	31,890,888	7,972,722	
	資源向上（長寿命化） 活動組織数：7組織 対象農用地：545ha	23,215,960	5,803,990	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,700,000					1,700,000	1,100,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
松阪東黒部土地改良区	東黒部揚水機場整備補修	8,000,000	800,000

松阪西黒部土地改良区	西黒部揚水機場整備補修	6,000,000	600,000
機殿土地改良区	機殿揚水機場整備補修	3,000,000	300,000
計		17,000,000	1,700,000

事業名	農業基盤整備促進事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,380,622	4,040,000		2,500,000	530,350	310,272	4,620,000

- ・八重田地区農道8号線において、近年の農業機械の大型化に伴い、農道の傷みも激しかったことから、改修を行ったことで改善を図ることができた。
- ・飯南町向粥見地区の用排水路において、既設水路の老朽化に伴い、ひび割れや劣化、水漏れがひどいことから、改修を行ったことで改善を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	立木補償金
八重田地区	舗装工 L=260m A=650m ²	2,179,440	2,179,440	0
飯南町向粥見地区	ベンチフリーム工500 L=70m フランジフリーム工200 L=60m 自由勾配側溝300 L=40m	5,201,182	5,169,960	31,222
計		7,380,622	7,349,400	31,222

事業名	農業用施設緊急補修事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
980,000					980,000	980,000

ゴム引き井堰の破損による空気漏れのため、扉体の起立ができず、用水の取水ができなかったため、三郷井堰が農業用施設緊急補修事業補助金を活用し、破損箇所を補修したことにより、用水の安定供給を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
三郷井堰	ゴム引井堰補修	2,000,000	980,000

事業名	弁護士委託等事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	105,000

平成26年（レ）第24号境界確定請求控訴事件についての訴訟行為委任委託

事業名	農業用施設予防保全調査・補修事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,450,000					1,450,000	-

大黒田町水利組合が県単予防保全調査・補修事業を活用し行った水密ゴム取替え工事に対し支援し、通水断面が確保され、用水の安定供給が可能となった。また、農家の施設維持管理経費の負担軽減を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
大黒田町水利組合	転倒ゲート下部の水密ゴム取替え 一式	2,960,000	1,450,000

事業名	各種団体等負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,000					93,000	93,000

三重県農道管理協議会の年会費であり、農道事業及び農道管理を行う者、又は行おうとする者の共同組織により、農道事業及び農道管理の効率的かつ適正な促進を図ることができた。
 平等割 10,000円 耕地面積割 33,000円（面積：7,660ha）
 農道延長割 50,000円（延長：196,438m）

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,292,220					6,292,220	6,022,538

農地関係の一般事務費及び維持管理費
 道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ふるさと農道草刈業務委託、古田池公園管理委託、須賀井除塵機点検清掃委託 ほか

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,868,478					49,868,478	49,378,478

公債費 28,058,478円 事務費 21,810,000円

事業名	県営ため池等整備事業（小規模）負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
280,000			200,000		80,000	5,180,000

伊勢寺町地内の又刈池の改修工事により、傷んだ周辺道路の路面復旧を行った。
 事業期間 平成23年度から平成26年度（負担割合 国 50% 県 30% 市 14% 地元 6%）

地区名	事業費	事業内容
又刈池地区	2,000,000	舗装復旧工 L=100m, A=400m ²

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,900,000			4,900,000		0	5,708,000

大阿坂町、小阿坂町地内に配管されている一志南部用水用水管の有害な石綿管が使用されている区間を石綿以外の製品へ布設替えするため、用水管の整備を県営事業により行い、安全性の向上を図ることができた。
 事業期間 平成21年度から平成28年度（一志南部一期地区）
 負担割合 国 55% 県 35% 市 7% 改良区 3%

地区名	事業費	事業内容
一志南部一期地区	70,000,000	パイプライン Φ900 布設替え L=350m

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 9ほ場整備事業費

(単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	4,620,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。

交付先	事業内容	事業費	市補助金
		(うち補助対象)	
朝見上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	6,159,918	3,000,000
		(6,017,875)	

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,559,500			15,500,000		9,059,500	8,928,500

水田の高度利用を主体とした農業生産性の向上、農業経営の合理化を図り、大規模なほ場を造り、水路、農道など生産基盤を一体的に整備し、担い手による集約的な農業の展開を通し、優良農地の将来にわたる保全・確保を目的に整備を図ることができた。

朝見上地区 (164ha) 事業期間：平成21年度から平成31年度 (予定)

土地改良法対象：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%)

土地改良法外：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%)

地区名	事業費	事業内容
朝見上地区	192,000,000	区画整理 A=8.9ha、埋蔵文化財調査 A=1ha、集落道路工 L=705m

事業名	団体営地形図作成事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
648,000					648,000	-

寺井地区調査設計業務委託により活性化計画等の作成を行い、プロジェクト支援交付金申請を経て申請が認可されたことにより、県営ほ場整備事業として事業採択を受けるために必要な平成27年度においての地形図作成等の財源となる交付金が得られた。

事業名	事業事務費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,087,826					1,087,826	1,128,699

ほ場整備事業関係にかかる一般経費

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,536,500			9,800,000		5,736,500	22,037,750

水田の高度利用を主体とした農業生産性の向上、農業経営の合理化を図り、大規模なほ場を造り、水路、農道など生産基盤を一体的に整備し、担い手による集約的な農業の展開を通し、優良農地の将来にわたる保全・確保を目的に整備を図ることができた。

朝見上地区（164ha）事業期間：平成21年度から平成31年度（予定）

土地改良法対象：（負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%）

地区名	事業費	事業内容
朝見上地区	120,400,000	埋蔵文化財調査 A=0.8ha 実施設計業務一式

（款）6農林水産業費（項）1農業費（目）10湛水防除施設費

（単位 円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,323,757		1,330,000		184,140	58,809,617	46,532,847

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金額
本庁管内 18機場	管理委託	高須排水機場地下タンク及び地下埋設配管漏洩検査委託	（株）中部環境技術センター	75,600
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合など	2,900,000
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,731,456
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	88,560
	修繕	施設修繕		7,711,914
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			10,548,993
	小計			23,056,523
嬉野管内 6機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	793,152
		可燃ごみ処理業務委託	（株）マルジョウ	695,559
	修繕	施設修繕		2,347,062
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			5,726,408
小計			10,050,181	
三雲管内 15機場	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,737,936
		可燃ごみ処理業務委託	（有）ニチカンコー	432,151
	修繕	施設修繕		4,611,330
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			16,835,636
小計			27,217,053	
合計			60,323,757	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,434,840				19,800,000	2,634,840	17,012,100

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
新川旧排水機場	φ 1,200mm、φ 800mm逆流防止弁整備補修一式	15,279,840	14,199,840	1,080,000
田村排水機場	横軸軸流ポンプ φ 600mm整備補修一式	7,155,000	6,420,600	734,400
計		22,434,840	20,620,440	1,814,400

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
11,115,000					11,115,000	9,945,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、整備補修を計画的に実施するために、土地改良施設維持管理適正化事業に加入し、施設の整備補修にかかる事業費の30%と事務費（事業費の2.5%）の5分の1を三重県土地改良事業団体連合会へ負担した。
事業費賦課金 10,260,000円 事務費賦課金 855,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
17,546,000					17,546,000	17,061,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設保全管理対策（施設管理技術者育成対策）市負担金 1,130,000円

対象施設：4排水機場（本庁：高木、嬉野：田村第二、三雲：鶴〔星合・笠松〕）

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 16,416,000円

対象施設：35排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：13施設）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,048,000				6,048,000	0	3,983,700

経年劣化により、施設機能が著しく低下している排水機場のポンプの改修工事を行い、施設機能の保持を図ることができた。

工事名	事業内容	工事費
上ノ庄第二排水機場水中ポンプ取替工事	水中ポンプ取替	6,048,000

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業調査設計業務委託事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
12,528,000		12,528,000			0	-

平成27年県営基幹水利施設ストックマネジメント事業への事業採択に向け事業計画書の作成を行い、事業採択を受けることができた。

三雲地区事業計画書作成業務委託（曾原第2排水機場、喜多村新田排水機場）
（負担割合 国 100%）

事業名	湛水防除施設整備事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,689,400	9,340,000			9,349,400	0	-

経年劣化により、施設機能が著しく低下している排水機場のポンプの改修工事を行い、施設機能の保持を図ることができた。

工事名	事業内容	工事費
曾原第二排水機場常時排水ポンプ改修工事	立軸斜流ポンプ改修	18,689,400

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
396,000					396,000	387,483

自治会等に植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 (植栽苗木配布内訳) 196,000円
 小片野町: ソメイヨシノ桜 20本
 六呂木町: 川津桜 20本
 山添町: 川津桜 5本、ソメイヨシノ桜 5本、山モミジ 5本
 与原町: 山モミジ 10本、ソメイヨシノ桜 20本
 嬉野小原町: 花桃 (ピンク) 15本、花桃 (赤) 10本
 阪内町: ソメイヨシノ桜 10本
 大石町: シダレ桜 15本

委託料 200,000円 委託先: 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,978,279				15,396	1,962,883	1,975,262

非常勤職員賃金等 (1人) 1,978,279円
 その他財源 15,396円

雇用保険料個人負担収入 8,596円
 鳥獣飼養許可事務取扱手数料 6,800円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	森林環境創造事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,727,316	22,000,000	24,511,000			6,216,316	60,002,500

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料 52,627,320円
 森林環境創造事業業務委託 (県単) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)
 委託先 松阪飯南森林組合
 事業量 歩道整備 714m
 森林環境創造事業業務委託 (県単) (叶林業森林整備計画地域)
 委託先 叶林業合名会社
 事業量 巡視・確認 26.72ha ほか
 森林環境創造事業業務委託 (市町タイプ) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)
 委託先 松阪飯南森林組合
 事業量 間伐 192.57ha ほか
 森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業業務委託
 委託先 松阪飯南森林組合
 事業量 更新伐 13.74ha ほか

需用費 99,996円

事業名	「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,900,000					3,900,000	5,650,000

協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った21棟の木造住宅が完成し、また、モニターの集い等を開催し、木の良さなどのPRを行った。

事業主体 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業量 住宅基本設計支援 21棟、モニターの集い開催

事業名	森林環境学習事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,797,200		2,797,200			0	-

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し木とふれあう空間づくりをした。

委託料 2,797,200円 森林環境学習 松ヶ崎小学校児童 70人 校舎一部の木質化

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,612,920		7,612,920			0	-

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い集落等の安全と安心の確保に努めた。

委託料 7,612,920円 森林整備等 4集落

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
624,000					624,000	586,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を支援することにより、労働者の確保を図った。

事業主体：宮前林業外11事業所

事業量：12事業所 計 55人

事業名	有害鳥獣対策事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,143,877				1,071,000	2,072,877	3,144,200

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

消耗品費 829,677円

サル追払い用ロケット花火を自治会（102件、29,984本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（518本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

委託料 2,314,200円

委託先：松阪猟友会 865,650円 嬉野町猟友会 345,100円

飯南猟友会 382,800円 松阪飯高猟友会 720,650円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,086,000				12,117,000	4,969,000	15,128,000

事業主体 猟友会

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

松阪猟友会	イノシシ	190 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	76 頭
	シカ	125 頭		シカ	759 頭
	サル	19 匹		サル	32 匹
	カラス	194 羽		カラス	18 羽
飯南猟友会	イノシシ	81 頭	嬉野町猟友会	イノシシ	12 頭
	シカ	349 頭		シカ	16 頭
	サル	9 匹		サル	0 匹
計	イノシシ	359 頭			
	シカ	1249 頭			
	サル	60 匹			
	カラス	212 羽			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,723,000				1,071,000	652,000	1,520,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害の軽減を図った。

対象戸数 63戸、 実施面積 75,597㎡

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,400,000		4,050,000			1,350,000	5,500,000

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林経営計画の作成に必要な森林の施業集約化のための地域活動を支援した。

事業主体 松阪飯南森林組合

事業量 積算基礎森林面積 341.98ha

事業名	森林総合研究所分収造林事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,193,586				765,683	427,903	1,216,272

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

負担金、補助及び交付金：612,546円 造林木販売分収金（765,683×4/5）

事業場所：飯高町赤桶 桑バナシ団地

その他財源：765,683円 造林木販売分収金

分収造林地の境界測量委託により面積調査及び境界の明確化を実施し造林地の適正な管理を推進した。

委託料：581,040円

委託先：松阪飯南森林組合

事業量：82.09ha（面積調査、境界の明確化測量）

事業名	飯高ふるさとの森管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,067,250				2,067,250	0	2,639,347

隔年に開催しているふるさと会員交流会の実施及びふるさと会員に飯高地域特産品を送付し交流を図った。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
200口	2,067,250	0	20,000	1,554,304	492,946	0

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,686,000					1,686,000	-

市場に出しても売れない曲がり材等の松阪産材を木質バイオマスの燃料として有効活用し林業振興と地域の活性化につなげた。

事業主体：バイオマス認定事業者 8事業者

事業量：V=4,831.048m³

事業名	飯南希望の森づくり事業基金積立金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,939				19,939	0	36,067

平成26年度末基金現在高 4,730,074円

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（1号林）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
861,758				861,758	0	1,306,140

隔年に開催しているオーナーの集いの実施及びオーナーに飯南地域の特産品を発送し、適正な育林管理と都市交流を図ることができた。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
175口	861,758	50,000	28,000	179,100	32,258	572,400

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（2号林）					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
365,358				365,358	0	482,770

隔年に開催しているオーナーの集いの実施及びオーナーに飯南地域の特産品を発送し、適正な育林管理と都市交流を図ることができた。

口数	事業費	事業費内訳				
		報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
70口	365,358	20,000	14,000	98,040	11,918	221,400

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,160					255,160	118,820

東京都港区が組織する「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携し、地域材及びあかね材の販路拡大を図った。

旅費 155,180円 総会、要望
 需用費 49,980円 PR用品、消耗品
 負担金、補助及び交付金 50,000円 負担金

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
486,000					486,000	472,500

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料：下刈り作業 委託先：松阪飯南森林組合（19,200㎡×年1回刈り）

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,985,505					2,985,505	2,929,118

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,132,225円 森林国営保険料（対象面積 108.92ha）
 委託料 1,853,280円 委託先：松阪飯南森林組合
 管理委託料（清掃除草作業等） 358,560円
 森林整備委託料（下刈り 4.3ha、林道除草作業 3,000㎡） 1,494,720円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
743,746					743,746	718,769

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全確保を図った。

役務費 112,043円 森林国営保険料（対象面積 13.60ha）
 委託料 586,343円
 公衆便所清掃作業委託料 175,943円 委託先：（社）松阪市シルバー人材センター
 除草作業委託料（8,500㎡×年2回） 410,400円 委託先：松阪飯南森林組合
 施設設備修繕料 45,360円 松阪ちとせの森木柵修繕

事業名	飯高ふるさとの森事業基金積立金					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,295				133,295	0	141,237

平成26年度末基金現在高 28,983,166円

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業・農山村振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

下刈り作業委託 (3,800㎡×年1回)

委託先：嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,627,000					6,627,000	5,600,000

高性能林業機械（架線系）による利用間伐を促進し安定的な原木供給と小規模な森林を集約し森林境界の明確化を行い低コストの森林管理を推進した。

事業主体 松阪飯南森林組合

事業量 境界測量 135.0ha、利用間伐 10,556㎡

事業名	各種団体等負担金				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
859,000					859,000	859,000

三重県森林協会会費 730,000円、松阪地域林政推進協議会会費 76,000円、ほか3団体会費 53,000円

（款）6農林水産業費（項）2林業費（目）3林業施設費 (単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,015,021		934,320		220,900	29,859,801	30,273,121

伊勢寺町にある松阪市森林公園は指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の発揮を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

森林公園管理委託料 28,388,571円

施設設備修繕料 1,596,240円 給水管修繕 ほか2件

森林公園土地借上料 1,005,700円

(地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積：50,220㎡)

森林公園AED借上料 24,510円

利用状況

区分 月	入園者数	持込 テント	設置 テント	バンガ ロー利用	木工教室
4月	19,254人	8件	0件	13件	49人
5月	10,383人	46件	12件	33件	46人
6月	7,140人	1件	2件	18件	114人
7月	10,220人	26件	21件	54件	172人
8月	12,051人	64件	19件	112件	174人
9月	7,783人	16件	9件	24件	48人
10月	6,351人	9件	1件	20件	48人
11月	6,150人	2件	0件	23件	67人
12月	5,203人	2件	0件	20件	67人
1月	3,680人	0件	0件	2件	43人
2月	4,103人	2件	0件	3件	39人
3月	7,656人	2件	1件	13件	62人
計	99,974人	178件	65件	335件	929人

事業名	飯南林業総合センター管理運営事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
154,286					154,286	200,000				

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

委託料：施設管理委託 154,286円（指定管理者／松阪飯南森林組合）

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数（件）	3	5	5	3	6	6	12	4	7	4	7	11	73
	人員（人）	43	237	82	86	207	76	335	84	147	94	109	249	1,749
研修室2F	件数（件）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	件数（件）	3	5	5	3	6	6	12	4	7	4	7	11	73
	人員（人）	43	237	82	86	207	76	335	84	147	94	109	249	1,749

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
4,772,657				387,149	4,385,508	4,916,253				

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 707,865円（共済費、賃金）

需用費 2,512,959円（燃料費、光熱水費、消耗品費、修繕料）

委託料 1,365,768円（施設維持管理等委託料）

使用料 14,545円

役務費 171,520円（手数料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼 運動場	件数（件）	3	2	3	4	1	4	4	1	1	0	0	0	23
	人員（人）	71	64	53	107	4	103	277	15	20	0	0	0	714
林業相談 室	件数（件）	5	9	6	8	13	10	5	6	11	9	10	13	105
	人員（人）	42	78	71	90	111	115	39	41	77	68	106	98	936
和室会議 室	件数（件）	3	3	4	4	6	3	1	1	2	3	4	3	37
	人員（人）	25	17	53	24	53	37	10	14	34	43	55	28	393
図書館	件数（件）	20	21	23	25	24	22	24	18	20	19	19	24	259
	人員（人）	55	52	80	89	70	97	46	49	49	50	51	59	747
調理実習 室	件数（件）	2	2	2	1	0	2	1	2	2	3	3	4	24
	人員（人）	21	14	21	13	0	21	10	20	20	37	35	23	235
計	件数（件）	33	37	38	42	44	41	35	28	36	34	36	44	448
	人員（人）	214	225	278	323	238	373	382	139	200	198	247	208	3,025

事業名	飯高林業総合センター施設整備事業費					林業・農山村振興課				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
8,618,400			8,600,000		18,400	3,175,200				

昭和59年度に建設された施設であり、永年の経年劣化等により雨漏りし施設利用者に不便をきたしている。また、波瀬出張所や台風等大雨時の避難場所、住民協議会等地域の活動拠点施設でもあるため、屋根防水改修工事を行った。

工事請負費 8,618,400円（飯高林業総合センター体育館屋根防水改修工事A=676.2㎡）

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 4林業構造改善対策事業費

(単位 円)

事業名	林道・作業道等維持管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,510,633			1,600,000		8,910,633	11,581,839

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

林道七日市乙栗子線舗装工事 (L=185m A=555.0㎡ W=3.0m) 1,678,320円
 原材料費 23路線 4,805,317円
 旅費 169,960円
 需用費 194,996円
 使用料及び賃借料 積算システム・積算単価データ使用料 184,332円
 事業用重機借上料 林道・作業道等20路線 3,477,708円
 市債(林業債) 1,600,000円

事業名	治山事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,558,520					2,558,520	1,999,200

地域住民の安全確保のため、治山工事要望か所(自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流)の把握を行い、県へ提出する計画書作成を委託し事業の推進を図った。

飯南管内 2か所(山腹 2か所)
 嬉野管内 2か所(山腹 1か所、溪間 1か所)
 本庁管内 2か所(山腹 2か所) 計 6か所

事業名	林道整備交付金事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,385,720					2,385,720	23,000,697

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた新規林道整備に伴う全体計画測量設計を行った。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳
			委託料
林道トロセ線	林道トロセ線 路線全体計画測量設計 L=1,480m、W=3.0m	2,385,720	2,385,720

事業名	市単林道施設保全管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,490					147,490	144,550

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済(道路賠償責任保険)に加入した。

役務費 147,490円 (221路線/301km)

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林管理費

(単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
462,240				27,621	434,619	543,750

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。(巡視、境界の明確化 71.22ha)
又、飯高管内の地上権山林において立木の売払いによる収益が発生したため、地上権山林所在地区に交付金を交付した。

委託料：462,240円 委託先：松阪飯南森林組合
その他財源：27,621円 支障木伐採補償金

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
253,400					253,400	112,100

平成26年度三重県水産物消費拡大促進協議会会費 80,000 円
 平成26年度三重県漁港漁場協会会費 173,400 円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,600,000					2,600,000	2,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
榊田川上流漁協	稚鮎 1,400kg	3,823,200	863,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖等を図るとともに、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご1,030kg	2,061,000	410,000	
香肌峡漁協	稚鮎 700kg	2,230,200	505,000	
榊田川河川漁協	稚鮎 1,200kg	3,000,000	397,000	
榊田川第一漁協	稚鮎 80kg	282,480	60,000	
	稚鮎 150kg	477,900	84,000	
阪内川漁協	あめご 135kg	300,800	68,000	
	稚鮎 450kg	1,488,900	191,000	
中村川漁協	あめご 75kg	187,500	22,000	
	稚鮎 3,980kg	11,302,680	2,100,000	
小計	あめご1,240kg	2,549,300	500,000	
	合計	13,851,980	2,600,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
174,000					174,000	252,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
榊田川上流漁協	捕獲数 8羽	40,000	16,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害の減少に努めた。
香肌峡漁協	捕獲数 13羽	52,000	26,000	
榊田川河川漁協	捕獲数 17羽	68,000	34,000	
榊田川第一漁協	捕獲数 49羽	196,000	98,000	
計	捕獲数 87羽	356,000	174,000	

事業名	水産資源増殖事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
300,000					300,000	300,000

事業主体	事業量	事業費	市負担金	成 果
八共協議会	ヨシエビ 255,000尾 榊田川河口へ放流	300,000	300,000	伊勢湾の水産資源増殖の一環として、計画的な種苗放流を行い、資源増殖に努めた。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,500,000					2,500,000	2,500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	アサリ母貝 13.12tを購入して松阪沿岸に放流 アサリ漁場改善（海底耕うん）15ha	5,001,480	2,500,000	アサリ資源回復のため、アサリ母貝の放流を行い、資源増殖に努めた。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業協同組合	主催イベント 松阪あさりまつり 松阪あさりの試食・販売等 黒のりオーナー制度 オーナー数 104人（口数 131口）	1,014,707	500,000	松阪あさりまつりの開催により、あさり・青さのり・黒のり等、地元水産物の消費拡大の推進と農林水産特産品をPRした。

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 3水産業施設費 (単位 円)

事業名	漁港海岸施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
777,379					777,379	1,357,219

項目	内 容	支出額	
漁港消耗品費	樋門管理用グリース	6,300	樋門等の安全管理に努めた。
漁港修繕費	猟師漁港係船・浮桟橋・ガードレール修繕	298,404	漁港施設の破損箇所等を修繕し、漁港の安全管理に努めた。
	猟師漁港300φデリネーター取替修繕	42,660	
	〃 溝蓋修繕	49,680	
	小計	390,744	
樋門等管理委託費	猟師漁港の樋門2か所及び 松ヶ崎漁港の防潮扉の管理委託費	36,000	樋門等の操作管理委託及び緑地帯の除草等の委託により、災害防止と安全管理に努めた。
	猟師漁港（緑地帯）除草及び 剪定業務委託	258,120	
	小計	294,120	

漁港原材料費	漁港駐車規制軽量チェーン等	39,015	原材料を支給し漁港施設の安全管理に努めた。
	漁港駐車規制表示板（コーン、重り）	30,200	
	看板材料及び金具	17,000	
	小計	86,215	
合計		777,379	

事業名	漁港機能保全事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,124,720		10,000,000			10,124,720	-

項目	内 容	支出額	
猟師漁港・松ヶ崎漁港機能保全計画作成業務委託料	機能保全計画書策定業務委託一式	20,124,720	漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するため、漁港施設の機能診断の実施及び機能診断結果に基づき、機能保全計画の策定を行った。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,233					96,233	97,470

企業内の人権啓発を推進するため、6月の人権啓発強調月間、9月の公正採用選考人権啓発推進月間に啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
6月	「6月は人権啓発強調月間」チラシ等を市内事業所（286社）に配布した。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁1台と各地域振興局1台の公用車に「守ろう人権 公正な採用選考をしましょう」マグネットを貼って啓発した。 ・公正採用啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまさか9月号（3,150部）に折込み、松阪北部商工会（530部）、松阪西部商工会（300部）の各会員事業所へ配布して「公正採用」を訴えた。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,155,321		2,665,008		18,107	2,472,206	2,076,790

従来から市役所4階に消費者相談窓口を開設し、相談員を常時2人配置し相談に対応してきたが、さらなる体制強化と、相談者のプライバシーに配慮した静かな環境での窓口として、平成26年4月、産業振興センター2階に、消費生活相談窓口を移設し、3人の相談員を配置し、「消費者プラザ」として環境を整えた。また、多重債務者の早期発見と生活再建を支援するため、庁内関係課との連絡会議を行った。三重県消費者行政活性化基金を活用して、相談担当職員のリベラルアップのための研修に参加したり、啓発冊子等を作成した。

消費者啓発・出前講座

区分	内 容
街頭啓発	6月8日（日）斎王まつり（斎宮歴史博物館・上園芝生広場）、11月3日（月）氏郷まつり（松阪駅周辺商店街）11月8日（土）おいないまつり（多気町文化会館周辺）、11月9日（日）どんとこい大台まつり（大台町役場本庁前）で、松阪市、多気町、明和町、大台町及び三重県が連携して啓発物品（「困ったときは早めに相談」ボールペン等）を手渡し、各市町の相談窓口の周知、また幅広い年齢層に悪質商法被害防止を呼びかけた。4日間で621人
出前講座	松阪市出前講座「悪質商法への対応」 27回 延1,038人

啓発冊子等

区分	内 容
啓発冊子等	高齢者のみなさんへ 悪質商法があなたを狙っています！ 1,000冊
	還付金を理由にした振り込め詐欺にご注意ください！！ 1,000冊
	啓発ティッシュ 1,000個
	啓発カードルーペ 600個

相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
22	277件（71件）
23	331件（38件）
24	334件（53件）
25	434件（44件）
26	455件（27件）

多重債務庁内連絡会議

平成27年2月5日（木）松阪市多重債務対策庁内連絡会議 17課 24人参加

「多重債務問題について」講師：法テラス三重 弁護士 中平達也・岩本恵

事業名	各種団体等負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
886,000					886,000	886,000

各種団体負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
三重県職業能力開発負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により実施が義務付けられている。取引の安定と消費者保護の観点から今後も、隔年実施される定期検査を中心に事業を継続するための会費
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢化社会を迎え、高齢者の就労する機会づくりが重要であり、シルバー人材センターの事業活動が期待されている。雇用・生きがい対策の為に高齢者等の雇用の安定に関する法律第40条に基づく団体への負担金

事業名	商工一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
228,842					228,842	584,680

〔款〕7商工費 **（項）1商工費** **（目）2商工振興費** （単位 円）

事業名	廃止代替バス路線運行委託事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
24,917,840				162,775	24,755,065	21,981,750

財源内訳 地域公共交通確保維持改善事業収入〔調査事業費分〕 162,775円

公共交通の空白を避けるため、廃止されたバス路線（宇気郷線、阿坂小野線）について、三重交通（株）に運行を委託し、沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

路線名	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野～嬉野一志町
系統キロ	22.0km	18.3km
運行回数	1日7便	1日9便

乗降調査業務

効率的・効果的な運行ダイヤ編成に向け、バス利用者の乗降調査を行った。

事業名	地域公共交通システム事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,129,309				26,449,135	66,680,174	83,274,236

財源内訳 飯南コミュニティバス路線運賃 254,900円
 地域公共交通確保維持改善事業費収入 8,646,000円
 地域公共交通確保維持改善事業費収入〔調査事業費分〕 1,425,385円
 協賛金 16,122,850円

市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

市街地循環線

右まわり 1日8便、左まわり 1日9便（土日祝 1日8便）、年間利用者数 86,792人

宇気郷地区コミュニティバス

（飯福田・柚原線）予約制 1日2便（金・土 1日3便）年間利用者数 0人

（与原・深長線）スクールバス利用 1日4便 年間利用者数 30人

飯南コミュニティバス

（有間野・波留・横谷線）月曜日運行 4便、年間利用者数 357人

（相津・下郷線）火曜日運行 4便、年間利用者数 510人

（深野・横野線）水曜日運行 4便、年間利用者数 611人

（飯南主線）木曜日運行 午前・午後各1便、年間利用者数 167人

（仁柿線）金曜日運行 4便、年間利用者数 968人

飯南コミュニティバス 年間利用者数 計 2,613人

黒部・東地区コミュニティバス

1日10便 年間利用者数 8,347人

機殿・朝見地区コミュニティバス

1日10便 年間利用者数 4,660人

嬉野おおきんバス（コミュニティバス）

1日7便 年間利用者数 9,358人

空港アクセス線・三雲松阪線（地域間バス）

空港アクセス線 14便（うち：乗合タクシー 2便）年間利用者数 12,515人

三雲松阪線 6便 年間利用者数 8,539人

飯高波瀬森コミュニティバスたかみ

1日6便 年間利用者数 2,453人

三雲地域コミュニティバス（たけちゃんハートバス）

1日10便 年間利用者数 4,862人

鈴の音バスルート変更などのための調査業務

鈴の音バス利用者等を対象に、利用目的・頻度等のアンケート・ヒアリング調査を実施。

今後の路線変更・ダイヤ改正の検討材料とした。

事業名	地域公共交通システムシンポジウム事業費				交通政策室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,160					201,160	244,785

「松阪ベルラインをみんなで語るシンポジウム」を開催。基調講演やパネルディスカッションを通じて、松阪ベルラインの存在意義を理解いただき、会場の参加者との意見交換により、存続に向けた今後の議論の指針となった。参加者 185人

事業名	商店街交通量調査事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
415,241					415,241	413,790

市内中心商店街における商業活動や各種計画等の基礎資料とするため、人・車等の交通量調査を実施した。

調査日時	平成27年3月24日 午前8時～午後6時（10時間）
実施地点	市内中心商店街11か所と2踏切

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,842,876					5,842,876	6,039,336

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。
補給件数 54人（上限 25万円）

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	450,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組みを支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,021,000					3,021,000	3,071,000

各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（事業費の1/3以内、新規事業については、事業費の1/2以内で補助）

松阪市商店街連合会補助金 450,000円

商店街活性化イベント事業補助金 420,000円

各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金 2,151,000円

事業名	地域公共交通協議会事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
653,870				311,840	342,030	666,720

財源内訳 地域公共交通確保維持改善事業収入〔調査事業費分〕 311,840円

コミュニティバス等、公共交通システムに関する検討を行った。

協議会の開催 4回

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,950,000					26,950,000	27,300,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先 松阪商工会議所 9,700,000円

松阪北部商工会 9,400,000円

松阪西部商工会 7,850,000円

事業名	ものづくり技能者交流フォーラム開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,690					59,690	54,055

企業間の連携創出と新たな発見の機会をつくることを目的に、市内の製造事業所を会場に、事業所が独自の取組みの発表、生産管理の現場見学会を含んだフォーラムを開催した。

開催場所	開催期日	参加者
ヴァーレ・ジャパン（株）松阪工場	H26.10.17	企業・事業所 14社 23人 松阪工業高校生徒 6人 計 29人

事業名	商店街空き店舗等出店促進補助事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,820,080					4,820,080	5,434,000

商店街のにぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対して補助した。

改装費補助率 1/2 上限 150万円、賃借料補助率 1/2 上限 月5万円（12か月分）

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	2件	3,000,000円
賃借料補助	3件	1,740,000円

事務経費（募集チラシ印刷代、選考委員会開催時アドバイザー料等） 80,080円

事業名	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費					交通政策室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,502,480				2,767,564	17,734,916	19,401,302

財源内訳 運航事業施設使用料 1,312,800円、運航事業施設占用料 97,000円、ターミナル施設光熱水費 1,357,764円

中部国際空港と松阪市をつなぐ海上アクセス旅客ターミナル施設の維持管理を行った。

松阪港旅客ターミナル駐車場システム保守点検業務委託 518,400円

松阪港旅客ターミナル施設警備委託 12,062,520円

松阪港・セントレア港旅客ターミナル定期清掃業務委託 464,400円

セントレア港湾施設占用料 470,172円

光熱水費 4,203,728円 修繕料 656,596円 ほか

事業名	まちなか開業塾開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,880					210,880	207,335

商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会の開催及び空き店舗等出店促進補助金を活用し開業した事業者を対象に、各個店を回りフォローアップ研修を実施した。

項目	開催日	会場	参加者等
起業家研修	6月12・18日	市民活動センターほか	延40人
フォローアップ研修	5月27・29日	各個店	10件

事業名	地域ビジネスサポート事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	2,000,000

松阪市内における創業志望者の発掘を行うとともに、創業段階に応じた継続的な支援を展開することで多様なビジネスが隆盛し、地域経済の活性化に寄与することを目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者、第2創業者発掘・育成、継続的な経営支援、コミュニティビジネスの創出支援等の事業を実施した。

地域ビジネスサポート事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会場	参加者
起業支援セミナー	4月11日	東京銀座三越	50人
創業セミナー	2月17日、3月18・25日	商工会議所	延84人
ITセミナー	4月24日、11月28日、12月8日	商工会議所 他	延95人

実施事業	派遣期日	派遣先
専門家派遣	6/6、9/9・16・26、10/6・17、11/13・21・25・28 1/16、2/10、3/12・24・27 (15日16回)	10事業所

事業名	松阪ええもんネットショップ事業費				MADE IN まつさ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,161,820					3,161,820	3,771,372

松阪市の優れた商品をインターネットを活用して全国に向け情報発信する自治体運営型サイト「JAPAN SG」は、平成26年10月に「自治体特選ストア」としてリニューアルを行うとともに、出品商品数を58商品に増加させるなどの充実を図ることができた。

PR活動	特産品プレゼントキャンペーンの実施（3回）、Facebookを活用した商品紹介、雑誌・新聞広告、イベント等での試飲試食・チラシ配布 等
サイト訪問者数	15,617件（H26.4.1～H27.3.31）
販売実績	774品 1,033,604円

事業名	豪商のまち店舗改装支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,813,600					9,813,600	-

中心市街地におけるまちなみ景観を維持、又は形成し、商業環境の充実と振興を図るため、和風の店舗改修を行う事業者に対し補助した。

改装費補助率 1/2 上限 100万円

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	10件	9,734,000円

事務経費（募集チラシ印刷代、アドバイザー料等） 79,600円

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,466					69,466	-

平成26年度より市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 12件（上限 10万円）

事業名	ふるさと特産品PR事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,786,438					10,786,438	-

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信することができた。

特産品購入代（報償費） 10,755,424円 ほか

寄附金額	送付特産品	件数
80,000円以上	特産松阪牛	229件
50,000円以上80,000円未満	松阪牛	318件
10,000円以上50,000円未満	特産品セット	59件
計		606件

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,366,263					1,366,263	-

松阪市の特産品である「松阪茶（松阪の深蒸煎茶）」をこだわりの淹れ方でその良さや魅力を伝えることで知名度の向上とその淹れ方のスタイルをPRするため、都内飲食店等の関係者に対して、日本茶インストラクターを講師に淹れ方講座を計3回開催し、参加者から良い印象と反応を得ることができた。

会場及び備品借上げ料等 710,310円

旅費 505,040円 ほか

松阪の深蒸煎茶淹れ方講座

実施日	開催場所	参加人数
H27.1.10	三重テラス（東京都）	20人
H27.2.24	サロンアスペルジュ（東京都）	15人
H27.3.16	Café #101（東京都）	15人

事業名	地域ブランド連携・推進事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,516,603					1,516,603	1,106,075

全国地域ブランド連携協議会の構成自治体と連携し、ブランドサミットや情報発信事業、交流事業を展開し、特産品や松阪市の魅力を広く発信することができた。

旅費 735,410円 ほか

事業名	松阪ブランド推進事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
490,143					490,143	593,550

松阪ブランド推進プロデューサーの助言と指導を受け、松阪ブランドの確立を図る第1歩として、「松阪赤菜」に松阪市初の「原産地呼称管理制度」の運用によるブランド認定を行うとともに、メディア等を活用した効果的な情報発信を図ることができた。

委員報酬 77,000円

旅費 127,440円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,355,880					3,355,880	-

ブランド大使の情報発信力を活用し、松阪市の特産品等のPRを図ることができた。また、松阪市マスコットキャラクター「ちゃちゃも」を活用し、イベントやテレビ番組の出演のほか、PRグッズやPR名刺等による展開で「ちゃちゃも」の認知度の向上と松阪市の観光や歴史、食の魅力などを発信することができた。

ブランド大使

新規委嘱 1人、更新委嘱 3人、残任期間中 5人 合計 9人

ブランド大使の活動実績

GS世代研究会シンポジウム、松阪フェアin福島、あべのいきいきフェア等

特産品や名刺を活用したブランド大使による情報発信 ほか

マスコットキャラクター「ちゃちゃも」

ご当地キャラ博in彦根、ゆるキャラグランプリなどのキャラクターイベントへの参加

公用車へのちゃちゃもイラストのラッピングによる広報宣伝活動 ほか

事業名	各種団体等負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
292,000					292,000	354,000

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年11月に産業振興月間の事業として開催される三重県発明くふう展の市町負担金（H26市内児童等の出展：工作 7件、絵画 7件）
日本貿易振興機構 三重貿易情報センター負担金 270,000円	県内企業の海外展開支援として海外情報提供事業、輸出促進事業、投資交流促進事業、国際的企業連携支援事業を実施し県内企業の海外展開支援している団体への自治体負担金
三重県産業支援センター会費 12,000円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,131,213					1,131,213	368,716

全国的に業況が悪化している等、経営の安定に支障をきたしている中小企業者が融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。また、今年度は駅前駐車場の老朽化していた給水管の敷設替え工事を行った。

中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定 31件

事業名	ブランド推進一般経費					MADE IN まつさ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
823,742					823,742	-

公用車リース・燃料代、事務消耗品購入費 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 3産業振興センター費

(単位 円)

事業名	産業振興センター管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,047,631				9,775,848	3,271,783	12,441,338

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供

利用状況 (開館日数 305日)

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場	161件	3,100人	和室研修室(2)	291件	1,223人
人材育成講座室	484件	9,143人	研修ホール	311件	13,770人
情報資料室	519件	6,089人	小研修室	352件	2,472人
和室研修室(1)	248件	1,049人	計	2,366件	36,846人

事業名	産業振興センター施設整備事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,049,460					4,049,460	2,311,050

施設の老朽化等に対応し、より安全で快適に利用していただくために、次の改修・修繕工事を実施した。

1階事務室及び3階研修ホール 空調設備改修工事	2,894,400円
3階研修ホール 移動観覧席修繕	558,900円
2階人材育成講座室・3階研修ホール スクリーン取替修繕	596,160円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費

(単位 円)

事業名	国際交流事業団体補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000	0	500,000

国際交流活動を実施する学校、団体の交流経費の支援を行った。

事業実績

団体名	内容
三重高等学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイを行いながら、授業および諸行事に参加した。
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイを行いながら、授業および諸行事に参加した。
三重県立松阪高等学校	イギリス・メイデンヒルスクールへの短期留学 生徒の交流と、国際的な文化を理解するため、ホームステイを行いながら、研修校での授業および諸行事に参加した。
三重県立松阪商業高等学校	平成26年度キャンベラハイスクールへの派遣 ホームステイを行いながら、姉妹校の授業および諸行事に参加した。

事業名	国際交流員 (CIR) 事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
810,346					810,346	492,179

CIRと行くアメリカ研修旅行の実施、飯南ふれあい祭会場における国際交流ブースの設置等のイベントのほか、幼稚園や保育園等への訪問、英会話教室の開催、アイウェーブまつさかの「Matsusaka Monthly」の放送など、CIRを活用した国際交流活動を行った。

CIRと行く海外研修旅行 363,140円 ほか

事業名	生活オリエンテーション事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,488					1,429,488	1,648,504

フィリピン語とポルトガル語通訳者各1人の非常勤職員を雇用し、週3日、午後を基本に本庁舎本館1階ロビーで外国人住民のための通訳及び生活相談窓口を開設した。フィリピン語の利用件数は1,401件あり、前年度に比べ204件増加した（ポルトガル語については7月から通訳者が病氣療養となり、他の通訳者を検討したが適任者が見つからず、平成26年7月以降の実績は無し。平成27年4月から再実施）。

非常勤職員賃金 1,429,488円

	フィリピン語		ポルトガル語	
	日数	件数	日数	件数
4月	20	115	12	13
5月	19	71	2	2
6月	16	80	6	9
7月	19	170	0	0
8月	16	109	0	0
9月	17	91	0	0
10月	20	141	0	0
11月	14	74	0	0
12月	14	116	0	0
1月	15	134	0	0
2月	15	114	0	0
3月	17	186	0	0
計	202	1,401	20	24

事業名	地域国際化推進事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,800					30,800	30,000

外国人住民、及び国際化を目指して活動を行う団体等で構成する「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、松阪市の国際化に向けた意見交流を行った。

講師謝礼金 30,000円 旅費 800円

事業名	友好都市交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,156,223				1,156,223	0	172,150

友好都市である中国無錫市濱湖区と交流事業を行った。

- ・中国無錫市濱湖区で開かれた、第7回無錫市国際友好都市交流会に参加し、無錫市、無錫市濱湖区関係者らと交流事業を実施するとともに、参加した世界各国の代表者らと意見交換を行った。
- ・市制施行10周年を祝福するため、平成27年2月に濱湖区政府訪問団が来松し、市内の視察や、市長、議長等と今後の交流について意見を交換した。

- ・日本国内で無錫市及び同市構成区等と友好都市提携協定を締結している5市で構成する「無錫市友好都市主管課長会議」に参加し、交流に関する意見交流を行った。
- ・松阪市国際交流推進会議の開催（2回）
中国無錫市濱湖区訪問に係る旅費 595,990円 ほか

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
16,609,364					16,609,364	18,046,406

- ・新聞、雑誌、FMラジオなどの広告媒体等による観光PRを実施した。
- ・観光ポスター及び観光パンフレットを近畿日本鉄道、名古屋鉄道主要駅へ2期（10・11月、2月）各1週間掲示・設置し、情報発信を行った。
- ・メディア交流会、B-1グランプリin郡山、日本橋京橋まつり等のイベントへ参加し、観光物産PRを行った。
- ・市制施行10周年記念事業として、平成26年度松阪市観光ポスターを松阪工業高等学校繊維デザイン科3年生との合同プロジェクトにより作成した。また、市制施行10周年記念観光ポスターにも繊維デザイン科生徒作成のデザインを使用した。

事業名	観光協会運営費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,883,000					5,883,000	5,883,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	11,934,729	5,883,000	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
15,926,000					15,926,000	15,800,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	40,248,765	15,926,000	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助することにより、観光交流人口を促進し、消費の拡大等による地域の活性化に努めた。

事業名	都市間交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,039,690					3,039,690	2,150,208

松阪市と交流のある都市間において観光物産PRなどの交流事業を行ったほか、本庁舎本館1階ロビーに交流都市紹介コーナーを設け、市民への周知に努めた。

- ・浜っ子夏まつり（島根県浜田市）、常滑焼まつり（愛知県常滑市）、全国ふるさとまつりうまいもの市（神奈川県大和市）、東吉野まるごとフェスティバル（奈良県東吉野村）へ参加し、観光物産PRに努めた。

- ・伊勢志摩観光コンベンション機構とともに中部国際空港での「三重県観光キャンペーン」に参加し、観光PRを実施した。また北海道・セントレア路線観光PRイベントを実施した。
- ・大阪府堺市で開催された「ホイアン日本祭りin堺」に参加し、ホイアン市代表らと交流を深めるとともに、松阪ゆかりの角屋七郎兵衛の功績を紹介するブースを設け、併せて観光PRを実施した。
- ・松阪・明和・伊勢志摩広域観光連携事業負担金 500,000円 ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,796,000					14,796,000	14,729,285

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者に係る委託料 14,796,000円

平成26年度利用者数 45,375人（リバーサイド茶倉 5,604人、茶倉駅 39,771人）

事業名	リバーサイド茶倉事業基金積立金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,593				7,593	0	7,565

平成26年度分利子積立 7,593円

平成26年度末基金現在高 1,537,927円

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,686,726		1,086,000			8,600,726	8,916,965

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上に努めた。

維持管理業務等委託料 6,960,162円 ほか

事業名	観光施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,574,997					26,574,997	117,938,810

観光交流拠点施設を核とした観光の推進に向け、事業者からの提案をもとに、外部の有識者等で構成する事業推進委員会による協議、さらには市民をはじめ、関係団体や事業者等との意見交流会等を開催し、基本計画を策定した。

また、観光交流拠点施設等の整備に先駆け、三井家発祥地を訪れる観光客への案内機能を充実させるため、三井家発祥地に隣接する旧三重信用金庫本町支店の駐車場用地を購入した。

委託料 11,016,000円

工事請負費 604,800円

土地購入費 12,228,399円

事業推進委員会の開催（9回）

報償費 960,000円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,961,922				1,528,250	7,433,672	8,570,744

観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内窓口業務等委託料 6,868,800円 ほか

平成26年度来館者数 30,390人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,121					1,429,121	1,401,835

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 982,286円、土地借上料 446,835円

平成26年度利用者数 4,080人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,270,971					1,270,971	1,244,000

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 970,971円、土地借上料 300,000円

平成26年度利用者数 2,227人

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,028					450,028	430,000

飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上料 430,000円 ほか

平成26年4月から休業中

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,926,286					11,926,286	11,595,000

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 11,926,286円

平成26年度利用者数 49,372人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,196,360				127,000	11,069,360	4,682,790

ホテルスメール浴場女子脱衣室空調修繕ほか5件 2,569,320円

ホテルスメール温水発生機取替工事 8,627,040円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	49,000

飯南地域振興局管内の「松阪市リバーサイド茶倉」の平成27年度における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。（第1回 平成26年9月22日、第2回 平成26年10月21日）

報酬 56,000円

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,739,249					12,739,249	13,577,501

・まちなかの「おもてなし処」3か所（夢休庵、鈴の音、すずらん）を運営し、観光客への案内や情報発信に努めた。

- ・観光案内看板の老朽化による修繕を行った。
- ・まつさか交流物産館の運営による地域製品のPR、販売に努めた。
まつさか交流物産館接客等業務委託 4,406,400円
平成26年度来館者数 28,114人
- ・旅行事業者への委託事業により、旅行商品等をパンフレットへ掲載し、旅行者の誘客に努めた。
平成26年度松阪市観光商品開発及び販売業務委託 4,580,000円
- ・ARまつさかNAVIコンテンツによる観光情報の発信に努めた。
- ・松阪ガイドボランティア友の会との連携により、子ども達を対象としたまちなかの歴史、文化の学習会を開催し、松阪市民への情報発信に努めた。

事業名	観光まちづくりアドバイザー設置事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,520					106,520	597,240

市内の観光関連事業者や団体等からイベント開催等に関するアドバイス申請を受け付け、「松阪市観光まちづくりアドバイザー」の経験や実績等を活かした指導、助言を行い、人材や団体の育成に努めた。

報酬 60,000円 ほか

事業名	松阪経営文化塾事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,564,798					7,564,798	6,394,394

松阪市とゆかりの深い東京日本橋を会場に、松阪商人等をテーマにした「松阪経営文化セミナー」を開催し、本市の魅力を発信することで、関東圏からの誘客に努めるとともに、松阪会場でもセミナーを開催し、人、情報等の相互交流を活発化することで、東京日本橋とのつながりを強化した。

印刷製本費 548,748円 ほか

	場所	日付	テーマ	講師	入場人員
第1回	松阪市	9月13日	流通革命の聖地松阪から	大西洋、吉田悦之	500人
第2回	東京都中央区日本橋	10月25日	豪商のまち松阪の底力	吉田悦之	70人
第3回	松阪市	11月22日	宣長流経営マネジメント	吉田悦之	120人
第4回	東京都中央区日本橋	1月19日	勝海舟を支えた松阪の商人たち	高山みな子、竹口作兵衛 竹川裕久、山本栄二 吉田悦之	400人

事業名	各種団体等負担金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,676,000					3,676,000	3,014,693

公益社団法人三重県観光連盟会費、三重の観光営業拠点運営協議会会費 ほか

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
881,050					881,050	1,463,924

通信運搬費 221,855円、デジタル複合機借上料 27,924円、事務消耗品購入費 623,271円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 5産業立地費

(単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,570,905				8,716	4,562,189	4,302,007

市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。

新規立地企業の状況

場所	松阪中核工業団地内
会社名	健栄製薬株式会社(松阪第4工場)
敷地面積	416㎡
所在地	三重県松阪市広陽町26番地
業種	医薬品製剤製造業
取得日	平成22年3月2日用地取得

松阪市内工場の設備投資による事業高度化の状況(14社)

岩崎工業(株)三重プラント、辻製油(株)松阪工場、ダイヤモンド電機(株)、(株)長井技研、トライス(株)松阪広陽工場、健栄製薬(株)松阪工場、(株)トップンパッケージプロダクツ松阪工場、(株)ノリタケカンパニーリミテド松阪工場、(株)オクトス、(株)興和工業所松阪工場、(株)奥村ゴム製作所松阪広陽工場、タカノフーズ関西(株)、ニプロファーマ(株)伊勢工場、セントラル硝子(株)松阪工場

事業名	企業立地促進奨励金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,909,000					83,909,000	76,242,000

松阪中核工業団地西地区以外の市内全域において、工場等の新設があった場合は、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
健栄製薬株式会社松阪第三工場	13,550,000	H24年度～H28年度
松阪メタル株式会社	17,931,000	H24年度～H28年度
有限会社長谷川製作所松阪工場	6,511,000	H25年度～H29年度
松阪メガソーラー株式会社	38,250,000	H25年度～H29年度
ウッドピア木質バイオマス利用協同組合	7,667,000	H26年度～H30年度
計	83,909,000	

事業名	地域資源活用企業立地促進奨励金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,961,000					7,961,000	

松阪市の地域資源(農業・林業・漁業等)の原材料を活用し、地域特産品を製品化することで、新たな事業展開が成された企業に対し、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
松阪木材株式会社	7,961,000	H26年度～H30年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,934,529					6,934,529	3,501,266

松阪市内の工業団地及び工場適地等への企業誘致を推進するため、首都圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境面などの多様な情報発信と企業誘致の支援体制を構築し、首都圏の産業経済人との連携を深め企業立地の推進を図ることを目的に「首都圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」を開催した。
同様に中京圏において「中京圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」を開催した。

首都圏・産業経済人交流ネットワーク松阪

開催日 平成26年10月27日（月）KKRホテル東京にて開催
参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、73社・115人
内容 第1部 講演会、第2部 情報交換会

中京圏・産業経済人交流ネットワーク松阪

開催日 平成27年2月5日（木）名古屋東急ホテルにて開催
参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、49社・79人
内容 第1部 講演会、第2部 情報交換会

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー、立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等
(企業訪問 149回 県外 151社 市内 331社 市外県内 16社 計 498社)

事業名	企業連携推進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,803,828					1,803,828	1,429,050

GS世代研究会を軸として、市内企業製品の販路拡大や新たな製品開発に取り組んだ。
(GS世代研究会は平成23年に発足したシニア層をターゲットに付加価値の高い商品やサービスを研究し、販売をしていく全国的な企業や自治体による組織である。)

[GS世代研究会活動実績]

区分	内容
協議・分科会・シンポジウム・勉強会等 28回	食と健康の分科会 3回、自治体分科会 2回、関西分科会 4回、天然素材分科会 1回、地域活性化分科会 1回、勉強会 2回、企業見学会 1回、シンポジウム 1回、協議その他13回

[GS世代研究会を軸とした市内企業の支援活動]

区分	内容
事業拡大支援 41件	市内企業の取引拡大や企業間の連携を支援することにより、流通促進を図った。

企業連携推進事業を図るために取り組んだ支援件数 (41件)
そのうち、実際に新たな事業展開や製品開発に至った件数 (8件)

内訳

企業間連携による新たな事業展開に至った件数 (7件)
産官学連携による製品開発に至った件数 (1件)

事業名	地域産品流通促進事業費				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,840					470,840	-

地域産品流通促進事業を図るために取り組んだ支援件数（6件）

そのうち、実際に流通促進に至った件数（3件）

内訳

継続的な取引に繋がった件数（2件）

現在継続協議中の件数（1件）

事業名	各種団体等負担金				企業連携誘致推進室	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
391,788					391,788	395,249

松阪地域産業活性化協議会負担金 391,788円

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	営繕工事積算システム事業費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,085,023					3,085,023	-

営繕積算システムRIBC2に係る経費

営繕工事積算システム事業費	3,085,023円
消耗品費	1,108,847円
手数料	17,820円
使用料及び賃借料	1,858,356円
負担金	100,000円

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,490,000					1,490,000	-

平成26年度三重県社会基盤整備協会 1,490,000円

事業名	用地対策一般経費					用地対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,753,911				23,863	15,730,048	12,793,267

登記・測量業務手数料、非常勤職員賃金、不動産登記総覧追録代
その他事務用品に関する一般経費

事業名	営繕一般経費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
559,692					559,692	337,219

営繕一般経費	559,692円
書籍・消耗品費	253,852円
研修会等出席負担金	74,800円
使用料及び賃借料	2,880円
旅費	228,160円

年月日	区分	内 容	参加人数
H26.6.2	講習会	実務者のためのLCEMツール講習会	1
H26.6.11	講習会	平成26年度 建設技術研修「初任者のための建築基礎知識」	1
H26.6.12	講習会	木材利用推進セミナー2014	2
H26.7.8	講習会	建築物解体工事共通仕様書 講習会	1
H26.7.18	会議	平成26年度 三重県営繕主管課長会議	2
H26.9.29	講習会	内外装改修工事指針(案)・同解説 講習会	1
H26.10.23	講習会	平成26年度 営繕積算システムRIBC2講習会(秋期)	2
H26.10.23	講習会	「さびを防ぐ」技術講演会	1
H26.10.28	講習会	平成26年度 公共建築工事の積算講習会	1
H26.11.6~8	大会	第37回 全国町並みゼミ鹿島・嬉野大会	1
H26.11.21	研究会	平成26年度 公共建築研究会	1
H26.12.5	講習会	工事施工管理要領(電気)平成26年改訂版 講習会	1
H26.12.5	講習会	工事施工管理要領(機械)平成26年改訂版 講習会	1
H26.12.25	視察	学校空調現場見学	2
H27.2.10	講習会	「天井等の非構造材の落下被害防止指針・同解説」講習会	1

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	交通事故賠償金					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
455,592				455,592	0	30,450

道路管理瑕疵に係る物損事故賠償金 (2件 垣鼻町、京町一区地内)

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,000					270,000	597,800

中勢バイパス建設促進期成同盟会 162,000円 ほか

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,821,688				3,813	6,817,875	6,545,921

設計積算システム利用料 860,000円

事務補助員賃金 763,620円

用地交渉等旅費 175,370円

消耗品費 3,961,781円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	交通安全施設修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,478,486					11,478,486	11,080,210

交通安全施設の維持管理を行った。

道路反射鏡修繕 100基

防護柵修繕 296.9m

道路区画線 229.3m

交通安全施設修繕 10か所 ほか

事業名	道路維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
346,354,153					346,354,153	337,613,300

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所の補修、改修の維持管理を行った。

区 分	件 数	事 業 費
施設設置修繕	114件	22,246,685 円
草刈委託	9件	16,960,320 円
道路維持修繕工事	38件	110,569,320 円
下水溝渠修繕工事	6件	20,132,280 円
舗装修繕工事	36件	124,859,880 円
小規模修繕工事	209件	51,585,668 円
計	412件	346,354,153 円

事業名	道路清掃等委託事業費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,172,016					10,172,016	9,613,442	

道路の機能保全及び生活環境整備の一環として、道路清掃等を行った。

事業名	道路補修用資材費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
38,571,178					38,571,178	37,020,234	

道路、水路の修繕等及び生活環境整備を図るため、直営班及び地元施工による公共施設の修繕に伴う各種原材料・消耗品の支給を行った。

消耗品費 594,225円

原材料費 37,976,953円

事業名	雪寒対策道路維持事業費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,082,863					6,082,863	8,305,735	

雪寒対策に伴う道路維持管理経費

冬季に交通障害となる路面凍結防止などを行った。

消耗品費 2,273,558円

塩化カルシウム 1,757袋

委託料 3,748,756円

道路巡視 26回、凍結防止剤散布 12回、除雪 3回

工事請負費 60,549円

除雪 1回

事業名	道路台帳整備委託事業費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
29,960,280					29,960,280	29,715,000	

道路台帳の整備を図るため、市内全域道路台帳補正に係る経費

事業名	街路樹剪定等委託事業費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,156,155					10,156,155	9,330,825	

街路樹の剪定及び施肥を行った。

植栽管理業務委託料

事業名	交通安全対策施設整備事業費					維持監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
34,394,760					34,394,760	32,918,645	

交通死亡事故をなくすため交通安全施設の整備を行った。

道路反射鏡設置 109基

防護柵設置 562.4m

道路区画線 18,701.9m

カラー舗装 176㎡

交通安全施設設置 29か所

事業名	道路施設点検事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,597,040	5,940,000				5,657,040	-

松阪市路面性状調査業務委託 153.1km

松阪市が管理する主要道路における舗装の劣化や損傷箇所等を把握し、今後の維持管理を効率的に遂行するため調査を行った。

松阪市道路附属物点検業務委託 道路照明灯 93基、道路標識 23基

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

事業名	道路維持一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,584,364				389,718	29,194,646	25,286,752

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

光熱水費 14,004,261円

賃金 4,152,699円

修繕料 3,618,466円

燃料費 1,779,330円

使用料及び賃借料 1,502,262円

道路管理者賠償責任保険 1,467,120円 ほか

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,133,711				217,777	11,915,934	10,802,956

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,248,288円

光熱水費 3,530,261円

清掃委託 1,922,400円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
162,387,475	25,000,000		69,600,000	39,360,000	28,427,475	218,743,862

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
木樨橋	2,928,051	2,924,640			3,411
深長北村線	11,716,920	11,716,920			
海会寺幸生線	72,906,480	72,906,480			
八田12号線	4,950,720	4,950,720			
大足久保町線	4,184,021	3,640,000		237,809	306,212
草入道線	12,539,880	12,539,880			
嬉野小村線	8,272,433	4,811,400		2,995,953	465,080
寺前線ほか1線	5,710,536	2,440,800	573,480	2,452,511	243,745
延1号線	3,381,490		3,017,520		363,970

曾原中林2号線ほか	7,774,282		3,349,080	3,390,055	1,035,147
星合舞出線（第2工区）	2,019,319		832,680		1,186,639
新大正橋	292,680		292,680		
山田線東松阪第1号踏切道	11,504,391		11,504,391		
興和紡束横通り線	887,760		887,760		
三渡橋	631,000		631,000		
谷線	9,712,640			9,145,176	567,464
中川北駅西3号線	2,552,754			2,240,040	312,714
浜垣内1号線	422,118				422,118
計	162,387,475	115,930,840	21,088,591	20,461,544	4,906,500

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,586,000	1,422,300				1,163,700	11,601,250

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地買収 A=86.2㎡	2,586,000			2,586,000	

事業名	大足久保町線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,476,000	27,211,800				22,264,200	18,988,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長 L=205.9m、用地買収ほか	49,476,000	21,560,000		27,916,000	

事業名	松阪六軒線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,000,000	6,600,000				5,400,000	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	12,000,000		12,000,000		

事業名	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,825,200					1,825,200	1,675,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
高田排水路整備 L=85m	1,825,200	1,825,200			

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,120,233			2,000,000		120,233	-

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線 用地測量 A=79,000㎡	1,164,970		1,164,970		
柳瀬橋 耐震補強及び橋梁補修	386,390	386,390			
赤坂橋 耐震補強及び橋梁補修	568,873	568,873			
計	2,120,233	955,263	1,164,970		

事業名	星合舞出線道路改良事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,349,750	2,942,313				2,407,437	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線 用地測量 A=79,000㎡	5,349,750		5,349,750		

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費 (単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,114,000	23,712,200		7,700,000	639,333	11,062,467	85,553,700

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	13,010,760		13,010,760		
深野大橋耐震補強設計業務委託	2,841,480		2,841,480		
高速道路跨道橋(白米城橋ほか4橋)に係る橋梁点検業務委託	5,105,693		5,105,693		
松阪市道路トンネル定期点検業務委託	3,693,600		3,693,600		
ばんや谷橋ほか2橋橋梁修繕設計業務委託	5,718,600		5,718,600		
新大正橋耐震補強設計業務委託	2,656,800		2,656,800		
赤坂橋橋梁修繕工事	9,960,707	9,960,707			
荒木橋橋梁修繕工事	126,360	126,360			
計	43,114,000	10,087,067	33,026,933		

事業名	橋りょう耐震補強事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,173,250	8,895,238		7,200,000		78,012	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
柳瀬橋 耐震補強及び橋梁補修	16,173,250	16,173,250			

事業名	橋りょう長寿命化事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,469,300	17,858,115		4,800,000		9,811,185	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
釜滝橋橋梁修繕工事	3,379,880	3,379,880			
柳瀬橋橋梁耐震補強工事	7,565,600	7,565,600			
三谷橋橋梁修繕工事	6,079,400	6,079,400			
赤坂橋橋梁修繕工事	4,551,540	4,551,540			
荒木橋橋梁修繕工事	10,892,880	10,892,880			
計	32,469,300	32,469,300			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 1河川総務費

(単位 円)

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
560,500					560,500	1,160,800

櫛田川祓川改修促進期成同盟会 268,000円
三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 252,000円 ほか

事業名	河川一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480					7,480	852,797

電話回線廃止手数料 5,400円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 2河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,002,661				16,000,000	49,002,661	56,517,075

施設の経年劣化並びに勾配不足による土砂堆積等、地元要望に対応し危険度の高い箇所から補修・修繕を行った。

河川清掃・除草業務委託 18,891,220円
大津排水路維持工事 6,432,480円
下村排水路維持工事 4,602,960円 ほか

事業名	樋門・樋管等管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,285,359	4,964,925	1,902,480			10,417,954	15,533,405

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

ポンプ場等電気料金 7,293,332円
国管理樋管等操作業務委託 4,668,424円
県管理樋管等操作業務委託 1,666,350円
施設設備修繕 1,145,880円 ほか

事業名	調整池管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,787,907				7,459	4,780,448	4,481,405

宅地開発でできた調整池の適正な管理を行った。

パークタウン学園前調整池外15池管理業務委託 2,865,240円
調整池修繕 899,100円
調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 129,551円
調整池電気料金 256,136円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 3河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,866,629			3,500,000	958,097	408,532	7,725,280

箇所	種別	負担率	金額
中村地区	国補	1/10	3,907,974
森家野地区	国補	1/20	958,655
計			4,866,629

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,296,511	105,000,000		33,500,000		1,796,511	94,184,550

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川真盛川河川改良工事	115,757,152	106,839,000		8,918,152	
準用河川中川河川改良工事	13,485,960	13,485,960			
普通河川富士見谷川河川改良工事	9,670,320	9,670,320			
準用河川九手川河川改修事業	1,383,079			804,264	578,815
計	140,296,511	129,995,280		9,722,416	578,815

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,394,594	1,464,864		2,700,000		229,730	9,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地買収 A=553.07m ²	4,394,594			4,394,594	

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,528,720			1,700,000	667,814	160,906	-

箇所	種別	負担率	金額
中村地区	国補	1/20	896,720
中村地区(国の補正分)	国補	1/10	1,000,000
森家野地区	国補	1/20	632,000
計			2,528,720

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 4浸水対策費

(単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,815,815			27,300,000		1,515,815	53,488,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
森深野排水路	2,007,255	1,648,080			359,175
獵師塩浜ポンプ場	20,284,280	15,650,000	4,634,280		
小阿坂排水路	5,545,800	5,545,800			
高東排水路	978,480	978,480			
計	28,815,815	23,822,360	4,634,280		359,175

事業名	浸水対策事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,667,000			4,300,000		367,000	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
獵師塩浜ポンプ場	4,667,000		4,667,000		

（款）8土木費 **（項）3河川費** **（目）5水防費** （単位 円）

事業名	水防施設管理事業費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
913,566					913,566	835,935

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

水防用資材 782,433円 ほか

事業名	水防一般経費					維持監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,046,628					1,046,628	28,962

水防に係る一般経費及び水防訓練時の借上料ほか

使用料及び賃借料 449,232円

水防訓練時テントほか借上料及び台風に伴うダンプ賃貸借料

委託料 369,360円

水防訓練時乗合自動車運転管理業務委託及び台風に伴う水防業務委託

消耗品費 182,356円

(款) 8土木費 (項) 4港湾費 (目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,023,819			3,600,000		20,423,819	24,114,518

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/10	4,000,000
津松阪港埠頭用地造成事業(起債償還分) 地元負担金	1/5	20,023,819
計		24,023,819

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,000					150,000	269,200

日本港湾協会 100,000円
松阪港振興協議会 50,000円

事業名	港湾管理一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,690					184,690	119,458

開港要望等旅費 184,690円

事業名	県施行松阪港改修事業負担金(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,769,680			15,300,000		469,680	-

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/5	15,769,680

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,738,509				2,738,509	0	2,599,789

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、危険防止等に努めた。

	新規	継続	除却届	計
許可事務実績	99件	985件	113件	1,197件

	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
簡易除却実績	610件	99件	2件	3件	714件

指導事務実績 38件 [24社] (未許可物件)

指定事務実績 0件

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
95,360					95,360	78,980

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

平成26年度第1回松阪市都市計画審議会開催(平成26年6月13日)

都市計画審議会委員報酬 84,000円 ほか

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,762,988					3,762,988	7,070,335

松阪市景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や重点地区の指定を行い、景観啓発活動として絵画コンクールを行った。

[届出制度運用の状況]

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	23件	3件	3件		29件
工作物	17件		7件	1件	25件
開発行為	7件	1件			8件
土地の形質の変更	4件		1件		5件
物件の堆積					
計	51件	4件	11件	1件	67件

松阪市景観アドバイザー報酬(委員 5人) 63,000円

景観絵画コンクール参加記念品等 173,174円

景観啓発用クリアファイル印刷 447,876円

松阪市景観計画推進業務等委託 691,200円

松阪市景観計画の運用方法に関する共同研究 840,000円

松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金 1,500,000円 ほか

事業名	景観審議会事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
201,852					201,852	137,810	

松阪市景観条例第24条に基づいて、市長の附属機関として景観審議会を組織し、市長の諮問に応じて、良好な景観の形成に必要な事項及び屋外広告物に関する重要な事項を審議した。

平成26年度第1回松阪市景観審議会開催（平成26年10月29日）

平成26年度第2回松阪市景観審議会開催（平成27年2月3日）

平成26年度第3回松阪市景観審議会開催（平成27年3月3日）

松阪市景観審議会委員報酬（委員 10人 3回開催） 189,000円 ほか

事業名	都市計画図作成事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,484,000				2,484,000	0	53,004,000	

庁内で松阪市統合型GISの基図として利用されている図面データを整備し、窓口で縦覧する都市計画図「1/2,500」を作成した。また、都市計画決定データの更新や松阪市統合型GISの設定等を行った。

松阪市都市計画図等作成業務委託 2,484,000円

事業名	都市計画変更事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,976,480					2,976,480	4,462,500	

都市計画法第6条に基づき、概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を基に、社会経済状況の変化に応じ、松阪都市計画の都市計画決定内容を定期的に見直しや変更を行うものである。平成26年度は、用途地域の変更に関する資料の作成、都市計画決定図書の電子化を行った。

松阪都市計画変更業務委託 2,976,480円

事業名	各種団体等負担金					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
201,000					201,000	717,700	

公益財団法人都市計画協会会費 171,000円

中部地方都市美協議会会費 30,000円

事業名	都市計画一般経費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,646,019				267,945	4,378,074	5,164,052	

非常勤職員賃金 1,692,000円

旅費 170,460円

消耗品費等 1,323,693円

修繕料 196,991円

松阪市統合型GIS保守点検委託 540,000円

パソコン、プリンター等借上料 313,098円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,024,369				11,024,369	0	11,137,566	

中川駅周辺区画街路整備基金利子等の積立金 11,024,369円

平成26年度末基金現在高 134,395,919円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 2中心市街地活性化推進費

(単位 円)

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
46,040					46,040	569,709	

中心市街地のまちづくりを進めるため、平成25年度から平成28年度までの4年間のアクションプランである「“豪商のまち松阪” 活き生きプラン」の具体的施策を推進した。また、“豪商のまち松阪” 活き生きシンポジウムを実施し、プランの周知を図った。

「“豪商のまち松阪” 活き生きシンポジウム」の開催 (平成26年5月31日)

“豪商のまち松阪” 活き生きシンポジウム講師等謝礼金 25,000円

松阪活き生きプラン推進委員会開催に伴う会議室利用料等 5,490円 ほか

事業名	松阪公園桜町線道路整備事業費					都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
177,322,640			46,900,000	105,000,000	25,422,640	46,011,000	

松坂城跡を中心とした武家地と豪商のまちをつなぎ、まちなかを周遊する重要な幹線ルートである市道松阪公園桜町線において、旧長谷川邸の整備や県が施工する松阪公園大口線街路整備事業とあわせて道路整備工事を行った。また、松阪公園下 (薬剤師会前) の歩道幅員が狭いことから歩道部分の拡幅工事を行った。

市道松阪公園桜町線歩道拡幅測量業務委託 1,652,400円

市道松阪公園桜町線ポケットパーク上屋新築工事設計業務委託 1,521,720円

市道松阪公園桜町線道路整備工事その2 117,499,680円

市道松阪公園桜町線道路整備に伴う附帯工事 10,229,760円

市道松阪公園桜町線歩道拡幅工事 324,000円

市道松阪公園桜町線歩道拡幅工事その2 12,427,560円

土地購入費 32,906,650円 ほか

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3街路事業費

(単位 円)

事業名	県施行街路事業負担金					土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
31,374,333			29,800,000		1,574,333	39,435,743	

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線ほか1線 (国庫補助街路事業)	1/6	31,374,333
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	0
〃 (県単街路事業)	1/2	0
計		31,374,333

事業名	県施行街路事業負担金 (繰越分)					土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
59,600,757			56,600,000		3,000,757	-	

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線ほか1線 (国庫補助街路事業)	1/6	58,364,090
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	246,667
〃 (県単街路事業)	1/2	990,000
計		59,600,757

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,220,351				4,555,658	131,664,693	120,706,239

各種公園維持業務委託 104,186,739円
 施設設備修繕 11,795,842円
 光熱水費 12,719,073円
 原材料 360,073円
 消耗品費 1,038,696円 ほか

総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	502件	36,200人
会議室	56件	1,200人
芝生広場	—	17,000人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,970,720		4,160,000			7,810,720	5,862,150

阪内川親水公園こども広場ほか都市公園整備工事 11,970,720円

事業名	各種団体等負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,000					92,000	92,000

日本公園緑地協会 50,000円
 全国都市公園整備促進協議会 42,000円

事業名	公園一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
355,106					355,106	353,299

消耗品費 277,506円 ほか

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費 (単独)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,889,561					67,889,561	45,352,818

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工事ほか	67,889,561	8,941,320	2,672,844	55,285,423	989,974

事業名	総合運動公園建設事業費 (補助)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
220,562,640	75,781,320		130,400,000		14,381,320	178,374,300

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
園路広場整備工ほか	220,562,640	13,562,640		207,000,000	

事業名	松名瀬海岸海浜公園建設事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,993,800		4,400,000			12,593,800	18,996,600

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
トイレ施設 1基ほか	16,993,800	16,993,800			

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,964,500					1,964,500	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
グラウンド施設整備 工ほか	1,964,500	1,964,500			

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,625,700	61,812,850		55,600,000		6,212,850	-

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
グラウンド施設整備 工ほか	123,625,700	123,625,700			

（款）8土木費 **（項）5都市計画費** **（目）6建築開発費** （単位 円）

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,451,326		95,000		8,356,326	0	8,796,497

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	157件	道路位置指定申請	1件
完了検査申請	159件	都市計画法に基づく許可申請	57件
長期優良住宅認定申請	179件	開発許可申請	59件
構造計算適合性判定棟数	4棟	省エネ法届出	32件
建築等許認可申請	27件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり 推進条例申請	50件	国土利用計画法届出	33件
		低炭素建築物新築等計画の認定申請	2件
情報公開申請	147件	建築計画概要書閲覧申請	317件

事業名	公共施設等基金積立金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
642,280				642,280	0	602,060

開発行為により影響を受ける公共施設（河川・道路等）の整備を図るため、基金の利子分を積み立てた。

平成26年度末現在高 136,255,580円

事業名	建築審査会事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
208,851				208,851	0	190,350

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催（年月日）	内 容
第1回建築審査会（H26.4.7）	<ul style="list-style-type: none"> ・個別案件（法第43条第1項ただし書） 2件 ・包括案件（法第43条第1項ただし書） 5件 ・建築基準法第43条第1項ただし書による許可に関する建築審査会包括同意基準の改正について
第2回建築審査会（H26.10.9）	<ul style="list-style-type: none"> ・個別案件（法第43条第1項ただし書） 1件 ・包括案件（法第43条第1項ただし書） 4件 ・報告事項 平成26年度東海ブロック建築審査会協議会の報告（審査会活動状況、審査請求事例報告等）
第3回建築審査会（H27.3.11）	<ul style="list-style-type: none"> ・包括案件（法第43条第1項ただし書） 16件 （法第56条の2第1項ただし書） 1件 ・報告事項 第61回全国建築審査会長会議の報告（法改正に伴う説明、老朽危険家屋対策等）

（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）7都市下水路費

（単位 円）

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,658,089				228,960	106,429,129	100,193,281

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	76,896,000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	2,526,758	2,059,658	467,100	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、芝生管理等
中川西部・東部排水機場除草業務委託	748,440		748,440	
都市下水路草刈業務委託	1,734,444	1,734,444		
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	3,505,680	3,505,680		

ポンプ場及び排水機場等施設 修繕料	9,543,960	5,058,720	4,485,240	大口 2,224,800 宮町 194,400 沖ス 2,009,880 中川西部 1,569,240 中川東部 2,916,000 外五曲 496,800 その他施設修繕 132,840
燃料費、光熱水費、電話料金 ほか	11,702,807	9,753,811	1,948,996	
計	106,658,089			

事業名	都市下水路施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,417,680					19,417,680	17,140,300

導水路及びポンプ場の施設整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町外 浚渫工 V=26.0m ³ 除草工 A=2,870m ² 清掃工 L=163m	975,240
	導水路維持管理工事 (その2)	五十鈴町外 浚渫工 V=5.0m ³	129,600
	導水路維持管理工事 (その3)	東町 立入防止柵工 L=30m 張りコンクリート工 A=30m ²	486,000
	導水路維持管理工事 (その4)	高町 立入防止柵等 一式	95,040
ポンプ場	宮町ポンプ場No.2エンジン・ 大口ポンプ場No.1エンジンE点 検整備工事	宮町ポンプ場No.2エンジン・ 大口ポンプ場No.1エンジンE点 検整備 N=一式	8,694,000
	中川東部排水機場No.2エンジ ン点検整備工事	No.2エンジン点検整備 N=一式	8,964,000
	同上検査に係る事務費	検査旅費等 一式	73,800
	計		19,417,680

事業名	宮町ポンプ場施設長寿命化事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,613,880	3,277,800		3,100,000		236,080	98,782,340

下水道長寿命化（宮町ポンプ場）機械設備機器価格調査業務委託 308,880円

宮町ポンプ場施設長寿命化事業宮町ポンプ場改修（土木）工事 6,246,720円

種別	事業名	事業内容	事業費
ポンプ場	機械設備機器価格調査業務委 託	価格調査 N=一式（4品目）	308,880
	宮町ポンプ場施設長寿命化事 業 宮町ポンプ場改修（土木） 工事	No.2沈砂池基礎工 N=一式 No.3沈砂池基礎工 N=一式	6,246,720
	事務費	検査旅費 一式	58,280
	計		6,613,880

[委託の繰越] 下水道長寿命化（宮町ポンプ場）耐震設計・自家発詳細設計業務委託

全体契約額 11,870,280円 繰越額 11,870,280円

[工事の繰越] 宮町ポンプ場改修（機械設備）工事

全体契約額 69,702,120円 繰越額 69,702,120円

事業名	宮町ポンプ場施設長寿命化事業費（繰越分）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,344,160	24,172,050		22,900,000		1,272,110	-

種別	工事名	工事内容	工事費
ポンプ場	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場改修（機械設備）工事（その2）	沈砂揚砂機設置 N=1基 集砂装置設置 N=1基	48,344,160

〔款〕8土木費 **（項）5都市計画費** **（目）8下水道費**

（単位 円）

事業名	公共下水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,618,979,000					2,618,979,000	2,470,248,000

事務費繰出金 128,670,000円

建設費繰出金 44,114,000円

公債費財源繰出金（元金） 1,768,862,000円

公債費財源繰出金（利子） 677,333,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,376,000					2,376,000	2,267,950

高須町公園多目的広場除草業務委託 2,376,000円

A=24,932㎡ 機械除草工 年5回、人力除草工 年5回

事業名	高須町公園多目的広場施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,528,280					2,528,280	2,332,050

高須町公園多目的広場整備工事

暗渠排水工 L=357m グラウンド整備工 868㎡

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,774,678				25,774,678	0	25,563,638

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	408戸	13戸	1,655戸

委託料	11,858,591 円
賃金	4,844,388 円
報償費	2,938,350 円
役務費	2,743,458 円
需用費	2,054,919 円
共済費等	1,334,972 円

市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数	23戸	22戸	45戸
応募者数	55人	33人	88人

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,192,278				71,192,278	0	85,669,436

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕、及び空家募集に伴う修繕を行った。

市営住宅修繕料	70,592,338 円
修繕用原材料費	599,940 円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,775,680					30,775,680	23,473,380

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事	中万町団地C2棟	7,260,840
〃	小黒田町団地C3棟	3,707,640
〃	川井町団地C1棟	4,128,840
ベランダ手摺塗装工事	中万町団地C5棟	2,823,120
〃	中万町団地C6棟	2,504,520
ガス管取替改修工事	粥田団地	575,640
解体工事	堂山住宅	2,248,560
〃	宮前住宅2号	2,060,640
〃	若葉町集会所	3,096,360
物置改築工事に伴う仮物置借上	中万町団地C2棟	1,041,120
〃	小黒田町団地C3棟	748,440
〃	川井町団地C1棟	579,960
計		30,775,680

事業名	若者定住住宅管理事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
386,993				386,993	0	897,526

若者定住住宅、農林業就業者住宅の維持管理、並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

若者定住住宅管理状況

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	21戸

需用費 384,156 円
 役務費 2,837 円

事業名	公営住宅及び共同施設建設等基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,368				15,368	0	15,311

公営住宅及び共同施設建設等基金利子の積立金（平成26年度末基金現在高 3,112,767円）

事業名	市営住宅火災等復旧事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,613,840					5,613,840	2,751,000

平成24年11月12日に発生した市営高田団地1棟134号の火災に伴い、火災復旧工事を行った。

工事請負費 5,613,840 円

事業名	各種団体等負担金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	10,000

地域改善向住宅譲渡促進全国協議会への負担金
 負担金 10,000 円

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 2住宅建設費 (単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,803,546	17,352,000		15,000,000		3,451,546	46,026,274

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事による維持管理を行った。

事業内容		事業費
屋上防水改修工事	清生町団地C2・4・11棟	6,771,600
〃	高田団地C1棟	2,197,800
〃	宮町団地C1棟	1,952,640
ベランダ防水改修工事	東町改良住宅	3,186,000
外壁塗装改修工事	清生町団地C13棟	6,240,240
ガス管取替改修工事	中万町団地	1,521,720
給水システム改修工事	船江町団地C1棟	2,280,960
木製建具改修工事	南郊団地	11,402,640
事務費（消耗品費）		249,946
計		35,803,546

事業名	公営住宅ストック改善事業費（繰越分）					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,667,000	4,190,000		4,100,000		377,000	-

平成25年度からの繰越明許事業であり、長寿命化計画に基づく予防保全的な改修工事による維持管理を行った。

事業内容		事業費
屋上防水改修工事	粥田団地C1・3棟	4,001,400
ベランダ防水改修工事	東町改良住宅	4,665,600
計		8,667,000

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,122,091,000					2,122,091,000	2,011,487,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図った。

常備消防費の松阪市分担金

人件費	1,781,439,000	物件費	175,361,000	維持補修費	1,419,000
補助費等	14,174,000	普通建設事業費	5,143,000	公債費	121,652,000
扶助費	22,903,000				

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費

(単位 円)

事業名	消防団員消防・水防手当				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,243,500					48,243,500	41,596,200

平成26年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に対し支給した。

消防団員消防・水防手当 48,243,500円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	8人	59,000
機械器具点検手当	延1,416人	6,760,000
訓練等出場手当	延7,915人	27,912,500
水火災等出動手当	延3,302人	13,204,000
入校手当	延44人	308,000

事業名	消防団員報酬				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,508,000					44,508,000	43,288,000

平成26年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 44,508,000円

種別	人員	報酬額
報酬	1,416人	44,508,000

事業名	消防団長交際費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,240					8,240	49,800

消防団員等の逝去による弔慰金 1件 ほか

事業名	消防団員退職報償金等				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,972,106				20,727,000	245,106	31,052,499

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品代）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図った。

報償費 延81人分

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,550,059					30,550,059	30,550,059

消防団員が退職した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,286,059円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	全国消防団員福祉共済制度加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,239,750					4,239,750	4,110,000

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員福祉共済掛金 1,416人分

平成26年度受給対象者5人に対して、遺族援護金 2,000,000円（2人）、入院見舞金 161,500円（3人）を消防団員等公務災害補償等共済基金から計2,161,500円を支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,880,000			10,400,000		1,480,000	-

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

普通積載車 5,184,000円（1台） 軽積載車 6,696,000円（2台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,239,193					7,239,193	6,794,088

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

小型動力ポンプ、特定小電力トランシーバー、夜間活動用投光器、防火衣等

消耗品費 6,110,611円 備品購入費 1,128,582円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,993,981				1,993,981	0	1,691,700

消防団員の遺族補償年金及び療養補償費を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,691,700円（1人）

療養補償費 302,281円（5人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
384,000					384,000	356,000

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図った。

委託料

健康診断受診者 363,440円 (118人)

検診車配車料 20,560円

事業名	各種団体等負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,327,000					1,327,000	1,786,000

消防団員の教養、その他の消防団事務事業遂行にあたり必要な各種団体等へ負担金を支払った。

負担金、補助及び交付金

三重県消防協会松阪支会分担金 1,302,000円、安全運転管理協議会会費 25,000円

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,872,373				555,113	14,317,260	14,449,928

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費、安全運転研修委託、消防学校入校負担金等

報償費 296,462円 旅費 1,132,860円 消耗品費 3,965,718円 燃料費 1,472,312円

食料費 136,242円 印刷製本費 146,600円 光熱水費 975,787円 修繕費 3,393,693円

通信運搬費 194,171円 広告料 21,600円 手数料 221,426円 保険料 379,560円

委託料 408,300円 使用料及び賃借料 704,525円 備品購入費 246,480円

負担金、補助及び交付金 262,420円 公課費 914,217円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 3消防施設費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,729,240					18,729,240	18,843,852

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、27基の設置又は改修(新設 3基、既設 24基)により消防水利の充実・強化を図った。

繰出金 18,729,240円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,474,987					7,474,987	5,777,382

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等

修繕料 2,512,592円 委託料 4,598,500円 原材料費 363,895円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,774,000	10,772,000		24,700,000		1,302,000	5,003,250

実施計画に基づき、耐震性貯水槽4基を設置し、消防用水の確保を図るとともに、老朽化した消防団車庫（松阪 松尾分団丹生寺班）を建て替え、防災拠点の強化を図った。

耐震性貯水槽設置に係る経費（4基）

工事請負費 31,196,880円

消防団車庫建て替えに係る経費（1棟）

工事請負費 5,577,120円

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
221,763					221,763	590,827

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図った。

消防・防災訓練センター管理運営経費

光熱水費 221,763円

事業名	消防施設解体事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,628,800					3,628,800	1,390,935

老朽化した防火水槽を解体し、用地を地主に返還した。

防火水槽の解体に係る工事請負費

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育委員会委員報酬					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
4,152,000						4,152,000	4,152,000

委員長 1人・委員 3人、定例会議 12回開催

事業名	教育長交際費					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
32,474						32,474	20,000

慶弔費 0件 懇談会 3件 32,474円

事業名	各種団体等負担金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
230,370						230,370	230,370

三重県市町教育委員会連絡協議会負担金 230,370円

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
189,230						189,230	316,430

旅費、消耗品費など

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,054,600	263,000					791,600	1,204,800

私立幼稚園に在園する園児の保護者に対し、設置者が保育料等を減免した場合、当該設置者に対し補助金を交付し、幼稚園への就園を奨励した。(3園)

199,200円×3人、204,000円×1人、253,000円×1人

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,000,000						2,000,000	2,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った(上限 200万円)。

補助対象事業：公共下水道の校内接続工事等(補助対象経費 15,120,000円)

事業名	高校等奨学金貸与事業費					教育総務課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
60,000				60,000	0	0	60,000

経済的理由により修学困難な高等学校に在学する生徒に奨学金を貸与し、修学支援を行った。

平成26年度対象者：1人[平成24年度から継続(3年目)] 月額5,000円×12か月

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,681				230,681	0	232,186

平成26年度末基金現在高 58,683,139円

事業名	バスセンター運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,497,532					5,497,532	4,865,882

飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：飯高西中 10人、飯高東中 3人、香肌小 15人、宮前小 47人

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,521,107				3,000	5,518,107	4,962,046

本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：伊勢寺小 3人、西中 2人、豊地小 26人、粥見小 14人、柿野小 17人

事業名	スクールバス購入事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,076,712	2,130,000		2,800,000		146,712	-

平成10年度購入のバスの老朽化に伴い、安全通学を図るためスクールバス1台を買い替えた。（飯高管内マイクロバス29人乗り）

事業名	私立幼稚園振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
525,610					525,610	520,540

市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助し、幼稚園教育の振興を図った。

内訳：295,610円×1園、230,000円×1園

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000					600,000	620,000

平成26年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（平成26年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者：30人（高等学校 18人、大学 12人）

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
293,000					293,000	286,000

全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会負担金 7,000円

三重県市町教育長会負担金 45,000円

東海北陸都市教育長協議会費負担金 14,000円

三重県特別支援教育研究会会費 207,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,058,392				35,278	15,023,114	14,660,600

非常勤職員賃金、コピーカウント料等消耗品費、公用車・事務機器等借上料など

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 3教育指導費 (単位 円)

事業名	外国語指導助手(ALT)事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,220,040				46,872	31,173,168	2,284,544

グローバル化の進展の中において、国際共通語である英語力の向上が重視されている。異文化理解、自文化理解を進め、自ら進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもたちを育てるために、外国人青年を外国語指導助手として派遣し、外国語教育等の補助を行い、国際交流活動を進めた。

(中学校 850回、小学校 764回、幼稚園 14回)

事業名	まつさか夢交流事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,627,992				1,368,912	259,080	1,262,222

濱湖区

松阪市から無錫市濱湖区への2回目の訪問が平成26年10月21日～23日に実現した。小中学生6人を含む派遣団が雪浪中学校及び雪浪小学校を訪問し、英語の授業に参加したり一緒に卓球をしたりして、濱湖区の小中学生と交流を深めた。

(実施校：港小学校、殿町中学校、飯南中学校)

各校における活動

- 港小学校・・・全校集会での還流報告、交流についての掲示物作成等
- 殿町中学校・・・調べ学習、学校HPで交流紹介、全校生徒・保護者・地域の方への報告会等
- 飯南中学校・・・講師を招いた国際理解教育、全校集会での還流報告等

事業名	わくわくワーク事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
138,887					138,887	87,880

キャリア教育の一環として、児童生徒に勤労観や職業観を身につけさせることが求められており、市内12中学校で、地域の各事業所で3～4日間の職場体験学習(わくわくワーク)を行った。子ども達の職業観・勤労観を刺激し、啓発することにより「生きる力」「生きること」をより自覚的にとらえさせ、学習意欲や将来の社会に役に立つ生き方・あり方につなげることができた。また、地域の事業所との交流により、学校と地域の相互の理解も深めた。

(参加生徒数 1,401人 協力事業所数 435事業所)

事業名	教科書及び指導書導入事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,178,963					1,178,963	3,124,749

小中学校において新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書・指導書の購入配付により指導の充実を図った。また、バーコードリーダーを使用して、中学校の外国語授業を円滑に実施した。

事業名	科学芸術振興事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,041,520					1,041,520	939,743	

松阪市児童生徒科学作品展（出展数：小学校 340点、中学校 65点）・わくわく科学工作教室、みえこどもの城での体験学習を通じて「科学・理科」への関心を高めた。また、松阪市小中学校音楽会を開催し、異学年・異校間交流により様々な人と協力し1つの演奏会を成功させることで、児童生徒の自尊感情や芸術への関心を高めた。

開催日	行事名	場所	参加数
H26.9.6～7	松阪市児童生徒科学作品展	松阪市文化財センター	延1,018人
H26.9.7	わくわく科学工作教室	松阪市文化財センター	30人
H26.10.19	松阪市小中音楽会	クラギ文化ホール	延1,025人
H26.6～H27.1	プラネタリウム学習	みえこどもの城	20校 929人

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
16,704,000					16,704,000	16,240,000	

小中学校、幼稚園において、地域住民等の協力を得ながら、「農業体験」、「国際交流活動」、「福祉施設訪問」、「環境保全・美化」、「伝統楽器」、「地域交流・地域学習」、「防災教育」、「命と人権の学習」等々の体験学習など、創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を総合的な学習の時間等で展開し、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。
また、校内での研究や研修・学力調査を行い、授業改善や指導方法の工夫を図るなど教育内容の充実に努めた（小中学校 48校・幼稚園 20園）。

委託料16,704,000円のうち鎌田中学校分520,000円のうち190,000円を学校長が窃取し、平成27年4月23日に返還したため、平成27年度雑入（弁償金）として収入した。

事業名	読書室いきいきプラン事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
15,012,000					15,012,000	15,530,000	

中学校の読書室に図書館司書を配置し、読書室の環境整備（おすすめ本や話題本の展示、書架のレイアウトの工夫など）を図るとともに、生徒へのブックトークや、足りない分野の図書、新刊図書、図鑑等の調べ学習用図書など選書候補を提案し、児童生徒の読書意欲を喚起した。

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,799,701					5,799,701	5,215,811	

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

（参加延人数 2,093人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,535,902					4,535,902	3,528,796	

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,437個	4,077,823円	小1、小4、中1
黄色帽子	1,007個	419,799円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,602,125				249,869	54,352,256	49,563,324

障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じ、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」63人を34校に配置した。学校生活面における支援として、基本的な生活習慣確立のための日常生活上の介助や発達障害の児童生徒に対する学習支援、教室間移動時や学校行事等における介助、危険行為の抑制及び安全確保等必要な支援を行うとともに、周囲の児童生徒への障がいに対する理解促進に努めた。

事業名	いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,039,551				37,553	13,001,998	12,271,474

いじめの問題に対して社会総ぐるみで対峙することを求めた「いじめ防止対策推進法」の施行に伴い、未然防止や具体的な対応をまとめた「松阪市いじめ防止基本方針」を作成した。早期発見の手立てとしては、アンケート調査による実態把握の1つとして、学期に1度、学級満足度尺度調査（QU）を行い、安心して生活できる学級づくりに活用した。また、養護教諭を対象にカウンセリングマインドの向上を図るため、講師を招いた事例検討等の研修会を行った。また、中1ギャップ対策としては、小中兼務型（ハートケア）相談員や学校巡回相談員を引き続き中学校区に配置し、教職員と連携して心のケアを行った。早期解消への手立てとしては、学識経験者等の指導・助言を受け、関係機関が連携しながら、解消に努めた。

事業名	学校支援地域本部事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,416,000		567,000			849,000	1,700,000

平成26年度 松阪市における学校（園）支援ボランティア登録数（単位 人）

支援内容	学習支援	読書支援	部活動支援	環境整備	行事支援	安全支援
小学校	222	209	15	3	61	734
中学校	48	13	9	72	9	13
幼稚園	60	32	0	16	9	0
計	330	254	24	91	79	747

市内各学校園を対象として本事業を展開し4年目になるが、初年度、登録いただいたボランティアの方が488人であったものが、平成26年度は1,364人と増加してきている。平成26年度は、以下のような内容を中心に本事業を展開した。

1. 安全支援ボランティア：登下校の見守り、校外学習の引率、校区内パトロール、危険箇所点検安全マップづくり
2. 読書支援ボランティア：読み聞かせ、新刊書の紹介、読書室の整備
3. 学習支援ボランティア：ミシンや調理、木材加工などの実習、国語や算数、音楽、外国語活動などの学習、放課後学習支援、卒業制作支援、太鼓演奏や茶道の伝統芸能、農林業体験、戦争時代の語り伝え、昔遊びや昔の暮らし体験、地域の歴史学習等
4. その他のボランティア：クラブ活動や文化祭の体験学習、中学校の部活動、運動会や授業参観等の学校行事の際の交通整理、草刈りペンキ塗り、花壇づくり等の環境整備、ベルマーク作業等

また、本事業の内容の充実を図るため、次の内容について取り組んだ。

1. 人材バンクの編成
2. 地域教育協議会の開催

事業名	地域による土曜日等の教育支援事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
225,000		150,000			75,000	-	

家庭や地域住民等の参画・協力が得やすい土曜日等を活用することにより、地域における学習やスポーツ、体験活動などの様々な取組みを推進し、子どもたちのコミュニケーション能力や規範意識を高めることができた。

主な取組内容として、自治会、保護者、企業、社会体育団体、NPO団体、ボランティア団体、公民館、住民協議会、学校、中学校体育連盟の代表者からなる「土曜教育活動検討委員会」を開催し、小中学校における土曜日を活用した教育活動の在り方について協議した。また、第四小学校に土曜教育コーディネーターを配置し、まちづくり協議会の教育部会が主体となり、学力補充のためすべての児童を対象（自由参加）とした「土曜教室」が月2回ほど実施されている。コーディネーターが核となり、学校関係者と保護者、地域住民等のボランティア等と連携することで、活動が充実してきた。少しずつ広がりを見せ、児童や保護者からの喜びの声も多く上がってきている。

事業名	学校評議員推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
810,000					810,000	810,000	

各学校において、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。学校関係者評価委員会においては、教育目標や教育計画などを保護者や地域住民に説明するとともに、学校評議員が評価委員となり意見を学校運営に反映させ、開かれた学校、地域から信頼される学校となるよう努めた。

事業名	コミュニティ・スクール推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
240,000	240,000				0	300,000	

鎌田中学校校区の3校が連携した組織による運営体制で、学校運営協議会がスタートし3年目になる。学校支援地域本部事業と兼ねてコミュニティ・スクールの取組みを推進することで、今までにあるボランティア活動がさらに充実・発展し、子どもたちの学習や活動への意欲の高まりが見られるようになってきた。また、地域貢献活動を通して、地元で愛され、地元を愛する子どもが増え、それぞれに自信を持って成長することができた。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,020,931					2,020,931	521,571	

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、「郷土の偉人に学ぶ授業」で使用する教材冊子（蒲生氏郷）を作成し、各学校へ配付した。また、4年生対象に「本居宣長」、5年生を対象に「松浦武四郎」の冊子を使って、各学校において授業実践を進めた。子どもたちが偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分に置き換えて考えることができ、未来への夢や目標を抱く機会を作ることができた。

事業名	「教育の情報化」推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,788,261				400,000	17,388,261	-

三雲中学校に加えて、飯高東中学校、殿町中学校にICT環境を整備し、授業での具体的な機器の活用方法、機器を活用した協働学習の実証研究、教職員の情報共有と研修による指導方法の工夫改善に取り組んだ。

公開研究会

開催日	参加者数	開催場所
11月21日（金）	206人	三雲中学校
12月16日（火）	101人	飯高東中学校
1月14日（水）	51人	殿町中学校

事業名	学力向上推進サポート事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,226,618					3,226,618	-

「授業・保育実践発表校区」として、嬉野中学校区・東部中学校区における全国学力・学習状況調査分析から見えてきた課題解決に向け、幼小中の連携教育を基盤とした授業・保育改善の取組の研究を進めた。これらを授業公開研究会の形で発信し、市内の教職員はこの会に参加することで、授業スタイル等を学び、各学校・園での授業実践に活かすことができた。また、上記の2校区以外を「授業改善サポート校区」として、先進地の視察等を行い、進んだ取組や授業実践に触れることで、自校の課題解決に活かし授業改善を進めることができた。

開催日	区 分	発表学校区
H26. 11. 4	嬉野中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	嬉野中
H26. 11. 5	嬉野中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	豊地小、中原小、豊地幼、中原幼
H26. 11. 27	東部中学校区学力向上推進サポート事業実践発表会	東部中、朝見小、てい水小、てい水幼

委託料2,576,000円のうち鎌田中学校分110,000円のうち50,000円を学校長が窃取し、平成27年4月23日に返還したため、平成27年度雑入（弁償金）として収入した。

事業名	各種団体等負担金					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,800					117,800	147,800

平成26年度松阪多気学校図書館研究会会費	76,800円
平成26年度三重県へき地複式教育振興会分担金	8,000円
平成26年度三重県へき地複式教育研究会負担金	33,000円

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,291,545					2,291,545	2,156,070

教育指導に係る一般経費

旅費 349,860円、需用費（消耗品費） 1,011,094円、使用料及び賃借料 479,190円 ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 4子ども支援研究センター費

(単位 円)

事業名	教育支援センター推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,338,105						2,338,105	2,372,242

教育支援センター「鈴の森教室」と「うれしの教室」において、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図り、個々の状態に応じた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 93人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	1人	3人	0人	4人	2人	6人	20人	17人	27人	9人	4人	0人	93人

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた児童生徒数 58人

校種	小学生	中学生	高校生等	計	改善(復帰)率
対象人数	15人	62人	13人	90人	
改善者数	9人	39人	10人	58人	

相談延件数 2,375件(面接 1,441件、電話 934件)、学校訪問 320回

[面接相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	63	79	38	40	7	36	36	23	20	13	21	36	412件
中学生	43	121	92	72	33	72	105	92	86	51	70	105	942件
高校生等	14	4	10	7	7	7	10	10	6	7	2	3	87件
計	120	204	140	119	47	115	151	125	112	71	93	144	1,441件

[電話相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	33	19	13	10	7	17	11	9	8	6	6	13	152件
中学生	33	45	94	73	11	60	78	52	33	56	60	88	683件
高校生等	13	6	12	8	6	10	4	4	6	10	12	8	99件
計	79	70	119	91	24	87	93	65	47	72	78	109	934件

[学校訪問回数]

(単位 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	8	45	17	11	1	3	4	4	9	0	5	9	116回
中学校	4	26	13	21	2	15	21	23	22	8	18	31	204回
計	12	71	30	32	3	18	25	27	31	8	23	40	320回

事業名	教育研究事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
852,233						852,233	842,525

長期研修員による今日教育課題に応じた研究、教科・課題別研究を実施し、成果を研究集録としてまとめて園・学校や教育関係機関に配付することにより、教育実践現場への浸透を図った。

研究集録第127集 「児童の課題に即し学力向上をめざした国語科の授業づくり
－全国学力・学習状況調査の結果を活用して－」

研究集録第128集 「郷土の偉人に学ぶ授業づくりⅣ
－松阪開府の祖 蒲生氏郷に学ぶ－」

事業名	教職員研修事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 120, 119					1, 120, 119	1, 267, 621

保育士及び幼稚園・小中学校の教職員を対象に、保育教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を35講座を実施し、日常の保育教育実践あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、保育士・教職員の指導力向上を図った。

教職員研修講座

実施日	講座名		参加人数
H26. 5. 22	初任者研修Ⅱ(第14回校外研修)	フィールドワーク～郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	46人
H26. 5. 27	特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ	特別支援教育コーディネーターの役割について	66人
H26. 6. 3	算数	思考力・表現力を高める算数授業-算数のよさ、考える楽しさを味わう授業づくり-	58人
H26. 6. 14	乳幼児教育Ⅰ	歌遊び・リズムゲーム	109人
H26. 6. 20	外国語活動/外国語	外国語活動の成果と課題、そして、これから	67人
H26. 7. 3	健康教育	ひろがる・つながる・ふかめあう 歯口の健康づくり	51人
H26. 7. 5	乳幼児教育Ⅱ	五感イキイキ!心と体と生きる力を育てる食育	121人
H26. 7. 7	外国人児童生徒教育	私たちがフィリピンとフィリピン人に学ぶこと	61人
H26. 7. 25	危機管理	ゲーム機・スマートフォン等の利用実態に対応した指導のあり方	82人
H26. 7. 28	家庭/技術家庭	包丁の研ぎ方とだしのとり方でおいしい和食をつくります	49人
H26. 7. 28	特別支援教育Ⅰ	幼児期から青年期の自閉症スペクトラム障害:発達段階ごとの特徴の理解と支援の基礎	65人
H26. 7. 29	音楽	〔共通事項〕が見える 子どもがときめく音楽授業づくりの実際 ～からだを軸にして～	40人
H26. 7. 30	道徳	子どもの心を育てる道徳授業づくり	72人
H26. 7. 31	授業力向上(口学力向上・授業づくり)	子どもたちに学ぶ喜び・わかる楽しさを実感させる授業改善・校内研修	70人
H26. 8. 1	学級づくりⅠ	日本一ハッピーな学校を作ろう～個々が伸びる学級経営～	68人
H26. 8. 4	郷土教育Ⅰ	豪商に学ぶ 伊勢商人長谷川治郎兵衛家	22人
H26. 8. 5	体育/保健体育	「のり」や「なりきり」を大切にしたい表現運動・ダンスの授業づくり	52人
H26. 8. 5	情報教育	小・中学校におけるICT活用の現状とこれから	26人
H26. 8. 7	特別支援教育Ⅱ	再考 発達のアンバランスと支援	74人
H26. 8. 7	国語	一緒につくりますよ子どもとつくる国語の授業ー	68人
H26. 8. 8	特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ	発達障がいのある子どもをつつむクラスづくり～特別支援教育コーディネーターの立場から～	79人
H26. 8. 8	授業力向上(口学力向上・授業づくり)	わかって伸びる授業をめざして (ICTもちょっと活用)	26人
H26. 8. 19	郷土教育Ⅱ	松浦武四郎を通して子どもたちに伝えたいもの	72人
H26. 8. 20	教育講演会	～4S～21世紀社会を生き抜くために大切なこと	880人
H26. 8. 21	生徒指導 (不登校対応)	不登校児童生徒の理解とかかわり	31人
H26. 8. 21	国語	国語授業のユニバーサルデザインーUD授業の作り方ー	81人
H26. 8. 22	学級づくりⅡ	学級経営を、講座とワークショップで豊かに学ぶ～学級づくりの考え方、学級崩壊からの脱却方法など～	43人
H26. 8. 26	理科	「楽しい理科実験・工作」の講義と実習	18人
H26. 8. 26	図画工作/美術	図画工作科の授業づくりの支援と環境づくり～かんたん工作の実技をもとに～	49人
H26. 8. 27	保護者対応	精神的不安定さを持つ養育者の元で育つ子どもの特徴・関わり方の留意点	127人
H26. 8. 28	生徒指導 (Q-U)	Q-Uを活用した児童生徒理解と学級・学校づくり	63人
H26. 8. 30	乳幼児教育Ⅲ	描く楽しさを子どもたちにー子どもの発達と描画活動の指導・援助ー	117人
H26. 9. 20	乳幼児教育Ⅳ	子どもが本と出会うとき	198人
H26. 10. 24	特別支援教育コーディネーター研修Ⅲ	特別支援教育コーディネーターの役割を考える～2つの実践提案をもとに～	64人
H26. 11. 20	人権教育学習会	「差別表現から人権問題を考える」～差別語と表現の自由～	62人
計			3, 177人

事業名	教育相談事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 343, 532					3, 343, 532	3, 381, 068

幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、子どもたちが心の安定を図ることができるよう支援を行った。

相談延件数 1,046件
 教育相談 579件（面接 287件、電話 292件）
 カウンセラー相談 467件（156回実施）

[相談延件数] (単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	29	47	45	47	8	45	29	2	3	0	31	1	287
電話相談	28	29	21	32	28	30	20	22	20	16	12	34	292
カウンセラー相談	49	50	68	44	31	51	47	25	18	53	30	1	467
計	106	126	134	123	67	126	96	49	41	69	73	36	1,046

[月別相談件数] (単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	23	28	26	28	22	27	24	19	22	22	23	23	287
電話相談	17	27	32	24	20	31	24	21	25	26	31	14	292
カウンセラー相談	37	37	45	45	41	46	37	31	35	34	43	36	467
計	77	92	103	97	83	104	85	71	82	82	97	73	1,046

事業名	教育情報活動事業費				学校支援課		
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
124,314					124,314	209,609	

センターだよりの継続的な発行とホームページへの掲載により情報の発信に努めた。要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより 9回発行
 書籍の購入、及び寄贈数 64冊

書籍の分類	購入数	寄贈数
学習指導・学級指導に関する書籍	42冊	2冊
学校経営・学校管理に関する書籍	3冊	
教育学・教育行政等に関する書籍	4冊	
社会教育・家庭教育に関する書籍	6冊	
特別支援教育に関する書籍	4冊	
幼児教育に関する書籍	2冊	1冊

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費				学校支援課		
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
13,542,495				2,792,599	10,749,896	13,497,385	

施設利用者の安全と市民の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な管理運営に努めた。

光熱水費 5,662,517円、施設維持管理等委託料 3,477,012円、消耗品費 184,761円 ほか
 体育室利用者数（延1,143団体 37,569人）
 ミーティングルーム利用者数（延235団体 3,466人）

月	体育室利用者数				ミーティング室利用者数	
	団体延数	大人	子ども	合計	団体延数	計
4月	119団体	1,616人	261人	1,877人	20団体	263人
5月	122団体	2,071人	331人	2,402人	13団体	159人
6月	93団体	5,009人	1,389人	6,398人	11団体	123人
7月	96団体	2,314人	384人	2,698人	28団体	387人
8月	89団体	1,455人	433人	1,888人	22団体	317人

9月	89団体	4,990人	832人	5,822人	18団体	163人
10月	99団体	2,028人	1,621人	3,649人	21団体	365人
11月	91団体	2,015人	734人	2,749人	17団体	680人
12月	89団体	2,010人	1,009人	3,019人	22団体	189人
1月	85団体	1,717人	527人	2,244人	29団体	328人
2月	84団体	2,049人	539人	2,588人	21団体	292人
3月	87団体	1,653人	582人	2,235人	13団体	200人
計	1,143団体	28,927人	8,642人	37,569人	235団体	3,466人

事業名	うれしの教室施設管理運営事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
686,695					686,695	717,643	

うれしの教室施設の円滑な管理運営に努め、不登校児童生徒の心の居場所となるよう努めた。□
施設維持管理等委託料 233,280円、光熱水費 196,317円、通信運搬費 131,720円 ほか

事業名	子ども支援研究一般経費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,228,760					1,228,760	1,211,970	

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な活動と運営に努めた。
借上料 400,740円、通信運搬費 393,070円、消耗品費 297,500円 ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 5人権教育費 (単位 円)

事業名	外国人児童生徒いきいきサポート事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,475,805				36,474	13,439,331	11,328,641	

市内在住の外国人12人及び日本語指導員等を5人雇用し、初期適応支援教室「いっぽ」や外国人児童生徒の在籍校において学校生活への適応支援および日本語学習支援等を行った。また、高校入試制度や就職等に関する情報提供を行い進路について考える機会をもった。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数 42人、うち修了 38人、 次年度継続通級 4人
母語スタッフによる 小・中学校等巡回指導補助等	対象校 小学校 17校 中学校 6校 幼稚園 1園 支援状況 922回 5,185時間
進路ガイダンス	開催日 9月7日 参加者数 119人 (外国人児童生徒 31人・ 保護者 24人・教職員等 64人)
外国人児童生徒 就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿 に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 9月 調査対象 62人 (53世帯) 調査結果 転入手続き済み 3人・不就学 3人・ 帰国、転居 43人・留守、不明 5人・ ブラジル人学校へ在学中 8人

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,617,958		3,010,000			1,607,958	4,718,133

日本語指導の必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校）・準センター校（殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校）に指定し、三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと、外国人児童生徒の受け入れから卒業後の進路まで一貫した支援体制の構築を図るため、受入体制の整備や日本語指導の充実を図った。また小学校入学前の幼児と保護者に対する日本語学習支援や、情報提供支援を行った。

事業内容	実績等
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策などの協議機関 開催数 2回（5月・2月）
プロジェクト会議	具体的な取り組みについての計画、検討、改善のための会議 開催数 3回（5月・8月・2月）
ネットワーク会議	取組内容や教材などを全市的に共有化を図るため、外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 2回 第1回：「私たちがフィリピンとフィリピン人に学ぶこと」 7月7日 講師：大阪大学名誉教授 参加者 54人 第2回：「多文化共生教育について」 1月29日 実践交流 参加者 45人
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 7回 （4月・5月・6月・7月・9月・11月・3月）
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 15校 中学校 6校 支援状況 593回 2,330時間
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や 生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）参加幼児数 17人
多文化理解授業	三重大学留学生3人により、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月30日 対象校 幸小学校（準センター校）4年生の2クラス
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、自分を発見し、表現する取り組みを行った。 開催日 10月18日・19日 参加者数 9人（外国人児童生徒） 指導者・補助者：愛知淑徳大学の准教授及び学生8人
日本語指導法連続講座	開催日 7月30日・31日 内容 日本語の理解から運用への工夫 ～「みえこさんのにほんご」「続みえこさんのにほんご」を中心に～ 講師 三重大学准教授 参加者数 延48人（市内小中学校教員・いっぽ教室ボランティア等）
高校見学バス研修	開催日 10月26日 訪問高校数：県立高校 3校 参加者数 50人（内訳：外国人児童生徒 25人・保護者 10人・通訳等 15人）

事業名	外国人児童生徒の学習支援事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,000		800,000			0	800,000

「JSLカリキュラムに基づくわかりやすい授業づくり」をテーマに、昨年に引き続きJSLカリキュラムの指導法による授業研究を行うなど、外国人児童生徒の在籍校における教科学習の支援を大阪教育大学の協力を受け行った。

研究指定校（久保中学校・第五小学校）

事業内容	実績等
教職員合同研修会	開催日 8月1日 内容 JSLカリキュラムの考え方をもとにした授業づくり「教科の目標を達成するための日本語支援」 講師 大阪教育大学准教授 参加者数 午前 70人、午後 79人（研究指定校教職員等）
JSL研究会議（授業公開）	大阪教育大学准教授の指導助言のもとにJSLカリキュラムの指導法による授業実践を公開した。また対象校以外にも発信し研究を広めた。 開催校 研究指定校含む7校で実施
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 1校 中学校 1校 支援状況 64回 331時間

事業名	人権教育研修事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	736,480

教職員対象に三重県人権・同和教育研究大会への参加機会を提供することで人権意識の高揚及び実践力の向上を図った。

事業内容	日数等	参加者数
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延373人

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,620,341					1,620,341	1,616,174

学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラムや校区内の授業公開（公開保育）等の活動を行うなど、地域との連携を深め差別をなくそうとする行動ができる児童・生徒の育成を図った。

12中学校区の各人権教育推進組織に委託

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	110,000円	7	西中学校区	100,000円
2	鎌田中学校区	120,000円	8	嬉野中学校区	95,000円
3	久保中学校区	160,000円	9	三雲中学校区	100,000円
4	中部中学校区	110,000円	10	飯南中学校区	100,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高西中学校区	75,000円
6	東部中学校区	130,000円	12	飯高東中学校区	70,000円

各中学校区の取り組みの交流を目的に「子ども人権文化フェスタ」を開催した。

事業内容	実績等
子ども人権文化フェスタ	「いじめ」・「東日本大震災と人権」等6つのテーマ別グループに別れ、自分の想いを語り合うことで人権に対する意識を高め合うことができた。 開催日 12月13日 場所 徳和小学校体育館 ほか 参加者数 155人（中高生99人、行政・学校関係者56人）

事業名	人権教育地域促進事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,574,620						2,574,620	2,801,694

各地域の人権教育推進組織に委託し、地域に密着したきめ細かな人権学習・人権啓発を推進するとともに、市民自ら人権教育に取り組めるよう、市の広報で全国的な人権問題に関する研究大会等への参加者を募集し人権学習の機会提供を行った。

事業内容	参加大会数	参加者数等
人権問題研究集会等への参加	4大会	7人

人権教育推進組織への委託

委託先		委託金額
1	嬉野人権教育研究会	623,000円
2	三雲地域人権教育推進協議会	460,000円
3	いいなん人権教育推進協議会	460,000円
4	飯高町人権教育研究協議会	403,000円
5	松阪市人権教育研究会	325,000円
[主な事業内容及び参加者数]		
	人権講座	2回 109人
	人権講演会	12回 1,887人
	人権啓発映画会	1回 352人
	子どもたちの人権展	1回 1,200人

事業名	人権学習推進事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,206,271						2,206,271	5,584,144

さまざまな人権問題の解決に向かって住民主体で活動する社会をめざすため、人権講座や人権講演会など人権学習の機会を提供し、地域住民の参加交流を推進した。

事業内容	回数	参加者数等
人権講座（人権を考える市民講座等）	33回	1,416人
人権講演会（中学校区市民講演会等）	9回	1,643人
人権啓発映画会	1回	71人
人権啓発冊子の発行（講演内容まとめ）	-	3,000部発行

事業名	部落史編さん事業費					人権まなび課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
7,002,077					16,085	6,985,992	6,428,992

部落史編さん委員会にて「松阪の部落史」編さん計画が変更され、刊行計画は中止となった。収集した史料については、編集委員の指導のもと、史料編近現代Ⅰ・史料編補遺の報告書として残した。部落史編さん委員会は、部落史編さん委員の任期で解散となり、部落史編集委員会もあわせて解散となった。

事業内容	実績等
部落史編さん委員会	「松阪の部落史」編さん計画の検討を行う会議 部落史編さん委員数 11人 開催数 2回(9・11月)
部落史編集委員会	「松阪の部落史」編さん計画に基づき史料整理や編集作業を行う会議 部落史編集委員数 3人 開催数 4回(4・6・11・12月)
史料検討会	史料編補遺に関する文献の選定を行う会議 開催数 1回(4月)
史料編補遺翻刻作業	史料編補遺編集における翻刻作業 筆耕翻訳文字数(約294,000字)
史料編前近代販売等実績	販売実績(1冊) 寄贈実績(1冊)

事業名	人権教育一般経費				人権まなび課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
278,746					278,746	335,122

職員の資質向上のための研修会等への参加および事務用品等一般事務経費

研修会名称	日数等	参加者数
全国在日外国人教育研究集会・生徒交流会	2日	1人
鎌田中学校区県外研修	1日	1人
全国人権・同和教育研究大会	3日	1人
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延6人
部落解放研究三重県集会	1日	1人

事業名	教育集会所管理運営事業費				人権まなび課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,115,980					3,115,980	3,362,975

教育集会所施設17館の維持管理運営経費

〔款〕10教育費 (項)1教育総務費 (目)6育ちサポート推進費

(単位 円)

事業名	育ちサポート推進事業費				育ちサポート室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
14,055,261	0	600,000	0	28,129	13,427,132	15,671,399

相談員等共済費 927,232円、相談員等賃金 5,628,400円、巡回相談等報償費 4,900,000円、需用費 539,653円、役務費 232,825円、使用料・賃借料 102,115円、委託料 1,600,000円、備品購入費 46,116円 ほか

子どもたちが安心して成長できる、また、子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を推進する。そのために、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援、および、障がいのある子どもの就学や就園に関する業務を、教育委員会・福祉・保健の3部局の連携のもと行った。また、そのための施設整備を実施した。

1 相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	2,113 回	発達障がい・就学就園の相談が多い
面接（来室）相談	593 回	サポート室への来室による相談
巡回・訪問相談	1,082 回	要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	438 回	電話相談から来室につながるケースが多い
発達検査	143 回	WISCや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	1,887 人	1歳3歳児健診 782人、保育園 365人、幼稚園・小中学校 740人
ケース会議（関係者会議）	153 回	学校、幼稚園・保育園、あすなろ等の医療機関、保健福祉・児相等との個々の子どものケース検討
特別支援教育アドバイス		
校園数	219 校園	校・園における支援の体制整備と個別の教育支援計画の推進、
延回数	265 回	個々の子どもの支援への助言。面接相談指導 48回、観察助言 217回、観察人数 589人
就学支援対象幼児児童生徒	154 人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行う
保育支援対象乳幼児	128 人	障がいのある子どもの幼稚園・保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行う
関係機関ネットワーク会議	15 回	関係課長による業務支援・調整、実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の理解
関係課長会	3 回	
実務担当者会	12 回	
研修会講師等	15 回	校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修における講師

2 育ちサポート室の施設整備

節（細節）	項 目	金額	内 容
備品購入費	液晶テレビ	35,856 円	
	加湿器	10,260 円	

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
478,548,713				3,939,877	474,608,836	456,957,709

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費 6,443,563円（社会保険料 5,804,987円 ほか）
 賃金 40,598,868円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
 需用費 248,816,144円
 （消耗品費 68,448,706円 光熱水費 141,695,951円 修繕料 30,521,922円 ほか）
 役務費 14,064,311円（通信運搬費 11,877,672円 手数料 2,186,639円）
 委託料 65,698,716円
 （施設維持管理等委託料 43,854,073円 その他の委託料 21,844,643円）
 使用料及び賃借料 100,141,116円（借上料 98,867,976円 使用料 1,273,140円）
 原材料費 2,785,995円

平成26年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,916人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	8学級	177人	機殿小	6学級	55人	豊田小	7学級	133人
第二小	9学級	153人	朝見小	7学級	96人	中原小	7学級	136人
第三小	9学級	217人	掃水小	8学級	206人	天白小	17学級	480人
第四小	20学級	614人	漕代小	7学級	84人	鶺鴒小	7学級	133人
第五小	18学級	488人	花岡小	21学級	637人	小野江小	9学級	227人
幸小	19学級	464人	松尾小	13学級	326人	米ノ庄小	7学級	117人
松江小	14学級	390人	大河内小	7学級	85人	柿野小	7学級	84人
伊勢寺小	10学級	218人	南小	7学級	89人	粥見小	7学級	121人
阿坂小	6学級	88人	射和小	8学級	198人	香肌小	5学級	23人
松ヶ崎小	7学級	70人	山室山小	22学級	631人	宮前小	7学級	89人
港小	13学級	301人	徳和小	30学級	840人			
東黒部小	5学級	42人	豊地小	10学級	187人			
西黒部小	7学級	87人	中川小	21学級	630人	計	392学級	8,916人

事業名	小学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
63,139,176					63,139,176	66,872,400

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
花岡小	屋上防水改修工事	2,827,440	2,827,440	
港小ほか1校	空調設備設置工事（港小、米ノ庄小）	1,601,640	1,601,640	
射和小	体育館屋根塗装工事	6,447,600	6,447,600	
第四小ほか1校	手摺設置工事（第四小、幸小）	1,411,560	1,411,560	
宮前小	屋上防水改修工事	5,773,680	5,773,680	
中原小	舗装改修工事	692,280	692,280	
東黒部小ほか1校	火災受信機改修工事（東黒部小、漕代小）	2,580,336	2,580,336	

第三小	外壁改修工事	3,622,320	3,622,320	
大河内小ほか2校	門扉改修工事（大河内小、港小）、プレハブ物置設置（幸小）	2,899,800	2,899,800	
粥見小	給水設備改修工事	1,748,520	1,748,520	
西黒部小ほか1校	外壁改修工事（西黒部小、機殿小）	7,177,680	7,177,680	
天白小ほか2校	通路改修工事（天白小）、体育館外壁改修工事（豊田小）、昇降口サッシ改修工事（松ヶ崎小）	10,763,280	10,763,280	
漕代小	多目的トイレ設置工事	2,365,200	2,365,200	
射和小ほか1校	シャワー設置、外壁改修及び灯油庫設置工事（射和小）、フェンス改修工事（第一小）	5,614,920	5,614,920	
てい水小	防水改修工事	4,401,000	4,401,000	
天白小	プール排水設備改修工事	1,982,880	1,982,880	
豊田小ほか4校	施設維持管理工事設計業務（豊田小、天白小、漕代小、射和小、松ヶ崎小）	1,229,040		1,229,040
計		63,139,176	61,910,136	1,229,040

事業名	小学校管理備品整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,831,951					29,831,951	29,478,295

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	第一小 ほか35校	事務機器購入費	10,948,098	10,948,098	
	第一小 ほか35校	教用器具費	16,988,271	16,988,271	
	幸小 ほか4校	その他備品購入費	1,027,070	1,027,070	
	第一小 ほか35校	備品関係手数料	868,512		868,512
計			29,831,951	28,963,439	868,512

事業名	小学校防災防犯対策事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,911,360	5,959,000	27,731,000	29,500,000		13,721,360	-

地震に対する非構造部材の耐震化対策として、第一小学校屋内運動場の吊り天井を撤去し、建物の安全性の向上を図った。

また、津波に対する緊急避難場所として、松ヶ崎小学校、東黒部小学校の屋上にフェンスと屋上へ上がるための外階段を整備し、西黒部小学校の屋上フェンスを増設した。

旅費 6,000円

役務費（手数料） 356,400円

委託料 2,587,680円（第一小学校屋内運動場天井改修工事設計業務委託、東黒部小学校外2校屋外階段設置他工事設計業務委託）

使用料及び賃借料 6,120円

工事請負費 73,955,160円

（第一小学校屋内運動場天井改修工事、東黒部小学校屋外階段他設置工事、松ヶ崎小学校屋外階段他設置工事、西黒部小学校屋上フェンス設置工事）

事業名	地域材活用学校環境整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,748,652					7,748,652	7,587,030

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

需用費（修繕料） 3,794,400円（再加工 1,054枚 破損修理 60台）

原材料費（交換用天板） 2,552,904円（新品天板 446枚）

備品購入費 1,401,348円（新品机・椅子セット 52台）

事業名	松江小学校校舎外壁改修事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,927,360	11,534,000		22,700,000		2,693,360	-

危険箇所を先行して平成25年度小学校施設維持修繕事業の中で一部外壁改修を行い、平成26年度において校舎残り壁面（主にグラウンド側）を対象とし、建築部材の落下防止対策として実施した。

工事請負費 36,927,360円

（松江小学校校舎外壁改修工事、松江小学校校舎外壁改修工事（その2））

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,372,750					1,372,750	1,372,750

松阪市小中学校長会負担金（小学校長会分） 837,000円

特別支援学級設置校負担金（小学校分） 82,500円

松阪市公立小中学校教頭会負担金（小学校教頭会分） 453,250円

（款）10教育費 **（項）2小学校費** **（目）2教育振興費**

（単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,324,540	336,000	141,000			90,847,540	83,660,101

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,433人）		要保護者（対象者：47人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,432人	15,652,107円		
通学用品費	1,215人	2,594,506円		
校外活動費	1,304人	1,715,202円		
給食費	1,431人	60,807,922円		
新入学学用品費	195人	3,991,650円		
修学旅行費	250人	5,400,353円	20人	418,239円
医療費	2人	11,130円	27人	418,070円
計		90,172,870円		836,309円

通信運搬費 180,992円、印刷製本費 134,369円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,861,998	1,651,000				2,210,998	4,395,825

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：119人)

	対象者	支給額
学用品費	119人	661,887円
通学用品費	109人	118,100円
校外活動費	112人	71,410円
給食費	119人	2,583,771円
新入学学用品費	10人	204,700円
修学旅行費	21人	222,130円
計		3,861,998円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,680,500					4,680,500	3,866,300

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	12人	352,000円
	南小学校	46人	940,250円
	射和小学校	73人	1,611,250円
	小計	131人	2,903,500円
タクシー	第四小学校	12人	1,777,000円
合計		143人	4,680,500円

事業名	教育振興一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
360,247					360,247	429,666

手数料 138,942円、消耗品費 95,110円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
205,485,994				1,620,318	203,865,676	201,242,706

中学校12校の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品、非常勤職員賃金といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費 2,684,040円 (社会保険料 2,414,876円 ほか)
 賃金 16,658,369円 (非常勤職員賃金及び通勤費用)
 需用費 112,922,982円
 (消耗品費 35,415,921円 光熱水費 62,492,637円 修繕料 11,215,951円 ほか)
 役務費 5,617,885円 (通信運搬費 5,005,006円 手数料 612,879円)
 委託料 34,675,250円
 (施設維持管理等委託料 17,560,015円 その他の委託料 17,115,235円)
 使用料及び賃借料 31,877,939円 (借上料 31,504,679円 使用料 373,620円)
 原材料費 1,049,529円

平成26年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,160人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	14学級	389人	大江中	3学級	31人	飯高西中	4学級	35人
鎌田中	13学級	388人	西中	17学級	543人	飯高東中	4学級	61人
久保中	21学級	703人	嬉野中	16学級	497人			
中部中	19学級	625人	三雲中	14学級	426人			
東部中	11学級	328人	飯南中	8学級	134人	計	144学級	4,160人

事業名	中学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,622,800					63,622,800	17,701,950

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
中部中	空調設備改修工事	3,493,800	3,493,800	
嬉野中	放送設備改修工事	5,891,400	5,891,400	
久保中	屋内運動場床改修工事	25,088,400	25,088,400	
大江中	バスケットコートライン改修工事	494,640	494,640	
三雲中ほか1校	便器洋式化改修工事(三雲中)、手摺塗装改修工事(殿中)	2,992,680	2,992,680	
久保中	屋上防水改修工事	10,958,760	10,958,760	
鎌田中	武道場内装改修工事	4,327,560	4,327,560	
東部中ほか1校	フェンス改修工事(東部中、三雲中)	1,547,640	1,547,640	
西中	屋外トイレ改築工事	7,777,080	7,777,080	
久保中ほか3校	施設維持管理工事設計業務(久保中、鎌田中、殿町中、三雲中)	1,050,840		1,050,840
	計	63,622,800	62,571,960	1,050,840

事業名	中学校管理備品整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,471,047					16,471,047	16,433,367

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	殿中 ほか11校	事務機器購入費	5,390,383	5,390,383	
	殿中 ほか11校	教用器具費	10,759,514	10,759,514	
	殿中 ほか8校	備品関係手数料	321,150		321,150
計			16,471,047	16,149,897	321,150

事業名	多気中学校分担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,306,000					16,306,000	16,275,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

内訳

区 分	金額
平等割 (20%)	8,215,000
生徒数割 (40%)	8,435,000
世帯数割 (40%)	9,590,000
普通交付税算入調整分	△9,934,000
計	16,306,000

事業名	中学校防災防犯対策事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,902,960					1,902,960	-

地震に対する非構造部材の耐震化対策として、飯高東中学校屋内運動場の吊り天井及び市内9中学校武道場の吊り天井等を点検し、補強又は撤去を検討する設計業務委託を行った。

委託料 1,902,960円

(飯高東中学校屋内運動場外9校武道場天井耐震補強工事設計業務委託)

事業名	各種団体等負担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
459,500					459,500	457,000

松阪市小中学校長会負担金 (中学校長会分) 285,000円

特別支援学級設置校負担金 (中学校分) 27,500円

松阪市公立小中学校教頭会負担金 (中学校教頭会分) 147,000円

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,830,878	573,000				73,257,878	70,710,387

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：768人)		要保護者 (対象者：24人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	767人	16,507,500円		
通学用品費	516人	1,110,752円		
校外活動費	632人	1,415,040円		
給食費	764人	34,522,439円		
新入学学用品費	229人	5,392,950円		
修学旅行費	238人	13,471,508円	17人	980,652円
医療費	3人	11,007円	7人	262,910円
計		72,431,196円		1,243,562円

通信運搬費 102,984円、印刷製本費 53,136円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,248,058	892,000				1,356,058	1,666,574

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：45人)

	対象者	支給額
学用品費	45人	502,200円
通学用品費	28人	31,220円
校外活動費	34人	38,080円
給食費	45人	1,027,928円
新入学学用品費	17人	400,350円
修学旅行費	10人	248,280円
計		2,248,058円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,328,000					1,328,000	1,117,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	16人	1,328,000円

事業名	教育振興一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
774,364					774,364	789,305

手数料 361,588円、使用料及び賃借料（入場料） 359,070円 ほか

(款) 10教育費	(項) 3中学校費	(目) 3学校建設費
------------------	------------------	-------------------

(単位 円)

事業名	鎌田中学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
876,920,350			832,200,000		44,720,350	1,712,550

老朽化に伴う教育環境整備及び今後の鎌田中学校区の生徒数増加に伴う教室不足を解消するための校舎改築に向け、隣接用地の取得を行った。

役務費 868,350円

公有財産購入費 264,924,000円（土地売買契約 4件、権利消滅補償 1件）

補償・補填及び賠償金 611,128,000円（物件移転補償 1件、営業補償 1件）

※契約金支払は2回（H26：本契約後70%支払、H27：引渡後30%支払）。

なお引渡期限は、平成28年3月21日まで

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
232,172,261	180,000			86,090,940	145,901,321	235,999,339

幼稚園23園（うち3園は休園）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品といった幼稚園運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費 20,977,982円（社会保険料 18,626,084円 ほか）
 賃金 170,021,691円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
 需用費 30,248,266円
 （消耗品費 9,951,710円 光熱水費 10,507,201円 修繕料 6,612,592円 ほか）
 役務費 2,189,377円（通信運搬費 1,769,190円 手数料 407,777円 ほか）
 委託料 5,003,900円（施設維持管理等委託料 4,502,024円 その他の委託料 501,876円）
 使用料及び賃借料 2,864,394円（借上料 2,399,544円 使用料 464,850円）
 原材料費 315,862円
 旅費等 550,789円（旅費 417,789円 報償費 96,000円 負担金 37,000円）

平成26年5月1日現在 園数 20園 園児数 1,275人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	42人	機殿幼	6人	射和幼	61人	中川幼	183人
伊勢寺幼	84人	掬水幼	40人	大石幼	7人	豊田幼	53人
阿坂幼	14人	漕代幼	12人	松江幼	86人	中原幼	71人
港幼	20人	花岡幼	63人	山室幼	22人	三雲北幼	117人
西黒部幼	62人	松尾幼	128人	豊地幼	40人	三雲南幼	164人
計							1,275人

事業名	幼稚園施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,381,640					5,381,640	12,063,450

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
豊地幼ほか2園	門扉改修工事（豊地幼）、砂場設置及びパーゴラ設置工事（松江幼）、砂場柵改修工事（阿坂幼）	2,289,600	2,289,600	
松尾幼	松尾小体育館前舗装工事	3,092,040	3,092,040	
計		5,381,640	5,381,640	

事業名	幼稚園管理備品整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,683,517					5,683,517	6,088,805

幼稚園教育を行っていく上で必要な教材備品などの備品整備を行った。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入費	手数料
鎌田幼 ほか18園	教用器具費	4,208,046	4,208,046	
西黒部幼 ほか4園	その他備品購入費	993,729	993,729	
鎌田幼 ほか18園	備品関係手数料	481,742		481,742
	計	5,683,517	5,201,775	481,742

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
613,875					613,875	626,295

三重県幼稚園協会会費 230,000円
 全国国公立幼稚園長会負担金 124,625円
 三重県国公立幼稚園長会負担金 147,000円
 東海北陸ブロック負担金 20,000円
 松阪市幼稚園協会助成金 74,750円
 松阪市立幼稚園長会負担金 17,500円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2幼児園管理費 (単位 円)

事業名	幼児園施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
19,981,499				135,216	19,846,283	18,417,529

三雲北幼児園及び三雲南幼児園の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品といった幼児園運営に要する経費や各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

需用費 17,460,474円 (消耗品費 150,879円 燃料費 2,500円 光熱水費 17,307,095円)
 役務費 437,770円 (通信運搬費)
 委託料 1,906,308円 (施設維持管理等委託料)
 使用料及び賃借料 176,947円 (借上料 78,120円 使用料 98,827円)

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 3幼稚園建設費 (単位 円)

事業名	幼稚園給食配膳施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
13,137,120					13,137,120	-

平成26年9月開始の本庁管内5幼稚園(鎌田幼、花岡幼、大石幼、山室幼、射和幼)での給食に備え、平成26年度夏休み中に搬入路等の整備を行った。

なお、大石幼、山室幼の2園については備品のみの整備(給食管理課対応)

工事請負費 13,137,120円

(花岡幼稚園給食配膳施設増築他工事、鎌田幼稚園外1園給食配膳施設改修工事)

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	社会教育委員事業費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
234,400						234,400	343,000

社会教育委員報酬

社会教育委員会議の開催 (1回開催)

(H26.6.4 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 10人)

三重県社会教育委員連絡協議会総会及び研修会 (津市) への参加

東海北陸社会教育研究大会 (石川県七尾市) への参加

三重県社会教育委員連絡協議会中ブロック研修会 (多気町) への参加

事業名	PTA連合会運営費補助金					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
843,000						843,000	852,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動を支援することで、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市PTA 連合会	4,186,559	843,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(「つなぐ～子どもたちの未来のために～」をテーマとしたトーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会、教育座談会、第2回進路フェスタ等)

事業名	各種団体等負担金					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
184,500						184,500	484,500

加入団体会費・負担金

三重県社会教育委員連絡協議会負担金 40,000円

三重県公民館連絡協議会負担金 144,500円

事業名	社会教育一般経費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,568,405						1,568,405	2,014,666

内部管理経費

旅費 244,960円、需用費 628,521円、役務費 511,098円、使用料及び賃借料 135,426円、

負担金、補助及び交付金 16,000円、公課費 32,400円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	公民館長設置費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
39,430,640						39,430,640	38,198,000

公民館長報酬 (対象者 41人)

東海北陸公民館大会 (福井県福井市) への参加

事業名	生涯学習振興事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,597,278				247,800	12,349,478	13,100,872

各公民館で、生涯学習のための多様な定期講座や、子育て支援の講座などを開催し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進した。

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	303講座	565日	18,192人	26施設
嬉野管内	122講座	360日	5,202人	7施設
三雲管内	136講座	500日	7,010人	5施設
飯南管内	28講座	120日	1,723人	1施設
飯高管内	61講座	273日	2,971人	6施設
計	650講座	1,818日	35,098人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,622,446				1,263,376	72,359,070	69,566,981

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費 5,780,396円、賃金 38,294,117円、需用費 16,271,418円、役務費 2,717,073円、委託料 8,876,984円、使用料及び賃借料 927,018円、備品購入費 755,440円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,783,745				608,105	4,175,640	4,709,204

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費 2,878円、賃金 1,084,620円、需用費 2,711,118円、役務費 131,440円、委託料 651,888円、使用料及び賃借料 81,381円、備品購入費 120,420円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,158,271				989,162	15,169,109	15,315,335

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

共済費 2,007円、賃金 798,595円、需用費 10,404,474円、役務費 222,253円、委託料 3,544,860円、使用料及び賃借料 1,186,082円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,971,094					127,971,094	122,782,688

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

需用費 399,940円、委託料 122,568,111円、使用料及び賃借料 5,003,043円

	貸出冊数	利用者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	550,420冊	125,893人	257,868冊	52,345人
嬉野図書館	273,668冊	75,245人	123,648冊	

三雲図書館	14,751冊	4,432人	24,239冊	2,180人
計	838,839冊	205,570人	405,755冊	54,525人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ、おはなし会、親子ふれあい講座等を開催し、家庭教育力の向上を図った。計 220回開催

松阪市図書館「図書館まつり」の開催

雑誌リサイクルフェア&古本市 (H26.10.5 子ども支援研究センター体育室)

絵本作家 市井みかさん講演会&ワークショップ (H26.11.30 嬉野図書館2階大会議室)

竹内政明氏講演会 (H27.2.8 産業振興センター)

あべ静江さんスペシャルおはなし会 (H26.8.3 松阪図書館おはなしコーナー) の開催

事業名	図書館協議会事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
189,000					189,000	56,000

図書館協議会委員報酬

図書館協議会委員会の開催 (3回開催)

(H26.5.8 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 10人)

(H26.10.27 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 8人)

(H27.3.9 松阪公民館1階講座室 出席委員 9人)

事業名	図書館改革推進事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,656,785				14,260	6,642,525	1,013,352

図書館の利用拡大と読書活動の活性化を図り、まちづくりにつながる新しい図書館づくりを目指して図書館改革を推進した。

図書館フィールドワーク情報交換会の開催 (2回開催)

第1回 H26.6.18 (水) 参加者 16人

第2回 H26.6.22 (日) 参加者 17人

図書館先進地視察 (H26.9.17 おおぶ文化交流の杜図書館：愛知県大府市) 参加者 19人

民間手法導入可能性調査業務委託料 5,646,000円 ほか

事業名	読書活動推進事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
252,578					252,578	-

子どもたちが本に親しむ中で主体的に学ぶ力の育成を図り、子どもたちの読書活動を推進した。

調べる学習コンクールの開催

応募総数 70点 (小学校の部 58点、中学校の部 12点)

表彰状授与式 (H26.11.12 教育委員会事務局2階教育委員会室) 受賞作品 16点

第1回まつさかビブリオバトル (H26.12.7 嬉野図書館2階大会議室) バトラー 17人

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 4文化振興費 (単位 円)

事業名	地域文化振興事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,161,000					4,161,000	4,345,000

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、郷土芸能や文化組織を育成し、地域の文化祭等を開催した。

嬉野文化祭、三雲文化祭、飯高文化祭

嬉野おどろまいかコンテスト事業
飯高郷土芸能継承活動事業 等

事業名	本居宣長記念館管理運営等補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,859,000					34,859,000	27,740,000

本居宣長記念館の管理運営、及び耐震診断業務等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 (公財) 鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,217,698				2,217,698	0	2,297,485

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、住民の美術創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次世代の人材の発掘に努め、育成の一助となるよう、平成24年度から引き続き、高校生以下の出品料を無料にし、若年層の出品拡大を図った。

	区分	開催日	成果
第1部	絵画、彫刻・工芸	H26.10.4～ H26.10.12	出品数：349点 (うち高校生以下 10点) 展示数：320点
第2部	写真、書道	H26.10.25～ H26.11.2	合評会参加者数：96人 会期中入場者数：3,067人

事業名	文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,000				180,000	0	70,000

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国大会へ出場する児童生徒に対し、芸術文化活動奨励金を交付した。

文部科学大臣杯第10回小中学校将棋団体戦出場	(団体 3人)	30,000円
第30回全国高等学校簿記コンクール出場	(個人 1人)	10,000円
第38回全国高等学校総合文化祭(将棋部門) 兼第50回全国高等学校将棋選手権大会出場	(個人 1人)	10,000円
第61回NHK杯全国高校放送コンテスト出場 [創作テレビドラマ部門]	(団体 16人)	100,000円
[研究発表部門]	(団体 3人)	30,000円

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,000					458,000	450,000

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、保育園や幼稚園、小学校を対象とした、はにわづくり出前教室の実施や、こどもハニワ展を開催するとともに、レプリカ埴輪の制作等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

はにわづくり出前教室 14回、参加者数 316人

こどもハニワ展

日時：平成26年12月6日(土)～12月13日(土) 場所：文化財センター
展示作品数：326点 入場者数：243人

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,775,000				1,775,000	0	1,670,000

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

合唱フェスティバル

日時：平成26年10月12日（日）12時20分～16時00分 場所：クラギ文化ホール
 出演者：公募による幼児と保護者、小学生、中学生、一般の各コーラス及び市内の合唱団 23団体、延約800人
 入場者数：約1,100人

吹奏楽フェスティバル

日時：平成27年1月25日（日）13時～16時 場所：クラギ文化ホール
 出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド 17団体 491人
 入場者数：1,050人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
174,168				174,168	0	79,800

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
クラギ文化ホール	H26. 9. 14	創立15周年記念 松阪市民謡民舞まつり	松阪市民謡民舞連合会	759人
農業屋コミュニティ文化センター	H26. 11. 3	蒲生氏郷公顕彰事業 松阪市民能	松阪能楽連盟	228人
	H26. 11. 29	合同コンサート 永遠のスクリーンミュージックⅡ	松阪ピアノの会、松阪声楽ソロの会、松阪フルート協会	423人
	H26. 12. 13	第11回邦楽演奏会	邦楽21・MONE	305人
	H26. 11. 15	「第4回松阪市民ギター音楽祭」東日本大震災チャリティーコンサート	松阪ギター音楽協会	580人
文化財センター	H26. 4. 19	第3回ギター製作家中出展蔵展		78人
	H26. 4. 20			
	H26. 6. 15 ～ 6. 22	第3回松阪写真交流会フォトフェスティバル	松阪写真交流会	941人

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,622,556				3,725	3,618,831	3,617,008

小津安二郎が多感な青春時代の10年間を過ごした愛宕町の町屋を借り受け創設した「小津安二郎青春館」、及び代用教員として過ごした飯高町宮前で開設した「小津安二郎資料館」の管理運営に係る経費。「小津安二郎青春館」では、小津監督の青春時代を彷彿させる品物や関係写真など、「小津安二郎資料館」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

小津安二郎青春館 開館日数：210日 入館者数：1,270人
 小津安二郎資料館 開館日数：174日 入館者数：926人

また、「映画監督 小津安二郎資料展 ～小津家・家族との絆～」と題して、小津家ゆかりの古文書や書簡類、家族間の手紙等、商家としての小津家や小津監督のルーツを知る上で、貴重な資料の展示イベントを開催した。

開催日：平成26年6月24日（火）～7月2日（水）
 場所：文化財センター 第3ギャラリー
 入場者数：434人

事業名	文化振興一般経費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,255,994						1,255,994	1,426,462

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 5文化財保護費 (単位 円)

事業名	文化財保護審議会事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
296,576						296,576	375,920

文化財保護審議会を2回開催し、新たな指定文化財等について検討した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き、会議を開催する中で指導・助言を得た。

事業名	歴史的建造物公開事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
22,460,568				1,125,500		21,335,068	18,250,308

重要文化財御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、市指定文化財原田二郎旧宅の庭園等の維持管理や一般公開、並びに県指定文化財となった旧長谷川邸の建物補修工事やフリー公開及び団体公開、また、シンポジウムを開催し、市内に所在する歴史的建造物の周知及び保存活用に努めた。

入館者数

御城番屋敷：32,996人 原田二郎旧宅：6,830人

旧長谷川邸：フリー公開 5,434人（年間24日）、団体公開 317人（14団体）

シンポジウム「長谷川家と豪商のまち松坂」（場所：産業振興センター3階研修ホール）

〔第1部〕 演題「なぜ長谷川家は重要なのか」
 講師等 菅原洋一、門暉代司、林良彦、尼崎博正

〔第2部〕 演題「長谷川家から発想する松坂のまちづくり」
 講師等 下村登良男、嶋村明彦、菅原洋一、門暉代司、
 林良彦、尼崎博正

日時：平成26年10月26日（日）13時30分～17時

入場者数：213人

施設別事業費

非常勤職員賃金等	3,936,096円	
御城番屋敷公開事業費	2,809,183円	
原田二郎旧宅公開事業費	2,791,772円	
旧長谷川邸公開事業費	12,006,980円	ほか

事業名	景観保全整備事業等補助金					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
826,400						826,400	859,400

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (資) 苗秀社及び本殿町・上殿町 23件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,158,000					1,158,000	1,212,000

無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保持団体に補助した。

交付先

獵師かんこ踊り保存会、松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しよんがい音頭と踊り保存会、射和祇園祭保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、手力男神社虫送り保存会

事業名	天然記念物保存事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
171,754					171,754	152,392

ムシトリスミレのパトロール活動、月出の中央構造線の草刈等を行い、天然記念物の保護に努めた。

事業名	史跡等管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,952,254		25,000			5,927,254	6,020,428

・市が管理する指定史跡の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。

草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、八重田11号古墳、向山古墳、滝之川古墳、川北古墳

修繕実施箇所：松浦武四郎誕生地側溝設置他

・文化財パンフレットの増刷及び文化財説明看板の文面張替えを行い、文化財の普及活動に努めた。

文化財パンフレット増刷：月出の中央構造線、国史跡松坂城跡

文化財説明看板文面張替箇所：美濃田大仏、高城跡、蓮生寺

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,258,574				2,257,494	1,080	471

埋蔵文化財包蔵地内での上下水道部下水道建設課所管事業に係る工事実施に伴って、該当箇所の発掘調査を行った。

松坂城下町遺跡石垣測量業務委託

1,868,400 円 ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,409,842	1,500,000	330,000			1,579,842	3,324,336

文化財保護法第93、94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を15件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,100		25,000		15,300	759,800	774,551

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、NPO法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、飯南粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。また、夏休み古代生活体験講座、「はにわ館」中学生ボランティアガイド等を実施した。

古代生活体験イベント

「飯南粥見の遺跡まつり」 平成26年 7月26日（土） 参加者数 150人
 「うれしの天白縄文まつり」 平成26年11月30日（日） 参加者数 1200人

古代体験ワークショップ

「勾玉づくり」 平成26年 8月23日（土） 参加者数 20人
 「木簡づくり」 平成26年 8月24日（日） 参加者数 2人
 「刷るなら今！版木『火用心』」 平成26年11月9日（日） 参加者数 17人

出前授業等（学校教育）

利用団体 5団体
 職場体験学習「わくわくワーク」（各3日間） 参加校 3校、延6人
 「はにわ館」中学生ボランティアガイド 平成26年8月5日（火）～8月10日（日） 参加者数 8人

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,909,486				61,870		2,847,616	2,690,928

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化及び郷土資料の研究を行った。
 刊行物 松阪市史料叢書第六集 小津清左衛門長柱日記（六） 500冊

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
247,000						247,000	866,000

重要文化財御城番屋敷の建具の修理・調整に要する経費の一部を補助した。
 交付先 （資）苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
555,588				555,588		0	85,329

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、
 寄付金及び基金利子を積み立てた。

寄附金 500,000円
 基金利子 55,588円
 平成26年度末現在高 22,079,573円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
10,764,080	5,370,000	751,000		1,066,000		3,577,080	7,519,304

重要文化財に指定された「松浦武四郎関係資料」のうち「蝦夷屏風」の保存修理を行った。

修理期間 平成25年6月18日～平成27年3月20日

平成26年度の主な修理内容

1. 屏風に貼り付けられていた古文書の穴が開いている箇所を、元の紙に合わせて作った和紙で補修
2. 2つの屏風の表裏に古文書が貼り付けてられていたものを、表裏を分け、新たに4つの屏風を作成
3. 新たに仕立てた4つの屏風に、以前と同じ配置で補修した古文書を貼り付ける
4. 元の屏風の下貼りから見つかった約3,000紙の古文書を、屏風から全て取り外して整理収納

事業名	長谷川家資料調査事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,450,692	2,100,000	294,000			3,056,692	4,176,921	

平成25年度から5か年の計画で、長谷川家から松阪市に寄贈された諸資料（古文書と書籍、生活道具類、美術工芸品）を目録化し報告書を作成するための調査を実施するとともに、資料調査委員会を1回開催した。

非常勤職員賃金等	1,106,095 円
指導委員等旅費	368,906 円
報償費（調査専門委員謝礼金）	3,799,550 円 ほか

事業名	無形民俗文化財普及事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
129,500					129,500	520,347	

市民の財産である無形民俗文化財を保存・活用していくためには、より多くの方に理解していただく必要があることから、県または市指定の節目周年を迎えた保存会の協力を得て、記念イベントを実施した。

無形民俗文化財市指定20周年 西野子踊り展
開催日：平成26年8月26日（火）～9月3日（水）
場所：文化財センター 第3ギャラリー
内容：装束、鞆鼓等の装飾類と写真パネルの展示 プロジェクターによる踊りの放映 等
入場者数：291人

事業名	長谷川家文化財専門委員会事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
146,336					146,336	78,060	

旧長谷川邸の保存・整備のあり方を検討し、建造物及び庭園の適切な保存管理計画を策定するため、専門委員会を4回開催した。

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,099,736	1,830,000	256,000			2,013,736	411,720	

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備計画を立案策定するため、整備検討委員会を2回開催し、石垣の現状を把握するために石垣調査を行った。

事業名	各種団体等負担金					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
50,000					50,000	50,000	

全国史跡整備市町村協議会加盟市町村会費、及び同東海地区協議会加盟負担金。全国史跡整備市町村協議会に加盟することにより、団体から史跡整備・管理に係る各種情報提供を受けた。

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 6文化センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
52,706,417				23,446,867	29,259,550	50,767,172	

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したクラギ文化ホールの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、老朽化したホール座席の修繕等を行った。

クラギ文化ホール使用状況 (延人数 74,579人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3		5	3	6	9	13	15	4	8	7		73
講演会・集会	1		2	4	3		2			1		2	15
コンサート		4	3		1	2	5				2	3	20
演劇			1						1				2
映画					1								1
舞踊	1	4	1	2				2	2				12
伝統芸能			2			1						4	7
芸能発表会								2				2	4
学校行事			1	15	6	7	8	2	12	7	10	6	74
計	5	8	15	24	17	19	28	21	19	16	19	17	208

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
34,187,199				7,367,140	26,820,059	33,048,462	

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した農業屋コミュニティ文化センターの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、ドア修繕等を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況 (延人数 51,708人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	5	5	6	7	4	7	9	7	13	9	3	77
講演会・集会	1	5	7	4	3	3	9	3	2	4	2	4	47
コンサート	4	5	2	3	5	3	3	3		2	1	1	32
演劇	1			1	5								7
映画													0
舞踊						4	2		1				7
伝統芸能	1					2	1						4
芸能発表会	4	5		1	5	5	2	4	4	1	6	5	42
学校行事		1	4	1		6	2	3	5	1	10	9	42
計	13	21	18	16	25	27	26	22	19	21	28	22	258

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
29,158,456				6,244,997	22,913,459	28,215,352	

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。また、安全に施設利用ができるよう、非常用照明器具電源蓄電池取替修繕等を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 28,043人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等		2	1	3	2		5	1	4	4	5		27
講演会	1		1		1								3
集会							1	1	1		1		4
コンサート	1										1	1	3
リサイタル													0
演劇			1										1
映画				1	1			1					3
芸能発表・練習	3	4	6	2	3	1	2	6	5		2	5	39
学校行事			1	8	3	1	5	4	3	4	2		31
リハーサル	2	3	2	1			1	1	2			3	15
計	7	9	12	15	10	2	14	14	15	8	11	9	126

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 11,283人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	1	4	5	3	9	2	5	8	4	6	8	1	56
講演会		2		4		1	1			2	1		11
集会	1	2	5		2	6	2	5	4	4	3	1	35
コンサート		1		1									2
リサイタル													0
映画													0
芸能発表・練習	2	5	1	2	7	3	7	4	5	1	2	2	41
学校行事				8	3	1	6	2	4	4			28
リハーサル	5	5	5		2	1	4	1	4			8	35
物品販売						2				1			3
計	9	19	16	18	23	16	25	20	21	18	14	12	211

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
10,581,361				484,367	10,096,994	10,998,808

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。また、経年劣化によるトイレ便器修繕、自家用電気工作物（変圧器）絶縁油及び照明器具取替修繕、消防設備（誘導灯設備バッテリー取替）修繕のほか、施設各所の設備・備品を修繕するとともに、2階研修室の長机収納用テーブル台車（横積みタイプ）2台を整備して、施設利用者の利便性向上およびサービス向上に努めた。

飯南産業文化センター使用状況（延人数 31,429人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会													0
コンサート		1						1	2				4
芸能発表会													0
市・学校行事		7	13	13	17	2	3	9	9	2	12	3	90
リハーサル		1		2				7	3		6		19
公民館教室等	39	48	49	43	46	55	51	51	41	42	44	45	554
公民館主催行事	9		4	2	4	2	2	2	1	1	2	2	31
その他	9	20	14	20	15	18	23	15	16	14	21	23	208
計	57	77	80	80	82	77	79	85	72	59	85	73	906

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,735,640					2,735,640	2,241,750

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の振興・向上、社会福祉の増進、その他、公共的利用時などの市民サービス向上のため、ホール舞台音響設備の部分改修を行った。これにより、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター舞台音響設備改修工事	ホール舞台音響設備（音響調整卓、ワイヤレスマイクシステム）等の音響設備部分改修	2,735,640

事業名	文化センター自主事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,116,398				1,765,480	7,350,918	8,208,952

コンサート、落語、見学会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	H26. 7. 28	ミニコンサートと舞台・舞台裏見学会	松阪ハーモニックジュニアバンド	無料	67人
	H26. 8. 24	40th Anniversary tour2014 甲斐バンド	甲斐バンド	有料	1,068人
	H26. 10. 16	春風亭小朝・春風亭昇太二人会	春風亭小朝、春風亭昇太	有料	637人
	H26. 11. 16	中部フィルハーモニー交響楽団 第7回松阪定期演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団、堀俊輔、伊藤恵	有料	566人
	H26. 12. 14	第4回松阪の第九	伊勢管弦楽団、松阪第九合唱団、カラビнка笛の会	有料	821人
	H27. 2. 15	森山直太朗コンサートツアー2015 「西へ」	森山直太朗	有料	1,218人
	H27. 2. 19	ワンコインコンサートin松阪 ピアノ 佐藤卓史	佐藤卓史	有料	715人
計					5,092人

農業屋コミュニティ文化センター	H26. 5. 30	ワンコインコンサートin松阪 カルテット スピリタス	カルテット スピリタス	有料	485人
	H26. 7. 21	上松美香アルパコンサート	上松美香、藤間仁	有料	215人
	H26. 8. 4	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般	有料	28人
	H26. 8. 6				
	H26. 8. 28	ワンコインコンサートin松阪 クロマティック・ハーモニカ &アコーディオン	竹内直子、アンドレアス・ネーベル	有料	383人
	H26. 10. 29	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	張込み 悪い奴ほどよく眠る	有料	198人
	H26. 10. 30		黒い画集 あるサラリーマンの証言 白い巨塔	有料	215人
計					1,524人

嬉野ふるさと会館	H26. 6. 7	ミュージカル 小野小町	わらび座	有料	406人
	H26. 7. 12	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般	有料	14人
	H26. 7. 13	験会			13人
	H27. 2. 22	鳥羽一郎演歌宅配便コンサート	鳥羽一郎、三山ひろし、高橋樺子	有料	668人
計					1,101人

ハートフルみくも	H26. 11. 20	芸術鑑賞会 ギター&和太鼓 (学校公演)	星野裕矢、凜、アパッチ宮原	無料	443人
計					443人

飯南産業文化センター	H26. 11. 29	しおり コンサートツアー 2014 "Picnic" - 満開の閑上桜を見に行こう! -	しおり、渡辺裕太	有料	172人
計					172人

事業名	文化センター運営委員会事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,480					159,480	187,420

松阪市文化センターの運営に関し、審議を行った。(運営委員 10人、3回開催)

〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)7文化財センター費 (単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,513,765				2,074,646	36,439,119	36,563,855

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、楽しく気持ちよく利用しながら文化に興味を深め、親しんでもらえる環境作りに努めた。また、センターでの企画に加え、貸館事業も行い、広く作品の発表場所を提供した。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	46,040人	7,309人	53,349人

年間開館日数 306日
来館者1日平均 約174人

事業名	文化財センター特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,609,946					2,609,946	2,199,724

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、またギャラリーで企画展を1回開催した。

入館者数 53,349人 (貸館事業の入館者も含む)

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	304	9,284人
はにわ館企画展「大昔の暮らし～地域の歴史をさぐる（縄文・弥生・古墳時代）～」	H26. 4. 12 ~ H26. 6. 1	43	2,280人
はにわ館企画展「石と木～何を作って、どう使う～」	H26. 7. 19 ~ H26. 8. 31	38	963人
はにわ館特別展「江戸店持ち松阪商人 長谷川家入門」	H26. 10. 4 ~ H26. 11. 30	50	2,518人
はにわ館企画展「天花寺山の遺跡」	H27. 1. 31 ~ H27. 3. 22	43	839人
ギャラリー企画展「まつさかのちっちゃなアーティストたち」	H26. 8. 8 ~ H26. 8. 13	6	374人
灯りコンサート2014「プペーレがお届けする灯りコンサート2014～ソプラノ・ピアノコンサート～」	H26. 10. 11	1	206人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
7,489,800						7,489,800	2,962,050

入館者が快適な環境で施設を利用することができ、また電気代の節約効果も期待できるため老朽化したギャラリーの空調設備改修を行った。

文化財センター空調設備改修工事

7,489,800円

事業名	各種団体等負担金					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
30,000						30,000	30,000

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、及び三重県博物館協会会費。埋蔵文化財保護行政、発掘調査の全国事例を研究した。

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 8歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
8,206,326				1,456,697		6,749,629	7,241,297

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展を通年、企画展を5回実施した。

開館日数：269日 入館者数：16,612人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展「松阪商人長谷川家の商人の歴史」	H26. 4. 1 ~ H26. 6. 8	5,273人
企画展「くろすけと松阪の機関車」	H26. 6. 22 ~ H26. 9. 23	4,164人
企画展「松阪商人長谷川家の文芸」	H26. 10. 4 ~ H27. 1. 12	4,695人
企画展「続・藩札と羽書 MIEのエコマネー」	H27. 1. 25 ~ H27. 3. 8	1,738人
企画展「土居光華書簡展」	H27. 3. 17 ~ H27. 3. 31	742人
計		16,612人

体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
夏休み藍染め体験	松阪もめん手織伝承グループ ゆうづる会	H26. 8. 2	35人

事業名	各種団体等負担金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	5,000

三重県博物館協会会費。総合交流や情報交換等を行った。

事業名	松阪商人の館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,332,455				1,965,130	3,367,325	5,885,493

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数：305日 入館者数：15,239人

企画展、展示

展 示 内 容	実 施 日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H26. 4. 1 ～ H26. 4. 6
久留家旧蔵・大江山屏風 特別公開	H26. 11. 1 ～ H26. 11. 16
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H27. 3. 21 ～ H27. 3. 31

「松阪商人を語る会」

毎月第4土曜日に学習会を計9回開催、11/1～3氏郷まつりに展示
(事務局：歴史民俗資料館)

茶華道子ども教室

毎月隔週の土曜日に計25回開催

〔款〕10教育費 (項)5社会教育費 (目)9松浦武四郎記念館費 (単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,376,498				1,225,766	10,150,732	11,111,244

松浦武四郎記念館の管理運営経費

入館者数	一 般	6,843人	開館日数 302日 1日平均 約31人
	6歳以上18歳以下	2,480人	
	計	9,323人	

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

平成26年9月24日・平成27年3月25日(委員 10人、顧問 2人、年2回開催)

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
693,876					693,876	594,915

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
H26. 4. 1～H26. 4. 6	武四郎をめぐる志士たち	51人
H26. 4. 8～H26. 6. 1	武四郎の晩年	753人
H26. 6. 3～H26. 8. 3	北海道人 松浦武四郎の生涯	622人
H26. 8. 5～H26. 10. 5	武四郎とアイヌ民族	908人

H26. 10. 7～H26. 12. 7	開館20年記念特別展 武四郎涅槃図大集合	2,152人
H26. 12. 9～H27. 2. 8	武四郎をめぐる文人たち	664人
H27. 2. 10～H27. 3. 31	武四郎をめぐる志士たち／北方民族の装い	4,173人
計		9,323人

武四郎講座 年9回開催 参加者数 延366人

企画展講演会「『北加伊道』の絵本が生まれるまで」

平成26年7月6日 講師 関屋敏隆 参加者数 23人

アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう 平成26年8月29日 講師 宇梶良子 小野江小6年 21人

アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう入りポシェット作り

平成26年8月30日～8月31日 講師 宇梶良子 参加者数 16人

特別展講演会「静嘉堂の武四郎コレクション」

平成26年10月12日 講師 内川隆志 参加者数 49人

特別展講演会「武四郎の古物収集」

平成26年11月1日 講師 三浦泰之 参加者数 37人

特別展ワークショップ 勾玉ネックレスづくり 平成26年11月16日 参加者数 23人

松浦武四郎記念館図録の出版

武四郎の明治12年の旅行記『己卯記行』の出版

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
734,769					734,769	559,718

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

武四郎の明治12年の旅行記「己卯記行」の解説・編集

北海道白老町のアイヌ民族博物館との姉妹博物館提携締結の式典への出席（教育長）

展示室及び収蔵庫における文化財害虫の調査（年3回実施）

武四郎の実家に伝来した「なぎなた」1本の研磨

事業名	松浦武四郎記念館開館20年記念事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,340,056					1,340,056	-

松浦武四郎記念館の開館20年を記念した取り組みを行った。

開館20年記念式典 平成26年7月6日 会場：小野江小学校体育館 参加者数：450人

記念講演「松浦武四郎の資料の保存と公開を振り返る」 講師 佐々木利和

開館20年記念企画展「松浦武四郎絵本原画展」 平成26年6月18日～7月21日 入館者数：351人

開館20年記念特別展「武四郎涅槃図大集合」 平成26年10月7日～12月7日 入館者数：2,152人

講演会「明治12年の武四郎—己卯記行を読む」 平成27年3月8日 講師 佐藤貞夫 参加者数：50人

開館20年記念誌『松浦武四郎記念館・小野江コミュニティセンター 20年の歩み』の出版

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,092				63,092	0	106,849

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する資金として基金利子（63,092円）を基金に積み立てた。

平成26年度末現在高 22,696,930円

事業名	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
7,397,156					7,397,156	18,577,261

市指定史跡「松浦武四郎誕生地」の保存整備に関する業務を行った。

松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催

平成26年12月22日、平成27年2月19日（委員 10人、年2回）

史跡の維持管理（建物の風通しと清掃・除草）及び樹木剪定の業務委託

保存整備設計業務の委託（平成26年12月～平成28年2月）

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
166,257					166,257	195,590

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

胸部X線検査受診者数 59人 (小学校 43人、中学校 16人)

事業名	園児・児童・生徒の健康診断事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,835,963					60,835,963	12,060,342

・学校保健安全法の規定により学校医47人、歯科医師45人、薬剤師32人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により園児児童生徒の健康増進を図った。

・耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査、ぎょう虫卵検査の実施により、疾病の予防、園児・児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,386人
ぎょう虫卵検査	幼、小1～3、	5,609人
尿検査 (1次・2次)	幼、小、中	14,663件
心臓検診 (心電図)	小1、小4、中1	4,383人
就学時健康診断 (内科)	就学前児童	1,446人
就学時健康診断 (歯科)	就学前児童	1,444人

事業名	学校職員健康診断事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,455,315					8,455,315	7,897,384

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	822人
人間ドック指導区分判定	545人
B型肝炎検査	43人
胃部X線検査	247人

事業名	スポーツエキスパート活用事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
725,900					725,900	727,750

中学校運動部活動の指導に外部指導者14人を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,628,500					1,628,500	1,587,400

園児児童生徒の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	35校
実施日数	366日
延参加児童数	26,782人

事業名	松阪市学校保健会補助金				学校支援課	
事業名	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
157,861					157,861	159,236

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,500,330				4,240,580	8,259,750	12,568,425

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
幼稚園 1,291人、小学校 8,937人、中学校 4,170人 計 14,398人

事業名	各種団体等負担金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,964,567					1,964,567	2,390,942

学校保健体育団体に分担金、補助金を交付することにより学校保健体育の充実を図った。

三重県学校保健分担金	243,967円
三重県中学校体育連盟負担金	1,123,200円
松阪地区中学校体育連盟負担金	582,400円
よい歯のコンクール表彰記念品分担金	15,000円

事業名	学校保健体育一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,326,053					12,326,053	10,831,329

学校プール薬品、学校環境衛生検査の実施、検診に使用する保健備品（視力検査器、身長計、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 7,143,543円、手数料費 1,785,220円、備品購入費 1,472,586円 ほか

（款）10教育費 **（項）6保健体育費** **（目）2学校給食費** （単位 円）

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,890,565				463,339	172,427,226	178,680,143

本庁管内24小学校単独調理場において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	15,593,700円
非常勤調理員等賃金	97,382,044円
給食施設及び設備の維持管理費	31,484,056円
消耗品費	10,087,899円
ガス代等燃料費	11,857,394円
光熱水費	4,084,079円
修繕料	4,128,916円
切手代等通信運搬費	11,700円
検便等手数料	1,083,380円
生ゴミ処理発酵機等借上料	230,688円
調理の迅速化、能率化のための委託等	26,667,773円
給食用リフト保守点検業務委託	816,480円
米飯加工委託	23,595,805円
食缶洗浄・残飯処理委託	2,255,488円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,762,992円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
25,497,248					25,497,248	8,180,758

本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸ほか）の更新等による食環境の改善	5,445,902円
給食室空調設備設置工事（第四・松江）	9,635,760円
給食備品購入による作業能率の向上	10,415,586円
自動手指洗浄消毒器（第一ほか20校）	4,104,000円
食器洗浄機（伊勢寺・射和）	3,412,800円
コンベクションオープン（松江）	662,040円
シンクの購入（掃水・松江・松尾）	652,320円
その他、冷凍冷蔵庫・スパテラ・運搬車等	1,584,426円

事業名	学校給食センター運営委員会事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
140,000					140,000	130,000

給食の充実を図るための協議組織として運営委員会を開催し、学校給食センターの実施運営について審議した。

区 分	支出額
学校給食センター運営委員会委員報酬	140,000円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
103,829,416				216,365	103,613,051	99,514,661

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（宮前調理場・森調理場）において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	7,076,853円
非常勤調理員等賃金	49,837,988円
給食施設及び設備の維持管理費	35,079,816円
消耗品費	6,544,348円
ガス代等燃料費	7,144,858円
光熱水費	12,920,158円
修繕料	5,074,341円
電話代等通信運搬費	474,225円
検便等手数料	2,081,984円
自動車損害保険料	146,120円
使用料及び賃借料	572,882円
自動車重量税	120,900円
調理の迅速化、能率化のための委託等	11,153,243円
警備業務委託	673,920円
浄化槽保守点検委託	998,352円
消防施設保守管理委託	71,280円
給食用リフト保守点検業務委託	174,960円
害虫駆除作業委託	99,360円
ボイラー定期点検委託	205,200円
厨房機器点検委託	86,400円
食缶洗浄・残飯処理委託	1,521,427円
米飯加工委託	7,322,344円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	681,516円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
18,087,367					18,087,367	4,316,206

学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の向上を図った。
これまで未実施であった5幼稚園（鎌田・花岡・射和・大石・山室）において、平成26年9月から給食を開始した。このことにより、市内全ての公立小中学校及び幼稚園で給食を提供することができた。

区 分	支出額
給食用什器（什器、箸ほか）の更新等による食環境の改善	3,019,110円
給食備品購入による作業能率の向上	5,085,925円
消毒保管庫・自動手指洗浄消毒器・コンテナ等	5,085,925円
5幼稚園の給食実施に伴う主な購入物品	9,982,332円
蒸気回転釜（ベルランチ）	5,702,400円
二重食缶・スプーン通し・はしカゴ（ベルランチ）	1,731,132円
天吊りコンテナ消毒装置（ベルランチ）	1,306,800円
折りたたみワゴン・配膳台・作業台（5幼稚園）	1,242,000円

事業名	学校給食センターベルランチ管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
151,637,778				18,254	151,619,524	134,341,575

学校給食センターベルランチにおいて、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	846,040円
非常勤調理員等賃金	5,444,700円
給食施設及び設備の維持管理費	4,834,619円
消耗品費	2,130,863円
公用車ガソリン代等燃料費	163,229円
修繕料	1,021,765円
電話代等通信運搬費	431,641円
検便等手数料	592,176円
使用料及び賃借料	494,945円
調理の迅速化、能率化のための委託等	140,334,659円
清掃委託	805,680円
警備委託	118,899円
排水処理点検業務委託	246,240円
消防施設保守管理委託	178,200円
エレベーター・小荷物昇降機・給食用リフト保守管理業務委託	1,033,560円
空調設備保守管理業務委託	691,200円
電気保安業務委託	685,584円
貯水槽清掃委託	38,880円
害虫駆除作業委託	32,400円
ボイラー定期点検委託	889,920円
自動扉開閉装置点検委託	216,000円
厨房機器点検委託	997,920円
貯湯槽点検整備委託	291,600円
草刈委託	216,376円
調理及び配送業務委託	131,804,983円
一般廃棄物・食品残渣処理委託	1,946,601円
その他、蒸気配管等調査点検業務委託等	140,616円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	177,760円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 3社会体育振興費

(単位 円)

事業名	スポーツ推進委員報酬				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,578,000					1,578,000	1,642,500

各地域より選出 任期 2年(平成25年4月1日～平成27年3月31日) 委員数 60人

市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

事業名	スポーツ推進委員活動事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,202,452					1,202,452	1,158,628

各種研究大会、研修会に参加し、他の自治体におけるスポーツ推進委員の活動など意見交換によりスポーツ推進委員の資質や、活動意欲の向上を図ることができた。

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,715,755				3,715,755	0	3,408,805

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付した。また、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団体	31件	188人
個人	50件	178人
計	81件	366人

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団体	3団体	団体 スポーツ賞 2、スポーツホープ賞 1 個人 スポーツ賞 13、スポーツホープ賞 4 スポーツ賞の中からスポーツ大賞2団体を選考し表彰した。
個人	17人	受賞種目 ソフトテニス・レスリング・日本拳法・陸上競技・ボディビル・テニス・空手・硬式野球・卓球・フェンシング

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,642,489				1,642,489	0	1,346,307

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、市民により多くのスポーツに参加する機会の提供を目的に様々なスポーツ大会等を開催した。

市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
第19回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（春季）	H26. 4. 13	165人 (11チーム)	さんぎんアリーナ
第20回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（秋季）	H26. 9. 7	150人 (10チーム)	
松阪市児童水泳記録会	H26. 8. 8	174人 (26校)	松阪公園プール
第10回「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	H26. 10. 26	205人	阪内川スポーツ公園 多目的グラウンド
第10回「市長杯」市民卓球大会	H27. 2. 7 H27. 2. 8	334人 131人 ダブルス (56組)	さんぎんアリーナ
松阪スポーツ人の集い	H27. 2. 11	111人	フレックスホテル

地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場
嬉野	第24回ふれあいフェスティバル	H26. 8. 5	201人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	H26. 11. 17	118人	なめり湖周辺
	フォータッチバレーボール大会	H26. 11. 30	43人	嬉野体育センター
三雲	松阪市シャフルボード大会inみくも	H26. 6. 22	64人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	松阪市スカットボール大会inみくも	H26. 8. 31	41人	
飯南	第9回ジョギング大会in茶倉	H26. 11. 2	173人	リバーサイド茶倉周辺
	第51回市民駅伝飯南大会	H26. 12. 7	83人	飯南管内全域
飯高	松阪市ビーチボールバレー大会in飯高	H27. 3. 15	120人	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会 場
レクリエーションフェスティバル	H27. 1. 18	200人	子ども支援研究センター
グラウンドゴルフ大会	H26. 9. 13	86人	高須町グラウンドゴルフ場
里山ウォーク	H27. 3. 28	30人	宇気郷地区周辺

事業名	シティマラソン大会事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000	0	3,500,000

松阪シティマラソンは、市民の体力づくりと健康保持増進のための身近なイベントであるとともに、全国各地から参加される方には、松阪の魅力に触れていただく観光イベントでもある。第10回大会は市制施行10周年記念事業として開催し、ハーフマラソンの部を増設し過去最高となる2,926人の参加申込があり、盛大に開催することができた。

開催日 H27. 3. 8 (日) 会場 松阪市総合運動公園周辺

(年代別参加者数) 単位：人

年代	計	男	女
10歳未満	18	11	7
10歳代	239	138	101
20歳代	322	208	114
30歳代	649	482	167
40歳代	806	606	200
50歳代	550	443	107
60歳代	265	207	58
70歳代	73	54	19
80歳代	4	3	1
計	2,926	2,152	774

(種目別参加者数) 単位：人

種目	計	男	女
ハーフ	1,520	1,316	204
5k	764	522	242
3k	410	223	187
ウォーキング	232	91	141
計	2,926	2,152	774

事業名	みえスポーツフェスティバル派遣費補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
452,010				452,010	0	591,000

より多くの方が、スポーツ・レクリエーション活動に参加し、日頃の練習の成果を交歓し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すことを目的に大会への参加旅費を助成した。

参加人員 15種目 380人
会場 県内各地

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,400,000

松阪市体育協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などを開催し団体の組織強化を行い、市全体のスポーツ振興を図ることができた。加盟団体数 28団体

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
654,002				654,002	0	617,750

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会への参加支援及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図ることができた。

6種目 359人 (スポーツ少年団県交流大会)

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,876,000					2,876,000	2,969,841

各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 53団

事業名	松阪市スポーツ推進計画策定事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,086,409					1,086,409	-

松阪市スポーツ推進計画策定のための策定委員会を年3回開催し、市民意識調査を実施した。

松阪市スポーツ推進計画策定委員 11人

市民意識調査 16歳以上の市民 3,000人 回答率 43% (1,291人)

事業名	学校開放事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,880					89,880	87,700

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内5中学校体育館の開放を行った。

バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球で活動している市内の20団体が登録している。

(5中学校で月・木曜日の夜間を開放)

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	400,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。

まつさかT A I K Y Oスポーツクラブ スポーツ教室の開催 10教室 236人 参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000				1,300,000	0	1,300,000

「第8回美し国三重市町対抗駅伝」は、津市の三重県庁前から伊勢市の三重県営総合競技場までの42.195kmを、小学生から一般まで10区間29市町対抗で行う駅伝大会であり、松阪市も代表選手を選考し、2チーム（オープンチームを含む）が大会に参加した。また、大会周知を図るとともに沿道において、松阪市の応援拠点を設け、太鼓による応援などで大会の盛り上げを行った。

成績は「大会新記録（2時間15分11秒）総合優勝（初）」で、市民のスポーツに対する意識高揚を図ることができた。

開催日 H27.2.15（日）

事業名	第96回全国高等学校野球選手権大会激励金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

第96回全国高等学校野球選手権大会三重大会において三重高等学校が優勝し三重県代表として甲子園出場を決めた為、激励金を交付した。なお、甲子園準優勝（初）の快挙を成し遂げた。

事業名	各種団体等負担金					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
515,250					515,250	516,432

各種協会への分担金等
三重県体育施設協会、（公財）三重県体育協会

事業名	体育振興一般経費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,807,572					1,807,572	1,815,797

非常勤職員賃金等社会体育全般にかかる一般経費

（款）10教育費 （項）6保健体育費 （目）4体育施設費 （単位 円）

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,685,371				1,949,273	18,736,098	19,703,400

513BAKERYスタジアム松阪・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理経費

施設管理委託料 4,132,793円、嬉野体育施設指定管理委託料 10,698,000円

光熱水費 1,360,677円 ほか

513BAKERYスタジアム松阪補修工事 1,273,320円

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
513BAKERYスタジアム松阪	9,901人	阪内川テニスコート	4人
嬉野グラウンド	14,193人	嬉野体育センター	28,379人
雲出川河川敷グラウンド	7,578人	飯南体育センター	10,006人
飯南グラウンド	3,728人	波留運動公園施設	450人
東部テニスコート	9,469人	計	83,708人

事業名	体育施設整備事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,804,000					6,804,000	9,228,450

松阪公園プールサイド改修工事 6,804,000円

経年劣化した施設の補修を行い、利用者の事故等の防止に努めた。

事業名	松阪公園プール管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
15,016,990				2,576,450	12,440,540	14,547,570

7月1日から8月31日まで松阪公園プールを開設し、住民の健康づくりまた、夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。(7月1日のみ無料開放を実施)

開設日数 60日

松阪公園プール利用状況

プール管理等委託料 10,485,032円
光熱水費 2,864,739円
修繕料 1,424,787円 ほか

	7月	8月	計
大人	1,483人	1,439人	2,922人
小人	2,570人	2,057人	4,627人
団体	118人	212人	330人
無料	1,133人	469人	1,602人
計	5,304人	4,177人	9,481人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
25,885,975				9,533,709	16,352,266	23,624,141

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンド等にかかる管理運営を行った。

阪内川スポーツ公園利用状況

公園維持管理委託料 17,536,875円
光熱水費 2,482,523円
修繕料 916,861円
多目的グラウンド補修工事
1,461,240円
武道館雨樋改修工事 2,831,760円 ほか

	施設名	件数	人数
武 道 館	第一道場	733件	14,816人
	第二道場	776件	11,978人
	第三道場	2,412件	7,705人
	会議室	153件	2,984人
	多目的グラウンド	349件	11,087人
	テニスコート	1,879件	6,743人
	ゲートボール場	225件	1,795人
	計	6,527件	57,108人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 5中部台運動公園施設費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,996,643				20,661,965	76,334,678	105,974,276

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

施設管理委託料 69,068,312円

区分	事業内容	成果	事業費
公園芝生管理委託		年間約50万人利用	13,152,240
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		6,387,120
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績=13,641人	9,698,400
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		3,002,400
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,357,461
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間966人利用	428,000
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,902,580
受付管理業務委託	施設管理運営業務		10,254,600
草刈等施設管理業務委託	施設管理運営業務		10,422,000
その他	施設管理運営業務		3,463,511
計			69,068,312

施設光熱水費 11,876,414円

電気料金 8,833,965円

水道料金 3,042,449円

使用料及び賃借料 2,099,267円

桂瀬ソフトボール場グラウンド

不陸重機賃借料 972,000円

AED借上料 269,340円

自動車借上料 577,584円

流水プール清掃ロボット賃借料 135,000円

体育館個人年間使用券

管理システム借上料 105,148円

テレビ視聴料 25,345円

コピー機借上料 14,850円

備品購入費 964,500円

卓球台・卓球フェンス・ブロワ(送風機)

賃金及び賃金共済費 4,071,049円 修繕料 3,504,738円

消耗品費その他 5,412,363円

施設名	人数	
さんぎんアリーナ	体育館	33,729人
	武道室	2,459人
	卓球室	9,318人
	トレーニング室	13,970人
中部台テニスコート	38,331人	
流水プール	13,641人	
ソフトボール場	7,867人	
計	119,315人	

事業名	中部台運動公園施設整備事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,312,640		13,116,000			34,196,640	19,346,250

土日祝日はもとより、平日も各種スポーツイベントやスポーツ講習会に利用されており、危険防止のため、老朽化及び長年の利用による損傷箇所の改修を行い、良好な状態を保つよう努めた。

工事請負費 47,312,640円

大阪市流水プール改修工事 15,536,880円

大阪市さんぎんアリーナ受変電設備他改修工事 31,775,760円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 6スポーツ文化センター費

(単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,502,710				122,700	25,380,010	23,701,725

スポーツ文化センター各施設に係る管理運営経費

指定管理委託料 23,652,000円

修繕料 1,798,200円 ほか

利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	89件	844人
テニスコート	590件	1,932人
アスレチックジム	2,022件	10,564人
会議室	296件	16,171人
アリーナ	745件	19,972人
イベント広場	17件	3,290人
芝生広場他	39件	2,349人
計	3,798件	55,122人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,717,078				678,062	8,039,016	8,221,936

飯高B&G海洋センターに係る管理運営経費

賃金・共済費 4,109,077円

光熱水費 1,311,553円 ほか

利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,022人	2,618人	4,640人
プール	2,136人	909人	3,045人
計	4,158人	3,527人	7,685人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年問題協議会事業費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
42,000						42,000	35,000

青少年の指導、育成に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係機関相互の連絡調整を図った。

青少年問題協議会委員報酬 (対象者 6人、1回開催)

青少年問題協議会の開催

(H27. 2. 18 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 11人)

内容：青少年を取り巻く危険ドラッグの現状について

事業名	青少年健全育成事業費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
6,335,674						6,335,674	6,245,881

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。

青少年育成のつどい講演会の開催

「ケータイ・パソコン世代の子どもたち～不安な時代を生きる子どもたちをどう支えるか～」

(H26. 12. 11 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 463人)

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部 (松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高) からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	新成人のつどい開催事業費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
440,345						440,345	438,353

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

新成人による実行委員による式典を開催 (恩師からのビデオメッセージ、メモリーズ「思い出の物トーク」、抽選会等を実施)

(H27. 1. 11 クラギ文化ホール 参加人員 1,307人)

事業名	こどもまつり大会事業費					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,728,248						1,728,248	1,501,398

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。開催日当日は、快晴に恵まれ、たくさんの親子連れ等が来場した。

(H26. 4. 27 中部台運動公園芝生広場 参加人員 23,000人)

事業名	子ども会連合会補助金					いきがい学習課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
300,000						300,000	300,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行うことで、青少年の健全でかつ情操豊かな、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	300	ジュニアリーダー研修会、キャンプ、球技大会、自然観察会、オセロ大会等を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整、指導者・育成者の研修養成を図った。

事業名	松阪子どもセンター補助金					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

親子の絆や地域の人々とのふれあいを大切にしながら、子どもたちに体験活動をさせる事業を行っているセンターに支援を行った。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
松阪子どもセンター補助金	松阪子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、自然体験、体験学習等を行った。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,045,000		1,363,000			682,000	2,361,000

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会の開催

(H26.12.22 松阪市教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 12人)

内容：放課後子ども教室推進事業及び放課後子ども総合プランについて

放課後子ども教室 4か所開設

事業名	青少年センター運営事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,294,933				57,131	14,237,802	13,899,394

非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動などを実施した。

青少年センター職員、補導委員延2,094人で青少年の補導活動(572回)を実施した。

事業名	青少年センター運営協議会事業費					いきがい学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000					35,000	14,000

青少年センター運営協議会委員報酬(対象者 5人、1回開催)

青少年センター運営協議会の開催

(H27.3.13 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 9人)

内容：平成26年度青少年センター活動結果及び平成27年度活動計画について

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 2堀坂山の家施設費

(単位 円)

事業名	堀坂山の家管理運営事業費				いきがい学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
296,840					296,840	347,729

平成23年度をもって青少年宿泊研修施設としての機能を閉じている「堀坂山の家」の施設維持管理を行った。

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,819,510		36,938,000	6,100,000	9,066,091	27,715,419	11,661,536

次年度の営農が支障なく耕作できるよう被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

委託料 3,034,800円 (2件)

豊原町櫛田川第一頭首工災害復旧事業調査業務委託 2,116,800円

伊勢寺町十一池災害復旧事業調査業務委託 918,000円

重機借上料 1,481,112円 (18件)

団体営災害復旧事業 57,458,160円 (農地 17件、施設 11件)

工事名	工事内容	工事費
112-5小野町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=25.2m ²	1,594,080
112-6小野町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=11.6m ²	655,560
112-7小野町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=7.5m ²	457,920
112-8大阿坂町田(畦畔)災害復旧工事	フトン籠工 2段	695,520
112-9大阿坂町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=14.6m ²	709,560
112-10小阿坂町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=19.4m ²	837,000
112-11小阿坂町田(畦畔)災害復旧工事	盛土工 A=28.6m ²	461,160
112-3伊勢寺町田災害復旧工事	土砂撤去工 V=56.3m ³	885,600
112-2伊勢寺町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=18.3m ²	1,010,880
112-1伊勢寺町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=23.7m ²	1,098,360
112-4与原町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=33.6m ²	1,364,040
112-13西野町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=16.2m ²	758,160
112-20笹川町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 A=12.1m ²	556,200
112-42嬉野島田町田(畦畔)災害復旧工事	盛土工 A=150.0m ²	1,720,440
112-43嬉野島田町田(畦畔)災害復旧工事	盛土工 A=60.0m ²	543,240
112-44飯南町深野畑災害復旧工事	ブロック積工 A=32.3m ²	1,723,680
112-45飯南町深野田(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=14.3m ²	444,960
農地計 17件		15,516,360
12-3大阿坂町農道災害復旧工事	フトン籠工 2段、3段	933,120
12-4小阿坂町農道災害復旧工事	フトン籠工 3段	930,960
12-2伊勢寺町水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=33.0m ³	694,440
12-1伊勢寺町十一池災害復旧工事	ブロック積工 A=35.4m ²	4,666,680
12-17笹川町水路災害復旧工事	柵板復旧工 一式	1,711,800
12-11立野町水路災害復旧工事	浚渫工 V=77.0m ³	481,680
12-16豊原町櫛田川第一頭首工災害復旧工事	水叩き工 一式	15,437,520
12-24大阿坂町道路災害復旧工事	ブロック積工 A=10.4m ²	599,400
12-23嬉野下之庄町頭首工災害復旧工事	頭首工復旧工 1か所	12,712,680
12-22嬉野一志町頭首工災害復旧工事	頭首工復旧工 1か所	1,576,800
12-27嬉野天花寺町ため池災害復旧工事	張りブロック積工 A=101.0m ²	2,196,720
施設計 11件		41,941,800
団体営災害復旧事業費合計 28件		57,458,160

市単独災害復旧事業 15,328,213円（農地 21件、施設 31件）

工事名	工事内容	工事費
矢津町畑災害復旧工事	土砂撤去工 V=32m ³	756,000
笹川町（山村）田災害復旧工事	埋戻工 一式	291,600
大阿坂町③災害復旧工事	法面復旧工 一式	200,880
大阿坂町⑩災害復旧工事	法面復旧工 一式	295,920
柚原町田（畦畔）災害復旧工事	法面復旧工 一式	95,040
野村町田（溝畔）災害復旧工事	溝畔復旧工 一式	149,040
矢津町I災害復旧工事	法面復旧工 一式	294,840
矢津町T・U災害復旧工事	練石積工 一式	249,480
笹川町（寺井）②災害復旧工事	土砂撤去工 V=12.6m ³	293,760
笹川町（寺井）②災害復旧工事その2	土砂撤去工 V=4.2m ³	89,748
御麻生藪町（上）⑩災害復旧工事	法面復旧工 一式	154,980
茅原町（下）①災害復旧工事	法面復旧工 一式	46,440
茅原町（下）②災害復旧工事	法面復旧工 一式	278,640
大阿坂町田（畦畔）災害復旧工事	法面復旧工 一式	99,900
嬉野小原町田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=5.0m ²	226,800
飯南町深野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=4.0m ²	196,560
飯南町深野田（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=11.0m ²	295,920
飯南町深野畑（畦畔）災害復旧工事その2	練石積工 A=11.0m ²	291,600
飯南町横野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=4.0m ²	205,200
飯南町下仁柿畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=12.0m ²	297,000
飯南町深野畑（畦畔）災害復旧工事その3	練石積工 A=3.0m ²	140,400
農地計 21件		4,949,748
笹川町（山村）水路災害復旧工事	水路復旧工 一式	294,624
大阿坂町④災害復旧工事	法面復旧工 一式	284,040
大阿坂町⑥⑦災害復旧工事	法面復旧工 一式	298,080
大阿坂町⑧災害復旧工事	土砂撤去工 V=180.1m ³	934,200
大阿坂町⑩災害復旧工事	法面復旧工 一式	291,600
小阿坂町⑰災害復旧工事	水路復旧工 一式	297,000
小阿坂町⑱災害復旧工事	法面復旧工 一式	299,160
立野町①災害復旧工事	法面復旧工 一式	103,680
12-11立野町水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=157.7m ³	928,800
立野町③災害復旧工事	土砂撤去工 一式	190,080
藤之木町水路災害復旧工事	水路復旧工 一式	291,600
岩内町水路災害復旧工事	水路復旧工 一式	278,640
勢津町水路災害復旧工事	法面復旧工 一式	285,120
小片野町水路災害復旧工事	U字型側溝工 L=6m	290,520
御麻生藪町（本郷）⑩災害復旧工事	法面復旧工 一式	401,760
阪内町水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=20.0m ³	298,404
12-17笹川町水路災害復旧工事（付帯）	土砂撤去工 V=9.4m ³	250,128
笹川町（八幡沖）⑤災害復旧工事	土砂撤去工 V=5.5m ³	185,760
笹川町（八幡沖）⑥⑦災害復旧工事	土砂撤去工 V=120.2m ³	1,003,320
笹川町（八幡沖）⑩災害復旧工事	法面復旧工 一式	275,400
笹川町（八幡沖）⑪災害復旧工事	土砂撤去工 V=8.6m ³	289,872
笹川町（八幡沖）⑰災害復旧工事	土砂撤去工 V=2.0m ³	97,200
笹川町（八幡沖）⑱災害復旧工事	土砂撤去工 V=3.5m ³	117,720
大足町水路災害復旧工事	PL水路工 L=7.5m	623,160
大阿坂町水路災害復旧工事	土砂撤去工 一式	199,800
御麻生藪町（上）道路災害復旧工事	CO舗装工 A=23.4m ²	286,837
嬉野森本町水路災害復旧工事（その1）	水路復旧工 L=6.0m	289,440
嬉野森本町水路災害復旧工事（その2）	水路復旧工 L=10.0m	293,760

嬉野矢下町地内水路災害復旧工事（その1）	土砂撤去工 V=10.0m ³	199,800
嬉野矢下町地内水路災害復旧工事（その2）	土砂撤去工 V=10.0m ³	199,800
嬉野井之上町水路災害復旧工事	水路復旧工 L=3.0m	299,160
施設計 31件		10,378,465
市単独災害復旧事業費合計 52件		15,328,213

原材料費 2,517,225円（35件）

【款】11災害復旧費（項）1農林水産業施設災害復旧費（目）2林業施設災害復旧費

（単位 円）

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,395,202		13,570,000	3,800,000	781,632	17,243,570	18,767,675

平成26年8月9～10日にかけての台風11号により被災した林道・作業道の復旧工事に伴う測量設計、バックホウ等の重機借上及び原材料支給により被災箇所への復旧をした。また、繰越事業箇所の大規模崩落により工法変更に伴う地質調査業務を行った。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳			
			借上料	原材料	委託料	工事請負費
林業施設災害復旧事業（事業用重機）	36路線 50か所 崩土除去・路面整形 水路土砂撤去等	12,045,240	12,045,240			
小計（借上料）		12,045,240	12,045,240			
林業施設災害復旧事業（工事用材料）	6路線 7か所 生コン・砕石・土のう等	1,268,282		1,268,282		
小計（原材料）		1,268,282		1,268,282		
林道災害復旧測量業務委託	測量設計業務5路線 6か所 143m	756,000			756,000	
林道木屋谷線地質調査業務委託	N=2か所	2,034,720			2,034,720	
林道木屋谷線地質調査業務委託（その2）	パイプ歪計・水位観測（1か月）	706,320			706,320	
小計（委託）		3,497,040			3,497,040	
林道三峰局ヶ岳線（1号箇所・2号箇所）災害復旧工事	1号箇所 補強土壁工 L=13.8m A=45.3m ² 2号箇所 補強土壁工 L=19.6m A=54.5m ²	5,225,040				5,225,040
林道地の添福本線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 補強土壁工 L=17.8m A=18.9m ²	2,678,400				2,678,400
林道青田線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 補強土壁工 L=17.8m A=71.2m ²	3,630,960				3,630,960
林道枳線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 ジオセル工 L=17.0m A=74.9m ²	3,672,000				3,672,000
林道惣当谷線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 ブロック積工 L=14.0m A=70.0m ²	2,195,640				2,195,640
小計（国補工事請負）		17,402,040				17,402,040

林道坊谷線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 ブロック積工 L=2.5m A=5.6㎡	325,080				325,080
林道西野線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 フトン箆工 L=14.0m	397,440				397,440
林道古茂喜谷線（1号箇所）災害復旧工事	1号箇所 ブロック積工 L=4.0m A=11.1㎡	460,080				460,080
小計（県単工事請負）		1,182,600				1,182,600
合計		35,395,202	12,045,240	1,268,282	3,497,040	18,584,640

事業名	森林公園施設災害復旧事業費				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,929,960					1,929,960	-

平成26年8月9～10日にかけての台風11号による、森林公園内の被災箇所を市民が安全に利用できるように復旧した。

森林公園災害復旧修繕 1,929,960円

表土侵食による土砂流出、水路土砂堆積等12か所を復旧修繕した。

事業名	林業施設災害復旧事業費（繰越分）				林業・農山村振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,330,160		3,105,000		99,174	125,986	-

林業施設災害復旧事業（繰越分） 3,330,160円

平成25年9月15日～16日の台風18号により被災した林道の災害復旧工事を実施した。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事請負費	委託料	事務費
林道木屋谷線（1号箇所・2号箇所）災害復旧工事	1号箇所 土工 一式 2号箇所 補強土壁工 L=47.8m A=44.4㎡	3,330,160	3,330,160		

〔款〕11災害復旧費 (項)2公共土木施設災害復旧費 (目)1道路橋りょう災害復旧費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,236,756	9,204,333		4,600,000		7,432,423	2,617,650

台風11号及び豪雨（平成26年8月9～10日）による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
森本小野線(国災)	7,136,800	6,100,000	1,036,800		
山口山村線	232,200	232,200			
柚原飯福田線	200,880	200,880			
寺谷線	237,600	237,600			
蘭線	108,000	108,000			
根木8号線	299,160	299,160			
岩内与原線	295,596	295,596			
波瀬谷線	49,680	49,680			
南俣線	108,000	108,000			
市場庄上ノ庄線	297,000	297,000			
上ノ庄中ノ庄1号線	280,800	280,800			
布引線	72,360	72,360			
上小川3号線	199,800	199,800			
岩倉線	298,080	298,080			
中尾3号線	299,160	299,160			
薬王寺南5号線	297,000	297,000			
八田算所線	199,800	199,800			
島田南1号線	194,400	194,400			
島田南中央線	299,160	299,160			
山見3号線	281,880	281,880			
福本線	129,600	129,600			
勢津通学道線(国災)	2,870,000	2,870,000			
阪内勢津線(国災)	858,000	858,000			
勢津通学道2号線	762,000	762,000			
赤桶不動線	284,040	284,040			
下茅原出江線(国災)	1,440,000	1,440,000			
桂瀬9号線(国災)	620,000	620,000			
木梶旧国道線	299,160	299,160			
木梶旧国道線(国災)	1,911,600	1,911,600			
与原中郷線	675,000	675,000			
計	21,236,756	20,199,956	1,036,800		

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費(繰越分)				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,610,012	31,399,025		15,600,000		5,610,987	-

台風18号及び豪雨（平成25年9月14～16日）による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
木梶旧国道線(国災)	11,262,212	11,182,320		79,892	
木梶落方線(国災)	33,318,000	33,318,000			

布引線（国災）	8,029,800	8,029,800		
計	52,610,012	52,530,120	79,892	

（款）11災害復旧費（項）2公共土木施設災害復旧費（目）2河川災害復旧費

（単位 円）

事業名	河川災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,695,699	15,667,723		7,800,000		14,227,976	4,171,650

台風11号及び豪雨（平成26年8月9～10日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
岩内川	394,975	394,975			
瀬戸谷川	545,400	545,400			
寺海戸川	502,200	502,200			
石戸谷川	246,240	246,240			
六呂木川支川	288,360	288,360			
末戸川	194,400	194,400			
チクニ谷川	297,000	297,000			
高田川	245,160	245,160			
小田川	860,760	860,760			
ハシラギ谷川	233,280	233,280			
古茂喜谷川	199,800	199,800			
桂瀬川	264,600	264,600			
東又川	297,000	297,000			
久保田川	594,000	594,000			
筈川	99,360	99,360			
磯原川	797,040	797,040			
三渡川	504,360	504,360			
岩倉川支流	299,160	299,160			
大谷川	100,440	100,440			
蟹谷川支川	300,000	300,000			
中村川支流	1,385,640	1,385,640			
駒返川	296,784	296,784			
法浄寺川応急仮工事（国災）	1,628,640	1,628,640			
駒返川支流	299,700	299,700			
北川	329,400	329,400			
古田川（国災）	5,292,000	5,292,000			
だい川（国災）	1,610,000	1,610,000			
古茂喜谷川（国災）	2,500,000	2,500,000			
古茂喜谷川	300,000	300,000			
古茂喜谷川支川	100,000	100,000			
ハシラギ谷川	300,000	300,000			
法浄寺川（国災）	2,650,000	2,650,000			
法浄寺川	250,000	250,000			
下之宮谷川（国災）	620,000	620,000			
下之宮谷川	620,000	620,000			
小中山谷川	620,000	620,000			
桂瀬川（国災）	2,180,000	2,180,000			
岩内川（国災）	3,369,600	3,369,600			

池田川	1,208,520	1,208,520			
甚太川	1,232,280	1,232,280			
磯原川 (国災)	3,639,600	3,639,600			
計	37,695,699	37,695,699			

事業名	河川災害復旧事業費 (繰越分)				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,528,600	4,352,985		2,100,000		75,615	-

台風18号及び豪雨 (平成25年9月14~16日) による災害

路線 (事業) 名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
蘭川 (国災)	2,894,400	2,894,400			
古田川 (国災)	3,634,200	3,634,200			
計	6,528,600	6,528,600			

(款) 11 災害復旧費 (項) 3 文教施設災害復旧費 (目) 1 保健体育施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	体育施設災害復旧事業費				スポーツ振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,508,840					2,508,840	2,088,450

雲出川河川敷グラウンド災害復旧工事

台風11号災害によりグラウンド表面に堆積した土砂等の撤去及び整地を行った。

(款) 11災害復旧費 (項) 4厚生労働施設災害復旧費 (目) 1衛生施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	火葬場墓地施設災害復旧事業費				環境・エネルギー政策推進課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,296,000					1,296,000	-

台風11号で被災した火葬場墓地施設の原形復旧工事を行った。

篠田山霊苑内道路復旧工事 216,000円

さくら坂飯南火葬場法面災害復旧工事 1,080,000円

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,803,557,733					4,803,557,733	5,012,227,198

市債の状況

平成25年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増減額
47,749,375,948	49,055,818,215	1,306,442,267

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	80	10,662,816,669	15	383,090,972			30	7,131,907,350
1.0%以上 2.0%未満	109	12,410,630,276	34	1,773,271,585	11	670,927,402	28	5,580,405,455
2.0%以上 3.0%未満	53	1,744,225,930	13	421,723,098	20	545,164,852	1	261,800,000
3.0%以上 4.0%未満	11	101,079,947	4	138,889,742	6	72,757,065		
4.0%以上 5.0%未満	4	64,004,246	1	17,636,160	2	16,725,760		
計	257	24,982,757,068	67	2,734,611,557	39	1,305,575,079	59	12,974,112,805
借入利率区分	その他の金融機関		共済等		三重県		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	27	2,564,705,581	5	216,250,000	1	1,000,000	158	20,959,770,572
1.0%以上 2.0%未満	19	3,621,988,125	6	627,918,000			207	24,685,140,843
2.0%以上 3.0%未満	1	26,900,000					88	2,999,813,880
3.0%以上 4.0%未満							21	312,726,754
4.0%以上 5.0%未満							7	98,366,166
計	47	6,213,593,706	11	844,168,000	1	1,000,000	481	49,055,818,215

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
580,726,659					580,726,659	661,612,925

事業名	一時借入金利子				会計管理室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0					0	-

平成26年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子				会計管理室	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
74,794					74,794	-

歳計現金資金不足による財政調整基金繰替運用利子

繰替運用額：15億円

繰替期間：2月20日～3月5日 14日間

利率：0.13% (年利)

(款) 14諸支出金 (項) 1基金費 (目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
565,000,000					565,000,000	780,512,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 565,000,000円

平成26年度末現在高 8,494,916,167円

特 別 会 計

競 輪 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	10,546,067,400	1 総務費	163,434,664
1 入場料	4,337,700	2 事業費	10,669,058,922
2 勝者投票券売上金	10,541,729,700	3 公債費	143,843
2 使用料及び手数料	2,359,140	4 諸支出金	35,000,000
3 財産収入	81,593	5 予備費	0
4 繰越金	0	6 繰上充用金	13,879,676
5 諸収入	533,770,432		
6 繰入金	0		
計 (A)	11,082,278,565	計 (B)	10,881,517,105
収 益 金 (A) - (B)			200,761,460
上記収益金のうち一般会計への繰出金			0
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			200,761,460

○ 事業収入 10,546,067,400

- ・ 入場料 4,337,700

区分	入 場 料 (円)				
	平成26年度				平成25年度
	本 場		川越場外 特観席	計	
	特観席	サイクル			
第 1回	46,500	42,500	127,000	216,000	251,300
第 2回	130,800	126,000	276,000	532,800	428,300
第 3回	37,200	38,500	91,000	166,700	476,100
第 4回	83,700	114,000	238,000	435,700	315,800
第 5回	100,500	123,000	278,000	501,500	530,200
第 6回	64,500	64,500	192,000	321,000	190,500
第 7回	35,700	71,000	110,000	216,700	217,000
第 8回	86,100	125,000	233,000	444,100	627,000
第 9回	35,100	52,000	100,000	187,100	209,000
第10回	127,800	177,500	373,000	678,300	550,000
第11回	60,300	50,000	102,000	212,300	437,100
第12回	70,500	106,000	249,000	425,500	595,500
計	878,700	1,090,000	2,369,000	4,337,700	4,827,800

区分	入 場 者 数 (人)					
	平成26年度			平成25年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	3,002	3,685	6,687	2,834	3,322	6,156
第 2回 (記念)	8,202	6,918	15,120	4,655	6,296	10,951
第 3回	2,680	3,064	5,744	4,862	5,784	10,646
第 4回	5,396	5,824	11,220	2,720	3,301	6,021
第 5回	5,668	6,704	12,372	4,429	6,763	11,192
第 6回	3,336	4,473	7,809	2,349	2,999	5,348
第 7回	3,221	3,053	6,274	2,337	3,215	5,552
第 8回	5,110	6,242	11,352	7,551	7,295	14,846
第 9回	2,192	2,343	4,535	2,631	3,301	5,932
第10回	6,066	7,713	13,779	5,757	6,784	12,541
第11回	2,793	3,698	6,491	4,908	6,771	11,679
第12回	5,175	6,406	11,581	6,513	7,631	14,144
計	52,841	60,123	112,964	51,546	63,462	115,008

・ 勝者投票券売上金 10,541,729,700

区分	勝 者 投 票 券 売 上 金 (円)					
	平成26年度					平成25年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	39,732,900	41,977,700	138,194,400	317,937,700	537,842,700	177,769,200
第 2回 (記念)	98,039,300	97,218,300	872,504,000	4,849,510,300	5,917,271,900	107,504,800
第 3回	32,302,400	33,505,900	70,692,200	208,443,300	344,943,800	126,922,900
第 4回	37,460,200	32,275,400	193,649,200	224,394,900	487,779,700	175,215,100
第 5回	38,376,900	37,089,500	39,016,300	14,973,000	129,455,700	148,558,200
第 6回	41,870,300	56,199,200	182,471,500	1,088,117,000	1,368,658,000	57,937,000
第 7回	18,735,100	14,931,700	31,773,500	14,956,900	80,397,200	55,454,000
第 8回	37,696,500	42,604,900	122,623,900	212,510,700	415,436,000	5,139,575,100
第 9回	14,083,600	11,378,700	17,120,800	7,240,400	49,823,500	427,454,900
第10回	52,915,000	54,622,200	150,938,400	257,697,100	516,172,700	381,776,700
第11回	33,542,400	39,446,300	127,948,200	309,265,500	510,202,400	406,514,700
第12回	37,234,700	40,768,700	69,513,900	36,228,800	183,746,100	591,540,500
計	481,989,300	502,018,500	2,016,446,300	7,541,275,600	10,541,729,700	7,796,223,100

総務費

- 一般職員給 45,764,045 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 690,001 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 116,923,338 (JKA還付金、基金利子の積立金)
(平成26年度末現在高 227,896,964)
- 開催執務委員長交際費 57,280 (関係者への慶弔費等)

事業費

- 施設管理事業費 528,593 (公用車の維持管理等にかかる経費)
- 普通競輪開催事業費 266,379,199 (普通競輪開催にかかる経費)
- 選手賞金及び賞金等賞賜金 481,261,380 (普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費)
- インターネット活用事業費 18,837,243
 - ・ 使用料及び賃借料 18,837,243 (開催に係る映像集配信ネットワーク利用料等)

○ 全国施行者協議会分担金 65,552,579 (施行者協議会分担金、電話投票システム運営等分担金等)

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000

・ 負担金、補助及び交付金 2,240,000

補助金名称	金額
(社) 日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,240,000

○ J K A 交付金 36,960,607 (普通競輪売上に対する交付金)

○ スポーツ振興研修センター補助金 15,615,000

・ 負担金、補助及び交付金 15,615,000

補助金名称	金額
(財) 松阪スポーツ振興研修センター補助金	15,615,000

○ 開催外一般経費 802,492 (関係団体負担金等、開催以外にかかる一般経費)

○ 記念競輪開催事業費 1,034,330,760 (開設64周年記念競輪開催にかかる経費)

平成26年5月8日～11日の4日間にわたり、松阪競輪開設64周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。本場入場者8,202人、総売上5,917,271,900円。

開催中は場内にて、来場促進及びファンサービスを目的としたイベントを実施した。「キャラクター(トッキュウジャー)ショー」「縁日広場」「未確定車券抽選会」「予想会」「管理棟見学ツアー」等を行い、多くのファンや家族連れで賑わった。

また、新しい取り組みとして、レースで1着・2着に2=9(肉)が入ると、抽選で松阪牛をインターネット応募者や場内のファンにプレゼントする企画を実施。珍しい企画ということで全国の競輪場でも話題となった。この後F I開催にも拡大することで、松阪競輪名物企画ということで全国的にも浸透しつつある。

また、津競艇場とコラボ(記念開催が両者とも5月)して、両方の開催に参加すると大抽選会などに参加できる企画を実施した。

○ 事故金 18,200 (発売・払戻業務における現金不足金)

○ 普通競輪払戻金 3,468,369,300 (普通競輪売上に対する払戻金)

○ 記念競輪払戻金 4,437,953,925 (記念競輪売上に対する払戻金)

○ 払戻補足金 31,900 (的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金)

○ 包括業務委託事業費 383,400,000 (開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料経費)

発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

○ 臨時場外開設事業費 456,777,744 (F I 競輪等発売委託時にかかる臨時場外経費)

公債費

○ 一時借入金利子 143,843 (記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子)

諸支出金

○ 川越町納付金 35,000,000 (川越場外での発売に対する地元協力金として川越町へ納付)

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,840,739,729	1 総務費	332,656,501
2 使用料及び手数料	1,737,965	1 総務管理費	328,361,595
3 国庫支出金	4,191,323,878	2 徴税費	3,673,806
1 療養給付費等負担金	3,140,512,756	3 運営協議会費	253,170
2 高額医療費共同事業負担金	101,019,122	4 趣旨普及費	367,930
3 特定健康診査等負担金	24,259,000	2 保険給付費	12,167,431,924
4 財政調整交付金	925,533,000	1 療養諸費	10,685,564,860
		2 高額療養費	1,383,337,492
		3 移送費	0
4 療養給付費交付金	1,006,847,617	4 出産育児諸費	86,379,572
5 前期高齢者交付金	4,205,398,362	5 葬祭諸費	12,150,000
6 県支出金	891,911,122	3 後期高齢者支援金等	2,269,409,824
1 高額医療費共同事業負担金	101,019,122	4 前期高齢者納付金等	1,762,525
2 特定健康診査等負担金	24,259,000	5 老人保健拠出金	88,729
3 財政調整交付金	766,633,000	6 介護納付金	986,403,101
7 共同事業交付金	3,263,689,353	7 共同事業拠出金	3,115,339,114
8 財産収入	3,199	8 保健事業費	129,365,187
9 繰入金	1,464,972,936	9 公債費	0
10 繰越金	690,534,648	10 諸支出金	199,732,159
11 諸収入	45,237,105	11 予備費	0
計	19,602,395,914	計	19,202,189,064
歳入歳出差引額		400,206,850	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		400,206,850	

総務費 332,656,501

○ 総務管理費 328,361,595

- ・ 一般職員給 217,147,140
- ・ 一般管理経費 106,237,964
国民健康保険事業に係る一般事務経費
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 国保事業協力交付金 1,499,131
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,477,360

○ 徴税費 3,673,806

- ・ 賦課徴収費 193,760 国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- ・ 納税奨励費 3,480,046 金融機関及びコンビニに対する国民健康保険税の振替手数料等

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	3,963,870,000円	3,501,147,393円	88.33%
一般分	3,651,449,882円	3,201,141,531円	87.67%
退職者分	312,420,118円	300,005,862円	96.03%
滞納繰越分	2,570,944,207円	339,592,336円	13.21%
一般分	2,435,652,081円	323,614,726円	13.29%
退職者分	135,292,126円	15,977,610円	11.81%
計	6,534,814,207円	3,840,739,729円	58.77%

・ 保険税率

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.2%	2.0%	2.0%
均等割	27,000円	7,000円	9,000円
平等割	28,000円	6,000円	6,600円
課税限度額	510,000円	140,000円	120,000円

○ 運営協議会費 253,170 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

○ 趣旨普及費 367,930 国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費

保険給付費 12,167,431,924 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

○ 療養諸費 10,685,564,860 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む

○ 高額療養費 1,383,337,492 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用

○ 出産育児諸費 86,379,572 出産に対する一時金の費用

○ 葬祭諸費 12,150,000 葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況 (H26年度事業年報より)

区 分	件 数	決算額
療養の給付等	一 般	610,966件 9,836,121,919
	退 職	48,243件 732,239,502
	小 計	659,209件 10,568,361,421
療養費	一 般	13,899件 82,442,521
	退 職	871件 5,170,209
	小 計	14,770件 87,612,730
高額療養費	一 般	34,697件 1,271,272,470
	退 職	1,520件 111,537,077
	小 計	36,217件 1,382,809,547
高額介護合算療養費	一 般	42件 521,180
	退 職	1件 6,765
	小 計	43件 527,945
その他の給付	審査支払手数料	29,590,709
	出産育児諸費	206件 86,379,572
	葬祭諸費	243件 12,150,000
	移送費	0件 0
	合 計	710,688件 12,167,431,924

※ 一般状況

(H26年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80% (一定以上所得者 70%)
加入世帯数	25,818 世帯
被保険者数	一般 40,622 人 退職 2,781 人 計 43,403 人
1世帯当り保険税調定額	153,531 円
被保険者1人当り保険税調定額	91,327 円
被保険者1人当り保険給付費	280,336 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	32.58 %
保険税調定額の歳出に対する割合	20.64 %

後期高齢者支援金等 2,269,409,824

医療被保険者数(0歳から74歳の加入者数)に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等 1,762,525

前期高齢者(65歳から74歳)の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整し、社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金 88,729

老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

介護納付金 986,403,101

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金 3,115,339,114

高額医療費共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費 129,365,187

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費 112,024,231

- ・ 事務経費 7,706,509
- ・ 委託料 104,317,722

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

31,969人 受診者数 11,164人 受診率 34.9% (目標 44.0%)

動機付け支援及び積極的支援者数

1,009人 利用者数 231人 利用率 22.9% (目標 31.5%)

○ 保健衛生普及費 15,763,516

- ・ レセプト点検事務経費 5,402,274
- ・ 医療費のお知らせ通知 3,417,696
- ・ 保健事業負担金 3,347,116
- ・ 健康フェスティバル補助金 2,696,430
- ・ 歯の健康まつり補助金 900,000

○ 疾病予防費 46,440

○ 貸付事業 高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。 1,531,000

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	31件	1,531,000
一般	29件	1,501,000
退職	2件	30,000
出産費資金貸付金	0件	0
計	31件	1,531,000

諸支出金 199,732,159

- 保険税過誤還付金等 18,207,586
- 平成25年度高齢者医療制度円滑運営事業費補助金の確定による返還金 182,000
- 平成25年度特定健康診査・保健指導負担金の確定による返還金（国費） 3,957,000
- 平成25年度特定健康診査・保健指導負担金の確定による返還金（県費） 3,957,000
- 平成25年度療養給付費等負担金の確定による返還金 140,627,830
- 平成25年度一般会計繰出金確定による返還金 32,797,544
- 国保支払準備基金積立金 3,199 （平成26年度末現在高 201,242,039）

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,004,336,295	1 総務費	343,851,922
2 使用料及び手数料	285,890	2 保険給付費	15,040,190,204
3 国庫支出金	3,881,676,588	3 地域支援事業費	226,519,142
4 支払基金交付金	4,354,918,000	4 基金積立金	98,161,696
5 県支出金	2,218,933,427	5 公債費	40,000,000
6 財産収入	683,185	6 諸支出金	91,326,421
7 繰入金	2,288,727,000		
8 繰越金	238,296,535		
9 諸収入	31,127,968		
計	16,018,984,888	計	15,840,049,385
歳入歳出差引額		178,935,503	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		178,935,503	

総務費

- 一般職員給 112,746,135
- 一般管理経費 12,923,502
- 介護保険事業計画等策定事業費 4,667,737
- 介護保険システム管理事業費 37,466,928
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 280,651
- 賦課徴収事業費 14,782,084

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,028,916,836円	2,993,235,299円	98.82%
	特別徴収	2,748,652,887円	2,748,652,887円	100.00%
	普通徴収	280,263,949円	244,582,412円	87.27%
	滞納繰越分	75,582,532円	11,100,996円	14.69%
	普通徴収	75,582,532円	11,100,996円	14.69%
	計	3,104,499,368円	3,004,336,295円	96.77%
	特別徴収	2,748,652,887円	2,748,652,887円	100.00%
	普通徴収	355,846,481円	255,683,408円	71.85%

- 認定調査等事業費 83,461,088
- 認定審査会運営事業費 74,782,449

※ 一般状況

	H27年4月1日現在	H26年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	168,163人	168,987人	△824人	△0.49%
65歳以上人口	45,573人	44,532人	1,041人	2.34%
高齢化率	27.10%	26.35%	0.75%	

※ 要介護（要支援）認定者数 平成27年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	811人	1,221人	2,049人	2,179人
65歳以上75歳未満	126人	173人	245人	254人
75歳以上	685人	1,048人	1,804人	1,925人
第2号被保険者	10人	16人	44人	56人
総数	821人	1,237人	2,093人	2,235人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,587人	1,281人	1,007人	10,135人
162人	137人	108人	1,205人
1,425人	1,144人	899人	8,930人
30人	24人	29人	209人
1,617人	1,305人	1,036人	10,344人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	223	209	240	220	203	247	211	194	217	249	210	254	2,677
更新申請	453	504	595	501	518	426	401	394	427	455	485	531	5,690
変更申請	72	62	72	70	68	69	59	51	72	79	89	96	859
計	748	775	907	791	789	742	671	639	716	783	784	881	9,226

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	56	923	1,378	1,702	1,626
構成比	0.63%	10.35%	15.45%	19.08%	18.23%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,192	1,097	945	8,919
13.36%	12.30%	10.60%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
賦課期日（平成26年6月1日）	1,194人	7,831人	8,125人	5,803人	6,464人
年度末現在（平成27年3月31日）	1,193人	7,630人	7,947人	6,199人	6,449人

第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	計
5,881人	4,275人	2,830人	1,095人	318人	516人	44,332人
6,350人	4,535人	3,066人	1,211人	355人	557人	45,492人

- 趣旨普及事業費 1,457,040
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 42,780
- 介護サービス事業所監査事業費 10,000
- 在宅介護・医療連携推進事業費 1,231,528
 - * 地域包括ケア推進会議準備委員会の開催 3回
 - * 地域包括ケア推進会議の開催 3回（推進会議委員36名）
 - * 多職種勉強会 2回
 - * 在宅医療連携推進研修会の開催 4回
 - * 地域包括ケア啓発パンフレットの作成・配布 1,800部
 - * 地域包括ケアに関する医療情報調査業務委託（医師会）

保険給付費

○ 保険給付費 15,040,190,204

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数 (延日数)	給 付 額
介護サー ビス等	居宅介護サービス給付費	132,332件	2,000,568日	7,015,715,103円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護サービス給付費	5,832件	153,292日	1,280,177,907円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	-	0円
	施設介護サービス給付費	16,558件	484,212日	4,321,029,253円
	特例施設介護サービス給付費	0件	-	0円
	居宅介護福祉用具購入費	672件	-	18,347,076円
	居宅介護住宅改修費	791件	-	64,703,731円
	居宅介護サービス計画給付費	60,429件	-	835,930,042円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	-	0円
介護予防 サービス 等	介護予防サービス給付費	14,225件	153,033日	342,988,023円
	特例介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	65件	1,265日	6,095,691円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	-	0円
	介護予防福祉用具購入費	126件	-	2,789,936円
	介護予防住宅改修費	244件	-	21,084,246円
	介護予防サービス計画給付費	10,945件	-	47,053,020円
	特例介護予防サービス計画給付費	5件	-	24,193円
高額介護 サービス	高額介護サービス費	30,594件	-	305,600,074円
	高額介護予防サービス費	241件	-	356,498円
特定入所 者介護 サービス	特定入所者介護サービス費	21,926件	546,483日	733,284,261円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	-	0円
	特定入所者介護予防サービス費	57件	411日	627,640円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	-	0円
高額医療 合算介護 サービス	高額医療合算介護サービス費	1,535件	-	37,252,424円
	高額医療合算介護予防サービス費	8件	-	30,296円
その他	審査支払手数料	236,693件	-	7,100,790円
計		533,278件	3,339,264日	15,040,190,204円

地域支援事業費

○ 二次予防対象高齢者施策事業費 32,637,787

・ 二次予防対象高齢者把握事業

	件数	事業費
松阪市元気はつらつチェックシートH26.2 送付	24,414件	
〃 回収	16,987件	
介護予防検査受診券発行数	6,129件	—
介護予防検査受診者数	2,437件	25,466,650円

・ 通所型介護予防事業

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延参加人数	内二次予防対象高齢者延参加人数
運動器機能向上	11か所	82回	1,365人	676人
複合プログラム	6か所	42回	592人	268人
認知症予防	10か所	86回	1,094人	569人
計	27か所	210回	3,051人	1,513人

○ 一次予防対象高齢者施策事業費 3,700,986

プログラム	実施回数	延参加人数
介護予防教室	620回	10,359人
ボランティアの育成(いきサポ)	21回	2,204人
ボランティアの活動支援(いきサポフォロー等)	51回	627人
介護相談会相談会・介護保険啓発等	49回	1,010人
イベント	3回	516人

○ 地域包括支援センター事業費 136,842,126

うち、地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター(委託先:松阪地区医師会)	27,000,000円
第二地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	27,000,000円
第三地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	22,000,000円
第四地域包括支援センター(委託先:嘉祥会)	32,000,000円
第五地域包括支援センター(委託先:太陽の里)	27,000,000円

* 地域包括支援センター運営協議会の開催 3回

* 高齢者実態把握事業 530件

○ 介護給付適正化等事業費 6,602,847

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	延25,087件	3,520,475円
ケアプラン研修事業	3回	100,000円
介護相談員派遣事業	延250回	1,845,600円
福祉用具・住宅改修支援事業	95件	190,000円
介護給付適正化手数料	236,693件	946,772円

○ 高齢者支援事業費 44,113,769

区 分	実 績	事業費
徘徊高齢者家族支援サービス	4件	51,088円
徘徊SOSネットワーク事業	51人	440,745円
紙オムツ給付事業	延9,194人	35,361,380円
家族介護慰労金支給	3件	300,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数5人	1,340,406円
配食サービス事業	延20,494食	6,148,200円
自立支援ホームヘルプサービス事業	延40人	273,870円
生活管理指導短期宿泊事業	2件	198,080円

○ 安心生きがい支援事業費 2,621,627

区 分	実 績	事業費
家族介護者教室	19回	40,228円
認知症地域支援体制構築事業	125回	282,735円
ボランティアポイント事業	-	2,298,664円

* 認知症サポーター養成数 2,000人(平成26年度末累計 16,211人)

* 高齢者安心見守隊養成数 91人(平成26年度末登録者数 847人)

* 高齢者ボランティア登録者数 229人(平成27年3月31日現在)

公債費

○ 財政安定化基金償還金 40,000,000

※ 市債の状況

平成25年度末 現 在 高	平成26年度末 現 在 高	増減額
40,000,000	0	△ 40,000,000

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 3,303,940

○ 過年度分償還金等 87,924,681 (平成25年度介護給付費等精算に伴う返還金)

○ 第1号被保険者還付加算金 97,800

基金積立金

介護保険給付費支払準備基金積立金 98,161,696 (平成26年度末現在高 386,205,281)

後期高齢者医療事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,144,509,041	1 総務費	60,510,378
2 使用料及び手数料	138,560	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	3,220,141,474
3 繰入金	2,113,863,292	3 公債費	0
4 繰越金	35,575,887	4 諸支出金	3,652,887
5 諸収入	25,703,545	5 予備費	0
計	3,319,790,325	計	3,284,304,739
歳入歳出差引額			35,485,586
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			35,485,586

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(平成26年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	23,015人	554人	22,091人	95.99%	924人	4.01%
三重県全体 (松阪市分含む)	242,310人	4,606人	230,514人	95.13%	11,796人	4.87%

○ 保険料の状況

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額	=	保険料賦課額	賦課限度額
43,050 円		(前年中の総所得金額等－基礎控除額33万円) × 8.30%			57万円

・ 所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（5割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（9割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他各種所得がない)
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円＋24.5万円×当該世帯の被保険者の人数
2割軽減	33万円＋45万円×当該世帯の被保険者の人数

- ①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得
- ③専従者給与は所得に算入しない
- ④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況

(単位 円)

区分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	調定額	収納率	調定額	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	730,319,808	9,011,537,942	100.00%
	収納額	730,319,808	9,011,537,942	
(現年度) 普通徴収	調定額	418,446,843	5,132,124,943	98.18%
	収納額	408,942,256	5,038,700,337	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	15,164,373	156,751,301	38.32%
	収納額	5,246,977	60,068,973	
計	調定額	1,163,931,024	14,300,414,186	98.67%
	収納額	1,144,509,041	14,110,307,252	

総務費

- 一般職員給 31,926,570
一般職員 6人
- 一般管理経費 24,423,607
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 4,160,201
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

後期高齢者医療広域連合納付金

- 共通経費負担金 14,575,000
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 42,348,000
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 10,022,000
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 6,939,000
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 1,166,448,885
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 419,554,292

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,560,172,000

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分(1/12)を広域連合に納付した。

※下記の表(療養費の状況)と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

- ・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	612,640件	18,216,545,937円	6,719,295件	179,502,231,089円
療養給付費	612,640件	18,216,545,937円	6,719,295件	179,502,231,089円
現金支給費	37,144件	265,478,272円	384,909件	2,992,520,788円
柔道整復師の施術	6,331件	47,984,181円	87,948件	759,900,275円
高額療養費	26,556件	144,228,241円	252,538件	1,465,173,308円
高額介護合算療養費	1,663件	18,537,587円	13,422件	146,233,109円
標準負担額差額	(50件)	127,950円	(296件)	947,320円
その他療養費	2,594件	54,600,313円	31,001件	620,266,776円
計	649,784件	18,482,024,209円	7,104,204件	182,494,751,877円
被保険者数 (平成26年9月30日現在)	23,015人		242,310人	
年間1人当り医療費	803,043円		753,146円	
1件当り医療費	28,443円		25,688円	

○ 過年度分療養給付費負担金 82,297

平成20～25年度分療養給付費負担金の精算方法の見直しを行い再計算の結果、平成22年度分の精算追加分を広域連合に納付した。

諸支出金

○ 保険料還付金 3,569,787

平成25年度以前収入分の保険料において保険料額変更(減額)等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 83,100

特別徴収者の保険料額変更(減額)に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

簡易水道事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	522,840	1 総務費	41,231,655
2 使用料及び手数料	47,234,384	2 事業費	330,933,941
3 国庫支出金	60,026,000	1 業務費	39,542,294
4 繰入金	156,848,000	2 建設改良費	291,391,647
5 繰越金	16,013,195	3 公債費	101,722,282
6 諸収入	1,177,563	4 予備費	0
7 市債	212,200,000		
計	494,021,982	計	473,887,878
歳入歳出差引額			20,134,104
翌年度へ繰越すべき財源			8,760,000
実質収支額			11,374,104

総務費

- 一般職員給 38,753,405
- 朝見簡易水道一般経費 9,406
- 飯高簡易水道一般経費 2,468,844

事業費

- 朝見簡易水道管理事業費 4,108,868
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 2,083,536
 - ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,378,244
 - ・ その他経費 647,088
- 飯高簡易水道管理事業費 25,688,586
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 3,946,104
 - ・ 簡易水道施設機械警備、管理他委託料 7,768,008
 - ・ 営業関連業務民間委託負担金 3,005,600
 - ・ 浄水場、加圧ポンプ場等電気料金 3,581,226
 - ・ 簡易水道施設修繕料 3,319,920
 - ・ その他経費 1,229,590
 - ・ 水道用薬品代 962,118
 - ・ 遠方監視システム専用回線・電話使用料 1,876,020

- 上水道・簡易水道統合準備事業費 9,744,840

上水道事業との統合にかかる上水道・簡易水道統合準備事業において、飯高簡易水道施設の資産調査業務等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
飯高簡易水道資産 調査業務委託	資産調査 管路37km 資産位置調査 管路37km	4,020,840
飯高簡易水道資産 データ整備業務委託	資産位置情報データ整備 管路37km	1,530,360
水道施設管理 システム業務委託	配水管台帳データ作成 飯高管内 122.6km	4,193,640
	計	9,744,840

○ [繰越分]飯高簡易水道統合事業費 59,877,320

簡易水道再編推進整備にかかる統合波瀬簡易水道事業において、整備工事等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
波瀬外地内配水管 布設替工事	DIP (GX形) Φ100 L=1,675.5m Φ75 L=11.3m DIP (NS形) Φ100 L=22.2m SUS100A L=33.3m 舗装工 A=6,399㎡	59,877,320
計		59,877,320

○ 飯高簡易水道整備事業費 3,473,955

飯高簡易水道施設東又浄水場において、濁度計設置工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
東部簡易水道事業 東又浄水場 濁度計設置工事	浄水濁度計設置 1基	3,240,000
事務費	消耗品費、三重県自治体共同積算システム利用料	233,955
計		3,473,955

【工事の繰越】一般国道166号道路改良工事に伴う配水管布設替工事
契約額 7,782,480 変更見込額 977,520 繰越額 8,760,000

○ 飯高西部簡易水道施設更新事業費 228,040,372

簡易水道再編推進整備にかかる西部簡易水道事業において、整備工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
西部浄水場 取水口改修工事	ウォータースクリーンWSS-62型設置 1基	8,419,680
森地内 配水管布設替工事	配水管Φ25～Φ75 L=1,182.4m 水管橋 N=1橋 舗装工 3,910㎡	64,905,840
富永浄水場新設工事	導水管Φ75 L=80m 配水管Φ40 L=440m 敷地造成 1式 配水池7.0m×5.0m×2.0m 1式 普通沈殿池2.0m×8.8m×1.5m 1式 緩速ろ過池5.0m×4.3m×2.2m 1式	102,285,720
富永浄水場機械電気 計装設備工事	電気計装設備 1式 薬品注入設備 1式	48,060,000
富永浄水場機械電気 計装設備工事に伴う 積算施工管理業務委託	積算・施工管理 1式	4,320,000
事務費	消耗品費	49,132
計		228,040,372

公債費

○ 長期債償還元金 81,013,580

○ 長期債償還利子 20,708,702

※ 市債の状況

平成25年度末 現 在 高	平成26年度末 現 在 高	増減額
1,307,224,738	1,438,411,158	131,186,420

《施設の状況》

地区名	本庁管内	飯 高 管 内		
	朝見	東部	西部	統合波瀬
戸 数	300戸	913戸	950戸	242戸

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	555,444	1 総務費	23,202,776
2 使用料及び手数料	118,964,820	2 事業費	165,350,969
3 国庫支出金	12,224,000	1 業務費	124,372,439
4 県支出金	11,218,000	2 建設改良費	40,978,530
5 財産収入	281,638	3 公債費	59,294,408
6 繰入金	77,758,497		
7 繰越金	2,526,587		
8 市債	25,600,000		
計	249,128,986	計	247,848,153
歳入歳出差引額			1,280,833
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,280,833

総務費

- 一般職員給 16,886,568
- 一般管理経費 1,374,570
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 4,888,972 (平成26年度末現在高 92,035,501)
- 市町村整備型浄化槽基金利子積立金 52,666 (平成26年度末現在高 16,453,459)

事業費

- 施設維持管理事業費 124,372,439
- 合併浄化槽設置管理基数 2,098基

区 分	内 容		事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤	3,863,892
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	7,046,861
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	7,745,200
委託料		浄化槽清掃委託料	81,356,832
		浄化槽保守管理業務委託料	23,736,780
		浄化槽システムリプレース業務等委託料	591,300
使用料及び賃借料		浄化槽管理システム使用料	31,574
計			124,372,439

- 生活排水処理施設整備事業費 40,978,530

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	150,000		150,000
役務費	切手	19,650		19,650
工事請負費	5人槽 27基	26,147,880	26,147,880	
	7人槽 8基	9,131,400	9,131,400	
	10人槽 3基	5,529,600	5,529,600	
計		40,978,530	40,808,880	169,650

公債費

- 長期債償還元金 47,400,227
- 長期債償還利子 11,894,181

※ 市債の状況

平成25年度末 現 在 高	平成26年度末 現 在 高	増減額
729,086,758	707,286,531	△ 21,800,227

農業集落排水事業

○決算状況

(単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,032,621	1 総務費	4,619,035
2 繰入金	49,868,478	2 事業費	34,394,811
3 繰越金	45,931	3 公債費	28,058,478
4 諸収入	303,765		
計	67,250,795	計	67,072,324
歳 入 歳 出 差 引 額			178,471
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			178,471

(目) 一般管理費

- 一般職員給 3,991,695
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 598,340
- 各種団体等負担金 29,000

(目) 施設管理費

○小野地区施設維持管理費

(単位 円)

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,967,856		5,967,856
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 30日に1回	3,004,560	3,004,560	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	37,800	37,800	
計		9,334,696	3,366,840	5,967,856

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	10,200,571		10,200,571
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	5,066,280	5,066,280	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	71,850	71,850	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	160,704	160,704	
計		15,823,885	5,623,314	10,200,571

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係 る経常経費	5,453,638		5,453,638
須賀・川北クリーンセンター 汚水処理施設保守点検業務委 託	定期点検 14日に1回	3,624,480	3,624,480	
自家用電気工作物保安管理業 務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
計		9,236,230	3,782,592	5,453,638

(目) 元金

○長期債償還元金 20,189,390

(目) 利子

○長期債償還利子 7,869,088

市債の状況

平成25年度末 現 在 高	平成26年度末 現 在 高	増減額
333,767,032	313,577,642	△ 20,189,390

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	25,990,231	1 総務費	13,196,533
2 県支出金	888,000	2 公債費	14,981,145
3 財産収入	238,749		
4 繰越金	3,337,967		
計	30,454,947	計	28,177,678
歳入歳出差引額			2,277,269
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			2,277,269

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,932,000
- 一般管理経費 141,016
平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
- 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 11,113,517 (平成26年度末現在高 61,831,555)
- 各種団体等負担金 10,000 (三重県住環境整備事業推進協議会)

(目) 元金

- 長期債償還元金 12,693,603 (うち繰上償還元金 2件 2,004,912)

(目) 利子

- 長期債償還利子 2,287,542

※ 市債の状況

平成25年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増減額
60,022,639	47,329,036	△ 12,693,603

※ 貸付金の状況

平成25年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増減額
328,999,900	305,298,944	△ 23,700,956

※ 利子収入 2,289,275

ケーブルシステム事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	833,112	1 総務費	28,875,278
2 使用料及び手数料	21,510,402	2 事業費	56,633,436
3 繰入金	69,700,000	3 公債費	8,564,902
4 繰越金	1,028,206		
5 諸収入	2,129,152		
計	95,200,872	計	94,073,616
歳入歳出差引額			1,127,256
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,127,256

※ ケーブルシステム加入状況等(加入者数は平成27年3月末現在)

	加入者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,563件	21,279,402
過年度分		231,000
計	3,563件	21,510,402

(目) 一般管理費

- 一般職員給 28,832,498
ケーブルシステム職員の給与(5人)
- テレビ放送番組審議委員会事業費 42,780
放送番組審議会の開催(平成27年3月6日 出席委員6人)

(目) 運営費

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 56,633,436
市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウエーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。
制作本数

通常番組	100	本	1日18回のレポート放送 週2回更新
特集	39	本	松阪歴史探訪、いきいき健康情報 等
特別番組	14	本	陸前高田市現地研修、市長対談番組 等
市長定例記者会見	12	回	月1回
議会放送	64	回	生中継28回、録画放送36回
文字放送	437	件	36件/月

(目) 元金

- 長期債償還元金 8,310,415

(目) 利子

- 長期債償還利子 254,487

※市債の状況

平成25年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増減額
25,207,252	16,896,837	△ 8,310,415

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(H27.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基 金	現 金	142,834,736	557,303,421	700,138,157
	土地開発公社運用金	1,543,768,228	△276,524,932	1,267,243,296
	計	1,686,602,964	280,778,489	1,967,381,453
土 地	地 積	21,063.51	△3,009.01	18,054.50
	価 格	511,098,118	△278,030,610	233,067,508
合 計		2,197,701,082	2,747,879	2,200,448,961